商品のお問い合わせに関して

— 商品選びのご相談や、お買いあげ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談 —

- 新製品などの商品選びのご相談
- 各種ケーブルの接続などのご相談
- リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
- 内蔵チューナーのチャンネル設定
- 電子番組表 (ADAMS) の設定
- 録画／再生／削除等の基本操作

注）ネットワーク接続設定を除きます。

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

（一般回線からのご利用は）フリーダイヤル（通話料無料） **0120-96-3755**
（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

（携帯電話からのご利用は）ナビダイヤル（通話料有料） **0570-00-3755**
（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

月～土　10:00 ～ 20:00（当社指定休業日等を除く）
日曜日・祝日　10:00 ～ 16:00

— 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法 —

- ネットワークに関してのご相談
- 録画／編集などの高度な操作について
- その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料有料） **0570-00-0233**
（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

月～土　10:00 ～ 18:00（当社指定休業日等を除く）
日曜日・祝日　10:00 ～ 16:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
『http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/』

●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

愛情点検
★長年ご使用の HDD & HD DVD レコーダーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった	● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105−8001　東京都港区芝浦1−1−1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79500147
ⒽGX1D00001672

東芝 HDD&HD DVD レコーダー　取扱説明書　RD-A600/RD-A300

TOSHIBA

形名
RD-A600
RD-A300

東芝HDD&HD DVDレコーダー取扱説明書
▶ 操作編



●最初に➡導入・設定編の「安全上のご注意」をお読みください。
●「困ったときの解決法」は➡応用編 91 ページ～をご覧ください。

DOLBY DIGITAL PLUS　DOLBY TRUE HD　DOLBY DIGITAL STEREO CREATOR　dts Digital Surround　HDMI　VRS by Anchor Bay　SHARC PROCESSOR by Analog Devices
HD DVD　HD DVD R　HD DVD R DL
DVD RAM RAM4.7　DVD R/RW　DVD VIDEO　COMPACT disc DIGITAL AUDIO

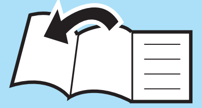
3

●このたびは東芝 HDD&HD DVD レコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めの HDD&HD DVD レコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス　http://room1048.jp/）

この取扱説明書について

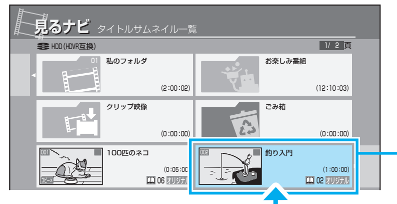
●操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。
本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

本書は、このページを開いて使用すると便利です。



説明文の例

2 方向ボタンで移動させる録画タイトルを選択し［クイックメニュー］を押す



説明文では、リモコンのボタンをイラストで表しています。
（お知らせ文などで、『　』で囲んで表している場合もあります。
例：『クイックメニュー』を押す。）

画面上で選択されている状態を青色で表しています。（実際のテレビ画面では黄色です。）



1 ［番組ナビ］を押す
2 【番組検索】を選び、（決定）を押す

画面上のボタンは【　】で囲んで表しています。

●この取扱説明書で使われているマーク

まめ知識
操作や機能についての参考情報です。

ワンポイント
知っておくと便利な情報です。

●難易度アイコン
操作するときの目安にしてください。

初級
基本の操作です。

中級
なれてきたら使ってみましょう。

上級
十分なれてから使うと、楽しみがさらに広がります。

使用できるディスクを表すマーク
マークが表示されていないときは、そのディスクが使用できないことを表します。

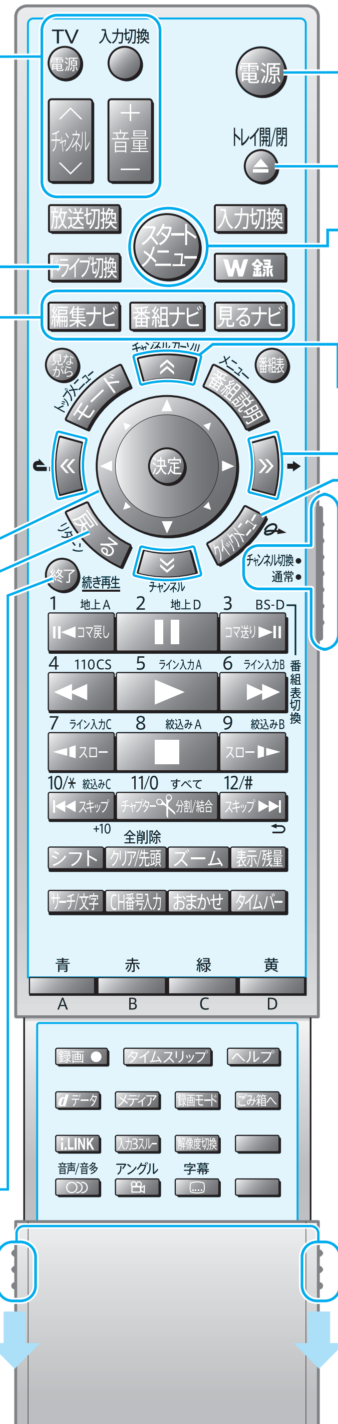
マーク	説明	マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク	DVD-RW (Videoモード)	Videoモードで使用しているDVD-RW
HD-R	HDVRモードで使用しているHD DVD-R	DVD-R (VRモード)	VRモードで使用しているDVD-R
DVD-RAM	DVD-RAM	DVD-R (Videoモード)	Videoモードで使用しているDVD-R
DVD-RW	DVD-RW	HD DVD ビデオ	HD DVDビデオディスク
DVD-R	DVD-R	DVDビデオ	DVDビデオディスク
DVD-RW (VRモード)	VRモードで使用しているDVD-RW	CD	音楽用CD

●この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
●特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
それらの用語については➡応用編 79 ページ～の用語解説をご覧ください。

リモコン

本書は、このページを開いた状態で、リモコン図を見ながらご覧いただくと便利です。

おもなリモコンのボタンについて説明しています。ここで説明されていないボタンについては➡15ページや各章の操作手順で説明しています。



TVボタン ➡導入・設定編7ページ
お使いのテレビを操作します。

ドライブ切換ボタン
録画したい先など、ドライブ（HDDまたはHD DVD）を切り換えます。

編集ナビ ➡138ページ
録画したタイトルを自分好みに編集／ダビングできます。

番組ナビ ➡58ページ
番組表を使った録画予約などの便利機能です。

見るナビ ➡109ページ
録画したタイトルを整理したり再生ができます。

方向ボタン
「▲／▼／◀／▶」を押して、画面上のカーソルを移動させて、項目を選びます。

決定ボタン
押すことで、内容を確定します。

戻るボタン
一つ前の画面に戻ります。

終了ボタン
各メニューやナビ画面を終了します。

電源ボタン
電源をオン／オフします。

トレイ開／閉ボタン
ディスクトレイを開閉します。

スタートメニュー ➡20ページ
基本操作をこのメニューから行なうことができます。

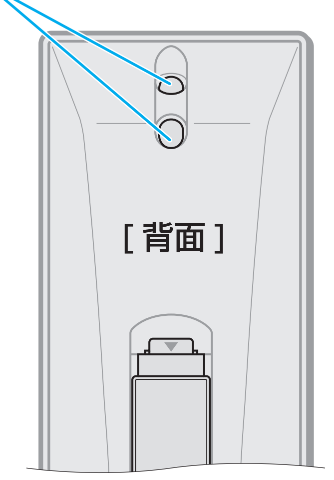
本機のチャンネル切換と、番組ナビなどでの画面切換に使います。

再生または見るナビ画面などのページ切換に使います。

クイックメニュー ➡4ページ
押したときに使える便利機能のメニューを表示します。

チャンネル切換／通常スイッチ ➡5ページ
通常の操作のときには、「通常」側にしておきます。
本機を通して番組を見ている場合、頻繁にチャンネルを切り換えたいときに、「チャンネル切換」側にして使用します。

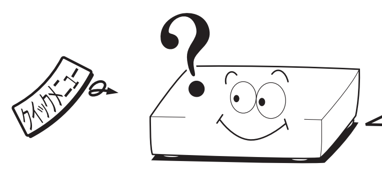
リモコン発光部
操作するとき、本体のリモコン受光部に向けます。発光部が2ヵ所あるので、リモコンを立てた状態でも操作できます。





※市販のHD DVDビデオディスク、またはDVDビデオディスクやCDの再生では、上記で説明している動作と異なることがあります。詳しくは➡115ページ、122ページをご覧ください。

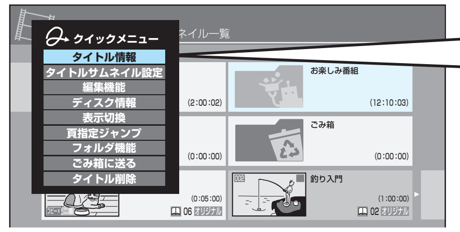
クイックメニューの使いかた



録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

を押す

例



クイックメニュー
録画や再生中、またはナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

方向ボタン(▲/▼)でお好みのメニューを選び、決定 を押す

画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

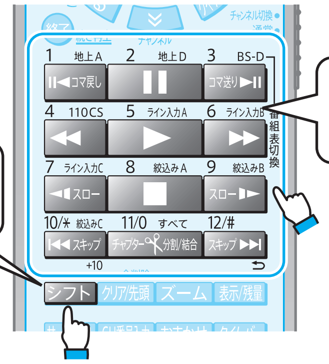
シフトボタンの使いかた

文字の全削除など、シフトボタンを押しながら使う機能があります。また、シフトを押しながら番号ボタンを押すと、数字を入力することもできます。

シフト を使うおもなケース

- タイトル再生時、1/20スキップやワンタッチスキップ／リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合
  →シフト を押しながら、目的の操作ボタンを押します。
- 文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。（➡23ページ）
- データ放送画面で、数字を入力するとき。（➡36ページ）

➡操作ボタンとして動作しているときに、番号ボタンとして使いたいときは…？

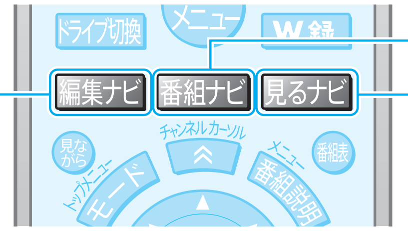




シフト の3回連打でシフトロック

シフト を押さなくても、押しているのと同じ状態になります。連続して番号を入力するときに便利です。
→無操作約1分で、シフトロックは解除されます。
手動で解除したいときは シフト を約3秒以上長押しします。

ナビボタンの使いかた



編集ナビ
録画した番組を編集したり、ダビングしたいときはここ！
※「かんたんダビング」は、スタートメニューからしか行けません。

番組ナビ
録画予約したいときはここ！

見るナビ
録画した番組を見るときはここ！

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、HDD&HD DVDレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&HD DVDレコーダー
形名	RD-A600またはRD-A300
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

上記以外で、転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル **0120-1048-41**（トウシバ ヨイ）
電話受付：365日・24時間受付
（※フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。）

電話で 24時間 365日 お応えします

※携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県） 044-543-0220（通話料がかかります）
西日本地区（上記以外） 06-6440-4411（通話料がかかります）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、初期導入などよく使われる機能に関する取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

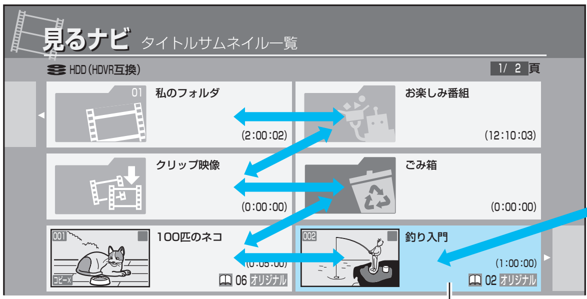
B-CASカードID番号記入欄

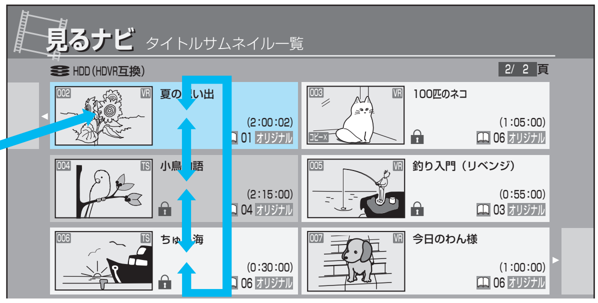
●下欄にB-CASカードのID番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

カーソルの動きについて

カーソルは方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で動かし、項目やメニューを設定するときは、(決定) を押します。

例）見るナビ　　　ページ 1　　　ページ 2





隣のページへ移動

選ばれている項目



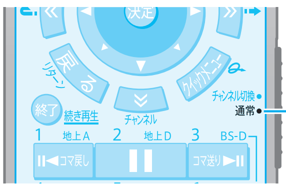
方向ボタン（◀/▶）で
カーソルは上記のように
動きます。



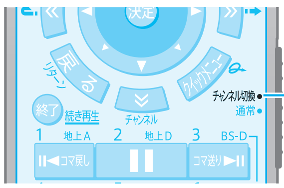
方向ボタン（▲/▼）で
カーソルは上記のように
動きます。

「チャンネル切換／通常」スイッチについて

リモコンの右側面にあるスイッチを、「チャンネル切換」側、または「通常」側にスライドさせて切り換えます。
通常の操作のときは、「通常」側にしておいてください。



「通常」側にする
通常はこちらにしておきます。数字を入力する画面が表示されたときは、一部画面を除いて、シフトボタンを押さずに数字を入力できます。



「チャンネル切換」側にする
本機を通して番組を見る場合、頻繁にチャンネルを切り換えるようなときに、こちらにします。

リモコンを使った文字の入力

本機では、一つのボタンに複数の文字が割り当てられています。携帯電話の文字入力などと同様に、ボタンを押すごとに下図のように文字が切り換わります。

リモコンボタン	漢字変換モード	半角英字モード
1 地上A（II◀コマ戻し）	あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	―――
2 地上D（II）	か→き→く→け→こ	a→b→c→A→B→C
3 BS-D（コマ送り▶II）	さ→し→す→せ→そ	d→e→f→D→E→F
4 110CS（◀◀）	た→ち→つ→て→と→っ	g→h→i→G→H→I
5 ライン入力A（▶）	な→に→ぬ→ね→の	j→k→l→J→K→L
6 ライン入力B（▶▶）	は→ひ→ふ→へ→ほ	m→n→o→M→N→O
7 ライン入力C（◀Iスロー）	ま→み→む→め→も	p→q→r→s→P→Q→R→S
8 絞込みA（■）	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	t→u→v→T→U→V
9 絞込みB（スローI▶）	ら→り→る→れ→ろ	w→x→y→z→W→X→Y→Z
11/0 すべて（チャプター分割/結合）	わ→を→ん→ゎ→、→。→ー→␣（スペース）	,→.→−→␣（スペース）

例：「あき」を入力する
1）[1 地上A II◀コマ戻し] を1回押す
2）[2 地上D II] を2回押す

■ 同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合

例：「かき」を入力する
1）[2 地上D II] を1回押す
2）[赤 B] を押して、カーソルを移動させる
3）[2 地上D II] を2回押す

※ 文字入力について、詳しくは➡22ページをご覧ください。

安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること” を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること” を示します。

*1： 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2： 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3： 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

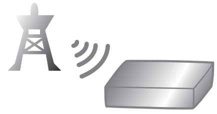
■ 図記号の例

図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁　止	“⃠” は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	“●” は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注　意	“△” は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

別冊（導入・設定編）の安全上のご注意を必ずお読みください。

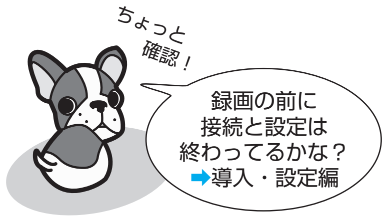
こんなことができます

録る

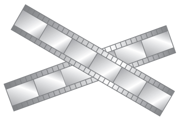


まずは番組を内蔵HDD（ハードディスク）に録画しよう！

番組を録画予約したい！➡68ページ
見ている番組をそのまま録画したい！



見る



タイトルやディスクを楽しもう！

録画した番組を見たい！
市販のHD DVDまたはDVDディスクを見たい！



録画して見終わった
番組をディスクに
保存しておきたい！

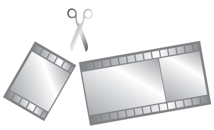




録画して見たけど、
これは保存しなくても
いいかなぁ…

見終わった番組を削除

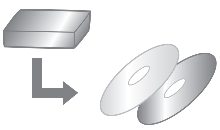
編集する



いらないシーン（CMなど）を区切るよ!

いらない部分と欲しい部分を区切りたい！➡チャプター編集（140ページ）
欲しいシーンだけを集めたい！➡プレイリスト作成（144ページ）

ダビングする



長期間保存したり、他のプレーヤーで再生できるよ!

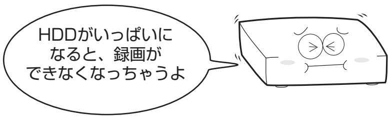
ディスクはどれを使えばいいの？➡ディスクの選びかた（153ページ）
ダビングの方法は？➡ダビングについて（151ページ）
他のDVDプレーヤーで再生するには？➡ファイナライズ（167ページ）

消す



見終わった番組やダビングした番組は、こまめに削除！

見終わった番組をすぐに削除➡110ページ
ごみ箱に移動して、まとめて削除➡130、131ページ
いらない番組をまとめて削除➡150ページ



もくじ

さらにくわしく探せる「目的別もくじ」（➡ 10 ページ）もあります。合わせてお使いください。

1章 はじめに

操作の前に知っておきたいことがらです。最初にご覧ください。

2章 番組を楽しむ

まず、本機で各テレビ放送を選局してみましょう。

3章 録画の前に

必ずお読みください。

4章 番組表と録画予約

好きな番組を、番組表でかんたんに録画予約。
（事前に番組表のデータ受信を済ませましょう。→導入・設定編）

5章 録画と再生

録画した内容や市販のディスクを再生するときは、こちらをご覧ください。

6章 編集とダビング

たいせつな映像はディスクに保存しましょう。

7章 ライブラリ

どのディスクにどの内容が入っているかが検索できるデータベースです。

8章 その他

参考となる技術情報とお知らせ事項です。各章の説明本文と合わせてご覧ください。

もくじ(つづき)

目的別もくじ

再生

編集

文字

スカパー！チューナー

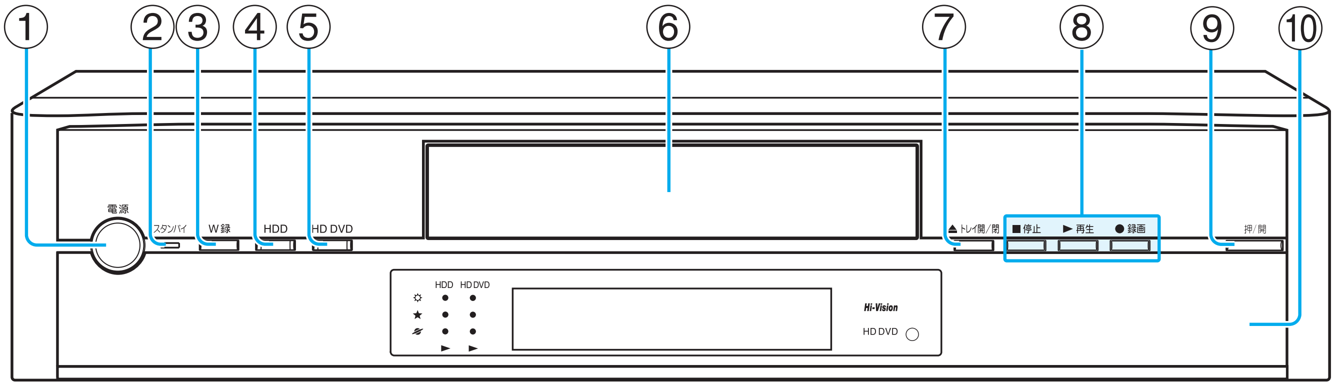
その他

録画やダビングするときの用語がよくわからない

各部の名前

詳しくは➡のページをご覧ください。

前面



① **電源ボタン ➡ 18 ページ**
本機の電源を入／待機にします。
電源が入ると、インジケーターが点灯します。

② **スタンバイインジケーター ➡ 18 ページ**
電源が待機状態になると、点灯します。

③ **W 録ボタン**
くり返し押して、「☼（TS 1)」、「★（RE)」または「〄（TS2)」を切り換えます。

④ **HDD ボタン／インジケーター**
内蔵 HDD を操作するときに、ボタンを押して点灯させます。

⑤ **HD DVD ボタン／インジケーター**
トレイの中のディスクを操作するときに、ボタンを押して点灯させます。

⑥ **ディスクトレイ ➡ 19 ページ**
HD DVD ドライブに、本機に対応するディスクを入れます。
対応するディスクに関しては➡ 46、114 ページをご覧ください。

⑦ **トレイ開／閉ボタン (▲) ➡ 19 ページ**
ディスクトレイを開閉します。

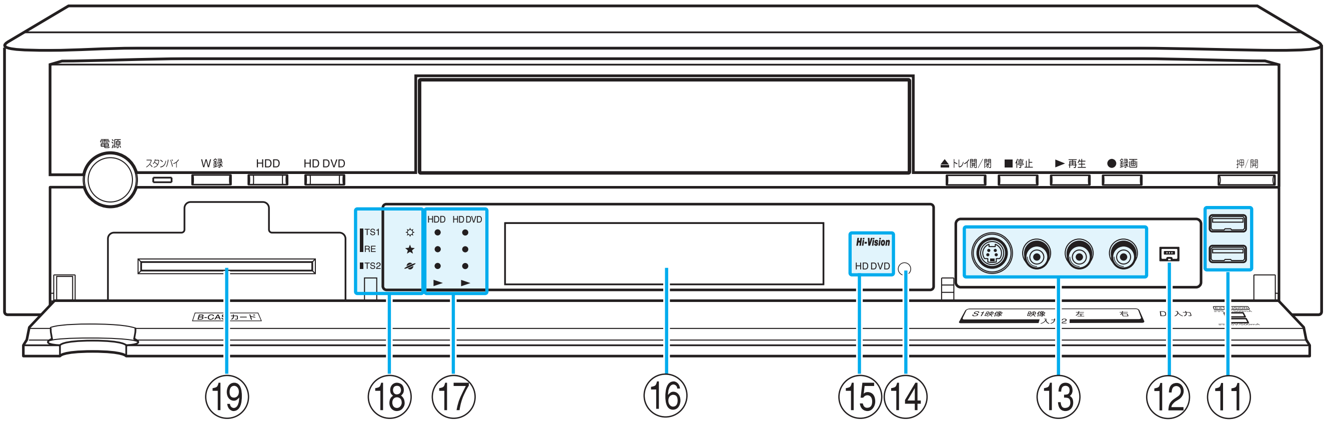
⑧ **停止ボタン (■) ➡ 101、110、115 ページ**
再生や録画を停止します。

再生ボタン (▶) ➡ 115 ページ
再生を開始します。

録画ボタン (●) ➡ 101 ページ
録画を開始します。

⑨ **押／開ボタン**
⑩の前面扉を開けます。

⑩ **前面扉**
⑨の押／開ボタンを押すと、開きます。



⑪ **EXTENSION 端子**
➡ 24、123、導入・設定編 87 ページ
パソコン（DOS/V（Windows 搭載）機）などの USB キーボードや、本機対応 Bluetooth™ 通信機器などを接続します。

⑫ **DV 入力端子** ➡ 103 ページ
デジタルビデオカメラなどからの映像・音声をダビングするときに使います。

⑬ **入力 2 端子** ➡ 103 ページ
カメラ一体型ビデオなどの外部機器から映像・音声をダビングするときに使います。

⑭ **リモコン受光部** ➡導入・設定編 8 ページ

⑮ ***Hi-Vision* インジケーター**
現在選ばれている（視聴中・再生中・録画中）の映像の解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）の場合に点灯します。

HD DVD インジケーター
HD DVD ドライブに HD DVD ディスクが入っているときに点灯します。

⑯ **表示窓** ➡ 16 ページ

⑰ **HDD ／ HD DVD インジケーター**

HDD：④の HDD ボタンを押して内蔵 HDD 側が選ばれている時に、録画や再生中は●または ▶ が点灯し、ダビング中は点滅します。
- ☼ ●：内蔵 HDD 側でデジタル放送を TS1 で録画中
- ★ ●：内蔵 HDD 側で VR 録画中
- ≈ ●：内蔵 HDD 側でデジタル放送を TS2 で録画中
- ▶：内蔵 HDD 側で再生中

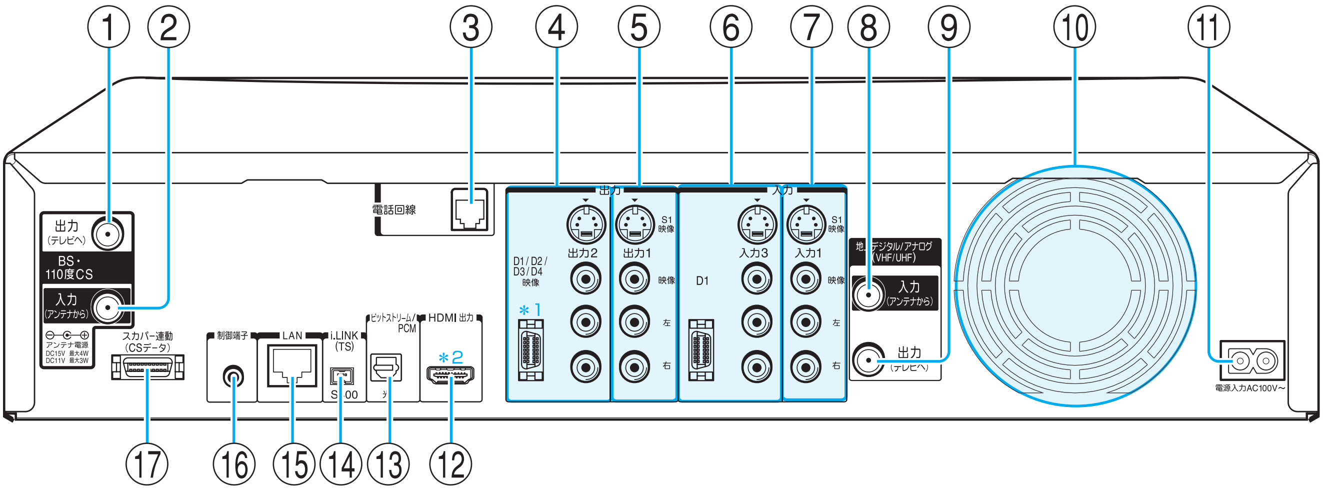
HD DVD：⑤の HD DVD ボタンを押して HD DVD 側が選ばれている時に、録画や再生中は●または ▶ が点灯し、ダビング中は点滅します。
- ☼ ●：HD DVD 側でデジタル放送を TS1 で録画中（HD DVD 側で TS 録画できるのは、HD-R のみです。）
- ★ ●：HD DVD 側で VR 録画中（HD-R には RE での直接録画はできません。DVD ディスクに録画中のときに点灯します。）
- ≈ ●：HD DVD 側でデジタル放送を TS2 で録画中
- ▶：HD DVD 側で再生中

⑱ **W 録インジケーター**
現在選択されている TS1、RE または TS2 が点灯します。

⑲ **B-CAS カードスロット** ➡導入・設定編 18 ページ
付属の B-CAS カードを挿入します。

各部の名前(つづき)

背面



① **BS・110 度 CS アンテナ入力端子**
➡導入・設定編 12、13 ページ
BS・110 度 CS アンテナから出ているアンテナ線(75 Ω同軸ケーブル)を接続します。

② **BS・110 度 CS アンテナ出力端子**
➡導入・設定編 12、13 ページ
アンテナ線(75 Ω同軸ケーブル)で、本機と BS・110 度 CS 対応のチューナーやテレビの BS・110 度 CS アンテナ入力端子と接続します。

③ **電話回線端子 ➡導入・設定編 45 ページ**
付属の電話線を接続します。

④ **出力 2 端子 ➡導入・設定編 15 ページ**
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。
接続するテレビやモニターに D1/D2/D3/D4 端子があるときは、「**D1/D2/D3/D4 映像出力端子**＊1」を使って接続することをおすすめします。

⑤ **出力 1 端子 ➡導入・設定編 15 ページ**
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑥ **入力3端子 ➡導入・設定編 42 ページ**
BS デジタルチューナー、スカパー!チューナーなどの外部機器に接続します。BS デジタルのワイド放送を録画するには、S1 または入力3 D1 端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や、映像端子(黄)で接続している場合は正しく動作しません。

⑦ **入力 1 端子 ➡ 103 ページ**
他のビデオデッキ、カメラ一体型ビデオなどの外部機器からの映像・音声入力と接続します。

⑧ **地上デジタル / アナログ(VHF/UHF)入力端子**
➡導入・設定編 10、11 ページ
テレビまたは UHF アンテナから出ているアンテナ線(75 Ω同軸ケーブル)を接続します。

⑨ **地上デジタル/アナログ(VHF/UHF)出力端子**
➡導入・設定編 10、11 ページ
アンテナ線(75 Ω同軸ケーブル)で、地上放送対応のチューナーやテレビのアンテナ入力端子と接続します。

⑩ **冷却用ファン**
通風孔をふさがないでください。

⑪ **電源入力端子 ➡導入・設定編 18 ページ**
付属の電源コードを接続します。

⑫ **HDMI 出力端子 ➡導入・設定編 14 ページ**
テレビやモニターに映像/音声信号を出力します。
テレビやモニターに HDMI 端子があるとき、または HDMI 端子と D1/D2/D3/D4 端子の両方があるときは、「**HDMI 端子**＊2」を使って接続することをおすすめします。

⑬ **ビットストリーム/ PCM(光)端子**
➡導入・設定編 40 ページ
デジタル音声信号を出力します。
デコーダ内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。

⑭ **i.LINK(TS)端子➡導入・設定編 43 ページ**
D-VHS ビデオデッキまたは RD シリーズの i.LINK 端子と接続します。

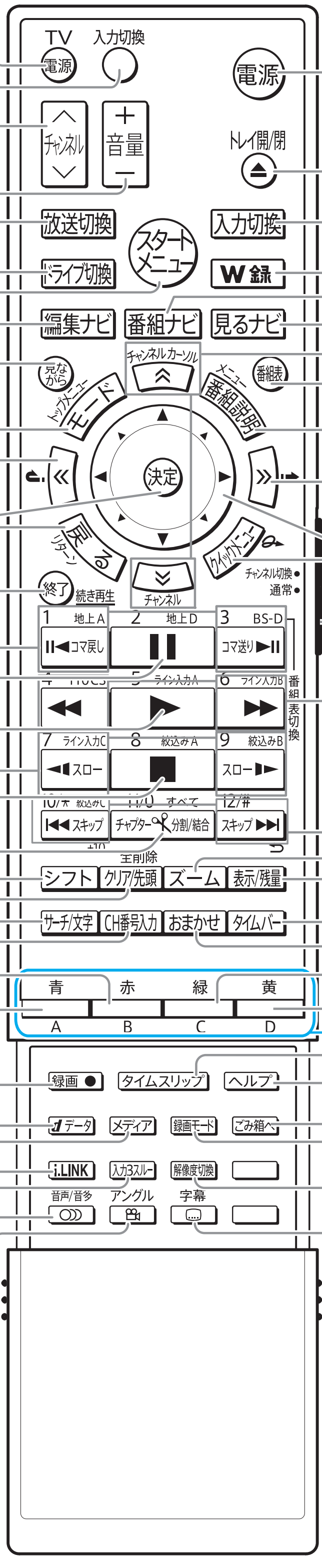
⑮ **LAN 端子**
➡導入・設定編 44 ページ、➡応用編 14 ページ
パソコンやネットワーク接続環境などと接続します。

⑯ **制御端子**
将来機能のための端子です。

⑰ **スカパー連動(CS データ)端子**
➡導入・設定編 42 ページ
スカパー!チューナーの CS データ端子と接続します。

リモコン

TV 電源 ボタン➡導入・設定編 7 ページ
TV 入力切換 ボタン➡導入・設定編 7 ページ
TV チャンネル ボタン➡導入・設定編 7 ページ
TV 音量 ボタン➡導入・設定編 7 ページ
放送切換 ボタン➡34、101 ページ
ドライブ切換 ボタン➡100、109 ページ
スタートメニュー ボタン➡20 ページ
編集ナビ ボタン➡138 ページ
見ながら ボタン➡32 ページ
モード／トップメニュー *1 ボタン ➡58、109、117、138 ページ
左ページ／ワンタッチリプレイ ボタン ➡60、61、118 ページ
決定 ボタン➡3 ページ
戻る／リターン *1 ボタン➡26、119、120 ページ
終了／続き再生 *3 ボタン➡導入・設定編 48 ページ／ ➡123 ページ
コマ戻し、コマ送り ボタン➡118 ページ
一時停止 ボタン➡101、110、115 ページ
再生 ボタン➡115 ページ
スロー ボタン➡118 ページ
停止 ボタン➡101、110、115 ページ
チャプター分割／結合 ボタン➡110、140 ページ
シフト ボタン➡4 ページ
クリア／先頭／全削除 *3 ボタン➡23、61 ページ
サーチ／文字 ボタン➡121 ページ
CH 番号入力 ボタン➡35 ページ
赤／ B ボタン➡22、58、162 ページ
青／ A ボタン➡22、58 ページ
録画 ボタン➡101 ページ
データ ボタン➡36 ページ
メディア ボタン➡34 ページ
i.LINK ボタン➡127 ページ
入力３スルー ボタン➡18 ページ
音声／音多 ボタン➡36、116、119 ページ
アングル ボタン➡37、115 ページ



電源 ボタン➡18 ページ
トレイ開／閉 ボタン➡19 ページ
入力切換 ボタン➡104 ページ
W 録 ボタン➡43、44、100 ページ
番組ナビ ボタン➡58 ページ
見るナビ ボタン➡109 ページ
チャンネル切換／上下ページ ボタン ➡35、59、60 ページ
番組表 ボタン➡60 ページ
番組説明／メニュー *1 ボタン➡26 ページ
右ページ／ワンタッチスキップ ボタン ➡60、61、118 ページ
方向 ボタン➡3 ページ
クイックメニュー ボタン➡4 ページ
チャンネル切換／通常 スイッチ➡5 ページ
早戻し／早送り ボタン➡118 ページ
スキップ ボタン➡118 ページ
ズーム ボタン➡119 ページ
表示／残量 ボタン➡27 ページ
タイムバー ボタン➡27 ページ
おまかせ ボタン➡121 ページ
緑／ C ボタン➡22、60 ページ
黄／ D ボタン➡21、22 ページ
*2
タイムスリップ ボタン➡126 ページ
ヘルプ *4 ボタン
ごみ箱へ ボタン➡130 ページ
録画モード ボタン➡53、100 ページ
解像度切換 ボタン➡導入・設定編 39 ページ
字幕 ボタン➡36、116 ページ

*1 市販のHD DVDまたはDVDビデオディスクやファイナライズ済のDVD-R/RW（Videoモード）ディスク挿入時で、HD DVDドライブが選択されているときは、それぞれ『トップメニュー』『メニュー』『リターン』として動作します。

リターンボタンについて
市販のHD DVDまたはDVDビデオディスクなどで指定された画面に戻ります。ディスク側の説明書もご覧ください。

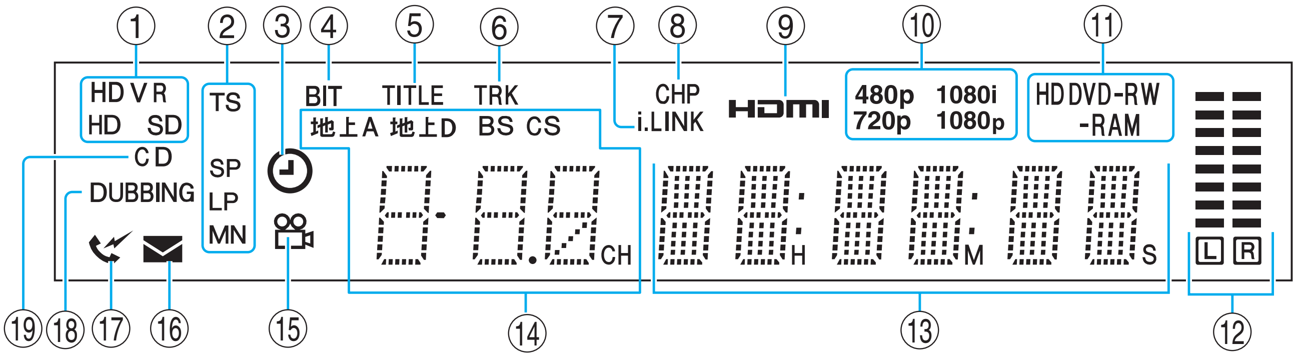
*2 シフト を押しながら各ボタンを押すと、テレビ側の放送切換として機能します。（対応していないテレビもあります。）詳しくは、➡導入・設定編8ページをご覧ください。

*3 シフト を押しながら各ボタンを押すと、機能します。

*4 ヘルプボタンについて
リモコンのボタンや、操作についての説明などを見ることができます。

各部の名前(つづき)

表示窓



① **録画方式表示** ➡ 50、53 ページ
現在選ばれている録画方式が点灯します。(再生時にも点灯します。)
- V ：Video モード
- HDV：HDVideo モード
- VR ：VR モード
- HDVR：HDVR モード
- HD ：TS 画質で解像度が HD(デジタルハイビジョン画質)
- SD ：TS 画質で解像度が SD(デジタル標準画質)

② **録画モード表示** ➡ 53 ページ
現在選ばれている画質モードが点灯します。**TS**(トランスポート・ストリーム＝HD/SD 画質)／**MN**(マニュアル＝任意)／**SP**(スタンダード・プレイ＝標準)／**LP**(ロング・プレイ＝長時間)／AT のときは「MN」「SP」「LP」が同時に点灯します。

③ **録画予約アイコン表示**
録画予約があるときに点灯します。

④ **ビットレート表示**
[録画モード] を押して SP や LP など録画モードを切り換えるときに点灯します。

⑤ **タイトル表示**
タイトル番号を表示しているときに点灯します。

⑥ **トラック表示**
トラック番号を表示しているときに点灯します。

⑦ **i.LINK 表示** ➡導入・設定編 43 ページ
i.LINK 接続が行なわれているときに点灯します。

⑧ **チャプター表示**
チャプター番号を表示しているときに点灯します。

⑨ **HDMI 表示** ➡導入・設定編 14 ページ
HDMI 機器とのリンクが確立している場合に点灯します。

⑩ **D 出力表示** ➡導入・設定編 39 ページ
D 端子／HDMI の出力解像度が表示されます。
消灯(480i)=D1/480p=D2/1080i=D3/720p=D4/1080p=D5 ※
※ 1080p(D5)は HDMI のみ

⑪ **ディスク表示**
ディスクトレイに入っているディスクの種類が点灯します。

⑫ **音声出力レベルメーター**
音声の出力レベルを表示します。
L＋R ：ステレオおよび二重放送(主＋副)
L ：左チャンネル(主音声)
R ：右チャンネル(副音声)
L、R 消灯：モノラル
レベルメーター表示はあくまでも目安であり、正確に音量を表示するものではありません。

⑬ **マルチ表示**
現在の時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。

⑭ **チャンネル表示**
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号などを表示します。

⑮ **アングルアイコン表示** ➡ 37、115 ページ
マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。

⑯ **お知らせインジケーター** ➡応用編 68 ページ
未読のデジタル放送のお知らせ(放送局からのお知らせ／本機に関するお知らせ)があるときに点灯します。

⑰ **通信インジケーター**
電話回線を使用中のときに点灯します。

⑱ **ダビング表示**
番組のコピーまたは移動中に点灯します。

⑲ **CD 表示**
ディスクトレイに CD が入っているときに点灯します。

■ 表示窓を切り換える

[表示/残量] チャンネル表示、タイトル番号など、それぞれの表示をリモコンの『表示／残量』ボタンで切り換えます。ディスクや録画されている状態によって表示が切り換わらないことや初期状態に戻ったり、切り換わり方が異なることがあります。

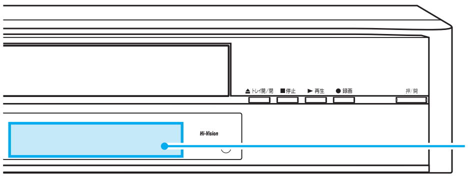
■ 表示窓の明るさを変えるには

リモコンの『表示／残量』ボタンを約 3 秒以上押し続けるたびに表示窓の明るさが切り換わります。

[表示/残量] 普通の明るさ ⟶ 減光 ⟶ 消灯 (⟶ 普通の明るさ)

- 電源を入れ直すと、消灯の設定は解除されます。(減光の設定は解除されません。)

エラー表示／メッセージについて



本体表示窓

本体表示窓や、接続したテレビ画面またはモニターに、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。ここでは、おもなメッセージやエラー表示について説明します。

本体表示窓のエラー表示／メッセージについて

■特定の操作を行なえば、消すことができます。	
ALERT	テレビ画面に何らかの警告メッセージが表示されています。 →テレビ画面を確認してみてください。（詳しくは➡応用編101ページをご覧ください。）
MONI	入力3スルー機能を使っているときに表示されます。 →解除するには、リモコンの 入力3スルー を押してください。（➡18ページ）
I-MONI	i.LINK接続している状態で、i.LINK を押すと表示されます。 →解除するには、リモコンの i.LINK を押してください。（➡127ページ）
LOCK	トレイロック中であることを示します。 →トレイロックを解除するとUNLOCKと表示されます。（➡19ページ）
H-ID-1～H-ID4	HDMI接続時のエラーです。 →HDMIケーブルの抜き差し、本機あるいは接続機器の電源の入れなおしなどをお試しください。
■本機での内部処理が終了すれば消えます。しばらくお待ちください。	
UPDATE	ソフトウェアバージョンアップ中です。
WAIT	電源投入時などの、本機内部での動作処理中です。
■ 表示/残量 を押すと、エラー表示が消えます。	
ERR-05	ソフトウェアダウンロード／バージョンアップ失敗を示します。
■ 本体内部に異常があります。	
ER70XX ERT001、ERT002	本体内部異常のエラーです。 →速やかに修理をご用命ください。（➡193ページ）
ERT003	本機内部温度のエラーです。 →使用条件（温度：5℃～35℃）内でお使いいただいているか、ご確認ください。

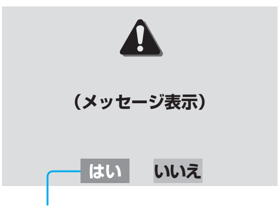
※リモコンや本体での操作を受け付けない場合には、性急に電源プラグを抜いたりしないでください。本体の電源ボタンを押し続けると強制的に電源を切ることができます。（➡応用編100ページ）
※電源が入ったまま電源プラグを抜いたりすると、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源をお切りください。

頻繁にエラーが表示されたり、上記の操作をしてもエラー表示が消えないときは

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性など様々な可能性が考えられます。状況の確認を含め、「RDシリーズサポートダイヤル」または「東芝DVDインフォメーションセンター」にご相談ください。（➡裏表紙）
ご依頼の際には、エラー番号などを詳しくお知らせください。

テレビ画面やモニターにメッセージ画面が現れたら

操作中、接続したテレビ画面やモニターにメッセージ画面が表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。詳しくは、➡応用編 101 ページをご覧ください。



選択項目が二つ

方向ボタン（◄/►）でどちらかを選んだあと、決定 を押してください。
メッセージ画面が消えます。



選択項目が一つ

内容を確認したら 決定 を押してください。
メッセージ画面が消えます。



選択項目なし

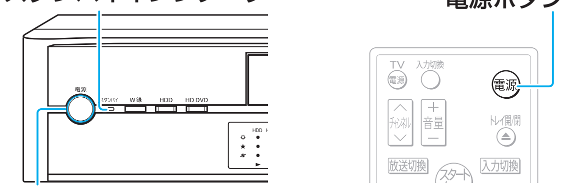
自動的に消えます。

電源を入れる／ディスクを入れる

電源を入れる

・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

1 本体の 電源 または 電源 を押す



電源がはいると、本体のスタンバイインジケーター（赤／待機状態）が消え、電源インジケーター（青／電源入り状態）が点灯します。
しばらくすると接続したテレビやモニターなどの画面右上に「読込み中」アイコンが表示され、本機が使えるまでの準備をしていますので、しばらくお待ちください。



起動・ディスクの読み込み・録画終了時に表示されます。

「読込み中」アイコンが消えると準備完了です。

お知らせ

- お買い上げ後、はじめて本機の電源を入れたときには、はじめての設定画面が表示されます。設定順序にしたがって、必要な設定を行なってください。
- 本体表示窓に「WAIT」と表示される場合は、本機内部で動作処理中です。起動するまでしばらくお待ちください。

電源を切る

本体の 電源 またはリモコンの 電源 を押します。
画面右上に「処理中」のアイコンが表示され、電源が切れて待機状態になります（電源インジケーターが消え、スタンバイインジケーターが点灯します）。

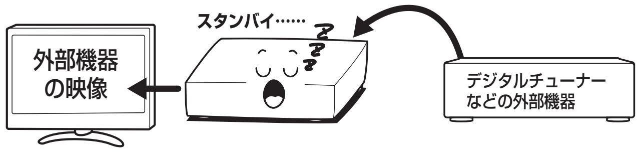


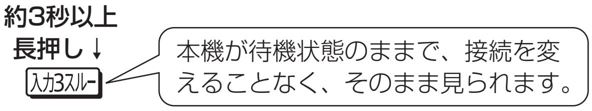
ディスクの取出し・終了時に表示されます。

本機を通してテレビを見る

本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに出ています。
番組の選局のしかたについては➡ 32、34 ページをご覧ください。

本機の電源を入れずに、外部機器の映像を楽しむ（入力３スルー）



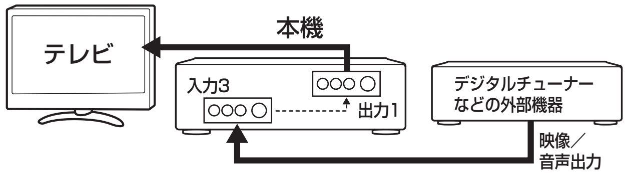


デジタルチューナーなどの外部機器を本機背面の入力３端子に接続していると、本機の電源を切った状態（待機状態）でもリモコンの 入力3スルー を長押しすることで、外部機器からの番組が見られます。

- 番組選局は、外部チューナー側のチャンネル切換えで行なってください。
- 本機が電源入りの状態で、この機能が働いているときは、本体表示窓に「MONI」が表示されます。
- 入力３スルー機能を解除するには、もう一度 入力3スルー を押します。

接続

接続例は、➡導入・設定編 41、42 ページをご覧ください。



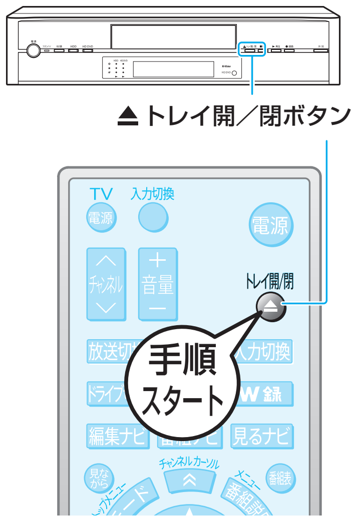
- デジタルチューナーなどの外部機器を本機背面の入力３端子に接続する
- 出力１端子とテレビを接続する
- 本機入力３端子（S 端子）と外部機器を接続した場合は、必ず本機出力１端子（S 端子）とテレビを接続する
- 本機入力３端子（映像／黄）と外部機器を接続した場合は、必ず本機出力１端子（映像／黄）とテレビを接続する

入力３端子と出力１端子の接続端子の種類が異なると、本機能が働きませんのでご注意ください。

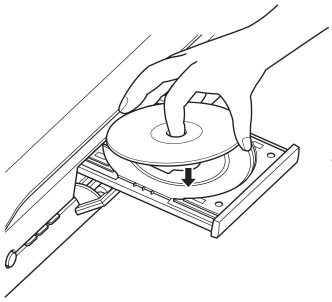
お知らせ

- 入力３の D1 端子からの映像は、この機能が働きません。
- 『入力３スルー』を押してこの機能を使うと、本機から「カチッ」と音がしますが、これは異常ではありません。
- 本機に接続された外部機器の状態や本機の動作状態によっては、入力３スルー機能を使うとノイズがはいったり、音量の低下がおこったりすることがあります。そのため録画をするときは、入力３スルー機能を使わないでください。

ディスクを入れる

1 

本体の [▲トレイ開/閉] またはリモコン右上側にある [トレイ開/閉] を押す



ラベル面を上にして、内側の溝に合わせて置きます。

ディスクを入れたら本体の「▲ トレイ開／閉」または、リモコンの『トレイ開／閉』を押してトレイをとじます。



トレイの引出し時に表示されます。



トレイの収納時に表示されます。

ディスクトレイをロックする（トレイロック機能）

お子様のいたずら防止など、意図しない操作でディスクトレイが開かないようにロックできます。

本体の [■停止] を押しながら、リモコンの [2 地上D II] を押す

- ロックを解除するときも、停止中に本体の [■停止] を押しながら、[2 地上D II] を押します。
  電源を切ると、ロックは解除されます。

お知らせ

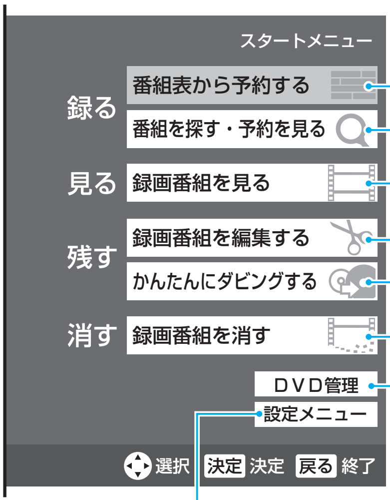
- ディスクトレイの出し入れは、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。また動いているディスクトレイに力を加えないでください。故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに置かないでください。
- ディスクトレイを上から強く押したり、ディスク以外のものをのせないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイが閉まる途中で止まった場合、保護機能によって自動的にもう一度出てきます。止まった状態で無理に閉めようとすると、破損することがありますのでご注意ください。
- 万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体の「▲トレイ開／閉」またはリモコンの『トレイ開／閉』を押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の ➡ 193 ページに記載の「東芝家電修理ご相談センター」までご相談ください。
- 本機で使用したときに異常を示すメッセージが出るディスクを、本機以外の機器で録画／再生すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますのでご注意ください。（ディスクを初期化して正常な状態に戻した場合は問題なく使用できます。）

スタートメニューについて

スタートメニューには、よく使う機能を集めてあります。何かを始めたいときは、まずスタートメニューを表示してみましょう。

1 （スタートメニュー）を押す

「スタートメニュー」画面が表示されます。



「番組表」画面が表示され、録画したい番組を選び、録画予約できます。(➡60 ページ)

「番組ナビ」画面が表示され、検索や録画予約を確認したり、おまかせ自動録画などを設定できます。(➡58 ページ)

「見るナビ」画面が表示され、録画したタイトルを再生できます。(➡109 ページ)

「編集ナビ」画面が表示され、チャプターやプレイリストを編集したり、高度な設定でダビングできます。(➡138 ページ)

「かんたんダビング」画面が表示され、録画したタイトルなどを簡単にダビングできます。(➡156 ページ)

「編集ナビ」の「一括削除」画面が表示され、タイトルやチャプターをまとめて削除できます。(➡150 ページ)

いらないタイトルをまとめて削除！

HD-R、DVD-RAM/R/RW ディスクの初期化(➡54 ページ)や、録画したディスクを DVD ファイナライズ処理(➡167 ページ)できます。

「設定メニュー」画面が表示されます。(➡応用編 56 ページ)

2 方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、（決定）を押す



選んだ画面が表示されます。

3 終了するときは、（戻る）を押す

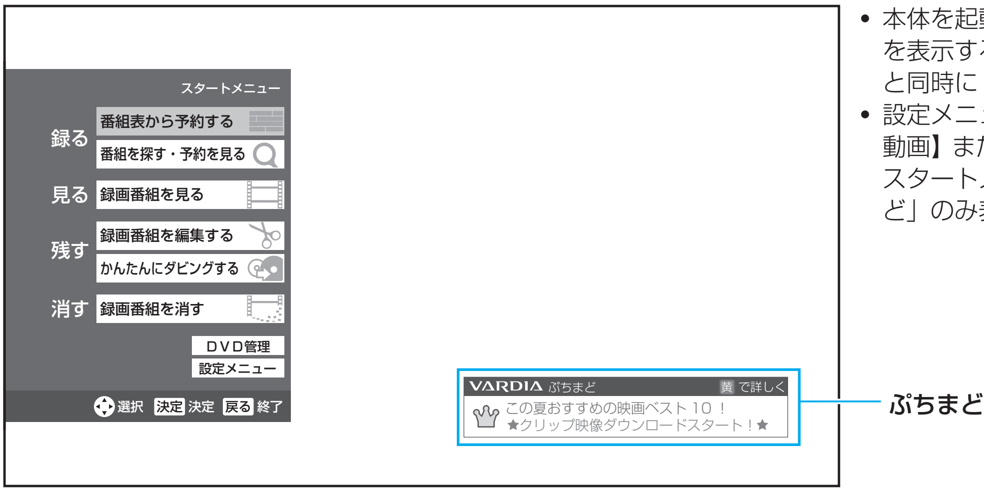
お知らせ

- 本機の電源を入れたときに「スタートメニュー」画面を表示させたくないときは、【設定メニュー】の【操作・表示設定】-【画面表示設定】-【スタートアップ】で【入：動画】または【切】に設定します。
- TV お好み再生中や追っかけ再生中、ダビング中などは、「スタートメニュー」画面が表示されない場合があります。

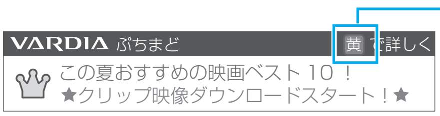
ぷちまどについて

本機からお知らせしたい情報があるときに、「ぷちまど」が表示されます。
本機のネットワーク機能を利用している状態で、番組表のデータ取得先を【iNET】にしているとき、または「おすすめサービス設定」画面で【利用する】を選んでいるときに、本機を起動したり、(スタートメニュー) を押したりすることで表示されます。

（例）：スタートメニューと同時に表示される場合



- 本体を起動するときに「スタートメニュー」を表示する場合は、「スタートメニュー」と同時に「ぷちまど」を表示します。
- 設定メニューの【スタートアップ】で【入：動画】または【切】を設定している場合は、スタートメニューは表示されず、「ぷちまど」のみ表示されます。



(黄) を押すと、詳しい情報を見ることができます。
詳しい情報を表示すると、その「ぷちまど」は表示されなくなります。
「ぷちまど」の表示を消したい場合は、(終了) または (戻る) を押したり、見るナビや番組ナビなどを表示すると、消すことができます。

■「ぷちまど」を表示させたくないときは…

「おすすめサービス設定」画面で【利用しない】を選び、番組表のデータ取得先を【ADAMS】または【しない】に設定します。

お知らせ

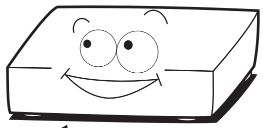
- 「ぷちまど」は、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。予めご了承ください。

文字を入力する

本機では、録画した番組のタイトル名を変更する場合などに、文字入力画面が表示されます。ここでは文字入力のしかたをご紹介します。

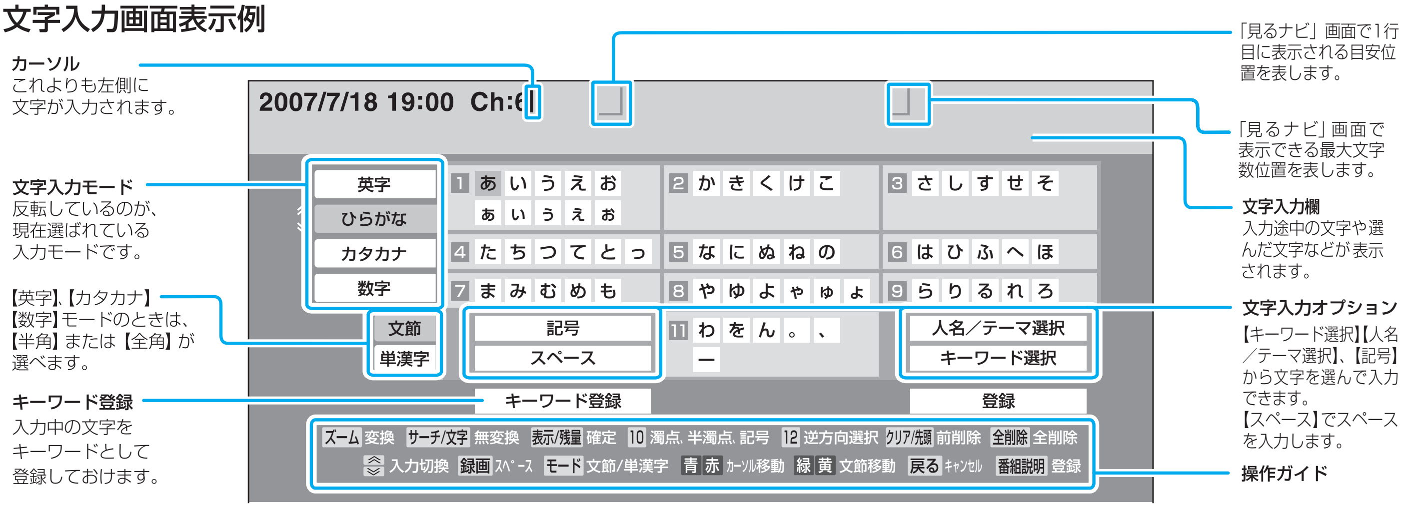


録画した番組のタイトル名を変更したいんだけど、そんなときはどうすればいいの？



ディスク名やタイトル名・チャプター名を画面上の文字入力画面から入力できます。
本機にパソコンなど（DOS/V（Windows搭載）のパソコン対応品）でお使いのUSBキーボードを接続すれば、キーボードを使って文字を入力することができます。➡24ページ
また、「ネットdeナビ」がご使用できる環境の場合、さらに手軽に文字の入力ができます。詳しくは➡応用編32、44ページをご覧ください。

文字入力画面表示例



リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。

- 方向ボタンで選び、(決定)を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す
（たとえば、ひらがなモードでリモコンの [1] を押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。）

そのほかに使うボタンは画面下部の操作ガイドでお知らせします。

例

- [青 A]／[赤 B]：左右にカーソルの位置を移動します。
- [全削除 クリア/先頭]：カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
- [シフト]＋[全削除 クリア/先頭]：入力欄にある文字を、すべて削除します。
- [チャンネルカーソル ︿]／[﹀ チャンネル]：入力するモードを切り換えます。
- [戻る リターン]：文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
- [緑 C]／[黄 D]：変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
- [ズーム]：ひらがなを漢字に変換します。
- [サーチ/文字]：ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
- [表示/残量]：変換した漢字を決定します。
- [10/✻ 絞込みC スキップ +10]：入力した文字を濁点、半濁点文字にしたり大文字、小文字に変換します。

文字入力モードを切り換える

文字を入力する前に、[チャンネルカーソル ︿]／[﹀ チャンネル] を押して、入力モードを選びます。
選べるモードは以下の四つです。

【英字】：
アルファベットや数字を入力できます。

【ひらがな】：
ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。

【カタカナ】：
カタカナを入力できます。

【数字】：
数字を入力できます。

お知らせ

- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、方向ボタンで選び、『決定』を押しても切り換えられます。

文字を入力する

例：「ライブtops」を入力する

1 [チャンネルカーソル ︽] ／ [︾ チャンネル] を押して、入力モードを選ぶ

カタカナモードを選びます。

2 番号ボタンで文字を選び、入力する

[9]→[1]→[1]→[6]→[6]→[6]→[10/＊] の順にボタンを押します。

3 [チャンネルカーソル ︽] ／ [︾ チャンネル] を押して英字モードに切り換えて、手順２の要領で文字を選ぶ

[8]→[6]→[6]→[6]→[7]→[赤 B]→[7]→[7]→[7]→[7] の順にボタンを押します。

さらに文字を追加する場合は、1、2の手順をくり返します。

4 文字入力が終わったら、方向ボタンで【登録】を選び (決定) を押す

[メニュー 番組説明] を押しても登録できます。

画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

■文字入力オプションについて

本機に登録してある「キーワード」やダウンロードした番組データの人名から選んで入力できます。
方向ボタンで選び、(決定) を押して切り換えます。

【キーワード選択】：
【キーワード設定】（➡85ページ）で登録したキーワードを選んで入力できます。

【人名／テーマ選択】：
ダウンロードした番組データから人名を選んで入力できます。（【人名／テーマ選択】は番組表が表示できていることが必要です。➡「番組表と録画予約」章をご覧ください。）

【キーワード登録】：
よく入力するキーワードを登録できます。
詳しくは➡85ページをご覧ください。

【記号】：
特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。
[«] ／ [»] を押すとページがめくれます。

- 入力できる文字は、最大で全角48文字、半角では96文字（DVDディスクの場合は全角で32文字、半角で64文字）です。

文字を削除する

カーソルの左側に文字がはいっている場合があります。不要であれば、次のいずれかの方法で文字を削除してください。

- **カーソルの左側の文字を1字削除する**
  [全削除 クリア/先頭] を押す。
- **文字入力欄の文字をまとめて削除する**
  [シフト] を押しながら、[全削除 クリア/先頭] を押す。

漢字を入力する

例：「後半」を入力する

1 [チャンネルカーソル ︽] ／ [︾ チャンネル] を押して、ひらがなモードを選ぶ

2 番号ボタンで文字を選び、入力する

[2]→[2]→[2]→[2]→[2]→[1]→[1]→[1]→[6]→[11/0]→[11/0]→[11/0]

3 [ズーム] を押す

漢字に変換されます。
変換せずにそのままひらがなを入力したい場合は、[サーチ/文字] を押して無変換を選びます。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

こうはん ⇒ [ズーム] ⇒ 公判
（変換を押す）

- 変換したい漢字が1回で出ないときには、[ズーム] をくり返し押します。
  また、このとき方向ボタン（▲/▼）で前後の候補を選ぶことができます。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力をいったんクリアし、方向ボタンで【単漢字】を選び (決定) を押してから、再度入力して変換しなおします。

4 希望の漢字が表示されたら、[表示/残量] で決定する

[表示/残量]
（確定を押す）

文節を移動する

変換途中に [緑 C] ／ [黄 D] を押すと、隣の文節を選べます。
文節のくくりが正しくないときは、[青 A] ／ [赤 B] でカーソルを移動すると変更できます。

USBキーボードを使って文字を入力する

市販の USB キーボードと接続すると、文字入力画面でキーボードを使って文字を入力することができます。
接続する USB キーボードの取扱説明書をよくお読みください。

■対応のUSBキーボードについて

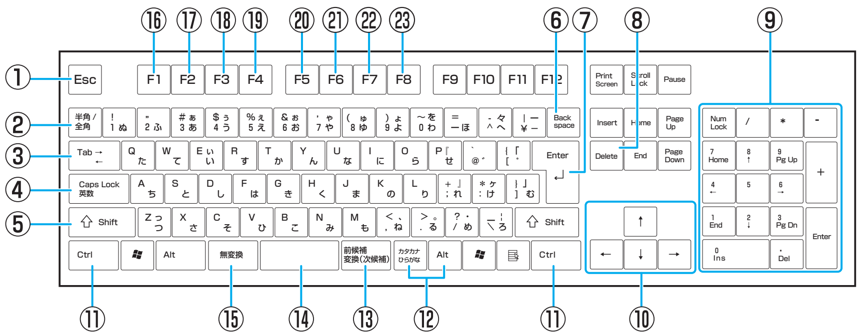
対応のUSBキーボードの条件は『DOS/V（Windows搭載)パソコン用USBキーボード』になります。（接続するUSBキーボードの取扱説明書をよくお読みください。）
対応する市販のUSBキーボードに関しては http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/ をご覧ください。
・マウスを使うことはできません。
・接続したキーボードによっては認識しない場合や、対応キーが異なる場合があります。
・データ放送で起動する文字入力画面には、USBキーボードは対応していません。



キーボードの配列と対応キーについて

一般的なキーボードの配列で説明しています。本機に対応しているキーについては以下の通りです。
配列に関しては USB キーボードの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ
- ローマ字／かな入力はパソコンで入力したときと同じようにローマ字、またはかな文字入力ができます。
  ただし、入力によっては異なる変換がされることがあります。
- パソコンでは可能な、選択範囲での文字のコピーや削除などはできません。



番号	キー名称	対応動作
①	ESC	変換中の文字がある場合：変換中の文字を削除します。 変換中の文字が無い場合：文字入力を終了します。入力内容は破棄されます。 「記号選択」などを表示している場合：リモコンの「戻る」ボタンと同じ動作です。
②	半角 / 全角	英数入力モードのときに半角／全角を切り換えます。
③	Tab	変換中の文字がある場合：動作しません。 変換中の文字が無い場合：半角８文字分のスペースを入力します。
④	CapsLock/英数	変換中の文字が無い場合：押すたびに「ひらがな」→「全角英数」→「ひらがな」…と切り換わります。 変換中の文字がある場合：変換中の文字を確定したあと、押すたびに「ひらがな」→「全角英数」→「ひらがな」…と切り換わります。
⑤	Shift	ほかのキーと組み合わせて使います。
⑥	BackSpace	押すたびにカーソルの左側の文字を一文字削除します。
	Shift + BackSpace	入力した文字を全削除します。

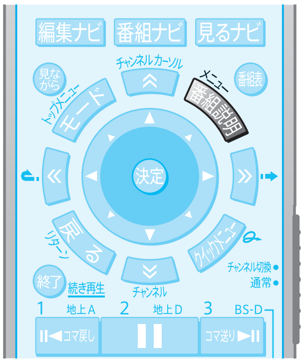
No.	キー		動作	キー	動作
⑦	Enter		変換中の文字があるとき：変換中の文字を確定します。 変換中の文字が無いとき：文字列を登録し、文字入力画面を終了します。 「記号選択」などを表示しているとき：選んでいる記号を決定します。		
	Ctrl + Enter		リモコンの「決定」ボタンと同じ動作です。 文字・項目選択一覧上で、カーソルが選んでいる項目を決定します。		
⑧	Delete		押すたびにカーソルの右側の文字を一文字削除します。		
⑨	テンキー	0/Ins	NumLock がオン：「0」が入力されます。 NumLock がオフ：動作しません。	6/→	NumLock がオン：「6」が入力されます。 NumLock がオフ：→キーと同じ動作をします。
		1/End	NumLock がオン：「1」が入力されます。 NumLock がオフ：動作しません。	7/Home	NumLock がオン：「7」が入力されます。 NumLock がオフ：動作しません。
		2/↓	NumLock がオン：「2」が入力されます。 NumLock がオフ：↓キーと同じ動作をします。	8/↑	NumLock がオン：「8」が入力されます。 NumLock がオフ：↑キーと同じ動作をします。
		3/PgDn	NumLock がオン：「3」が入力されます。 NumLock がオフ：動作しません。	9/PgUp	NumLock がオン：「9」が入力されます。 NumLock がオフ：動作しません。
		4/←	NumLock がオン：「4」が入力されます。 NumLock がオフ：←キーと同じ動作をします。	./Del	NumLock がオン：「.」が入力されます。 NumLock がオフ：Delete キーと同じ動作をします。
		5	NumLock がオン：「5」が入力されます。 NumLock がオフ：動作しません。	NumLock	テンキーを数字入力モードに切り換えます。
		/	「/ 」が入力されます。	*	「* 」が入力されます。
		-	「- 」が入力されます。	+	「+ 」が入力されます。
		Enter	変換中の文字があるときは、変換中の文字の確定します。		
⑩	方向キー	↑キー	文字列の先頭に移動します。 「記号選択」などを表示しているときは、上にカーソル移動します。		
		↓キー	文字列の末尾に移動します。 「記号選択」などを表示しているときは、下にカーソル移動します。		
		←キー	変換中の文字がある場合：押すたびに、変換中の文字列内でカーソルが左側へ一文字移動します。 変換中の文字が無い場合：押すたびに、カーソルが左側へ一文字移動します。上に行があるときに、文字列の左端にカーソルが来たときは、上の行の右端へ移動します。 「記号選択」などを表示しているときは、左にカーソル移動します。		
		→キー	変換中の文字がある場合：押すたびに、変換中の文字列内でカーソルが右側へ一文字移動します。 変換中の文字が無い場合：押すたびに、カーソルが右側へ一文字移動します。下に行があるときに、文字列の右端にカーソルが来たときは、下の行の左端へ移動します。 「記号選択」などを表示しているときは、右にカーソル移動します。		
	Ctrl +方向キー		リモコンの方向ボタンと同じ動作です。 文字・項目選択一覧上で、カーソルを移動させることができます。		
⑪	Ctrl キー		ほかのキーと組み合わせて使います。		
⑫	Alt +カタカナ／ひらがな		「Alt」+「カタカナ / ひらがな」で、ローマ字入力／かな入力の切換えをします。		
⑬	前候補変換（次候補）		変換中の文字がある場合：押すたびに次の変換候補の文字へ切換えます。 変換中の文字が無い場合：動作しません。		
	Shift +前候補変換（次候補）		変換中の文字がある場合：押すたびに前の変換候補の文字へ切換えます。 変換中の文字が無い場合：動作しません。		
⑭	スペース		変換中の文字がある場合：押すたびに変換候補の文字を切換えます。 変換中の文字が無い場合：スペースが入力されます。		
⑮	無変換		変換中の文字が無い場合：押すたびに「ひらがな」→「全角カタカナ」→「ひらがな」…と切り換わります。 変換中の文字がある場合:変換中の文字を無変換で確定したあと、押すたびに「全角カタカナ」→「ひらがな」→「全角カタカナ」…と切り換わります。		
	Shift + 無変換		変換中の文字が無い場合：現在の入力モードから押すたびに→「全角英数」→「半角英数」→「全角英数」…と切り換わります。 変換中の文字がある場合：変換中の文字を確定したあと、押すたびに→「全角英数」→「半角英数」→「全角英数」…と切り換わります。		
⑯	F1		「記号選択」一覧が表示されます。		
⑰	F2		「人名／テーマ選択」一覧が表示されます。		
⑱	F3		「キーワード選択」一覧が表示されます。		
⑲	F4		「キーワード登録」一覧が表示されます。		
⑳	F5		文字入力を英字モードに切り換えます（USB キーボードでは英数字入力の動作になります）。		
㉑	F6		文字入力をひらがなモードに切り換えます。		
㉒	F7		文字入力をカタカナモードに切り換えます。		
㉓	F8		文字入力を数字モードに切り換えます（USB キーボードでは英数字入力の動作になります）。		

番組の内容や情報を見るには

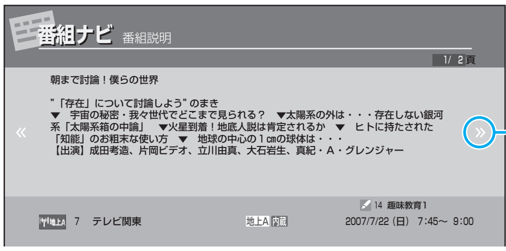
番組ナビを設定すると、番組についての情報を見ることができます。
番組表や見るナビを表示中、または現在番組を見ているときなどに 番組説明 を押すと、選択している番組やタイトルの情報が表示されます。
番組説明を表示中に 戻る または 番組説明 を押すと、元の画面に戻ります。

・番組によっては番組説明が表示されない場合もあります。
・デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。また、地上デジタル放送を録画中や番組追跡(番組追っかけ)の処理中は他チャンネルの情報を取得できません。この場合は、簡易説明が表示されます。

■テレビ番組や録画したタイトルを見ているとき



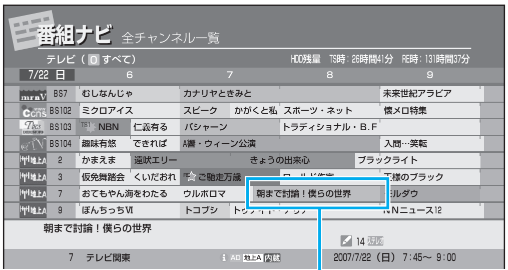
番組説明 を押す



このマークがある場合、« / » を押すとページがめくれます。

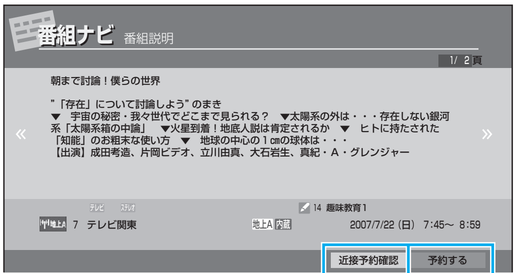
・ディスクトレイに HD DVD または DVD ビデオディスクが挿入され、「HD DVD」が選択されている場合は、「メニュー」として動作し、番組説明は表示されません。

■番組表を表示しているとき



カーソルで選択している番組

番組説明 を押す



【近接予約確認】
選んでいる番組を予約する前に、同じ時間帯にほかに録画予約がないか確認できます。

【予約する】
選んでいる番組を録画予約できます。
決定 を押すと「録画予約（基本的な設定）」に移動します。



編集ナビやライブラリ、録画予約一覧からタイトルを選び 番組説明 ボタンを押しても、番組説明を表示できます。

お知らせ

● 録画予約した直後に、録画予約一覧から番組情報を表示した場合は、番組表から引き継いだ情報を表示します。

画面で状態や設定を確認する

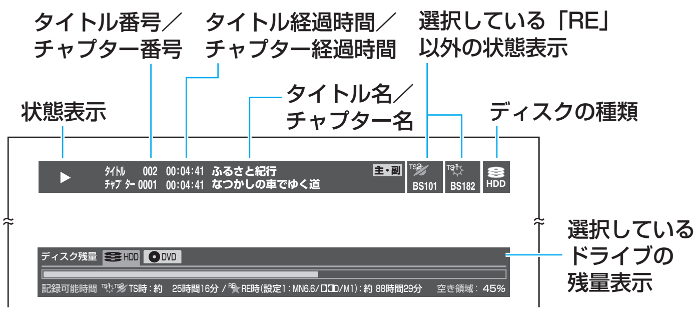
HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | HD DVD ビデオ | DVDビデオ | CD

ディスクの残量や設定を表示する

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます。（ディスクや放送によって内容は異なります。）

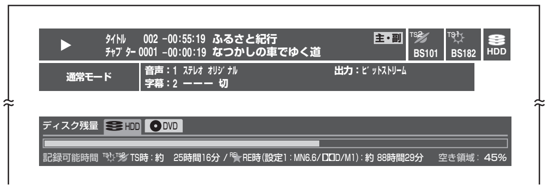
1 表示/残量 を押す

例：「RE」で内蔵HDD再生中の画面表示



2 もう一度 表示/残量 を押す

本機の設定状態と再生残時間などが表示されます。



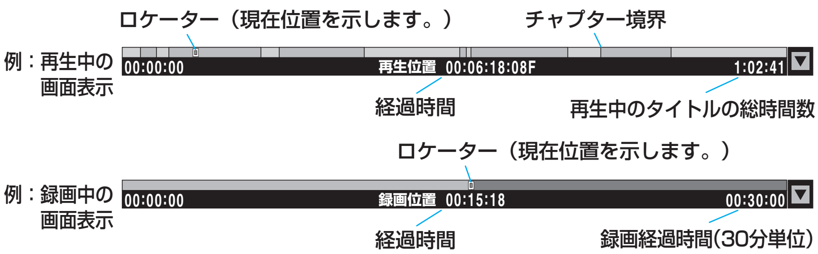
・さらに 表示/残量 を押すと、表示が消えます。

再生中や録画中に、現在再生／録画している位置を表示する（タイムバー）

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。（※ HD DVD ディスクによっては、表示が出ないことがあります。）

1 再生中または録画中に タイムバー を押す

タイムバーが表示されます。（ディスクによって内容は異なります。）



2 タイムバーの表示位置を変更するには、方向ボタン（▲/▼）を押す



通常位置とそれより下方の２段階で表示位置が切り換えられます。

3 タイムバーを消すには、もう一度 タイムバー を押す

タイムバーの表示が消えます。

本機や取扱説明書での用語と説明

録画や記録をするときの用語について

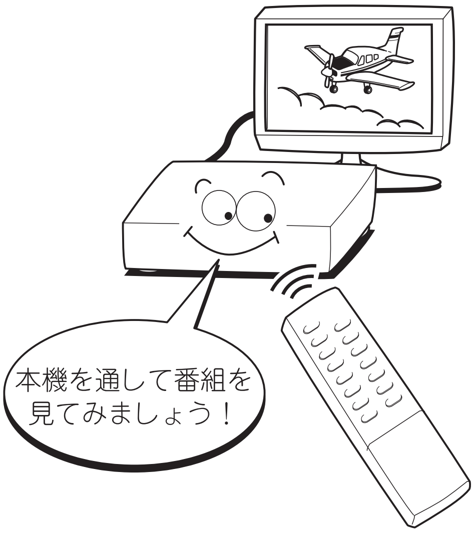
本機の画面表示や取扱説明書で使用している用語です。

録画方式	レコーダー（W録）	録画モード	録画タイトル	記録モード
録画をする方式のことです。TS録画とVR録画の2種類があります。種類によっては、ダビングなどできることが異なります。	録画をするときに使う仮想のレコーダーのことです。TS1、TS2、REを、録画に合わせて選びます。	どのような品質(画質／音質)で録画するかを設定できます。(※VTRの「標準」または「3倍」録画のようなものです。)	TS録画されたタイトルはTSタイトルに、VR録画されたタイトルはVRタイトルになります。	ディスクの初期化(フォーマット)形式のことです。本機ではフォーマットされたディスクのことを、それぞれHDVRモード／ VRモード／ Videoモードと呼びます。
TS録画	TS1 TS2	TS (TS録画はこのモードのみ)	TSタイトル	HDVRモード： HD-R用 VRモード： DVD-RAM/R/RW用 Videoモード： DVD-R/RW用
VR録画	RE	SP：慣れるまでのおすすめ LP：長時間録画したいとき MN：品質を自由に組み合わせたいとき AT：HDDに録画した後、ディスクにダビングしたいとき	VRタイトル	
➡49ページ	➡42、43ページ	➡53ページ	➡49ページ	➡50ページ

HD-R の表示と説明

本機の画面表示や取扱説明書では、HD DVD-R(HDVR モード) ディスクについて、「HD-R」と省略して表示、および説明している箇所があります。また、HDVR モードについては、「HDVR」と省略して表示、および説明している箇所があります。

省略される名称	本機および取扱説明書での表示と説明
HD DVD-R(HDVR モード) ディスク	HD-R、HD-R ディスク
HDVR モード	HDVR



2 番組を楽しむ

本機を通して、テレビ放送を視聴するための方法や便利機能についてご紹介します。

放送の種類を表すマークについて

■特定の放送にだけかかわる機能や操作手順である場合に、以下のマークを表記しています。
マークがついていない機能や手順は、すべての放送が対象です。

マーク	表す放送メディアの種類
地上アナログ	地上アナログ放送
地上デジタル	地上デジタル放送
BSデジタル	BSデジタル放送
CSデジタル	110度CSデジタル放送

・各放送についての詳細は
➡30ページをご覧ください。

テレビ放送について

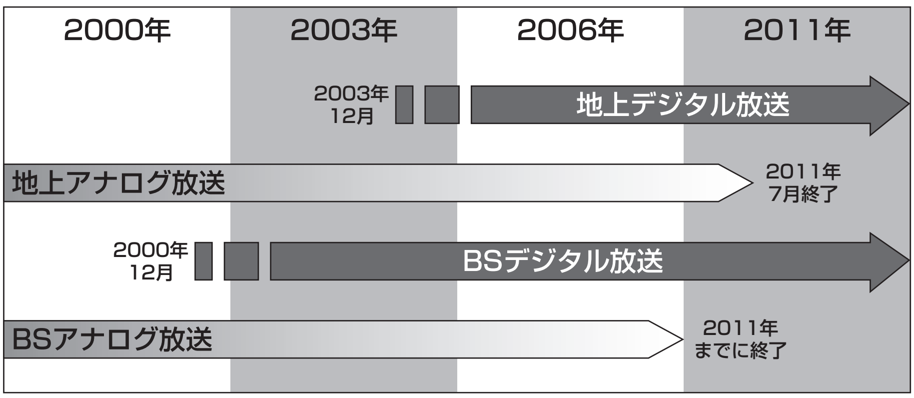
放送の種類	説明	本機で利用できる主なサービス（○：利用できる　×：利用できない）			
		番組表（DEPG）	字幕放送	データ放送	双方向サービス
地上アナログ 地上アナログ	・従来のNHKや民放各局の地上波のテレビ放送（VHF/UHF）です。	○	×	×	×
地上デジタル 地上デジタル	・地上波のUHF放送（13～62ch）の周波数帯域を使って行なうデジタル放送です。アナログ放送は、今後このデジタル放送に変わっていきます。 ・最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 ・音声信号を効率よく圧縮して放送することができ（デジタルオーディオ：MPEG2 AAC方式）、原音に近い高音質な音声をお楽しみいただけます。さらに、5.1chのサラウンド放送も行なわれています。 ・放送は各地域の放送局から送信されます。地域密着型データ放送や、双方向通信サービスによる視聴者参加型プログラムなども予定されています。	○	○	○	○
BSデジタル BSデジタル	・ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	○	○	○	○
CSデジタル 110度CSデジタル	・通信衛星（Communications Satellite）を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。 ・ほとんどの番組は有料です。 ・e2 by スカパー！への加入申込みと契約が必要です。	○	○	○	○

■110度CSデジタル放送について

「e2 by スカパー！」にはCS1とCS2の二つの放送サービスがあります。

■アナログ放送からデジタル放送への移行について

・地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも2006年末までに放送が開始されました。
該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



お知らせ

- 受信契約など放送受信については、各放送事業者にお問い合わせください。
- 地上デジタル放送では、携帯電話などで受信できる部分受信サービス（ワンセグ）が実施され、車や電車などでの移動体受信サービスが予定されています。本機では移動体受信サービスは受信できますが、部分受信サービスは受信できません。

テレビ放送について

デジタルハイビジョン放送を中心に、4 種類のフォーマットがあります。(2007 年 4 月現在)

	デジタルハイビジョン放送		プログレッシブ放送	通常放送（従来のBSアナログ放送と同じレベルの画質）
放送フォーマット	1125i(1080i)放送	750p(720p)放送	525p(480p)放送	525i(480i)放送
走査線の数	1125 本(有効 1080 本)	750 本（有効 720 本）	525 本（有効 480 本）	525 本（有効 480 本）
走査の方式	インターレース（飛び越し走査）	プログレッシブ（順次走査）	プログレッシブ（順次走査）	インターレース（飛び越し走査）
画面サイズ	16：9	16：9	16：9	16：9、4：3
映像の種類	HD 映像	HD 映像	SD 映像	SD 映像

デジタルハイビジョン放送 1 番組と通常放送 3 番組程度を時間帯によって切り換えて放送する、マルチチャンネル放送もあります。
HD 映像：高画質デジタルハイビジョン映像
SD 映像：標準テレビ映像

ラジオ放送について

●ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれています（2007 年 4 月現在、110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。）
●放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、番組によって音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。

データ放送について

●番組連動データ放送
デジタル放送の番組に関連したデータ放送です。（例 : 野球放送中に他球場の速報を放送、クイズ番組への参加、など）
●独立データ放送
番組とは無関係の独立したデータ放送です。（例 : 天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）、など）
●双方向通信サービス
電話回線などを使用した、視聴者参加型のサービスです。番組連動データ放送や独立データ放送で、画面に表示される操作ガイドに従って、リモコンのカラーボタンなどで操作をします。
双方向通信サービスに使用される通信方式には、以下の三種類があります。
※使用される通信方式は双方向通信サービスを行なう事業者によって異なります。詳しくは、各事業者にお問合せください。

①電話回線を使用した基本通信
・本機の電話回線接続端子を使った通信です。
・地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル放送で使用されます。
・接続・設定については➡導入・設定編 45、62 ページをご覧ください。

②イーサネット通信
・本機の LAN 端子を使用したネットワーク通信です。ADSL や CATV などによる通信があります。
・地上デジタル放送で使用されます。
・接続・設定については➡応用編 14 ～ 17 ページをご覧ください。

③ダイヤルアップ通信
・本機の電話回線接続端子を使用したネットワーク通信です。
・地上デジタル放送では、番組によっては、通信方式をダイヤルアップ通信に指定してくる場合があり、その場合に使用されます。
また、ダイヤルアップ通信を使用する場合は、【通信接続方法選択】を【イーサネット優先】にしてください。(お買い上げ時は【イーサネット優先】に設定されています。詳しくは➡導入・設定編 79 ページをご覧ください。)

番組などを見ながら操作する(見ながら選択)

「見ながら選択」を使って、かんたんに番組を切り換えることができます。また、番組やタイトルを見ながら現在の番組情報を表示したり、かんたんに録画予約することもできます。

準備	
	•「番組表の設定」をして番組表が表示できる状態にしておきます。➡導入・設定編74ページ。
	•テレビ側の入力切換で、本機を接続したビデオ入力(例：ビデオ1)に切り換えておきます。
	•[ドライブ切換] を押して、「HDD」を選択しておきます。

1 [見ながら] を押す

「見ながら選択」画面が表示されます。

・クイックメニューの【見ながら選択】を選んでも表示できます。

2 方向ボタン(◀/▶)で表示したい画面を選ぶ

「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」が切り換わります。

3 終了するときは、[見ながら] を押す

[終了] または [戻る] を押しても、終了できます。

お知らせ

- 追っかけ再生中や TV お好み再生中、ダビングしているとき、または番組データをダウンロードしているときなどは、「見ながら選択」を使うことができません。
- 「見ながら選択」画面を表示中に [放送切換] などを押しても、表示中の情報は更新されません。
- 「今の番組」、「次の番組」で表示される情報は、番組表で取得した番組データが表示されます。そのため、緊急番組やスポーツ中継の延長などによって、実際の放送と表示される情報が異なる場合があります。(➡ 187 ページ)
- 番組データが「歯抜け」状態のときは、番組表から「番組表更新」で最新のデータを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。(➡ 63 ページ)

現在放送されている番組を表示する(今の番組)

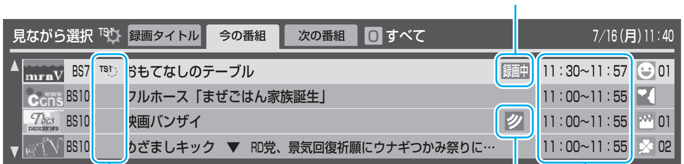
初級

現在放送されている番組の情報が表示されます。番組情報の一覧から、簡単に番組を切り換えられます。

1 方向ボタン(▲/▼)で見たい番組を選び [決定] を押す

選んだチャンネルに切り換わります。

予約録画中の番組



現在視聴中の番組

番組の開始時間と終了時間が表示されます。

• [チャンネルカーソル]/[チャンネル]：前後のページに移動します。

• [番号ボタン]：番号ボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示します。(➡86 ページ)

• [緑]：マルチチャンネルの表示／非表示を切り換えます。(➡60 ページ)

録画状態に応じて以下のアイコンなどが表示されます。

TS1 …TS1 で録画(➡44 ページ)	TS1 …TS1 でおまかせ自動録画(➡78 ページ)
TS2 …TS2 で録画	TS2 …TS2 でおまかせ自動録画
RE …RE で録画	RE …RE でおまかせ自動録画

お知らせ

- 録画中は、選んだチャンネルに切り換えることができません。
- 「今の番組」画面を表示中に緊急番組などで番組が変わっても、表示された情報は更新されません。
- 録画中のアイコンは、録画時間が番組データと一致していないときなど、表示されない場合があります。

次に放送される番組を手軽に録画予約する（次の番組）

初級

各チャンネルごとに、現在放送されている番組の、次に放送される番組情報が表示されます。
録画したい番組を選び、簡単に録画予約またはキャンセルできます。
※「TS2」で録画予約することはできません。「TS2」を選んでいるときは、「TS1」で録画予約されます。

1 [W録] を押して、録画したいTS1またはREを選ぶ

2 方向ボタン（▲/▼）で録画予約したい番組を選び (決定) を押す

選んでいる TS1、TS2 または RE が表示されます。



予約が完了すると、アイコンが表示されます。

予約をキャンセルする場合

録画予約されている番組を選び、(決定) を押します。確認メッセージで【はい】を選び (決定) を押すと、予約がキャンセルされます。

お知らせ

- 録画品質などは、➡ 53 ページで設定した内容で録画予約されます。
- 選択した番組の放送時間が VR 録画で連続 9 時間、TS 録画で連続 23 時間 59 分を超えるときは、「次の番組」画面から録画予約できません。
- 予約録画中は、「次の番組」画面から予約をキャンセルできません。

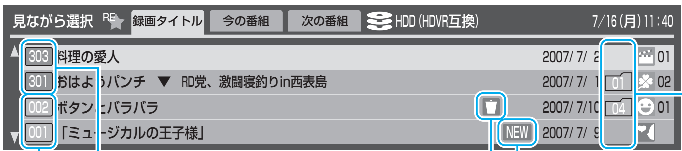
録画したタイトルを再生する（録画タイトル）

初級

HDD に録画したタイトルやプレイリストを選んで再生することができます。

1 方向ボタン（▲/▼）でタイトルまたはプレイリストを選び (決定) を押す

再生が始まります。



タイトルが含まれたフォルダ

青色のアイコン：プレイリスト

緑色のアイコン：タイトル

録画したあと、一度も再生していないタイトルにこのアイコンが表示されます。
また、再生途中のタイトルには、▶途中 が表示されます。

自動削除の対象になっているタイトルに表示されます。

お知らせ

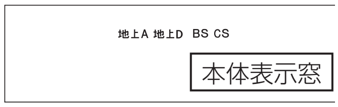
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトルは表示されません。開錠については➡ 135 ページをご覧ください。

番号ボタンやチャンネルボタンで番組を選ぶ

本機では「見ながら選択」以外にも、番号ボタンなどでチャンネルを切り換えることができます。



1 放送切換 を押して、放送を選ぶ



地上A※：地上アナログ放送
地上D ：地上デジタル放送
BS ：BSデジタル放送
CS ：110度CSデジタル放送

- ボタンを押すたびに、地上A※→地上D→BS→CS→地上A※…と切り換わります。

※「TS1」、「TS2」を選んでいるときは、地上Aは表示されません。地上Aを表示したいときは W録 を押して、「RE」を選んでください。

2 デジタル放送(地上D・BS・CS)の場合は、メディア を押して、メディアを選ぶ

- ボタンを押すたびに、テレビ→(ラジオ)→データ→テレビ…と切り換わります。
- 地上Dの場合はラジオ放送はありません。

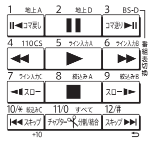
3 チャンネルを選ぶ

- 以降の選局方法の中から選んで行なってください。

番号ボタンで選局する

中級

1 シフト を押しながら番号ボタンを押して、チャンネルを選ぶ

シフト ＋ 

- 1～12の番号に割りあてられた放送局が選べます。(割りあてる放送局を変更するには➡導入・設定編 54、58ページ)
- 頻繁にチャンネルを切り換える場合は、「チャンネル切換／通常」スイッチを「チャンネル切換」側にすると、シフト を押さずに切り換えられます。

■お買い上げ時に設定されている内容

● 放送切換 を押してBS(BSデジタル放送)を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1 地上A コマ戻し	NHK BS1	101	BSデジタル放送
2 地上D ❚❚	NHK BS2	102	
3 BS-D コマ送り	NHK ハイビジョン	103	
4 110CS ◀◀	BS 日テレ	BSテレビのチャンネル	
5 ライン入力A ▶	BS 朝日		
6 ライン入力B ▶▶	BS-i		
7 ライン入力C スロー	BS ジャパン		
8 絞込みA ■	BS フジ		
9 絞込みB スロー	WOWOW		
10/✻ 絞込みC スキップ +10	スターチャンネル		

● 放送切換 を押してCS(110度CSデジタル放送)を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1 地上A コマ戻し	CS プロモーション CH	001	110度CSデジタル放送
2 地上D ❚❚	CS プロモーション CH	100	

※他のボタンには設定されていません。

チャンネル（チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル）ボタンで選局する

初級

1 **チャンネル（チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル）を押して、チャンネルを選ぶ**

・チャンネルを順送りで選局します。

3けたチャンネル番号を入力して選局する

中級

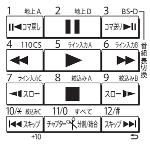
地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル　※地上アナログ放送の場合は2けた入力になります。

1 **CH番号入力 を押す**

・画面左上に3けた入力欄が表示されます。

チャンネル番号入力：地上D - - -

2 **番号ボタンを押して、3けたのチャンネル番号を入力する**



3 **決定 を押す**

・入力したチャンネルに切り換わります。

■「⋇」マークを使った入力方法

見たいチャンネルの3けたの番号がはっきりわからないとき、10/⋇ を使って、次のように選ぶことができます。

例1：BSデジタル放送を選んでいる状態で、300番台のBSチャンネルを見たいとき

CH番号入力 → 3 → 10/⋇ と押す

・300番台で放送されている一番小さい番号のBSチャンネルが選局されます。
放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

例2：BSデジタル放送を選んでいる状態で、450番台のBSチャンネルを見たいとき

CH番号入力 → 4 → 5 → 10/⋇ と押す

・450番台で放送されている一番小さい番号のBSチャンネルが選局されます。
放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

■枝番号の異なる放送を選局するには（地上デジタル放送）

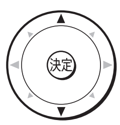
枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

（例）手順2）で入力した3けたチャンネルに枝番号がある場合

チャンネル選択

△
031-1 tvk1
031-2 チバテレビ1
031-3 テレ玉1
▽

• 画面左上に枝番号チャンネル選択の表示がでます。



方向ボタン（▲/▼）で放送局を選び、決定 を押して選局します。

番組を見ているときに使える機能

「TS1」または「TS2」でデジタル放送を録画しているときは、字幕や音声、マルチビュー放送の映像などを切り換えられません。

字幕を切り換える

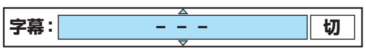
初級

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

・字幕のある番組をご覧のとき、字幕の表示切換えをすることができます。

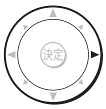
1 字幕 を押す

現在の字幕設定が表示されます。



設定番号および言語

2 方向ボタン（▶）で【入】または【切】を選び、字幕 を押して切り換える



・【切】にすると字幕は表示されません。

3 【入】にした場合は、方向ボタン（◀）で【字幕】を選び、字幕 を押して好きな言語を選ぶ



・方向ボタン（▲/▼）で選ぶこともできます。
・字幕設定の表示は、操作してから約3秒たつと自動的に消えます。

音声を切り換える

初級

・主音声と副音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 音声/音多 を押す

現在の音声設定が表示されます。

2 音声設定の表示中に 音声/音多 をくり返し押して、好きな音声を選ぶ

二重音声の番組

「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

お知らせ

- マルチ音声の場合は、クイックメニューから切り換えます。（➡38ページ）

データ放送を見る

初級

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

1 データ放送のある番組を見ているときに、dデータ を押す

データ放送の画面が表示されます。

2 方向ボタンで見たい項目を選び、決定 を押す



・番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。

お知らせ

- 録画中のTS1やTS2を選んでいるときは、データ放送は表示されません。
- データ放送中に番号ボタンや文字を入力する場合は、『シフト』を押しながら番号ボタン、文字入力画面で各文字入力ボタン(➡4、5ページ)を押してください。
- サービスの種類によっては、電話回線を使用する場合があります。電話回線の接続・設定については➡導入・設定編45、62ページをご覧ください。
- データ放送を表示中に、各ナビ画面などを表示させた場合、データ放送が表示されなくなることがあります。

文字スーパー表示の設定を変更する

初級

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

・デジタル放送は、番組によって文字スーパーを表示させるサービスがあります。
文字スーパー表示の入／切と、表示言語の設定を変更することができます。（お買い上げ時は【表示する】で日本語を優先で表示する設定になっています。）
詳しくは➡導入・設定編 61 ページをご覧ください。

マルチビュー放送を見る（映像切換） 初級

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

・マルチビュー放送とは、複数の映像（音声・データも含む）を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

1 マルチビュー放送を行なっている番組を選局する

2 アングル を押して、見たい映像を選ぶ

・押すたびに、映像が切り換わります。

たとえば、野球中継で、3方向(バックネット裏、真上、バックスタンド)からの映像を切り換えて見るときに使います。

お知らせ
- 映像を切り換えると、それに伴って音声が自動的に切り換わる場合もあります。（これをマルチビューサービスといいます。）

有料放送(PPV：ペイ・パー・ビュー)を購入して見る 中級

BSデジタル　CSデジタル

・有料放送を番組単位で購入して見ることができます。
・有料チャンネルを見るには、放送事業者との契約が必要です。また、ペイパービュー（番組単位で購入）を視聴・録画するには、以下の購入操作が必要です。

1 ペイパービューの番組を選局し、決定を押す

・番組によっては、プレビュー画面が表示されます。（プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。）

2 方向ボタンで項目を選び、決定 を押す



この番組はペイ･パー･ビュー番組です。
D 1 コピー　コピー　コピー
購入料金：　￥10000
PPV 料金
購入しますか？
購入する　　しない
◀ ▶ で選び　決定 を押す

・番組によって、選べる項目が変わります。

購入する：番組を購入したことになり、視聴できます。コピーガードのある番組は、録画ができません。
しない　：番組を購入しません。
視聴購入：料金を払うと視聴できますが、コピーガードのある番組は録画ができません。
録画購入：料金を払うと視聴と録画ができます。

■視聴制限がはたらいている場合

この番組には視聴制限があります。
・視聴年齢制限を超えています。
視聴するには 決定 を押す

・左のメッセージが表示されます。購入する場合は以下の操作を行ないます。

① 決定 を押す
暗証番号入力画面になります。
②番号ボタンで暗証番号を入力する

次の設定をしてください。
・暗証番号設定
・視聴年齢制限設定
設定の方法は取扱説明書をご覧ください。

・左のようなメッセージが表示されたら、以下の設定をしてください。

・暗証番号の設定(➡導入・設定編66ページ)
・視聴年齢制限の設定(➡導入・設定編68ページ)
・番組購入限度額の設定(➡導入・設定編67ページ)

お知らせ
- 番組購入後は、視聴購入から録画購入への変更、またはその逆の変更はできません。
- 番組によっては、複数の映像・音声・データを含んでいるものがあります。TS録画(➡49ページ)または視聴したい映像などが複数あるときは、番組が始まる前に購入したい映像などに切り換え、すべて購入しておいてください。『録画』を押して開始した録画中に追加購入したいときは、録画を一時停止してから録画購入の操作を行なってください。予約録画中は、一時停止できません。
- 録画予約を登録したときに購入することはできません。放送開始前に録画購入の操作を行なってください。

番組を見ているときに使える機能(つづき)

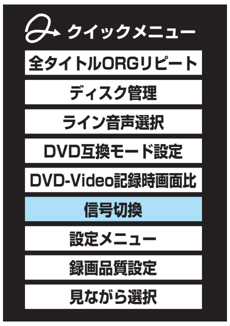
クイックメニューから切り換える（デジタル放送）

初級

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

・『クイックメニュー』からも、デジタル放送の信号（映像・音声・データ・字幕・降雨対応）を切り換えられます。

1 デジタル放送を視聴中に
クイックメニュー を押す



2 方向ボタン（▲/▼）で【信号切換】を選び、決定を押す

・【信号切換】は、TS 録画中は表示されません。デジタル放送を視聴中のときだけ表示されます。

3 各項目選択へ

映像を切り換える（マルチビュー放送のとき）

1 【映像切換】を選び、決定を押す



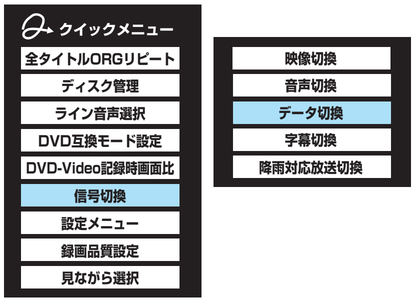
2 見たい映像を選ぶ

（例）



データを切り換える（データ放送のとき）

1 【データ切換】を選び、決定を押す



2 見たい項目を選ぶ

（例）



音声を切り換える（マルチ音声のとき）

1 【音声切換】を選び、決定を押す



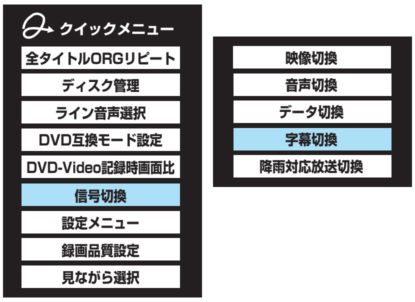
2 好きな音声を選ぶ

（例）



字幕を切り換える（字幕放送があるとき）

1 【字幕切換】を選び、(決定) を押す



2 好きな字幕を選ぶ

（例）

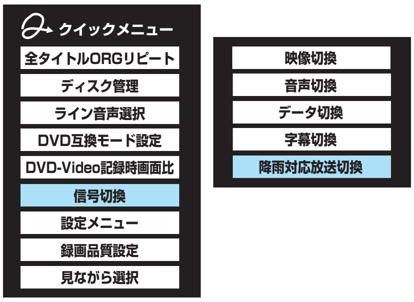


降雨対応放送に切り換える

BSデジタル　CSデジタル

・衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送が行なわれているときには、以下の操作で放送が見られます。

1 【降雨対応放送切換】を選び、(決定) を押す



・降雨対応放送が行なわれているときだけ、メニューが表示されます。

2 方向ボタン（▲/▼）で【降雨対応放送】を選び、(決定) を押す

（例）

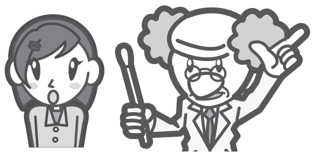


・通常の放送に戻すときは、ここで【通常の放送】を選び、(決定) を押します。また、放送の電波が強くなると、降雨対応放送から通常の放送に自動的に戻ります。

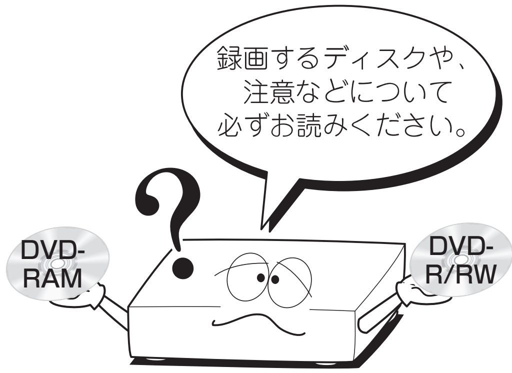
お知らせ

- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて画質などの品質が落ちる場合があります。
- VR録画中に、降雨対応放送に自動的に切り換わることがあります。
- TS録画（デジタル放送をTS画質で録画）中に降雨などで通常の受信ができなくなると、その間の録画は一時停止状態になります。
- 降雨対応放送を視聴中にTS録画を行なうと、自動的に通常の放送に切り換わります。

番組を楽しむときのよくある質問



しつもん	おこたえします！
HDMI ケーブルで接続をしているが、画像や音声が出ない！	• 表示窓に「HDMI」が点灯していますか？ いいえ：接続を再確認してください。 はい：　画像が表示されない場合は、「解像度切換」を押してください。（画像はすぐには表示されないので、押す間隔は 20 秒以上あけてください。） • 設定メニューより、【デジタル音声出力　HDMI】－【自動】を選び、【映像出力切換設定】－【HDMI 優先】に設定してください。
デジタルハイビジョン放送かどうか、どうやって判断するの？	デジタルハイビジョン放送を視聴しているときは、本体前面の Hi-Vision インジケーターが青く点灯します。
480i とか 720p って一体なに？	i はインターレース、p はプログレッシブと言い、テレビを表示するための走査方式を表します。数字は走査線の数を表し、数字が高いほど、奇麗な画像になります。（➡応用編 79 ページ）
今見ている番組以外に、他のチャンネルの番組をチェックしたい！	見ながら選択を使うと、番組を楽しみながら他の番組をチェックしたり、録画予約したりできます。
地上アナログ放送に切り換えられないのはどうして？	TS1 または TS2 を選んでいませんか？　「W 録」を押して、RE に切り換えてください。
有料放送（ペイパービュー）が見られないときはどうすればいいの？	B-CAS カードはセットされていますか？また、ペイパービューは事前に放送事業者と契約して、購入の手続きをしなければ、番組を見たり、録画したりすることはできません。
枝番号ってなに？	将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数ある場合に追加される番号のことです。
雪や大雨のときに、放送が受信できなくなるのはどうして？	衛星を利用した BS デジタルや CS デジタル放送の場合は、天候の影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなることがあります。降雨対応放送が行なわれているときは、クイックメニューから【信号切換】－【降雨対応放送切換】を選んでください。



3 録画の前に

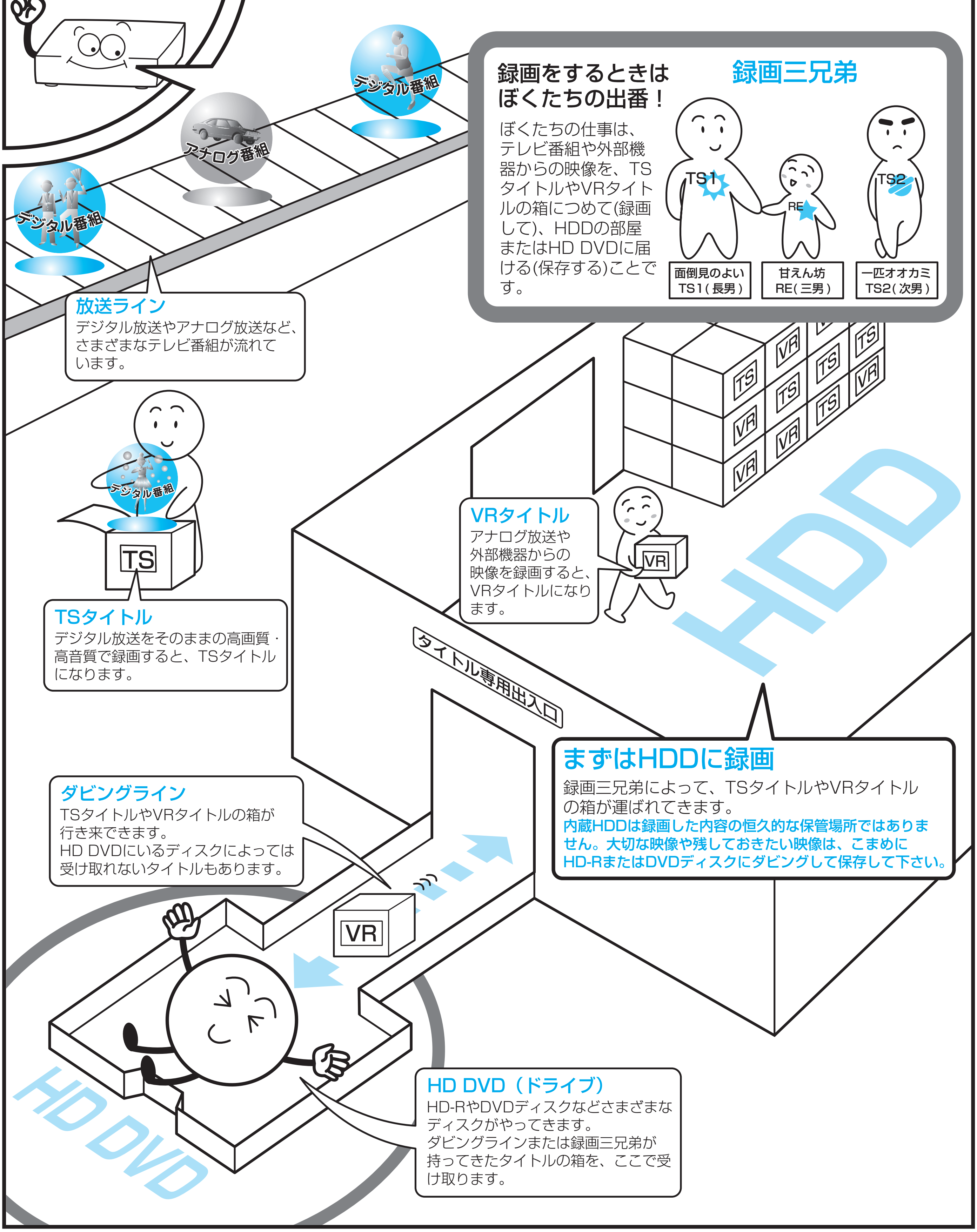
本機で録画をする前に知っておきたいことや準備について説明しています。

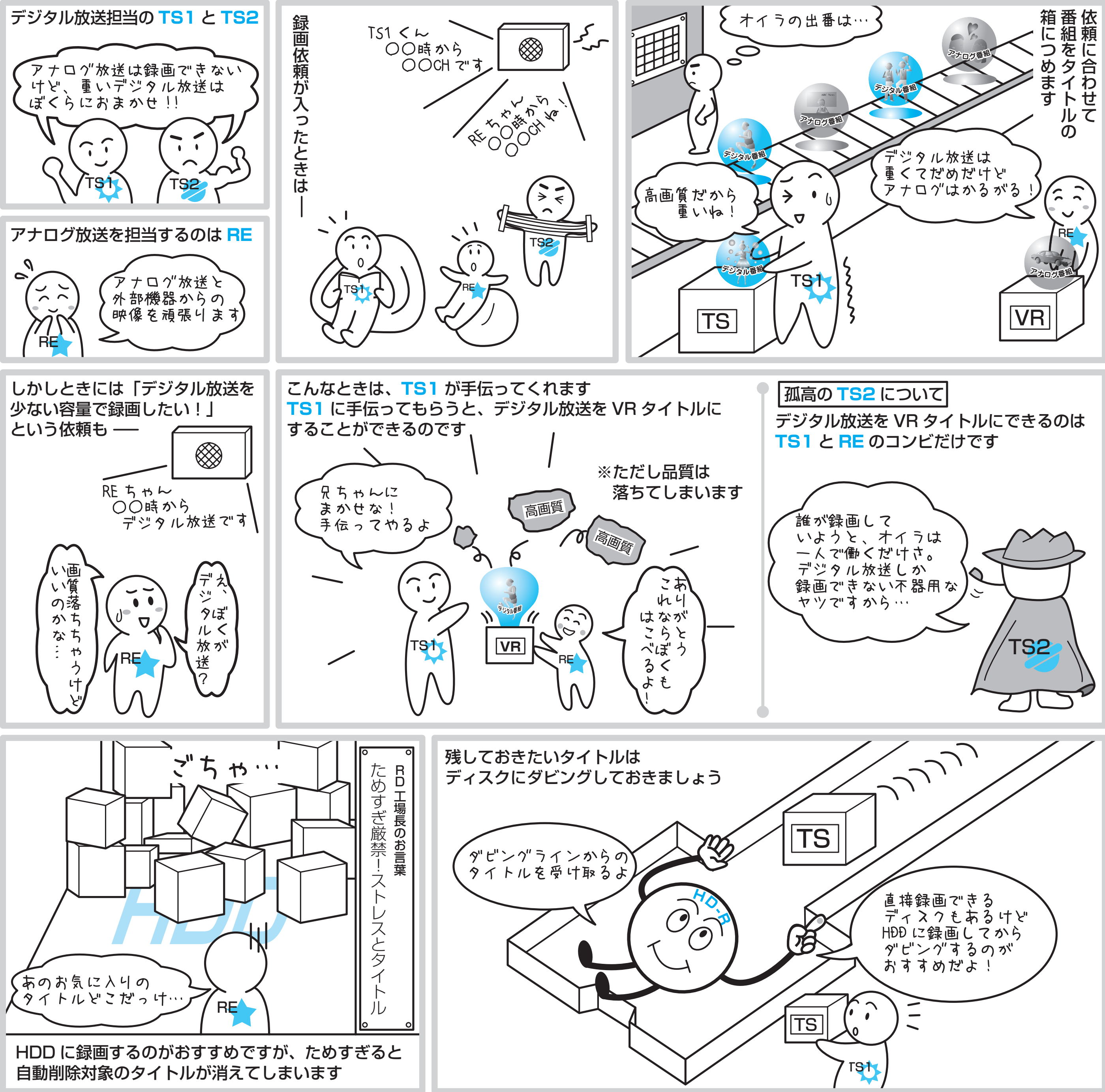
- 本機の録画について
- 録画についてのお知らせ
- 本機で録画できるディスクについて
- 録画方法とモードについて
- コピーワンス（1 回だけ録画可能な）番組の録画について
- 録画品質（画質／音質）を設定する
- DVD ディスクを初期化する
- あとで DVD-R/RW（Video モード）にダビングするには

本機の録画について

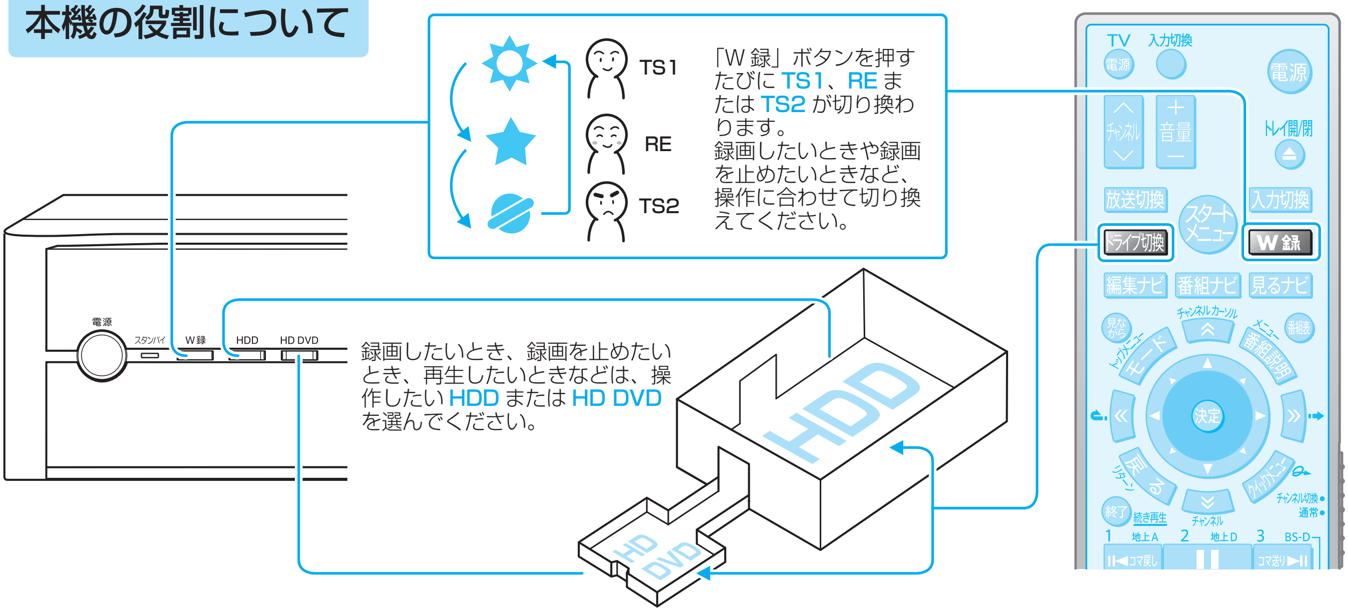
本機での、録画のしくみを見てみよう！

ここRD工場(本機)では、テレビ番組を録画したり、録画した番組をディスクにダビングしたりできます。テレビ番組を録画したものをタイトルといいます。




デジタル放送担当の TS1 と TS2
アナログ放送は録画できないけど、重いデジタル放送はぼくらにおまかせ!!
TS1
TS2
アナログ放送を担当するのは RE
アナログ放送と外部機器からの映像を頑張ります
RE
録画依頼が入ったときは—
TS1 くん ○○時から ○○CH です
RE ちゃん ○○時から ○○CH ね!
TS1
RE
TS2
依頼に合わせて番組をタイトルの箱につめます
オイラの出番は…
アナログ番組
デジタル番組
高画質だから重いね!
デジタル放送は重くてだめだけどアナログはかるがる!
TS
VR
しかしときには「デジタル放送を少ない容量で録画したい!」という依頼も —
RE ちゃん ○○時から デジタル放送です
画質落ちちゃうけどいいのかな…
デ、デジタル放送がぼくに?
こんなときは、TS1 が手伝ってくれます
TS1 に手伝ってもらうと、デジタル放送を VR タイトルにすることができるのです
兄ちゃんにまかせな!手伝ってやるよ
※ただし品質は落ちてしまいます
高画質
ありがとう これならぼくもはこべるよ!
孤高の TS2 について
デジタル放送を VR タイトルにできるのは TS1 と RE のコンビだけです
誰が録画していようと、オイラは一人で働くだけさ。デジタル放送しか録画できない不器用なヤツですから…
ごちゃ…
HDD
あのお気に入りのタイトルどこだっけ…
RD 工場長のお言葉
ためすぎ厳禁!ストレスとタイトル
HDD に録画するのがおすすめですが、ためすぎると自動削除対象のタイトルが消えてしまいます
残しておきたいタイトルはディスクにダビングしておきましょう
ダビングラインからのタイトルを受け取るよ
HD-R
直接録画できるディスクもあるけどHDD に録画してからダビングするのがおすすめだよ!

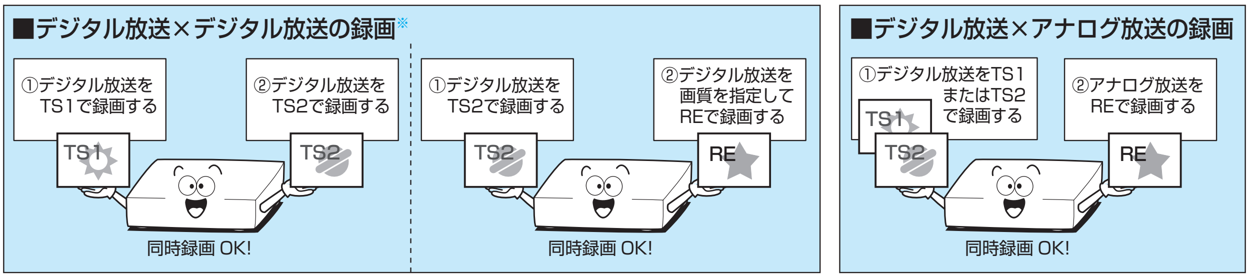
本機の役割について


TS1
RE
TS2
「W 録」ボタンを押すたびに TS1、RE または TS2 が切り換わります。
録画したいときや録画を止めたいときなど、操作に合わせて切り換えてください。
電源
スタンバイ
W 録
HDD
HD DVD
録画したいとき、録画を止めたいとき、再生したいときなどは、操作したい HDD または HD DVD を選んでください。
HDD
HD DVD
TV
入力切換
電源
チャンネル
音量
トレイ開閉
放送切換
スタートメニュー
入力切換
ドライブ切換
W 録
編集ナビ
番組ナビ
見るナビ
決定
終了

録画についてのお知らせ

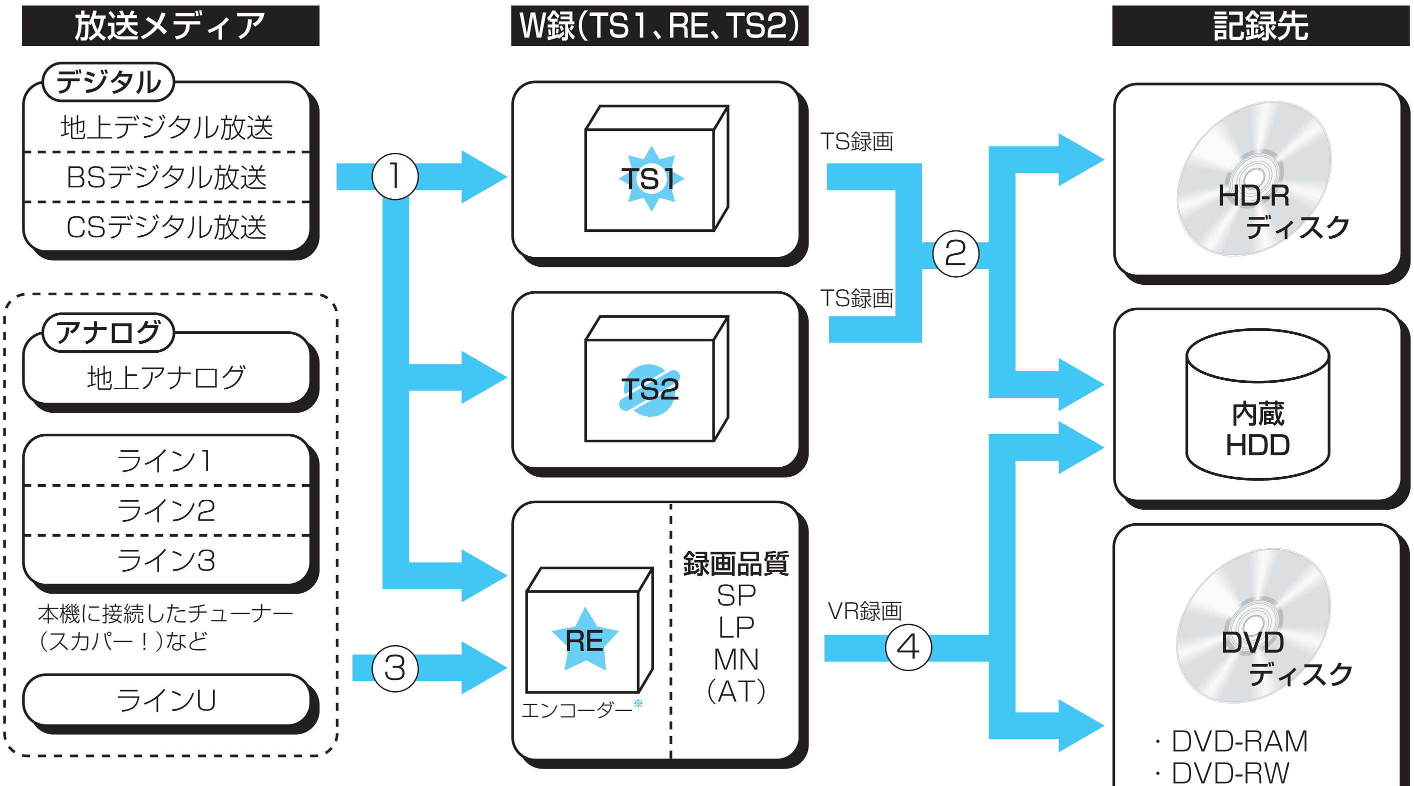
同時録画（W録）について

本機では、以下の場合に、同時刻または放送時間が重なる二つの録画／予約録画ができます。
目的に合わせて同時録画を使いこなしましょう。



※デジタル放送を同時録画（W録）したい場合は、「TS1」と「RE」を同時に使った録画はできません。

本機での録画のしくみ



※エンコーダーとは…
映像を圧縮して、DVD録画用の形式（MPEG2）に変換する、録画用の回路のことです。
TS1、RE、TS2は、本体の［W録］または［W録］を押して切り換えます。

① デジタル放送の番組を、ハイビジョン画質や5.1ch音声のままで録画するには、「TS1」または「TS2」を選びます。デジタル放送の番組を、画質や音質は下がっても、内蔵HDDの容量を節約したいときや、DVDディスクに録画をしたいときは、「RE」で任意の録画品質（SP、LP、MN）を選んで録画します。

② HD-Rへの直接録画は、本機内蔵のデジタルチューナーを使ったTS録画のみ、対応しています。

③ デジタル放送以外の録画は、すべて「RE」で、任意の録画品質（SP、LP、MN、AT）を選んで録画します。

④ 「RE」では記録先に「内蔵HDD」または「DVD」ディスクが選択できます。「1回だけ録画が可能（コピーワンス）」の番組は、内蔵HDDまたはCPRM対応のDVD-R/RW/RAMに録画できます。本機ではHD-RとDVD-R/RW（Videoモード）に、直接番組を録画することはできません。

CSデジタル放送などの有料放送(PPV：ペイ・パー・ビュー)を録画する際の注意

録画が禁止されていない有料放送を録画する際、以下の点にご注意ください。

- 有料放送 (PPV: ペイ・パー・ビュー) の番組を録画予約したときは、放送開始時刻になったら、録画購入の操作を行なってください。(➡ 37 ページ)
  録画購入をしないと、録画ができません。TS 録画で映像 / 音声 / データの追加購入をする場合は、追加したい分すべての購入操作を行なってください。
- 視聴年齢制限や番組購入限度額設定など、制限がある番組を録画予約したときは、放送開始時刻または放送が開始される前に、制限を解除しておいてください。**制限を解除しないと､録画ができません。(➡ 導入・設定編 66 ページ)**
- 録画予約した有料放送のあとに録画時間が重なる他の録画予約があると、同時録画の条件（➡ 44 ページ）に合わない録画や録画優先度（➡ 69、92 ページ）が同じ録画は、有料／無料にかかわらず録画を停止して、あとの時間帯の録画を開始します。有料放送や録り逃したくない番組などを録画する際は、時間帯が重なる録画がないかご確認ください。
  番組購入後の【視聴購入】、【録画購入】の変更はできません。

録画中にコピーガード信号を検出した場合

コピー禁止(コピーガード)の映像は録画できません。
録画中にコピーガード信号を検出した場合には、録画は自動的に一時停止し、画面にはメッセージが表示されます。この状態は『一時停止』ボタンを押しても解除できません。(『停止』ボタンで録画を停止させることはできます)コピーガード信号が継続して検出されると録画を停止します。

本機で録画できるディスクについて

録画／再生ができます

記録メディアの種類	ロゴ	記録対応メディア	記録モード	くり返し録画	対応している録画方法
内蔵 HDD (ハードディスク)		RD-A600：600GB RD-A300：300GB	TS （内蔵デジタルチューナー）／ VR （Video モード互換）互換	○	TS 録画 VR 録画
HD DVD-R		片面 1 層 15GB（12cm）	HDVR モード *6 （TS/VR 録画互換対応）	×	TS 録画
		片面 2 層 30GB（12cm）			
DVD-RAM*2		片面1層 4.7GB（12cm）/ 両面1層 9.4GB（12cm）/ カートリッジ非対応／ CPRM 対応 Ver.2.0 Ver.2.x/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 Ver.2.x/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0	VR モード	○	VR 録画
DVD-RW*3		片面1層 4.7GB（12cm）/CPRM 対応 Ver.1.1 Ver.1.x/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0 Ver.1.x/4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0 Ver.1.x/6X-SPEED DVD-RW Revision 3.0	VR モード	○	VR 録画
			Video モード *5		―
DVD-R		片面1層4.7GB（12cm）/CPRM対応 for General Ver.2.0 for General Ver.2.x/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0 for General Ver.2.x/16X-SPEED DVD-R Revision 6.0	VR モード	×	VR 録画
			Video モード *5		―
		片面 2 層 8.5GB（12cm） for General Ver.3.x/4X-SPEED DVD-R for DL Revision 1.0 for General Ver.3.x/8X-SPEED DVD-R for DL Revision 3.0	VR モード	×	VR 録画
			Video モード *5		―

*1 推奨ディスク、確認済ディスクについて、動作確認はしておりますが、すべてのディスクの動作を保証するものではありません。

*2 **DVD-RAMについて**
本機ではカートリッジDVD-RAMディスクはお使いになれません。中のディスクを取り出せるカートリッジ付きDVD-RAM(TYPE2/4)にのみ対応しています。取り出す場合は、ディスクに付属の説明書をご覧ください。

*3 **DVD-RWについて**
くり返し録画ができる回数には限りがあります。また、くり返し録画を行なうなどで記録層の劣化が進むと、本機で録画再生が可能でも、他機種やパソコンでの再生ができなくなる場合があります。

*4 **DVD-Rについて**
DVD-Rの場合、一度初期化をすると、再度初期化しなおすことはできません。また、VRモードに初期化をしても、他のディスクと違い、編集回数などの編集機能にいくつかの制限があります。

*5 **本機ではDVD-R/RW（Videoモード）に番組を直接録画することはできません。DVD-R/RWをVideoモードでお使いになる場合、内蔵HDDに録画したあと、「高速そのままダビング」と「DVD-Video作成」からのダビングでご利用できます。（DVD-R DL（2層）のVideoモードでは、編集ナビの「DVD-Video作成」のみとなります。）**

*6 HD-Rに「★(RE)」で番組を直接録画することはできません。内蔵HDDにVR録画したタイトルをダビング(移動またはコピー)してください。
内蔵HDDにTS録画したタイトルを、「画質指定」や「ぴったり」でダビング(移動またはコピー)することもできます。
また直接TS録画する場合や、内蔵HDDからダビング(移動またはコピー)する場合は、録画したい番組やダビングしたいタイトルによっては、それらができないことがあります。

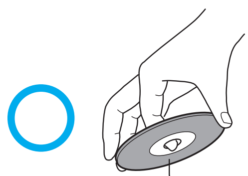
●万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような場合に発生した不具合も含まれます。
- 本機で録画したHD-RやDVDディスクを他社のHD DVDまたはDVDレコーダーやパソコンのHD DVDまたはDVDドライブで動作(挿入、再生、録画、編集など)させた場合。
- 上記の動作を行なったDVDディスクを、再び本機で動作させた場合。
- 他社のHD DVDまたはDVDレコーダーやパソコンのHD DVDまたはDVDドライブで記録したDVDディスクを本機で動作させた場合。

●PC用のディスクではライブラリ機能など一部の機能が正常に働かない場合があります。
●本機からディスクにダビングする場合、「高速そのまま」ダビングでの記録速度はディスクの最大記録速度とは異なります。

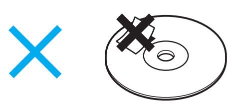
1回だけ録画可能な番組の録画	初期化	推奨ディスク／確認済みディスク *1
○ 可	**不要** （設定メニューから初期化もできます）	
○ 可 （AACS 対応ディスクのみ）	**必要**	**推奨ディスク** 推奨ディスクに関しては、当社ホームページをご覧ください。 http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/
○ 可 （AACS 対応ディスクのみ）	**必要**	
○ 可 （CPRM 対応ディスクのみ）	**必要**	**推奨ディスク** Panasonic（2X、3X、5X）
○ 可 （CPRM 対応ディスクのみ）	**必要**	**推奨ディスク** ビクター・JVC（2X、4X、6X） ビデオ用、録画用、120minなどの表示があるディスクを選んでください。
× 不可	**必要**	
○ 可 （CPRM 対応ディスクのみ）	**必要** *4	**推奨ディスク** 太陽誘電（4X、8X、16X） **CPRM 対応推奨ディスク** 東芝 RD-RVR 120 東芝 RD-RVR 120P5 太陽誘電 DR-C12WTY5PA 太陽誘電 DR-C12WPY10SA 太陽誘電 DR-C12WPY10BA 日立マクセル DRD120B.S1P10S A 日立マクセル DRD120WPB.S1P5S A
× 不可	**不要** （初期化するとVR モードになります）	
○ 可 （CPRM 対応ディスクのみ）	**必要** *4	**確認済ディスク** 三菱化学メディア（4X、8X） 他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-R DL（2 層）に対応しているかご確認ください。
× 不可	**不要** （初期化するとVR モードになります）	

ディスクの取扱いかた

●再生面には手を触れないでください。



●ディスクに紙やシールを貼らないでください。



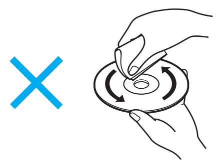
ディスクの保管のしかた

●直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。
専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

ディスクのお手入れのしかた

●ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。メガネふきのような柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。



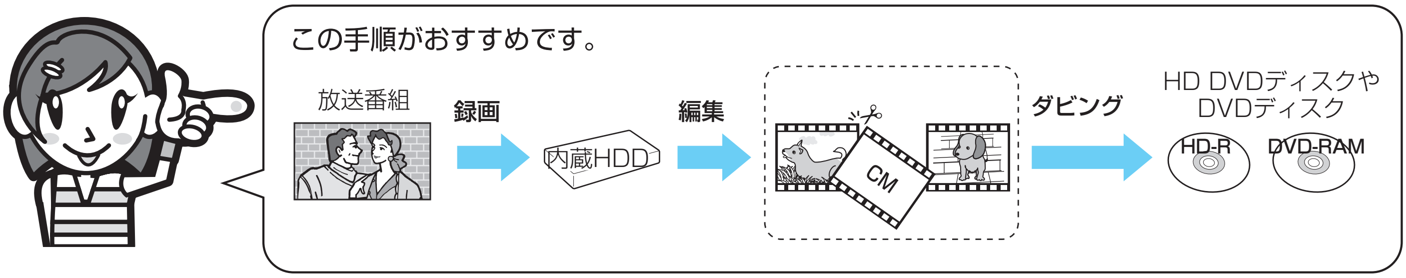


●シンナーやベンジン、アナログレコード用のクリーナー、静電気防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。
●ディスクの説明書もよくお読みください。

本機で録画できるディスクについて（つづき）

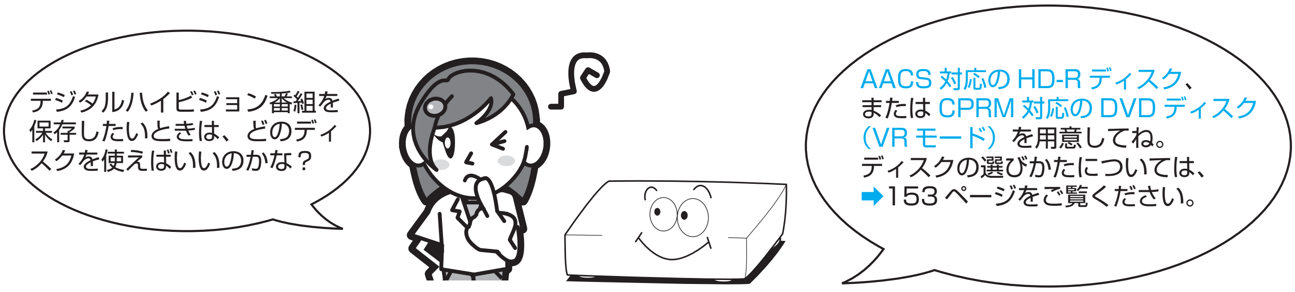
内蔵 HDD の取扱いと録画について

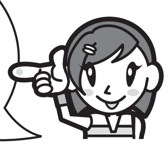
記録容量が大きく、編集作業にも向いているため、録画するには内蔵 HDD がおすすめですが、**内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめに HD-R または DVD ディスクにダビングして保存してください。**
また、内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。
取扱い上のご注意については詳しくは➡導入・設定編 4、90 ページ、または➡本書 184 ページをお読みください。



ディスクの特徴

目的や用途に合わせて、ディスクを選んでください。



ディスク	特徴	
HD DVD-R	• デジタル放送などのコピーワンス番組を記録するには、AACS 対応のディスクが必要になります。 • HD DVD-R ディスクには、たくさんのタイトルを 1 枚のディスクに保存できます。 • 書き込んだタイトルやチャプターを削除しても、ディスクの空き容量は増えません。 • TS タイトルと VR タイトル、どちらもダビングできます。（ディスクに直接録画できるのは TS タイトルのみです。） • 記録モードは HDVR モードしか選べません。	 高画質ハイビジョン放送を、そのままの品質で保存できます。
DVD-RAM	• CPRM 対応のディスクを VR モードで初期化すると、コピー禁止の TS タイトルを、品質を落としてダビングすることもできます。 • 本機ではカートリッジ付きの DVD-RAM ディスクに対応していません。カートリッジを取り外しできる DVD-RAM ディスクは、中のディスクを取り出すと使用することができます。 • 記録モードは VR モードしか選べません。	 何度もくり返し録画できるのが特徴です。
DVD-RW	• ディスクをファイナライズすると、それぞれのモードに対応した、他の DVD プレーヤーなどでも再生できます。 • CPRM 対応のディスクを VR モードで初期化すると、コピー禁止の TS タイトルを、品質を落としてダビングすることもできます。 • 記録モードは、VR モードと Video モード、どちらも選べます。	 何度もくり返し録画できるのが特徴です。
DVD-R	• 書き込んだタイトルやチャプターを削除しても、ディスクの空き容量は増えません。 • CPRM 対応のディスクを VR モードで初期化すると、コピー禁止の TS タイトルを、品質を落としてダビングすることもできます。 • 記録モードは VR モードと Video モード、どちらも選べます。（ただし DVD-RW と異なり、初期化できるのは一回だけです。）	 ディスクをファイナライズすると、それぞれのモードに対応した、他の DVD プレーヤーなどでも再生することができます。

録画方法とモードについて

録画方法（TS 録画と VR 録画）

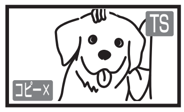


TS 録画と VR 録画ってどういうものなの？



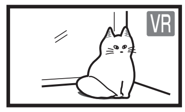
デジタル放送専用の録画方法を **TS 録画**と言い、録画されたタイトルは **TS タイトル**と言うのじゃ。

TS タイトル



デジタル放送とアナログ放送どちらも録画できるのが **VR 録画**で、録画されたタイトルは、**VR タイトル**と言うのじゃ。

VR タイトル



■TS 録画と VR 録画を切り換える

本体前面



TS 録画したいとき

本機の W録 または W録 を押して、「☼（TS1）」または「(TS2)」を点灯させます。

VR 録画したいとき

本機の W録 または W録 を押して、「★（RE）」を点灯させます。

TS 録画（Transport-stream Recording）

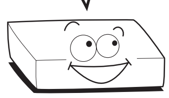
HDD | HD-R

- 本機内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送番組を、そのままの画質や音質で録画する専用の方法です。
- 録画品質（画質と音質）は、TS（Transport Stream）に固定されます。
- 内蔵 HDD と HD-R にのみ、TS 録画できます。
- ハイビジョン画質や 5.1ch 音声をそのまま録画でき、録画タイトルをHD-Rやi.LINK機器にダビング（移動）できます。
- 録画した TS タイトルは VR の品質に変換して、AACS 対応の HD-R または CPRM 対応の DVD ディスクにダビング（移動）することができます。

どんなときに「TS 録画」を選ぶのかな？



「TS録画」はこんな場合に選びます。
- デジタル放送のハイビジョン放送を、そのままの高画質や 5.1ch 音声のまま録画したいとき。
- デジタル放送などを録画して、そのままの品質で HD-R や i.LINK 機器にダビング（移動）したいとき。



VR 録画（Video Recording Format）

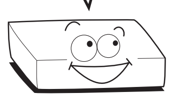
HDD | DVD-RAM | DVD-RW（VRモード） | DVD-R（VRモード）

- 任意の録画品質（SP、LP、MN、AT）で録画することができます。
- デジタル放送を、VR モードの DVD ディスクに録画したいときに選びます。（録画品質は「TS」以外になります。）
- ハイビジョン画質や 5.1ch 音声などを、そのままの画質・音質で録画することはできません。
- **HD-R には内蔵 HDD にある VR 録画タイトルを、ダビング（移動またはコピー）することができます。**

どんなときに「VR録画」を選ぶのかな？



「VR録画」はこんな場合に選びます。
- デジタル放送を VR モードの DVD ディスクに記録したいとき。
- 地上アナログ放送や外部機器から録画したいとき。
- 地上アナログ放送の二カ国語番組で音声を切換えできるようにしたいとき。



録画方法とモードについて(つづき)

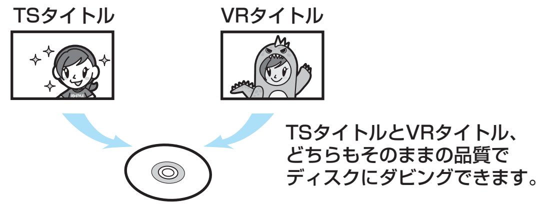
記録モード（HDVR モード／ VR モード／ Video モード）

記録モードとは、ディスクに記録する方式のことです。ディスクによって選べる記録モードは以下の通りです。

記録モード	記録できるディスク
HDVRモード	HD-R
VRモード	DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R
Videoモード	DVD-RW、DVD-R

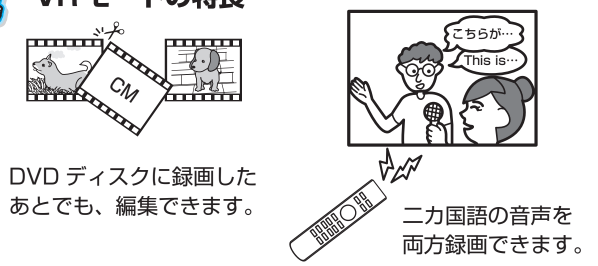


HDVR モードの特長



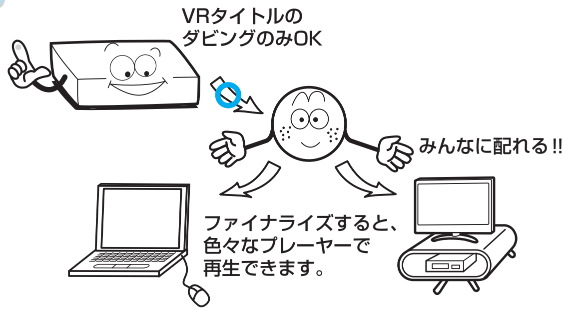
- **AACS対応のHD-Rなら、コピーワンス(1回だけ録画可能な)番組を、内蔵HDDからダビング(移動)または直接録画(TS録画のみ)できます。**
- 録画したタイトルは、さまざまな編集ができます。
- ディスクの再生は、HD DVD-R(HDVRモード)の再生に対応している機器でだけできます。
- HD-R内のTS録画タイトルを、i.LINK機器にダビングすることはできません。

VR モードの特長



- 録画したタイトルは、さまざまな編集ができます。
- 録画したディスクは、各ディスクのVRモードに対応したDVDプレーヤーでだけ再生ができます。
- コピーワンス(1回だけ録画可能な)番組を、CPRM対応のDVD-RAMやDVD-R/RWに録画することができます。
- 録画したタイトルをi.LINK機器にダビングすることはできません。

Video モードの特長



- **VideoモードのDVD-R/RWに直接録画することはできません。**
- 市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性があります。録画したタイトル(コピー制限のないものに限ります)を他のプレーヤーで再生したいときや、個人で撮影した映像集などをダビングして配付したいときに選びます。
- ただし、編集機能には多くの制限があります。
- コピーワンス(1回だけ録画可能な)番組を記録することはできません。

■ DVD-R/RW で VR モードを使う際の注意点

- DVD-R/RW に VR モードで録画するには、録画する前に必ず VR モードでのディスクの初期化（論理フォーマット）をしてください（➡ 54 ページ)。(DVD-R は初期化をしないと Video モードでの使用になります。)
- コピーワンス（1 回だけ録画可能な）映像を録画したいときは、「CPRM 対応」表示のあるディスクをお使いください。
- 「CPRM 対応」「VR モード録画対応」の表示がある DVD-R/RW は、はじめに必ず VR モードでのディスクの初期化をしてください。
- 「VR モード録画対応」の表示がない DVD-R ディスクでも、VR モードで初期化をすると録画ができることがありますが、動作については保証できません。
- **VR モードで録画したディスクは、本機および VR モードに対応した機器でだけ再生することができます。(本機以外で再生するには、ファイナライズ処理することをおすすめします。)**
  VR モード未対応の機器にディスクを挿入すると、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。
- **CPRM 対応という表示のある DVD-R/RW ディスクに VR モードで録画した場合でも、本機および CPRM 方式に対応した機器以外では再生ができません。未対応の機器にディスクを挿入するだけで、機器およびディスクが故障・破損するおそれがあります。その際の障害や損害など、当社は一切の責任を負いません。**
- DVD-R の VR モード録画は、録画したあとの編集回数に制限があります。
  その他編集やダビング時の制約についての詳細は➡ 140、155 ページをご覧ください。

ディスクや録画方法、モード別でできること

ディスクの種類やモードの違いによって、以下のような差があります。
ディスク選択やモード選択の際の参考にしてください。

記録先と録画方法や記録モード／「できること」	HDD		HD DVD-R (HDVR モード)		DVD-RAM (VR モード)	DVD-RW		DVD-R	
	TS 録画	VR 録画	TS 録画	VR 録画	VR 録画	VR 録画 (VR モード)	Video モード	VR 録画 (VR モード)	Video モード
デジタル放送の録画	○	○	○*8	○*8	○	○	× ただしコピーフリーの番組は可	○	× ただしコピーフリーの番組は可
アナログ放送の録画	×	○	×	○*8	○	○	○	○	○
外部入力からの録画	×	○	×	○*8	○	○	○	○	○
一回だけ録画可能な番組の記録	○	○	○ (AACS対応ディスクのみ)	○*8 (AACS対応ディスクのみ)	○ (CPRM対応ディスクのみ)	○ (CPRM対応ディスクのみ)	×	○ (CPRM対応ディスクのみ)	×
二カ国語放送の両音声の録画（アナログ放送同等の二カ国語音声）	○	○	○	○*8	○	○	×	○	×
二カ国語放送の両音声の録画（マルチ音声）	○	×	○	×	×	×	×	×	×
二カ国語放送の両音声の録画音声について（DVD 互換モードの選択）	×	○*2	×	○*2、*8	○*2	○*2	△*5	○*2	△*5
字幕放送の録画	○	×	○	×	×	×	×	×	×
編集機能	○*1	○*1	○*1	○*1	○*1	○*1	×*6	○*1	×*6
他プレーヤーとの互換性	×	×	×	△*4	△*3	△*3	○*7	△*3	○*7

ダビングのみの対応となります。

※本機では、DVD-R/RW（Video モード）に番組を直接録画できません。内蔵 HDD に録画したあとで Video モードの DVD ディスクにダビングする場合の参考として掲載しています。

*1 不要部分の削除やチャプター分割、プレイリスト編集など、録画した後に編集できます。
HD-RやDVD-Rディスクは、不要な部分を削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。

*2 アナログ放送の場合、以下の３通りからお好みの音声を選択できます。
①DVD互換モード【切】：再生時に音声(主･副)を選択できます。
②DVD互換モード【入(主音声)】：主音声で録画されます。
③DVD互換モード【入(副音声)】：副音声で録画されます。

*3 DVD-RとDVD-RWディスクのVRモードに(コピーワンス番組については、CPRMにも)対応したDVDプレーヤーだけで再生ができます。DVD-RWのVRモードに対応していても、DVD-RのVRモードに対応していないプレーヤーも多いので、注意が必要です。

*4 インターオペラブルコンテンツ(Interoperable contents)に対応したプレーヤーの場合、ファイナライズ処理をしたHD-R内のVR録画タイトルは再生することができます。

*5 DVD-Video規格によって、音声は主音声か副音声のどちらか一方しか記録できません。あとでDVD-R/RW（Videoモード）にダビングする場合は、あらかじめ以下の2通りから選択をしてください。
①DVD互換モード【入(主音声)】：主音声で録画されます。
②DVD互換モード【入(副音声)】：副音声で録画されます。

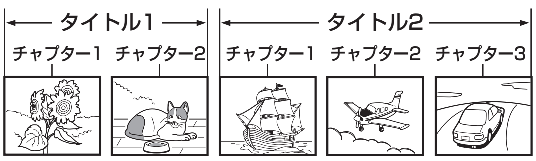
*6 記録したあとに編集することができません。

*7 本機でダビングやDVD-Video作成をしたディスクをファイナライズすることで、他のDVDプレーヤーでも再生することができます。（再生できないプレーヤーもあります。）

*8 HD DVD-R（HDVRモード）に直接録画できるのは、本機の各内蔵デジタルチューナーで受信したデジタル放送をTS録画するときだけです。ダビングの場合は、TS録画タイトル・VR録画タイトルのどちらも記録できます。

ディスクの内容の区分

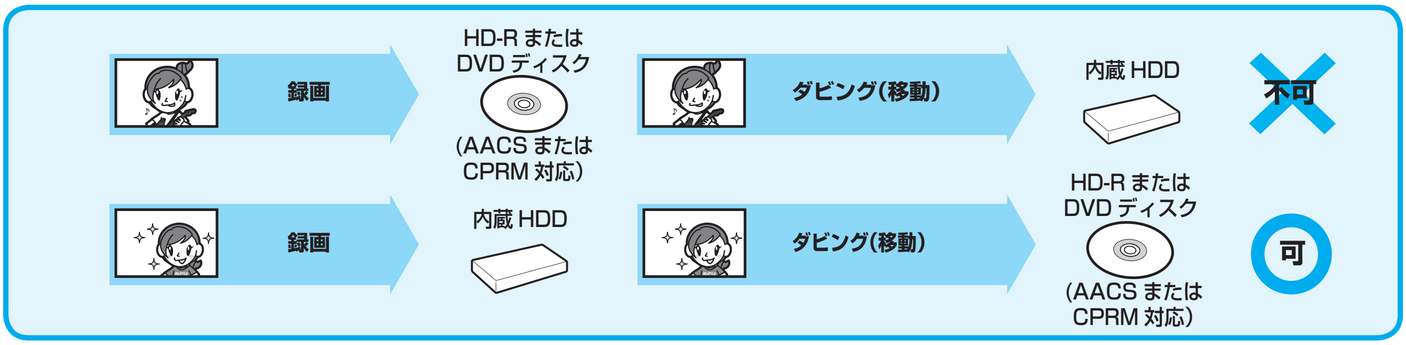
●HD-R、DVD-RAM/R/RWまたは内蔵HDDに録画をした場合、１回の録画を一つの「タイトル」として収録します。
●「タイトル」は本機の編集機能で「チャプター」という小さい区切りに分けることができます。

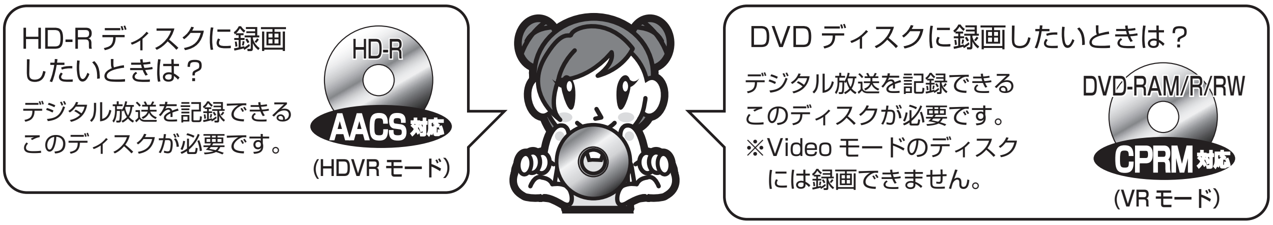


タイトル： １回の録画内容を一つの「タイトル」とします。
チャプター： タイトルの内容を、場面ごとにさらに小さく区切ったものです。

コピーワンス（1回だけ録画可能な）番組の録画について

デジタル放送は、例外を除いてほとんどの番組が、「コピーワンス（1 回だけ録画可能な）」番組という番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて番組を放送しています。コピーワンス番組は、CPRM または AACS という著作権保護技術に対応した録画機器とディスクでだけ、録画することができます。本機はこの技術に対応しています。内蔵 HDD へ一度録画をすると、基本的にダビングで録画番組のコピーはできなくなります。（ディスクに 1 回だけ移動することは可能です。➡ 152 ページ）





- コピーワンス番組は CPRM（Content Protection for Recordable Media）という著作権保護技術に対応した録画機器と DVD ディスクで録画ができます。また HD DVD の場合は、AACS（Advanced Access Content System）という、ディスクに含まれるコンテンツやタイトルを保護する技術に対応しています。AACS に対応した録画機器や、書込みが可能な HD DVD ディスクで録画ができます。
- コピーワンス番組を録画したディスクを、他の機器で再生する場合は、その機器が CPRM 方式の著作権保護技術と各ディスクの VR モードの再生に対応している必要があります。また HD-R も同様に、他の再生機器が HDVR モードと、AACS に対応している必要があります。
- CPRM 対応の DVD-R/RW でコピーワンス番組を録画する場合は、お使いになる前に VR モードで初期化（論理フォーマット）してください。同様に、本機では未使用の HD-R で録画をする前に、HDVR モードで初期化が必要です。

■ 本機での録画

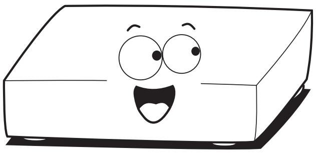
- コピーワンス番組は一世代だけ録画が許された番組で、録画するとその時点で一世代目となり、コピー禁止のタイトルとなります。
- 内蔵 HDD（ハードディスク）に TS 録画した場合は、AACS 対応の HD-R への「高速ダビング」と、AACS 対応の HD-R および CPRM 対応の DVD ディスクに対して「画質指定ダビング」と「ぴったりダビング」による【移動】が可能です。また、TS 画質以外（VR モード）で録画した場合は、AACS 対応の HD-R または、CPRM 対応の DVD ディスクへの【移動】も可能です。いずれの場合も、逆方向はできませんので、ご注意ください。移動すると内蔵 HDD 内の移動された部分のみ削除されます。
- HD-R または DVD ディスクにコピーワンス番組を直接録画した場合は、その時点でコピーも移動も禁止のタイトルになるため、ダビングによる移動もできません。
- Video モードは、コピーが制限されたタイトルを録画することが規格として対応できません (コピー管理システムに対応していないためです)。

■ 各機能別の対処方法および制限

- 見るナビ : タイトル一覧
  - ・タイトルサムネイル上またはタイトル名の行の末尾にコピー禁止マークが表示されます。
- スタートメニュー・見るナビ・編集ナビ
  - : **高速そのままダビング**
  - ・【移動開始】[*1] のみ選択できます。（録画先が DVD ディスクの場合は、TS 録画以外のタイトルで選択できます。）
  - ・一つのチャプターを移動した場合、残されたタイトルは移動した部分が欠けた状態になり、元に戻すことはできません。
  - : **画質指定ダビング**
  - ・【移動開始】[*1] だけが選択できます。
  - ・TS 録画したタイトルは容量が大きいので、指定のレートに変換して移動します。
  - : **ぴったりダビング**
  - ・【移動開始】[*1] だけが選択できます。
  - ・録画先の容量に収まるように、レートを自動変換してダビングします。
- 編集ナビ : プレイリスト編集
  - ・作成したプレイリストを「移動」すると、プレイリストが参照するオリジナルタイトルの該当部分が削除されます。

*1「かんたんダビング」画面では【移動】になります。

録画品質(画質／音質)を設定する



録画品質（画質と音質の組合せ）で、録画できる容量が変わります。
よく使う録画品質をあらかじめ設定しておくと、録画するときに設定する手間がかからず便利です。
録画品質は、録画モード で切り換えます。

よく使う録画品質（画質／音質）を設定する　中級

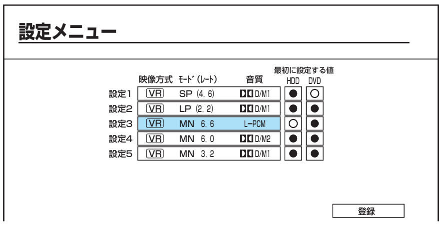
1 停止中に クイックメニュー を押す

2 ◎ で【録画品質設定】を選び、決定 を押す



3 画質／音質の設定をする

（例）



画質・音質の組合せを作る

1）方向ボタン（▲／▼）で組合せを変更したい設定（1 ～ 5）を選び、決定 を押す
2）方向ボタン（◀／▶）で項目（「モード」、「レート」、「音質」の順に並んでいます。）を選ぶ
3）方向ボタン（▲／▼）で設定を変え、決定 を押す

録画品質を選ぶ

1）方向ボタンで録画先（HDD/DVD）の録画予約の初期値に指定したい設定（1 ～ 5）の HDD/DVD 欄を選び、決定 を押す
2）方向ボタンで【登録】を選び、決定 を押す

お知らせ

- 画質「SP」「LP」に設定すると、音質「L-PCM」は選べません。

ディスクや状態に合わせて録画モードを選ぶ　中級

「RE」を使って VR 録画する場合は、録画モードを選ぶことができます。
高画質で録画したい場合、長時間の番組を DVD に保存するため、画質を落として録画する場合など、お好みで録画モードを選んでください。

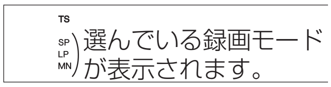
1 ドライブ切換 を押し、HDD または HD DVD を選ぶ

2 W録 を押して、「RE」を選ぶ

- 「TS1」または「TS2」を選んだときは録画モードは変更できません。

3 録画モード を押して、録画モードを選ぶ

本体表示窓



録画モード を押すたびに録画モードが変わります。

例　MN→SP→LP→MN→MN

例：

録画モード	録画時間	画質
SP	約 2 時間 *1	標準
LP	約 4 時間 *1	SP より劣る
MN	自由に変更できます。録画品質設定で設定した内容を選べます。	
TS（TS1 または TS2 を選んでいるときのみ点灯）	（放送内容と HDD の空き容量によって変動します）*2	HD（デジタルハイビジョン画質）／ SD（デジタルスタンダード画質）

*1 DVD-RAM 片面 4.7GB に記録した場合の目安です。
*2 詳しくは➡ 182、183 ページ「録画可能時間一覧表」をご覧ください。

お知らせ

- 録画中のタイトルは、録画モードの変更ができません。

DVDディスクを初期化する

本機の機能を使う前に、未使用のHD DVD-RやDVDディスクは初期化する必要があります（DVD-RのVideoモードは除く）。以下の表を参考にしてください。

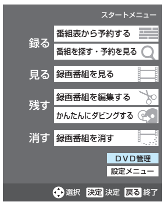
ディスクの種類	HD DVD-R	DVD-RAM	DVD-RW		DVD-R	
初期化の形式	HDVRモード	VRモード	VRモード	Videoモード	VRモード	Videoモード
未使用ディスクの初期化	必要 *2	必要 *1	必要	必要	必要 *2	不要

フォーマットされたディスクについて、この取扱説明書ではそれぞれHDVRモード／VRモード／Videoモードと記載しています。（➡ 28ページ）

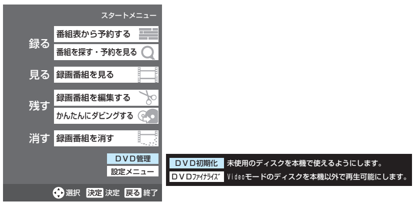
ディスクを初期化する（論理フォーマット）

1 ディスクを入れ、(スタートメニュー) を押す

2 方向ボタン(▲/▼)で【DVD管理】を選び、(決定) を押す

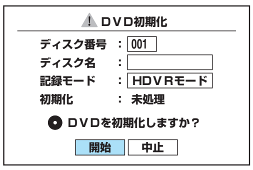


3 方向ボタン（▲/▼）で【DVD初期化】を選び、(決定) を押す



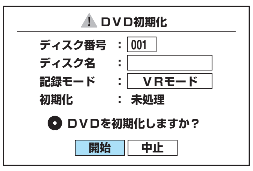
4 記録モードとディスク情報を入力する

●HD DVD-Rの場合



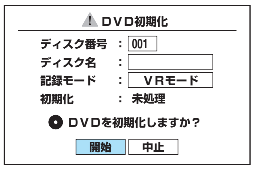
・ディスク番号：変更できます。
・ディスク名　：変更できます。
・記録モード　：HDVRモードで固定

●DVD-RAMの場合



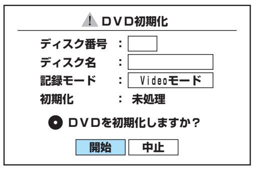
・ディスク番号：変更できます。
・ディスク名　：変更できます。
・記録モード　：VRモードで固定

●DVD-Rの場合



・ディスク番号：変更できます。
・ディスク名　：変更できます。
・記録モード　：VRモードで固定

●DVD-RWの場合



・記録モードを選ぶ（必須です➡ 50ページ）
方向ボタン（◀/▶）で【Videoモード】または【VRモード】を選ぶ

※「設定メニュー」の【録画機能設定】-【DVD-RW記録モード設定】で、いつも使うフォーマットを設定しておくこともできます。

・**ディスク番号**
自動で番号がつきますが、好きな番号（3ケタ）に変更できます。4ケタ目は、両面ディスクの区分用に「A」か「B」を設定します。
①方向ボタン（▲/▼）でディスク番号を選び (決定) を押す
②方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で番号を入力し (決定) を押す
※【Videoモード】を選ぶと、ディスク番号は設定できません。

・**ディスク名**
ディスクに名前をつけることができます。
①方向ボタンでディスク名を選び (決定) を押す
②「文字を入力する」（➡ 22ページ）に従って、ディスク名を入力する
③方向ボタンで【登録】を選び (決定) を押してディスク名を保存し、初期化画面に戻る

ご注意

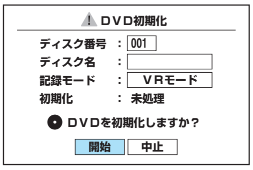
本機では、以前の RD シリーズで作成された「予約ディスク」を記録用として使用できません。ご利用になるには、設定した RD シリーズで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち、本機で初期化してお使いください。

*1 DVD-RAM の初期化には以下の二とおり方法があります。
①論理フォーマット・・・通常はこの方法で初期化してください。
②物理フォーマット・・・論理フォーマットをしても使用できない場合、この方法で初期化してください。（初期化しても使用できない場合もあります。）

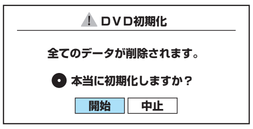
*2 初期化は、新品（未使用）のディスクでしか行なえません。

中級

5 方向ボタンで【開始】を選び、決定 を押す



6 方向ボタン（◀/▶）でもう一度【開始】を選び、決定 を押す



・初期化が始まります。

お知らせ

- ディスクに劣化や欠陥が多くなると、録画ができなくなることがあります。

DVD-RAM を物理フォーマットする 初級

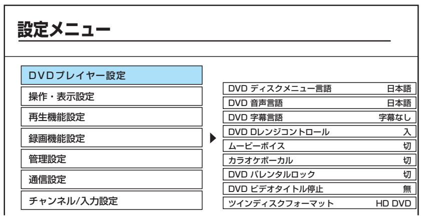
何度初期化をしても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった DVD-RAM に対して行なってください。（使用可能になることを保証するものではありません。）

1 DVD-RAM を入れ、スタートメニュー を押す

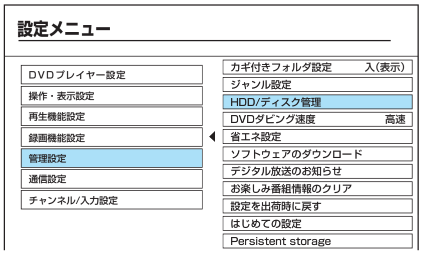
「スタートメニュー」画面が表示されます。

2 方向ボタンで【設定メニュー】を選び、決定 を押す

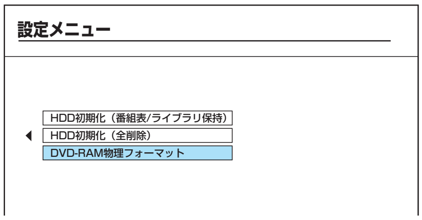
3 【管理設定】を選び、決定 を押す



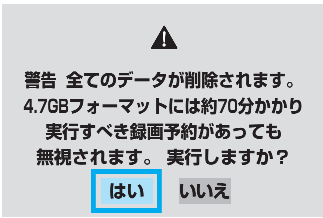
4 【HDD／ディスク管理】を選び、決定 を押す



5 【DVD-RAM 物理フォーマット】を選び、決定 を押す



6 【はい】を選び、決定 を押す



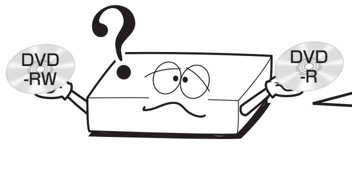
・中止するときは【いいえ】を選び 決定 を押します。

7 終了後自動で電源を切るかのメッセージが表示されたら【はい】または【いいえ】を選び、決定 を押す

お知らせ

- 途中で物理フォーマットに失敗した、または中止したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡ 184 ページ）

あとでDVD-R/RW(Videoモード)にダビングするには



他のDVDプレーヤーで再生するなど、あとでDVD-R/RWのVideoモードにダビングしたいときに必要な設定です。
※通常のデジタル放送はコピーワンス番組のため、VR録画してもVideoモードのディスクにダビングできません。

DVD 互換モードを設定する

中級

Videoモードには、DVD-Video規格による制約があります。あとで内蔵HDDからDVD-R/RW（Videoモード)にダビングする場合、内蔵HDDに録画するときに、あらかじめDVD互換モードを設定しておいてください。

●DVD互換モード

DVD-Video規格によって、Videoモードでは音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切：
二カ国語放送などでは主音声も副音声も両方記録します。録画品質(画質・音質)の設定によっては、DVD-Video作成ができない場合もあります。

入(主音声)：
音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

入(副音声)：
音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
※外部入力から録画するときは、この設定によらず入力された音声信号がそのまま記録されますので、記録したい音声を外部機器側で選んでおいてください。

設定のしかた

中級

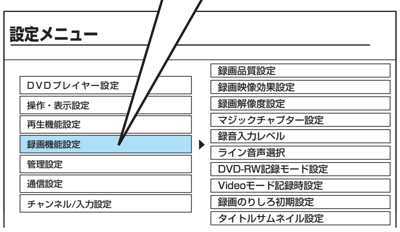
1 (スタートメニュー) を押す

スタートメニューが表示されます。

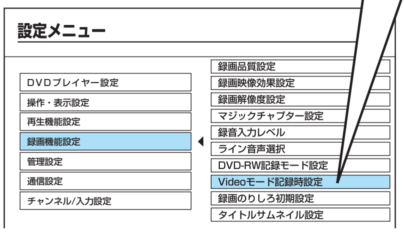
2 方向ボタンで【設定メニュー】を選び、(決定) を押す

設定メニューが表示されます。

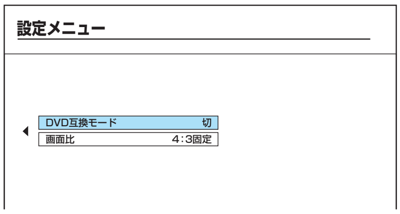
3 【録画機能設定】を選び、(決定) を押す



4 【Videoモード記録時設定】を選び、(決定) を押す

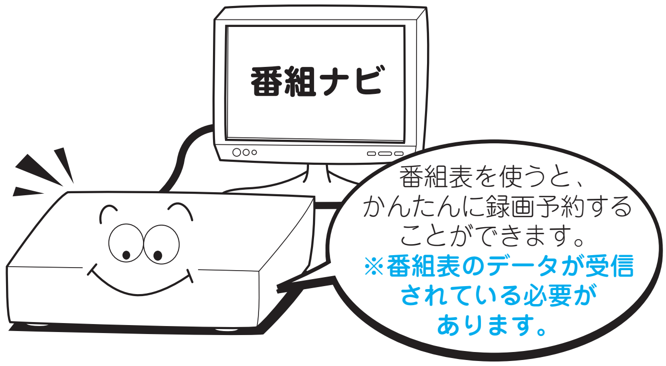


5 方向ボタン(▲/▼)で【DVD 互換モード】を選び、(決定) を押す



6 方向ボタン（▲/▼）で内容を選び、(決定) を押す



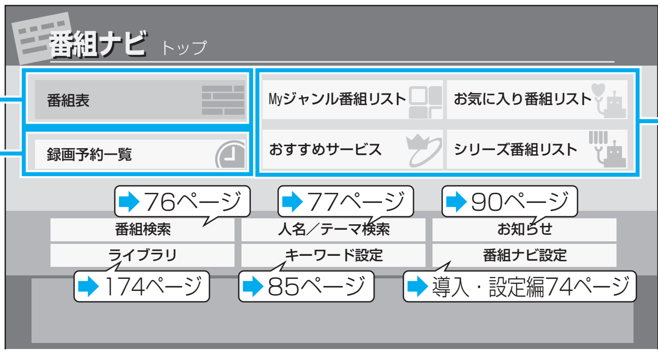


4 番組表と録画予約

番組表や番組リストの使い方や機能、便利な録画予約のしかたについて紹介します。

番組ナビについて

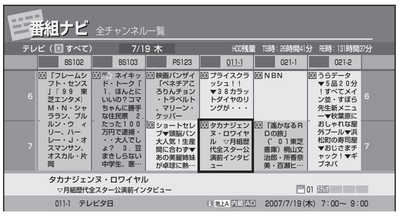
番組ナビ を押すと、「番組ナビ　トップ」画面が表示されます。
「番組ナビ」としてご使用いただける各画面の一覧は以下の通りです。



番組表（➡ 60 ページ）

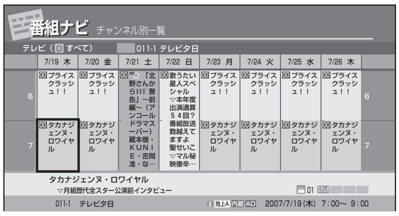
放送予定の番組を一覧表示します。

全チャンネル一覧



トップメニュー/モード を押すと、切り換わります。

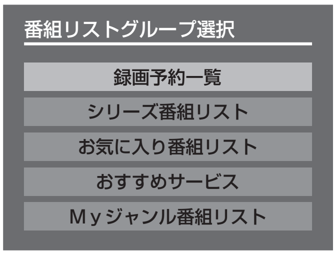
チャンネル別一覧

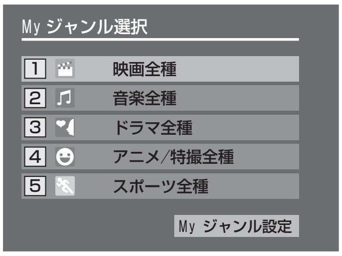


青 A：リストグループを表示して選択できます。
トップに戻らなくても他の番組リストに移動できます。

赤 B：グループ内切換表示から選択できます。
同じリスト内の他のカテゴリに直接移動できます。

（例）

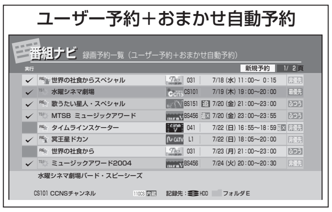




録画予約一覧（➡ 81 ページ）

現在はいっている録画予約について確認する画面です。

ユーザー予約＋おまかせ自動予約



録画実行チェック

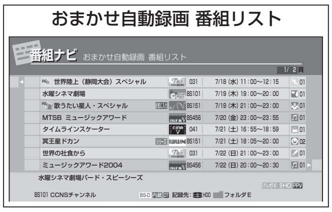


ユーザー予約のみ



赤 B で画面切換

おまかせ自動録画 番組リスト



おまかせ自動予約のみ

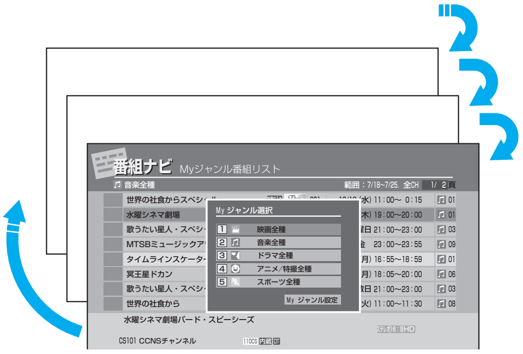


青 A

番組リスト

My ジャンル番組リスト（➡ 64 ページ）

設定したジャンルごとに、放送予定の番組を一覧表示します。



赤(B) または チャンネルカーソル で画面切換

お気に入り番組リスト（➡ 65 ページ）

設定した条件にあてはまる番組を検索して一覧表示します。

「おまかせ自動録画」に対応（➡ 78 ページ）

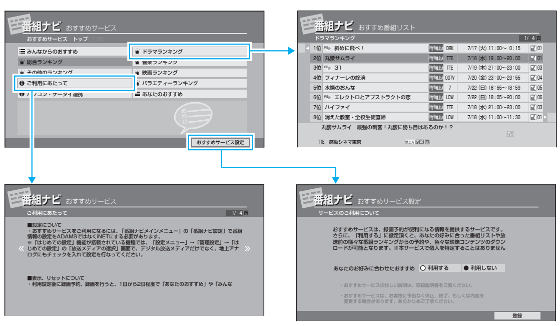


赤(B) または チャンネルカーソル で画面切換

青(A)

おすすめサービス（➡ 88 ページ）

インターネットを利用して、人気番組のランキング情報などを一覧表示します。



シリーズ番組リスト（➡ 65 ページ）

設定した条件にあてはまる番組を検索して一覧表示します。

「おまかせ自動録画」に対応（➡ 78 ページ）



赤(B) または チャンネルカーソル で画面切換

お知らせ

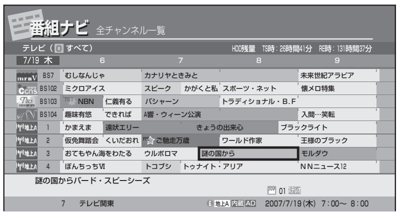
- 番組表をお使いいただくには、番組表のデータが受信されている必要があります。
- デジタル放送の番組表で、番組名がところどころ抜ける「歯抜け」状態になることがあります。これはデジタル放送の受信状況などによって起こるもので、故障ではありません。
- 「番組表更新」で最新のデータを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。（➡63ページ）

番組表の表示と機能

番組表 を押すと、番組表が表示されます。

全チャンネル一覧

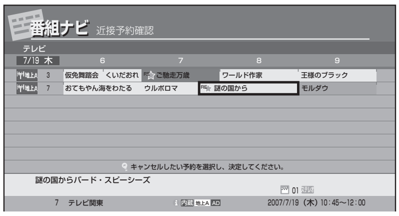
例）横表示番組表



「すべて（全チャンネルの番組表）」

戻る リターン

クイックメニュー



「近接予約確認画面」
録画予約のあるチャンネルが表示されます。（➡62ページ）

横表示番組表で

« / » ：時間方向の切換

チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル ：チャンネル方向の切換

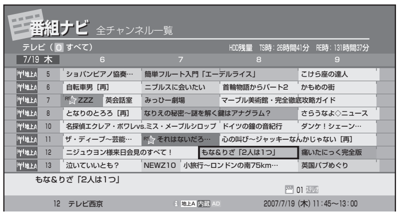
縦表示番組表で

« / » ：チャンネル方向の切換

チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル ：時間方向の切換

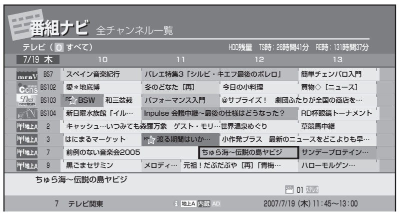
上ページ チャンネルカーソル ∧

∨ チャンネル 下ページ



次ページ »

« 前ページ

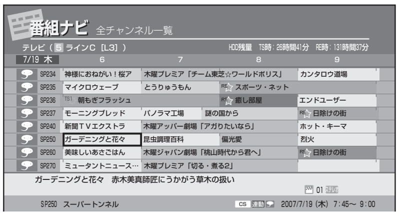


一発切換機能（☞ 86 ページ）

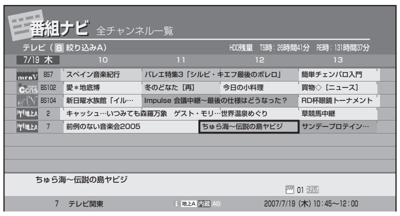
番号ボタンを押すと、割りあてられた放送だけの番組表に絞り込んで表示することができます。

ボタン	表示
11/0 すべて チャプター分割/結合	すべて
1 地上A コマ戻し	地上アナログ
2 地上D ❚❚	地上デジタル
3 BS-D コマ送り	BS デジタル
4 110CS ◀◀	110 度 CS デジタル
5 ライン入力A ▶	ライン入力 A
6 ライン入力B ▶▶	ライン入力 B
7 ライン入力C スロー	ライン入力 C
8 絞込みA ■	絞り込み表示 A
9 絞込みB スロー	絞り込み表示 B
10/※ 絞込みC スキップ +10	絞り込み表示 C

例）7 ライン入力C スロー を押す
ライン入力Cにつないだスカパー！だけの番組表
（割りあて番号「7」）



例）8 絞込みA ■ を押す
絞り込み表示Aだけの番組表
（割りあて番号「8」）
設定の方法は➡87ページをご覧ください。

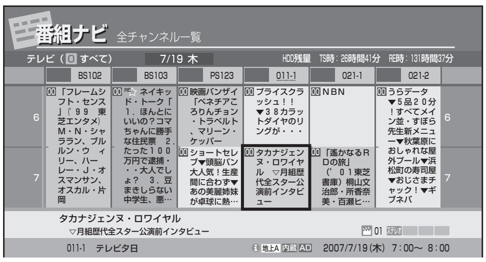


絞り込み表示機能（☞ 87 ページ）

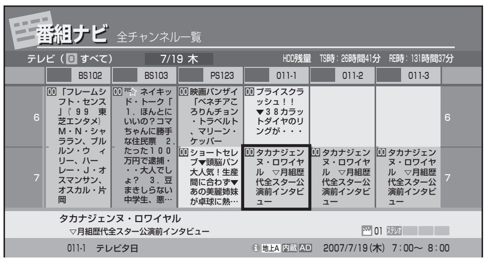
番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定ができます。3パターンまで登録できます。

マルチチャンネルの折りたたみ

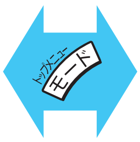
放送事業者ごとのマルチチャンネルを選び 緑 C を押すと、マルチチャンネルの表示または非表示（チャンネル折りたたみ）を切り換えることができます。



緑 C



チャンネル別一覧



横表示番組表で

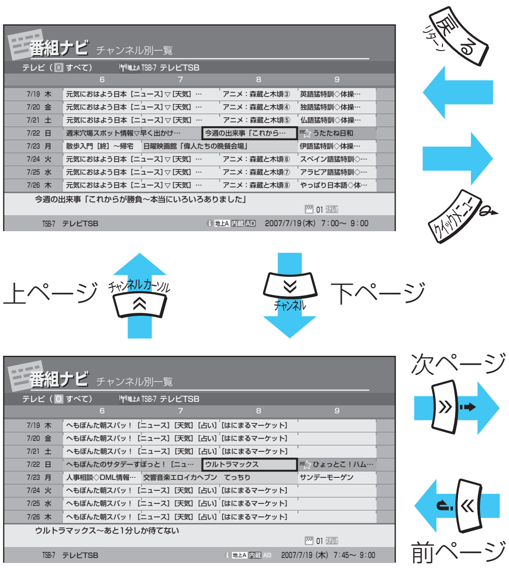
« / » ：時間方向の切換

チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル：チャンネル方向の切換

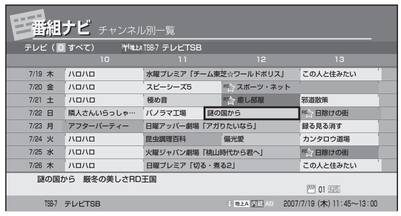
縦表示番組表で

« / » ：チャンネル方向の切換

チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル：時間方向の切換

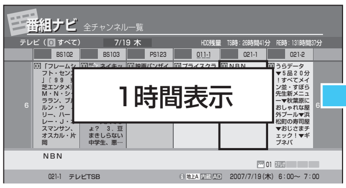


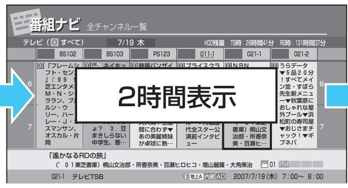
「近接予約確認画面」
左ページの全チャンネル一覧の時と同じ画面が表示されます。

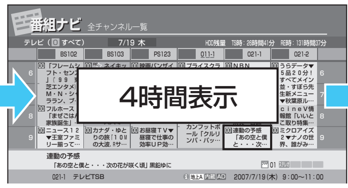


表示モードを切り換える

ズーム で番組表で表示する表示時間帯の幅を変更することができます。押すたびに、表示幅が切り換わります。



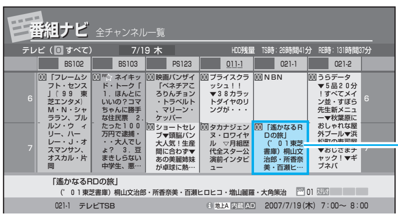




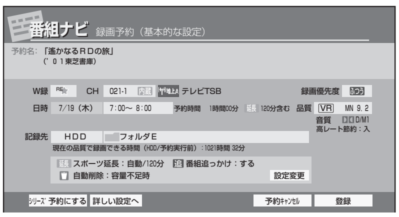
1時間表示に戻る

録画予約する（➡ 68 ページ）

お好みの番組を選んで 決定 を押すことで、簡単に録画予約の設定ができます。



番組を選び 決定 を押す



次の日の同時刻へジャンプする

シフト を押しながら » を押すと、翌日の同時刻の番組表が表示されます。

前日の同時刻を表示するときは、シフト を押しながら « を押します。

現在日時へジャンプする

全削除 クリア/先頭 を押すと、現在日時が画面左端（横表示のとき）または画面上端（縦表示のとき）になるように番組表を表示します。

番組表の表示順を変える

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。（➡87ページ）

番組の情報を見る

お好きな番組を選び メニュー 番組説明 を押すと、その番組の情報を表示できます。（➡26ページ）

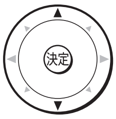
番組表で使えるクイックメニュー機能

「番組表(全チャンネル一覧)」や「番組表(チャンネル別一覧)」で使えます。





①「番組表(全チャンネル一覧)」または「番組表(チャンネル別一覧)」で [クイックメニュー] を押す

② 
方向ボタン(▲/▼)で項目を選び、(決定) を押す

特定した日時の番組表を表示する(日時指定ジャンプ)

表示できる範囲は7日先までです。
(「地上アナログ/ライン入力の番組データ取得」でADAMSを選択した場合は、地域によって1日先や6日先までとなります。)

1 方向ボタンで表示したい日時を選び、(決定) を押す



指定した日時の番組表が表示されます。

特定した時間の番組表を表示する(時間指定ジャンプ)

1 方向ボタンで表示したい時間を選び、(決定) を押す

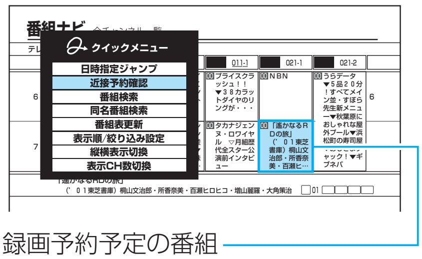


指定した時間からの番組表が表示されます。

近接している予約を確認する(近接予約確認)

予約する番組と同じ時間帯に、すでにほかの番組が予約されていないか確認できます。
9:00 ~ 10:00、10:00 ~ 11:00 などの隣接する予約も表示されます。

1 番組表で録画予約する番組を選び、[クイックメニュー] を押す

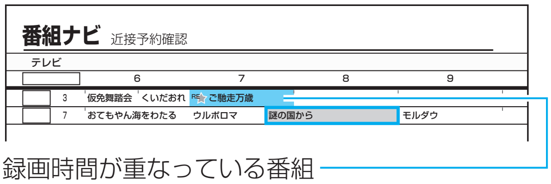


録画予約予定の番組

2 【近接予約確認】を選び、(決定) を押す

近接している予約番組が表示されます。

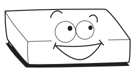
3 予約をキャンセル、または変更する場合、番組タイトルを選び (決定) を押す



録画時間が重なっている番組

予約確認の画面が表示されます。項目を選び (決定) を押すと、「録画予約(基本的な設定)」が表示されます。

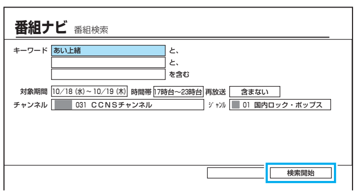
キーワードなどから番組を検索する(番組検索)



「キーワード」や「ジャンル」などを設定し、番組データから検索します。

1 番組検索画面で必要な項目を設定し、【検索開始】を選び、(決定) を押す

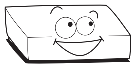
検索に必要な項目の設定については「条件を入力して番組を検索する」(➡76ページ)をご覧ください。



2 検索結果に録画したい番組がある場合は、番組名を選び、(決定) を押す

「番組ナビ - 録画予約(基本的な設定)」画面に移動します。

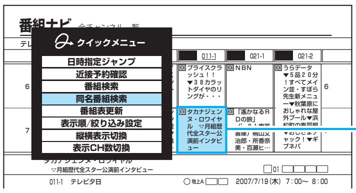
同じ名前の番組を検索する（同名番組検索）



複数回のシリーズ番組を検索したいときなどに便利です。
キーワードを追加や変更して検索することもできます。

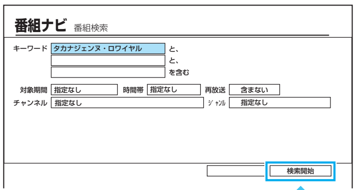
1 番組表で同名の番組を検索する

番組を選び、（クイックメニュー）を押す



同名の番組を検索する番組を選んでおきます。

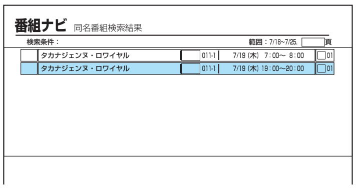
【同名番組検索】を選び、（決定）を押す



【検索開始】を選び、（決定）を押す

検索に必要な項目の設定については、「条件を入力して番組を検索する」（➡76ページ）をご覧ください。

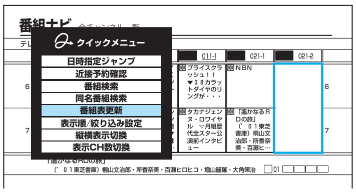
2 検索結果に録画したい番組がある場合は、番組名を選び、（決定）を押す



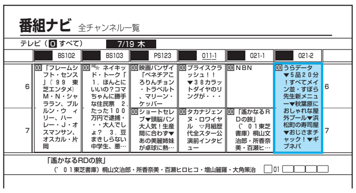
番組表のデータを更新する（番組表更新）

デジタル放送の番組表が歯抜け状態のときに行なうと、データを取得できることがあります。

1 【番組表更新】を選び、（決定）を押す



選んだ放送局のデータが最新のものに更新されます。



放送局からのお知らせ

放送局からのメッセージを表示します。
番組表や番組リストで「ℹ」のアイコンが表示されているときに（クイックメニュー）を押します。

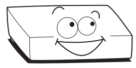


【放送局からのお知らせ】を選び（決定）を押します。

※【放送局からのお知らせ】は、ADAMSで、放送局からのメッセージがある場合にだけ表示されます。

表示順や表示するチャンネルを設定する（表示順／絞り込み設定）

番組表で表示するチャンネルを設定したり、表示順を変えたりできます。（➡87ページ）



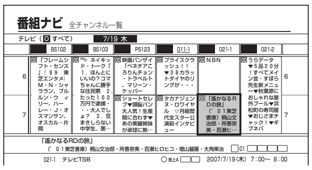
表示順を変更すると全チャンネルの番組データは再度取得しなおすことになります。

縦表示と横表示を切り換える（縦横表示切換）

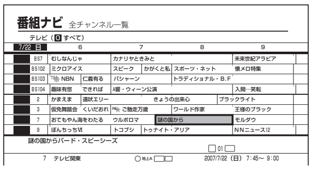
1 【縦横表示切換】を選び、（決定）を押す

番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

例：縦表示番組表

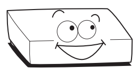


例：横表示番組表



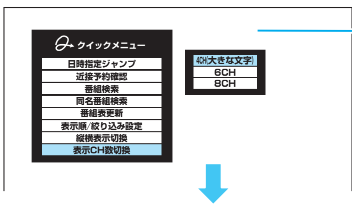
表示するチャンネル数を切り換える（表示 CH 数切換）

縦表示番組表で、画面に表示するチャンネル数を変更します。



チャンネル数を多く（8CHなど）すると、長い番組タイトルなどはタイトルが省略されることがあります。

1 【表示 CH 数切換】を選び、（決定）を押す



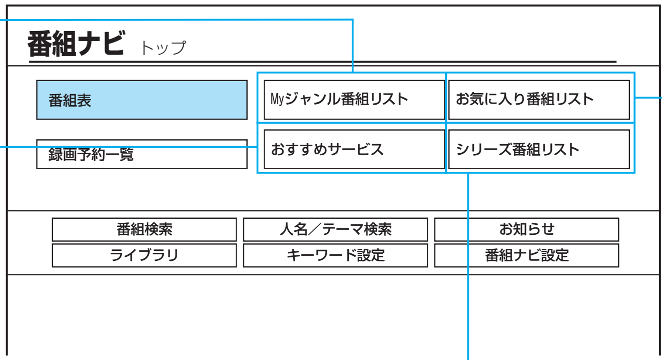
「4CH（大きな文字）」を選ぶと、大きな文字で4チャンネル表示されます。

番組表に表示するチャンネル数を選び、（決定）を押す。

番組表の表示チャンネル数が切り換わります。

番組リストについて

番組リストでは、番組表からさまざまな目的に合わせて番組を集めて一覧表示をします。番組リストには以下の４種類があります。



■Myジャンル番組リスト➡64ページ

選択したジャンル別に番組表を絞り込んで表示します。

■おすすめサービス➡ 88 ページ

インターネットを介してサーバーと通信し、おすすめの番組や、全国のおすすめサービス対応機種の、録画予約状況を集計したランキングなどを表示します。

※「おすすめサービス」の番組リストは地上アナログ、NHK BS アナログ、地上デジタル、NHK BS デジタルのチャンネル（一部を除く）が対象です。ご利用頂くには、ブロードバンド常時接続環境と、ネットワーク機能（イーサネット）の設定が必要です。（2007 年 6 月現在）

■シリーズ番組リスト➡65、78ページ

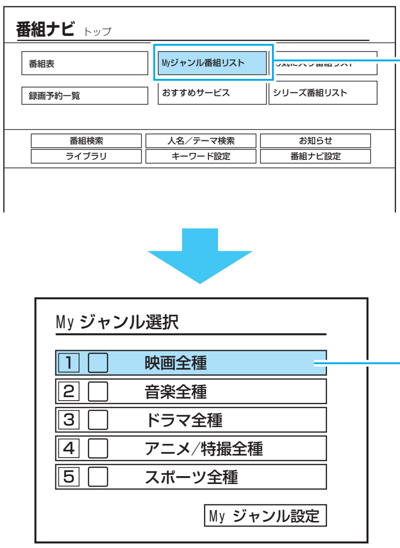
曜日や時間がころころ変わるような番組で、番組名に「第2話」など、話数がついている番組を自動で検索し、表示します。
検索した番組を自動で録画することもできます(おまかせ自動録画)。
110度CSデジタル番組や、スカパー !連動で録画する場合に便利な機能です。

■お気に入り番組リスト➡65、78ページ

設定した人名やキーワードなど、条件にあてはまる番組を自動で検索し、表示します。
検索した番組を自動で録画することもできます(おまかせ自動録画)。

映画やドラマなど、指定したジャンルの番組を表示する（My ジャンル番組リスト） 初級

番組表をあらかじめ設定したジャンル別に絞り込んでリスト表示します。



1 番組ナビ を押す

「番組ナビ トップ」が表示されます。

2 【Myジャンル番組リスト】を選び、決定 を押す

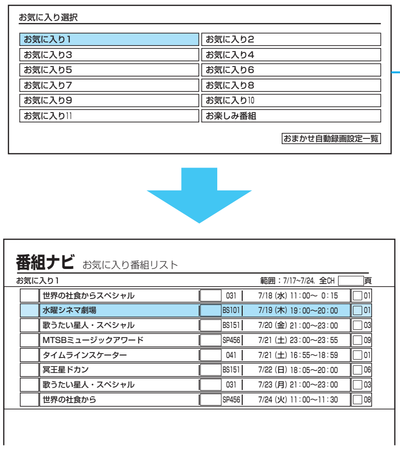
3 表示させたいジャンルを選択し、決定 を押す

リスト表示中は、チャンネルカーソル ⌃／⌄ チャンネル で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

おまかせ自動録画で検索された番組を表示する（お気に入り / シリーズ番組リスト）初級

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定すると、番組データ更新時に検索された番組の一覧が表示されます。登録したおまかせ自動録画をリストで確認したり、また、リストから録画予約することができます。

例：「お気に入り」番組リスト選択



1 番組ナビ を押す

2 【お気に入り番組リスト】または【シリーズ番組リスト】を選び、決定 を押す

「お気に入り」または「シリーズ」選択画面が表示されます。

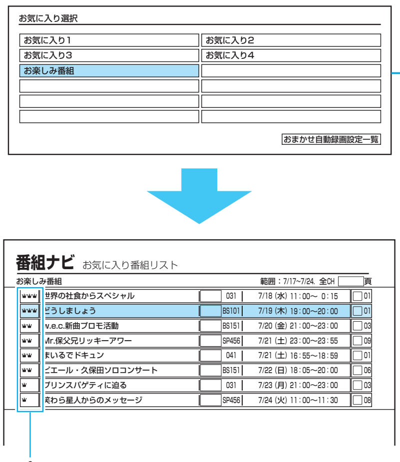
3 表示したいリスト名を選び、決定 を押す

選択したリストが表示されます。

> リスト表示中は、チャンネル/カーソル ∧ / ∨ チャンネル で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

お楽しみ番組で検索された番組を表示する 初級

キーワードなどを設定しなくても、今までにおこなった録画や再生などの傾向から、本機がお好みの番組を自動で検索して一覧表示します。
予測されたお好みの番組をリストで確認したり、リストから録画予約したりできます。



♛の数が多いほど、おすすめ度の高い番組になります。

1 番組ナビ を押す

2 【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す

「お気に入り選択」画面が表示されます。

3 【お楽しみ番組】を選び、決定 を押す

お楽しみ番組のリストが表示されます。

お知らせ

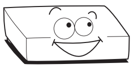
- 「おまかせ自動録画設定」の条件を変更した場合、登録時とつぎの番組データの更新時に結果が反映されます。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡189ページ）

番組リストについて(つづき)

番組リスト表示中に使えるクイックメニュー

■検索結果の表示順を変更する

並べ替え



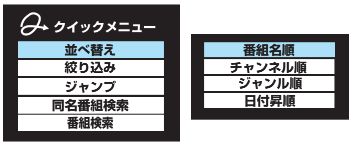
番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果の表示順を並べ替えて見やすく表示させることができます。

1 番組リストを表示中に、クイックメニュー を押す

2 【並べ替え】を選び、決定 を押す



サブメニューが表示されます



3 項目を選び、決定 を押す

番組名順

番組名順に並べ替えます。

チャンネル順

チャンネル順に並べ替えます。

ジャンル順

ジャンル順に並べ替えます。

日付昇順

日付順に並べ替えます。

ランク順

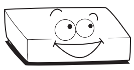
ランキング順に並べ替えます。「おすすめサービス」または「お楽しみ番組」のリストの場合にだけ表示されます。

おまかせ順

「おまかせ自動録画設定一覧」のリスト順に並べ替えます。「おまかせ自動録画 番組リスト」の場合にだけ表示されます。

■検索結果を絞り込む

絞り込み



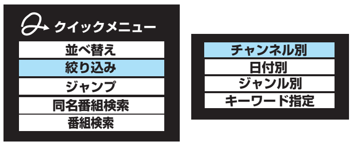
番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、条件をつけて、さらに結果を絞り込むことができます。

1 番組リストを表示中に、クイックメニュー を押す

2 【絞り込み】を選び、決定 を押す



サブメニューが表示されます



3 項目を選び、決定 を押す

チャンネル別

登録してあるチャンネルで指定し、番組を絞り込みます。

日付別

日付を指定し、番組を絞り込みます。

ジャンル別

ジャンルで指定し、番組を絞り込みます。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、番組を絞り込みます。

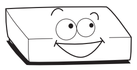
お知らせ

- 並べ替えや絞り込みをすべて解除するには、『クイックメニュー』を押し、【並べ替え／絞り込み解除】を選び『決定』を押します。『戻る』を押すと、一つ前の表示に戻ります。

初級

■検索結果のジャンプ機能

ジャンプ



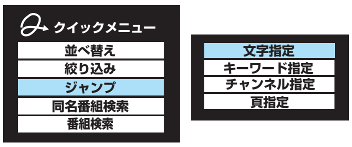
番組検索や同名番組検索などの検索結果から、キーワードなどを指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。
先に並べ替えをしておくと探しやすくなります。

1 番組リストを表示中に、(クイックメニュー) を押す

2 【ジャンプ】を選び、(決定) を押す



サブメニューが表示されます

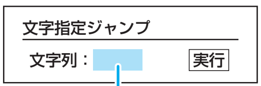


※【頁指定】は検索結果が複数ページある場合にだけ表示されます。

3 項目を選び、(決定) を押す

文字指定

番組タイトルの先頭の文字を指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。



文字列を入力し、【実行】を選び (決定) を押すと、該当する番組の表示場所にジャンプします。【実行】を押すごとに次の該当番組の表示場所にジャンプします。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

チャンネル指定

登録してあるチャンネルで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

頁指定

ページ数が多い場合に、指定したページ番号で該当ページにジャンプします。

番組表から録画予約をする

HDD	HD-R	DVD-RAM
DVD-RW（VRモード）	DVD-R（VRモード）	

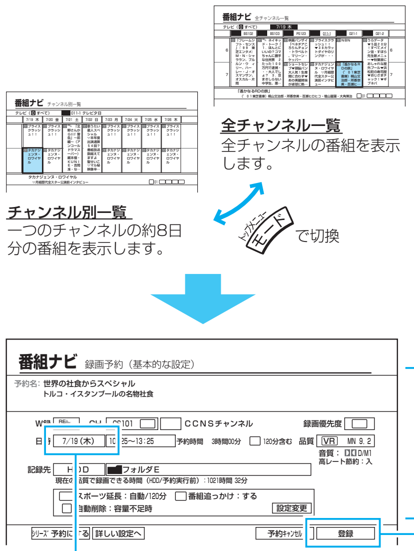
「番組表」を使えば、簡単に番組を録画予約できます。録画タイトル、番組説明などの番組情報も自動的に記録されます。

初級

※ HD-R または各 DVD ディスク（VR モード）へは直接録画できますが、いったん内蔵 HDD に録画したあとに、編集してから各 DVD ディスクへダビング（移動またはコピー）することをおすすめします。

準備

・番組表をお使いになる前に、あらかじめ「番組表の設定」をして番組表が表示できる状態にしてください。（➡導入・設定編 74 ページ）
・HD-R または DVD ディスクに録画するときは、ディスクを入れておきます。
・録画した番組をあとで DVD-R/RW（Video モード）にダビングするときは、【DVD 互換モード】を【入】にするなど、はじめに必要な設定をしてください。（➡ 56 ページ）



1 (番組) を押す

・番組表をはじめて表示したときは、現在の日時・チャンネルで表示されます。
・次回以降は、前回表示した日時・チャンネルで表示されます。
・前回表示した番組表の日時が過去の日時である場合は、現在の日時で表示されます。

2 録画したい番組を選び、(決定) を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。
・放送中の番組を選んだときは、【番組を見る】と【録画する】の選択画面が表示されます。【録画する】を選び、(決定) を押してください。

3 設定内容を変更する場合は、項目を選び、(決定) を押す

設定できる項目については次ページをご覧ください。

4 【登録】を選び、(決定) を押す

予約を確認・変更するには、➡70ページの手順を行なってください。

連続ドラマなどには

毎回決まった曜日や時間の番組を録画したいときは、「毎予約」がおすすめです。日時を選んで (決定) を押すと、毎予約の周期（毎日曜日〜毎土曜日、月〜木、月〜金、月〜土、毎日）が選べます。
詳しくは➡72 ページをご覧ください。

お知らせ

● HD-R への直接録画は、本機内蔵チューナーで受信したデジタル放送の TS 録画に限ります。また、HD-R に 1 回だけ録画可能な番組（コピーワンス）の録画やダビング（移動）をするときは、「AACS」に対応しているディスクが必要です。
● 有料放送（PPV : ペイ・パー・ビュー）の番組を録画予約したときは、放送開始時刻になったら、録画購入の操作を行なってください。（➡ 37 ページ）

■予約のときに設定できる項目

項目	設定		内容
W録	TS1、TS2		デジタル放送をそのままの高品質で録画します。（TS 録画タイトル）
	RE		録画品質で設定した画質で録画します。（VR 録画タイトル）
CH	地上アナログ、 地上デジタル、 BS デジタル、 110 度 CS デジタル、 ライン入力 A ～ C		録画したい番組の放送メディアまたはライン入力を選択します。
	（地上 A）1 ～ 64 （地上 D）3 けた＋枝番 （BS_D）BS ＋ 3 けた （110 度 CS）CS ＋ 3 けた		録画したい番組のチャンネルを選択します。 （地上アナログ放送の場合、スキップ設定したチャンネルは表示されません。）
録画優先度 （➡ 92 ページ）	手動で予約したとき	最優先	他の録画と重なった場合、他の録画を中止して、この設定をした録画が優先されます。
		ふつう	通常の設定です。（他の録画と重なったときは、優先度の高い方が優先されます。）
	おまかせ自動録画のとき	非優先	通常、自動録画のときはこの設定を選びます。
		優先	お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。
		ユーザー予約にする	「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、手動で予約したときの設定に変更します。「優先」→「最優先」、「非優先」→「ふつう」に変更。
予約日 （毎予約）	今日から 2 ヵ月先（62 日）の日付まで、毎日曜日~毎土曜日、月~木、月~金、月~土、毎日		録画したい番組の日付を設定します。毎週決まった曜日や時間の番組には、毎予約で「毎○曜日」や「月～金」などを設定しておくと便利です。
予約時間	0：00 ～ 23：59		録画の開始時刻です。（初期値として現在の時刻が表示されます。）
	0：00 ～ 23：59		録画の終了時刻です。現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内（TS 録画の場合は 23 時間 59 分以内）が設定できます。
録画品質 （画質モード）	SP		録画時間、画質とも標準の設定です。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	LP		長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	MN		ビットレートを任意に設定できます。
	AT	4.7GB	録画直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。（ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで録画できません。）内蔵 HDD に録画すると、4.7GB の未使用 DVD ディスクにダビングできる時間分を録画します。約 4 時間以上の番組は設定できません。
		9.4GB	未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク 2 枚分で、中間点で前後二つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。
		8.5GB	未記録の DVD-R DL（2 層）に、なるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。内蔵 HDD に記録して、あとで DVD-R DL（2 層）ディスクにダビングするという使いかたもできます。
録画品質 （画質レート）	1.0、1.4 2.0 ～ 9.2		録画モードが「SP」、「LP」、「AT」では指定できません。1.0、1.4 と 2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます。（音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります。）録画品質で「AT」を選んだ場合は、4.7GB、9.4GB、8.5GB から選びます。
録画品質 （音質）	DD D/M1		標準の音質です。
	DD D/M2		DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。
	L-PCM		圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。
録画品質 （高レート節約）	—		最高画質レートで録画しながら容量をなるべく節約したいときに選択します。通常は最高レートの 9.2Mbps（音質が L-PCM の場合は 8.0Mbps）で録画をし、映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。TS 録画の場合は、この機能は選択できません。
記録先	DVD		本機で録画に対応している各 DVD または HD-R ディスクに録画したいとき。
	HDD		内蔵 HDD に録画したいとき。
記録先 フォルダ			録画したタイトルを保存するフォルダを選択します。 選択しない場合は、フォルダの外（ルート）に保存されます。

DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

- 「TS1」または「TS2」を選択した場合、チャンネルはデジタル放送のみ選択が可能です。また、録画品質は固定となります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡185ページ）

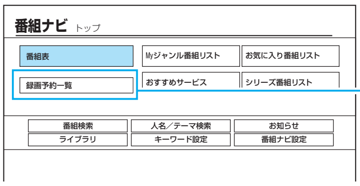
番組表から録画予約をする(つづき)

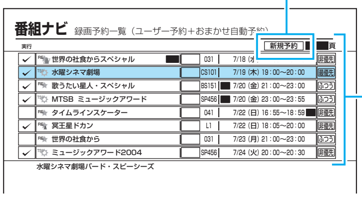
番組表を使わずに録画予約する／予約を確認・変更する

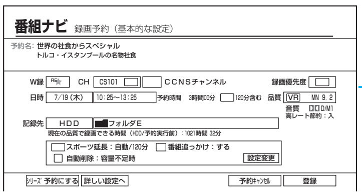
初級

HDD	HD-R	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

番組表を使わずに自分で日時やチャンネルなどを設定して予約できます。また、「録画予約一覧」で番組表から予約した録画予約を確認したり、予約した内容を変更したりできます。

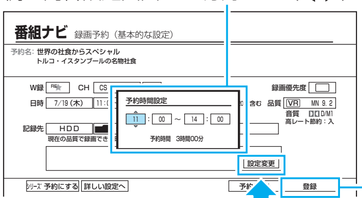






例：内容設定画面

方向ボタン(▲/▼)で内容選択、方向ボタン(◀/▶)で項目移動



予約オプションを変更する場合、【設定変更】を選び 決定 を押します。(➡ 73 ページ)

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 画面右上の【新規予約】を選び、決定 を押す

●予約内容を変更するには…

変更したい予約を選び、決定 を押します。

4 方向ボタンで設定または変更する項目を選び、決定 を押す

項目選択画面が表示されます。

5 設定内容を選び、決定 を押す

設定内容の詳細は➡ 69 ページをご覧ください。

6 必要に応じて手順4､5をくり返す

7 【登録】を選び、決定 を押す

録画予約が設定されます。

8 続けて変更や予約をする場合は、手順3～7をくり返す

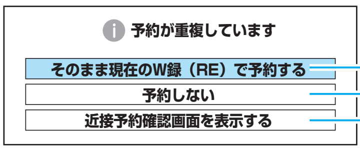
9 番組ナビ または 終了 を押して終了する

録画予約が重複しているときは

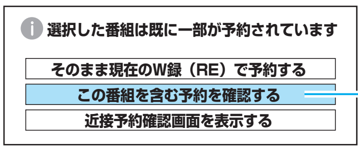
中級

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のような画面が表示されます。

項目を選択し、決定 を押してください。キャンセルする場合は 戻る を押してください。



- そのまま新規予約します。
- 予約せずに番組表に戻ります。
- 近接予約確認画面を表示し、予約時間帯が重複している番組を確認します。



すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

録画予約の便利な機能

予約録画中に終了時刻を変更する／終了後の電源の入切を設定する　初級

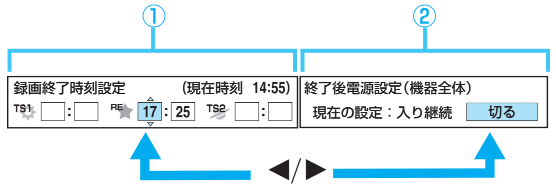
1 予約録画中に、[クイックメニュー] を押す

・ナビ画面などが表示されている場合は、[終了] を押すなどして画面を消してから、[クイックメニュー] を押してください。

2 【録画終了時刻／電源設定】を選び、[決定] を押す

3 終了時刻と、終了後の状態を設定する

例



① 録画終了時刻を設定する

方向ボタン(▲/▼)：時間／分を設定
（番号ボタンでもできます）

方向ボタン(◀/▶)：時／分の切換

② 録画終了後の状態を設定する

方向ボタン(▲/▼)で設定

切る：　予約録画終了後に電源が切れます。

入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

4 [決定] を押す

お知らせ

- 予約内容によっては、設定できない場合があります。
- 同時録画しているときは、あらかじめ [W録] で設定したいTS録画またはVR録画を選んでおいてください。
- 終了時刻1分前や、次の予約開始2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の終了時刻設定はできません。
- 終了時刻を延長しても、空き容量がなくなると録画を終了します。また録画先がHDDで、TS以外の画質で録画した場合、録画開始から9時間を過ぎると、その時点で録画を終了します。TS録画の場合、放送の内容によって自動的に録画が終了する時間が変わります。(最長で約27時間)

予約録画中に録画を止める　初級

1 [ドライブ切換] を押し、録画中の HDD または HD DVD を選ぶ

2 [W録] で録画中の TS1、RE または TS2 を選ぶ

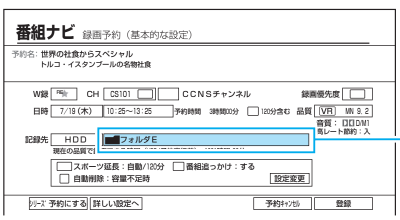
3 [■] を押す

画面のメッセージにしたがって中止します。

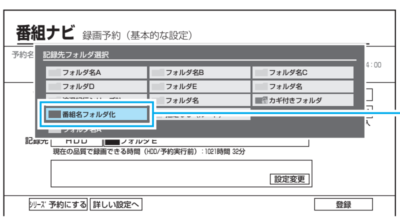
・ナビ画面などの表示中は働きません。

番組名のフォルダを自動作成して、録画タイトルを保存する（番組名フォルダ化）　初級

予約するときに、番組名と同じ名前のフォルダを自動的に作成して、録画した番組をその中にいれることができます。



「番組名フォルダ化」の設定のしかた



1 「録画予約(基本的な設定)」画面の「記録先」のフォルダ側を選び、[決定] を押す

2 「記録先フォルダ選択」画面で、【番組名フォルダ化】を選び、[決定] を押す

文字入力画面に番組タイトルが表示されます。

・ここでフォルダ名を変更することもできます。(➡ 22 ページ)

3 【登録】を選び、[決定] を押す

「登録先フォルダ選択画面」が表示されます。

4 登録したいフォルダ番号を選び、[決定] を押す

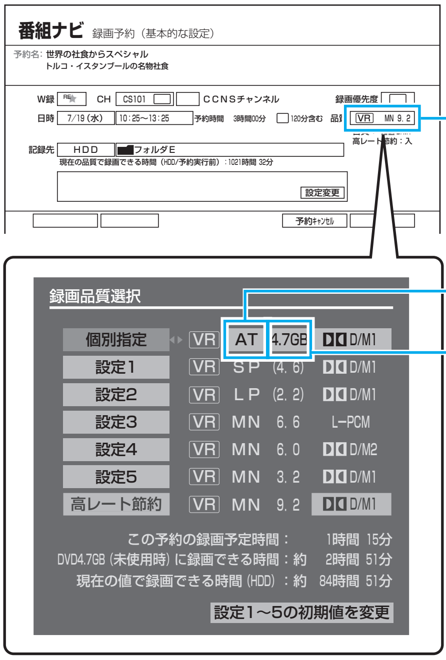
元の画面に戻ります。

録画予約の便利な機能(つづき)

ダビングしたい DVD ディスクにあわせて、高画質で番組を録画する

中級

内蔵 HDD に録画したあとで DVD ディスクに保存したい場合は、選んだディスクにちょうど収まる画質や容量で、番組を録画することができます。



1 番組表 を押し､録画したい番組を選んで 決定 を押す

「録画予約(基本的な設定)」画面が表示されます。

2 【品質】を選び、決定 を押す

3 品質を選び､方向ボタン(▲/▼)で【AT】を選ぶ

4 方向ボタン(▲/▼)でダビングしたいディスクの容量を選び、決定 を押す

4.7GB: 通常の DVD ディスクにちょうど収まる高画質でダビングできます。

8.5GB: 片面 2 層の DVD-R ディスクにちょうど収まる高画質でダビングできます。

9.4GB: 両面 1 層の DVD-RAM、または 2 枚の DVD-RAM/R/RW(VR モード) ディスクにちょうど収まる高画質でダビングできます。
記録先は HDD しか選べません。
【9.4GB】を選んだ場合は、録画したタイトルの中間点でチャプターが分割され、前後二つのチャプターが自動的に作られます。

5 【登録】を選び、決定 を押す

・ 録画予約したあとは、保存したいディスクにダビングしてください。
【9.4GB】を選んで録画した場合は、両面ディスクの表面と裏面、または2枚の片面ディスクにダビングします。
ダビングについては、➡151ページをご覧ください。

お知らせ

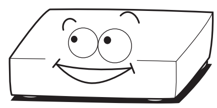
- 【4.7GB】または【8.5GB】を選んだ場合は、直接ディスクに録画することができます。
- 内蔵HDDに録画する場合は、選んだディスク以上の空き容量が必要です。

毎週や毎日など、時間が決まっている番組を定期的に録画する（毎予約）

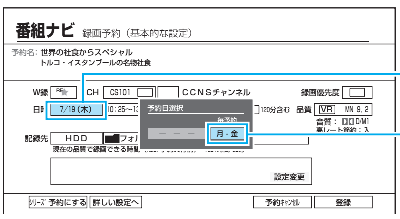
初級

「毎予約」とは、「番組ナビ - 録画予約（基本的な設定)」画面で、毎曜日や毎日という指定した周期で予約した録画予約のことです。たとえば、「毎日曜日」を選択すれば、毎週日曜日に設定した条件で録画予約がはいります。

連続ドラマの予約をする場合などに、「毎○曜日」、「月～金」のように設定すると、一回ごとに予約をいれる手間がなくなり便利です。放送時間の変更に合わせて、録画予約の開始／終了時間を変更する「番組追っかけ」にも対応しています。



「毎予約」の設定のしかた





1 「録画予約(基本的な設定)」画面の【日時】を選び、決定 を押す



2 【毎予約】を選び､方向ボタン(▲/▼)で選択項目を選び、決定 を押す

お知らせ

- 一部の連続もののドラマやアニメを予約すると、自動的に毎予約の表示となります（自動毎○予約設定)。ただし、実際の放送予定の曜日に沿っていることを保障するものではありませんので、「日時」の内容を確認することをおすすめします。

時間や曜日が不規則な番組を自動で録画する（シリーズ予約にする）

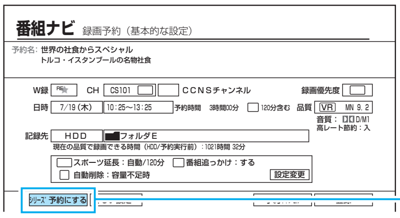
中級

スカパー！や 110 度 CS デジタル放送の番組を、自動で録画したいときに便利な機能です。

シリーズ予約にすると、放送時刻や曜日が不規則な番組、またはタイトルに第 2 話など話数がつく番組などを探して、自動で録画 (おまかせ自動録画) します。また、一週間や一日の中で同じ番組が何度も放送されるようなときは、その中の一つだけを自動で録画します。

※自動で番組を検索するため、思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組や、放送曜日が安定している番組は、手動で録画予約することをおすすめします。

シリーズ番組リスト、おまかせ自動録画については➡ 65、78 ページをご覧ください。



1 「録画予約（基本的な設定）」画面で、【シリーズ予約にする】を選び、㊋ を押す

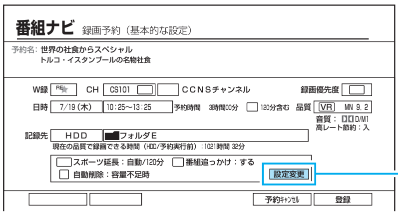
「おまかせ自動録画一覧」画面が表示されます。

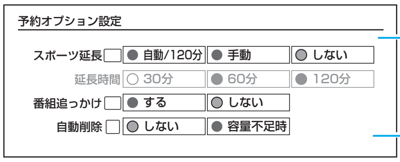
番組名などの一部情報が引き継がれます。

➡ 78 ページを参考に、シリーズ予約の設定を行なってください。

録画予約するときに予約オプションを設定する

中級





1 録画予約（基本的な設定）画面で【設定変更】を選び、㊋ を押す

「予約オプション設定」画面が表示されます。

2 各項目の値を選び、㊋ を押す

・項目の内容と値については、以下からの説明をご覧ください。

■スポーツ延長

（解説は➡ 96 ページ）

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。

野球中継などの放送時間が延長される可能性がある場合に、録画予約した番組の終了時刻を自動的に延長します。この機能を利用するかどうか、また利用する場合の延長時間の設定ができます。

しない　：この機能は働きません。

自動　：番組データから取得した時間分延長します。延長時間が不明の場合は、「手動」で設定した時間分が延長されます。

手動

30分　：延長時間30分でこの機能を働かせます。

60分　：延長時間60分でこの機能を働かせます。

120分：延長時間120分でこの機能を働かせます。

・スポーツ延長機能の初期値の設定については➡導入・設定編75ページをご覧ください。

お知らせ

● 各デジタル放送の録画予約の場合は、この機能は設定できません。「番組追っかけ」の設定に連動して、自動的に設定されます。

■番組追っかけ

（解説は➡ 94 ページ）

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。予約している番組の放送時間の変更に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動的に変更します。

この機能を利用するかどうかの設定ができます。

しない：この機能は働きません。

する　：この機能を働かせます。

・番組追っかけ機能の初期値の設定については➡導入・設定編75ページをご覧ください。

■自動削除

内蔵HDDの容量が不足したときに、容量を確保するために自動削除する対象にするかどうかを選びます。

しない　：自動削除の対象にしません。

容量不足時：内蔵HDD内の容量が不足した場合に削除の対象となります。

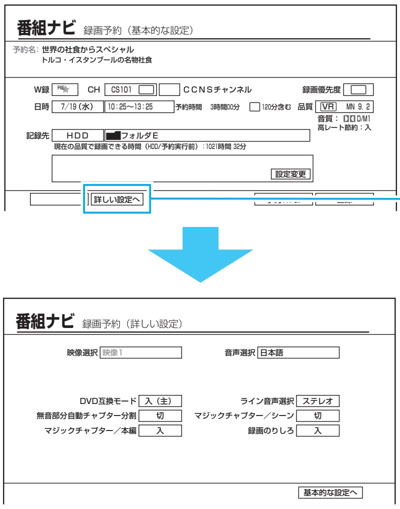
・タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行なわれます。

・自動削除の対象にしたタイトルの録画終了後に、自動削除されないように変更したい場合は、タイトルを保護するか、DVDディスクなどにダビングをしてください。

録画予約するときの詳しい設定

「録画予約 (詳しい設定)」では自動的にチャプター分割をしながら録画するなどの詳しい設定や、デジタル放送を録画する際の便利な設定ができます。
ご注意！選んでいる W 録 (TS1、RE または TS2) によって、設定をしても機能が無効になる項目があります。

中級



1 録画予約(基本的な設定)画面で【詳しい設定へ】を選び、㊋ を押す

2 設定を変更したい項目を選び、㊋ を押す

3 項目の内容を選び、㊋ を押す

・項目の内容と値については、各画面説明または以下からの説明をご覧ください。

■映像選択

デジタル放送では一つの番組内を複数のチャンネル、または高画質放送1チャンネルと標準テレビ1チャンネルで、同時に放送を行なう場合があります。(例:野球中継では通常の放送､バックネット裏固定、バックスタンド固定など)
マルチビュー放送をTS録画以外の画質で録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します。(TS録画はすべてのチャンネルを録画します。)

- 設定する内容は放送によって異なります。
- デジタル放送がマルチビューの情報を含まない場合は、設定することができません。

■音声選択

デジタル放送には最大で八つの音声ストリーム※がある番組があり、番組によってどの音声ストリームで録画するかを設定することができます。選んだ音声ストリームが二重音声放送(二カ国語など)の場合、DVD互換設定で選んだ音声で録画されます。「詳しい設定」のDVD互換モードを「切」にしている場合は、二重音声となります。

- 内蔵HDDやHD-RにTS録画する場合、この機能の設定はできません。

※音声ストリームとは、デジタル信号の道路のようなものであり、チャンネルという意味ではありません。一つ目の音声ストリームが5.1chで二カ国語(日本語／英語など)、二つ目の音声ストリームが5.1chで日本語だけといった場合があります。

■DVD 互換モード

DVD-R/RW（Videoモード)にあとでダビングする場合に設定します。
設定する内容については➡56ページをご覧ください。

■無音部分自動チャプター分割

音声が無い(聴感上音のない)部分で自動的にチャプター分割をする機能です。
たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲の頭出し用などに利用できます。完全なチャプター分割をしたり、あるいは完全に無音の部分でだけ自動的にチャプター分割をする機能ではありません。
この機能は通常または予約録画中に、ナビ画面などを表示していない場合は､『クイックメニュー』の【無音部分自動チャプター分割】から設定または変更することができます。

切：この機能は働きません。
入：無音部分でチャプター分割をします。

- 番組の内容や無音部分の状態によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。また、曲の中でも、無音部分やそれに近い部分があるとチャプター分割される場合もあります。
- 「入」にしたときは、自動的にたくさんのチャプターが作成されるため､チャプター数の上限に達すると､それ以上のチャプターの作成は別の方法も含めてできなくなります。その場合は、チャプターを結合するなどしてチャプター数を減らしてください。
- デジタル放送の場合は、この機能は設定できません。

■ライン音声選択

本機に接続している外部機器から録画予約をするときに記録する音声を選びます。

- **ステレオ**：
  ステレオで記録します。
- **L**：
  左チャンネルの音声だけを記録します。
- **R**：
  右チャンネルの音声だけを記録します。
- **主＋副**：(VRモード用)
  二カ国語放送などを二重音声で記録します。
  - 「主+副」の設定がされていても、音声をL-PCMで録画する場合は「ステレオ」になります。

■マジックチャプター／シーン

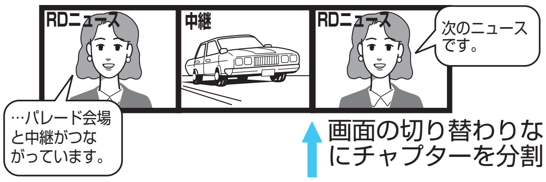
録画する番組のジャンルに合わせて、それぞれの番組に適した位置で自動的にチャプター分割をする機能です。
番組中のトピックスの切り換わりなどを判別してチャプター分割します。たとえば、ニュース番組でニュース項目の目安などに利用できます。ただし、すべてのトピックスを完全に判別するわけではありません。

※「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

切：この機能は働きません。

入：この機能を働かせます。

例)こんな場面でチャプターが分割されます



画面の切り替わりなどで自動的にチャプターを分割します。

- はじめに選ばれている設定を変更したいときは、➡応用編65ページをご覧ください。
- 番組の内容や受信の状態、録画時間によっては、チャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- 分割位置はトピックス先頭のシーンから数フレームずれることがあります。
- マルチビュー放送をTS録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■マジックチャプター／本編

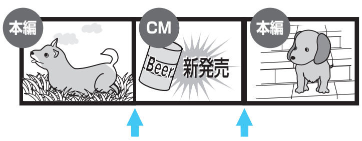
番組の本編とそれ以外の放送（CM など）の切り換わった位置を判別して自動的にチャプター分割をする機能です。

※「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

切：この機能は働きません。

入：この機能を働かせます。

例 1)こんな場面でチャプターが分割されます

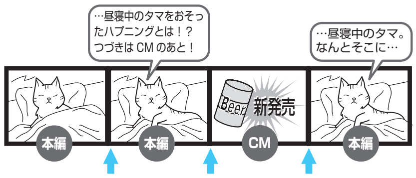


本編とその他(CM など)の変わり目などに自動的にチャプターを分割します。本編だけを頭出しして再生したいときに便利です。

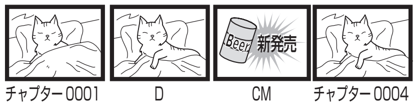
「マジックチャプター／本編」を設定した録画番組をチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となります。



例 2)こんな場面でチャプターが分割されます



バラエティ番組で CM の前の内容と後で同じ内容がくり返されるときに、CM の前の内容の付近と CM 部分を自動的にチャプター分割します。
ジャンルがバラエティの番組を録画したタイトルをチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となり、くり返される内容の前の部分のチャプター名は「D」になります。



- はじめに選ばれている設定を変更したいときは、➡応用編65ページをご覧ください。
- 番組の内容や受信の状態によってはチャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- 分割位置は本編とそれ以外の放送の境界から数フレームずれることがあります。
- マルチビュー放送をTS録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■録画のりしろ

デジタル放送は、地域によっては最大で約4秒の映像遅延がおこることがあります。
録画のりしろ機能が【入】の場合、番組の前後約5秒をのりしろとして余分に録画することでタイトルの前後が欠けないようにします。

切：この機能は働きません。

入：録画のりしろを実行します。

■字幕を録画するには…

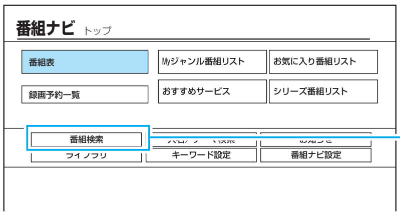
デジタル放送の字幕放送を録画するには、TS録画をしてください。再生する際の字幕の切換えは、『字幕』またはクイックメニューの【信号切換】→【字幕切換】で行ないます。

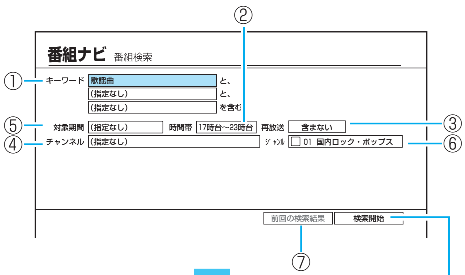
番組を検索する

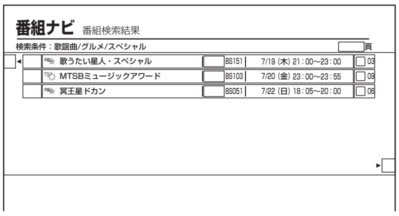
お好きな番組を検索して録画したり、番組の情報を確認したりできます。検索結果から録画予約をすることもできます。
「番組ナビ　トップ」からの検索には「番組検索」と「人名／テーマ検索」の二つがあります。

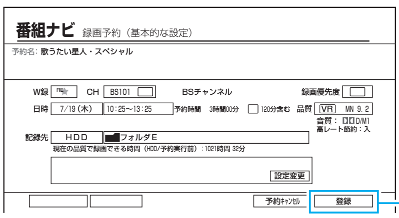
条件を入力して番組を検索する

初級









1 番組ナビ を押す

2 【番組検索】を選び、決定 を押す

3 検索に必要な項目を設定する

① **キーワード：** キーワード欄を選んで 決定 を押すと、「キーワード入力方法選択」画面が表示されます。以下の表を参考に、お好みで入力方法を選びます。

新規入力／変更	キーワードを新規に入力、または変更して設定します。
キーワード選択	あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については➡ 85 ページをご覧ください。
人名／テーマ選択	「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日分の番組データからの人名やテーマ別キーワードを表示します。該当する人名やキーワードを選び設定します。
指定なし	キーワードを設定しません。キーワード欄のすべてが（指定なし）の場合は、検索できません。
戻る	「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。「戻る」を押しても閉じることができます。

② **時間帯：** 検索する時間帯を指定します。指定しない場合は「指定なし」を選びます。
③ **再放送番組：** 再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。
④ **チャンネル：** 検索するチャンネルを指定します。
⑤ **対象期間：** 「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日間までの指定が可能です。
⑥ **ジャンル：** ジャンルを設定します。
⑦ **前回の検索結果：** 前回検索した結果が表示されます。

4 【検索開始】を選び、決定 を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

5 録画したい番組がある場合は、番組名を選び、決定 を押す

予約内容を確認、変更する場合は➡ 70 ページをご覧ください。

6 【登録】を選び、決定 を押す

予約完了です。

お知らせ

- 番組検索についての詳しいお知らせは➡ 188 ページをご覧ください。

好きなタレントや選んだキーワードに関する番組を検索する 初級

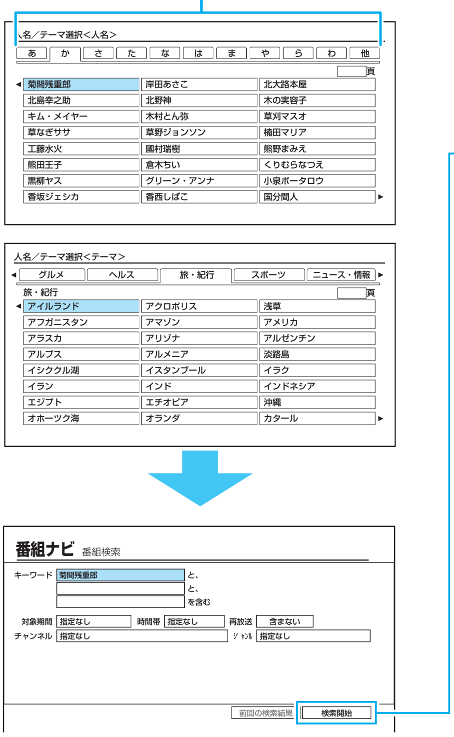
番組データに含まれる人名またはテーマ別のキーワードから、番組を検索することができます。

準備

① 番組ナビ を押す

② 方向ボタンで【人名／テーマ検索】を選び、決定 を押す

方向ボタン（◀/▶）であ行、か行…などの見出し、または人名リストとテーマ別キーワードリストを切り換えます。
複数ページある場合は、「⏮/⏭」で切り換えます。



1 **検索する人名またはテーマ別のキーワードを選び、決定 を押す**

人名リストの場合は、番組情報データに含まれる人名リストが50音順に表示され、お好みの人物を選べます。
テーマ別キーワードリストの場合は、番組情報データに含まれるキーワードがテーマ別に表示され、お好みのキーワードを選べます。

2 **必要に応じて、その他の検索項目を設定し、【検索開始】を選び、決定 を押す**

● 二つ以上の項目を設定したいときは…

1）空いているキーワード欄を選び、決定 を押す

2）「キーワード入力方法選択」画面から【人名／テーマ選択】を選び、決定 を押す

3）検索したい人名またはテーマ別のキーワードを選び、決定 を押す

キーワード欄に選んだキーワードが追加されます。

3 **録画したい番組がある場合は、前ページ「条件を入力して番組を検索する」の手順5から行なう**

お知らせ

- 人名リストで表示される人名は、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。またデジタル放送番組の出演者名は含まれません。
- 【人名／テーマ検索】で表示される内容は、すべてを網羅したものではありません。
  情報提供サイトからのデータや番組データによって表示内容が変わります。また、必ずしもすべてが適切な単語とは限りません。あくまでも検索機能の一部としてお使いください。

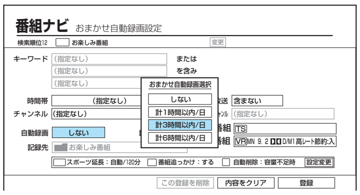
番組を自動で検索し、録画する(おまかせ自動録画)

設定した条件にあてはまる番組を自動的に検索して、録画予約します。
※自動で番組を検索するため、思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組は、手動で録画予約することをおすすめします。

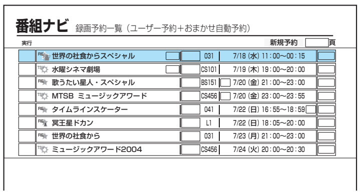


おまかせ自動録画のしくみ

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定します。

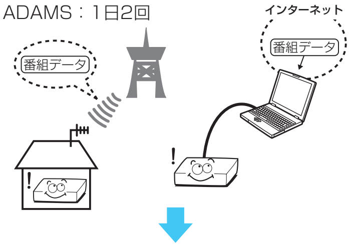


設定した条件に合わせて最長2日後までの番組が自動的に録画予約されます。



番組データ取得

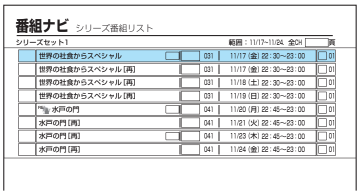
デジタル放送波：1日1回　iNET：1日1回
ADAMS：1日2回

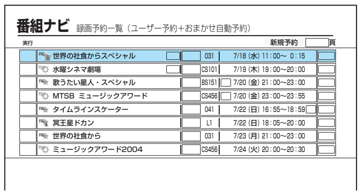


番組データ取得後も、条件に合わせて最長2日後までの番組が自動的に録画予約されます。

条件にあてはまる番組は、「お気に入り番組リスト」または「シリーズ番組リスト」で確認できます。

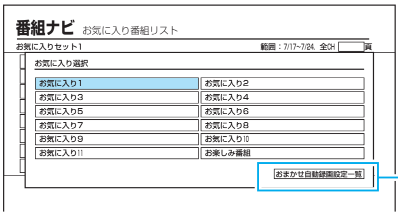




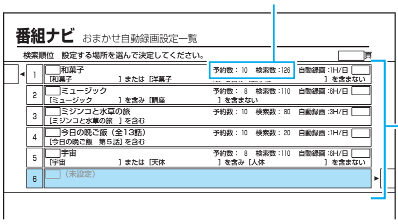


出演者や番組名など、自動録画したい条件を設定する

例)お気に入り番組を設定する



予約数：自動録画予約件数(本日分)
検索数：キーワードに合致している番組の数



1 番組ナビ を押す

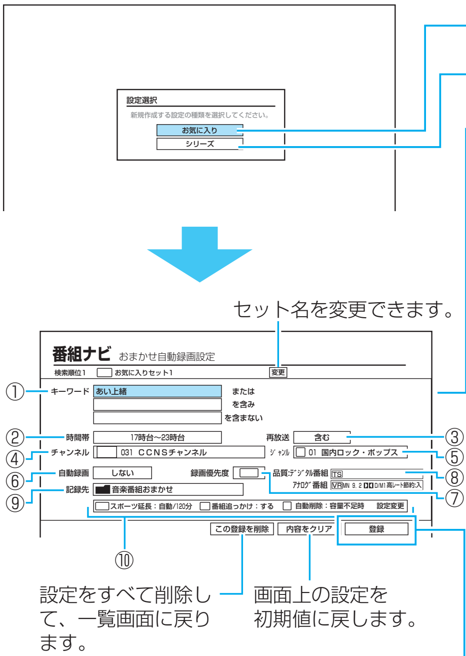
2 【お気に入り番組リスト】を選び、決定 を押す

・シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ番組リスト】を選びます。

3 【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定 を押す

4 空いているリストを選び、決定 を押す

・設定を変更する場合は変更するリストを選び、手順5へ進みます。



5 【お気に入り】を選び、㊙を押す

・シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ】を選びます。

6 項目を選び、㊙を押して、条件を設定する

①キーワードを入力します。
　キーワード入力の詳細は➡76ページ手順3の表をご覧ください。

②時間帯：　検索する時間帯を指定します。
③再放送：　再放送番組を検索対象に含めるかどうかを選びます。
④チャンネル：　検索するチャンネルを指定します。（連動していない外部機器のチャンネルのおまかせ自動録画はできません。）
⑤ジャンル：　ジャンルを指定します。
⑥自動録画：　自動録画する／しないを設定します。自動録画する場合は、キーワードで検索された番組を1日何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。

以降は「自動録画」をする場合に設定します。

⑦録画優先度：　➡92ページ
⑧品質：　➡69ページ
・【デジタル番組】を選んで『決定』を押すと、対象番組がデジタル放送だった場合に、そのままTS録画するかどうかの選択画面が表示されます。VR録画したい場合は、【録画品質を指定する】を選んで『決定』を押し、録画品質を設定します。
・録画品質でTS録画を選んだ場合は、「TS2」を優先して予約が入れられます。
⑨記録先：　録画したタイトルの保存先を選びます。
⑩予約オプション：➡73ページ

7 【登録】を選び、㊙を押す

条件にあった番組の検索／予約は、登録時と番組データ更新時に行なわれます。

番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。

同時刻の同一番組は重複予約されません。デジタル放送とアナログ放送で同時刻に同一番組がある場合がありますので、優先的に予約してほしい放送を④チャンネルの項目で指定するか、チャンネルの表示順を上の方に並べかえる（➡87ページ「チャンネルの表示順を変更する」）ことをお勧めします。

手順 6 のキーワード入力について

「お気に入り番組」と「シリーズ番組」で同じキーワードを設定しても、検索結果は異なります。（➡188ページからのお知らせもご覧ください。）

「お気に入り」の場合：番組名、番組説明（一部）、人名情報の中にキーワードが含まれる番組を検索します。
「シリーズ」の場合：番組名がキーワードに類似するか、第○話などのシリーズである番組を検索します。

（例）キーワードが『RDと薔薇』の検索結果

番組名	お気に入り	シリーズ
RDと薔薇	○	○
RD薔薇	×	○

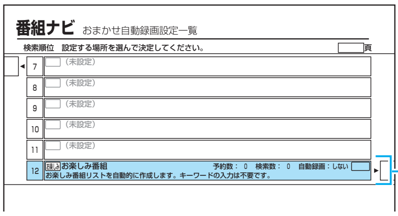
（例）キーワードが『RD入門第1回「W録とは」』の場合

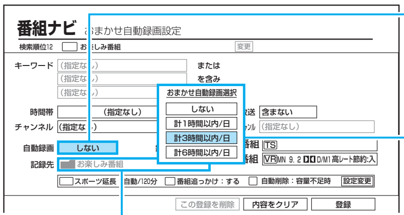
番組名	お気に入り	シリーズ
RD入門第3回「見るナビ」	×	○

番組を自動で検索し、録画する(おまかせ自動録画)(つづき)

本機がおすすめする番組を自動で録画する（お楽しみ番組）

今までに行なった録画や再生、削除した番組の傾向から、本機がお客様のお好みの番組を学習し、自動で検索して録画予約します。特にキーワードの設定は必要ありません。





記録先は選べません。
録画した番組はすべて、「お楽しみ番組」フォルダに保存されます。

1 「番組ナビ トップ」画面で【お気に入り番組リスト】を選び、決定を押す

2 【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定を押す

「おまかせ自動録画設定一覧」画面が表示されます。
« または » を押して、「お楽しみ番組」項目のある、最後のページを表示します。

3 【お楽しみ番組】を選び、決定を押す

4 【自動録画】を選び、決定を押す

「おまかせ自動録画選択」画面が表示されます。

5 自動録画したい時間を選び、決定を押す

1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。
・その他の条件は、項目を選び、決定を押して設定します。

6 【登録】を選び、決定を押す

番組の検索が登録時と番組データ更新時に行なわれ、「お楽しみ番組」リストが作成されます。このリストから番組が自動で録画予約されます。



「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルは



王冠のアイコンがつきます。王冠の数が多いほど、おすすめ度が高いタイトルです。ただし、「お楽しみ番組」フォルダから移動したタイトルには、アイコンは表示されなくなります。

お知らせ

- 今までに学習したお楽しみ番組の情報を削除したいときは、【設定メニュー】の【管理設定】-【お楽しみ番組情報のクリア】を選びます。また、【HDD初期化】や【設定を出荷時に戻す】を行なったときも削除されます。
- この機能で録画できるのは、あくまでも本機が予測したお好みの番組です。録画の前に内容をご確認ください。
- 本機の使用状況によっては、「お楽しみ番組」リストに番組が表示されない場合や、表示されるまで数日かかる場合があります。
- 「お楽しみ番組」リストは、本機が待機状態(電源が切れた状態)のときに作成されます。毎日3時間以上、本機の電源を待機状態にしてください。
- 「おすすめサービス」を【利用する】(➡88ページ)にしているときは、「おすすめサービス」の情報も使用して、「お楽しみ番組」リストを作成します。

お知らせ

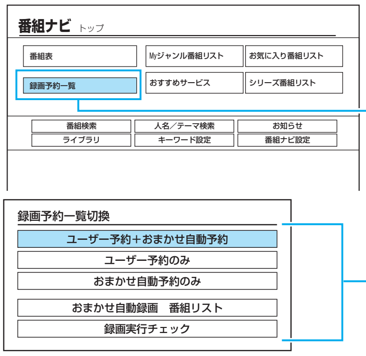
- おまかせ自動録画についてのお知らせは➡189ページをご覧ください。

番組表の便利な使いかた

録画予約一覧を切り換える

初級

録画予約一覧は、目的に応じて以下の 5 種類に切り換えて表示することができます。



1 番組ナビ を押す

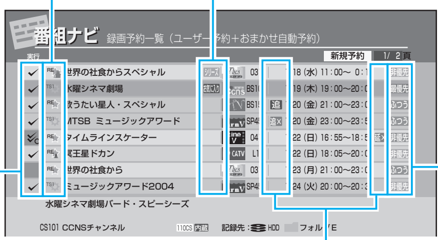
2 **【録画予約一覧】**を選び、決定 を押す

3 録画予約一覧を表示中に 赤B を押す

「録画予約一覧切換」画面が表示されます。

4 表示したい録画予約一覧を選び、決定 を押す

選択した録画予約一覧の表示に切り換わります。



どの W 録（TS1/RE/TS2）で録画されるかを表します。
TS など、ロボットのついたアイコンは、おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組を表します。

選択して 決定 を押し、「✓」のつけはずしをします。
「✓」のついていない予約の録画は行なわれません。

「おまかせ自動録画」の条件で録画予約された番組を表します。（➡78ページ）
お気に入り :【お気に入り】で検索された番組
シリーズ :【シリーズ】で検索された番組
お楽しみ :【お楽しみ番組】で検索された番組

選択して 決定 を押し、他の録画と重なった場合の優先度（➡92ページ）を変更できます。

「番組追っかけ」「スポーツ延長」の情報アイコンが表示されます。（➡95、96ページ）

毎予約アイコンの意味

✓C ：現在にいちばん近い毎予約
✓C ：2 番目以降の毎予約
✓終*：番組が終わって約一週間（または二回）以内の毎予約 (最終回のあと、番組を探して毎予約を続けます)
終*：番組が終わって約一週間（または二回）以上経過した毎予約 (予約録画は実行されません)

* 「番組追っかけ」を【する】に設定しているときのみ、この機能は働きます。ただし、最終回の録画に失敗したときなど、働かない場合があります。
番組が終わった毎予約は、予約をキャンセルしてください。

アイコンの実行チェックマークをはずすと、関連する予約のチェックマークがすべてはずれますのでご注意ください。

ユーザー予約＋おまかせ自動予約	はじめに表示される録画予約一覧です。 すべての予約一覧を表示します。
ユーザー予約のみ	番組表からの予約、または手動での予約一覧を表示します。
おまかせ自動予約のみ	おまかせ自動録画の予約一覧を表示します。
おまかせ自動録画　番組リスト	おまかせ自動録画対象の番組一覧を表示します。（録画予約されていない番組も含まれます。）
録画実行チェック	録画するための容量が足りているかどうかの判定マークつきの予約一覧を表示します。（詳しくは➡83ページをご覧ください。）

お知らせ

- 録画予約は、ユーザー予約で 64 件、おまかせ自動予約で 60 件まで登録できます。
- 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。（**赤**：時間帯が重複しているとき。**青**：終了時刻と別録画の開始時刻が同じなどのとき。番組の全部または一部が録画されない状態です。）
  ただし、以下のような場合もあります。
  – HDD と DVD の予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されないことがあります。
  – デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、その後の予約が赤文字で表示されることがあります。

番組表の便利な使いかた(つづき)

録画予約をキャンセルする

1 番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選んで決定を押す

2 削除したい録画予約を選び、クイックメニュー を押す

クイックメニューが表示されます。

3 【予約キャンセル】を選び、決定 を押す

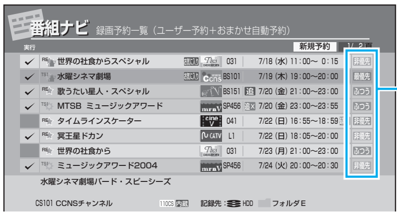
メッセージを確認して、録画予約を削除します。

4 終了 を押して画面を終了する

録画優先度を変更する

録画優先度について詳しくは➡92ページをご覧ください。

1 「録画予約一覧」で、変更したい優先度アイコンを選び、決定 を押す



優先度アイコン

2 「録画優先度選択」画面で、お好みの優先度を選び、決定 を押す

お知らせ

- 録画優先度は録画予約（基本的な設定）画面からも変更できます。（➡ 68 ページ）

番組情報を取得する

ADAMS、iNETまたはデジタル放送波から該当する番組情報を取得します。詳しくは➡26ページをご覧ください。

1 「録画予約一覧」で、クイックメニュー を押す

2 【番組情報取得】を選び、決定 を押す

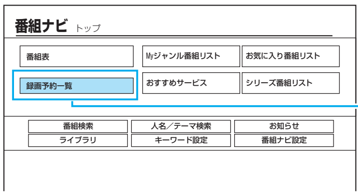
番組情報が取得されます。

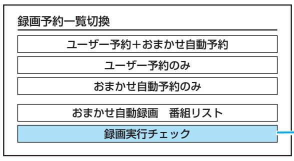
お知らせ

- 予約録画準備中や実行中は、取得できません。

録画予約が実行可能かどうかを確認する（録画実行チェック） 初級

録画するための容量が不足していないか、また、予約が重複していないかを確認できます。
「✓」がついている予約に対して、録画が可能か、重複があるかどうかをチェックします。
HD-R または DVD ディスクに直接録画する場合は、実際の録画に使用するディスクをセットしておきます。





1 番組ナビ を押す

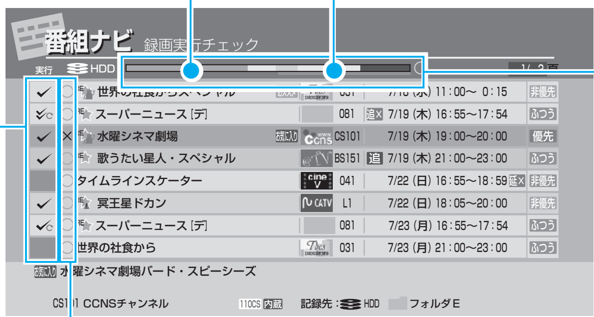
2 【録画予約一覧】を選び、決定 を押す

3 赤(B) を押す

「録画予約一覧切換」画面が表示されます。

4 【録画実行チェック】を選び、決定 を押す

「録画実行チェック」画面に切り換わります。



録画済みの容量
選択している予約項目分
ディスクの残量（表示は目安です）

選択して 決定 を押し、「✓」のつけはずしをします。
「✓」をはずすと録画は実行されなくなりますのでご注意ください。
毎週·毎日などの「毎予約」（➡ 72、81 ページ）をしている予約は、一つ一つの日付の予約に分けて表示されます。

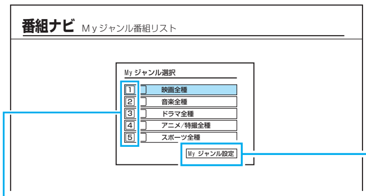
マークの意味：
○・・・録画できます。
×・・・この条件では最後まで録画できません。（重複した予約がある、または空き容量がないなどが考えられます）
△・・・予約が隣接しているために、録画の一部が切れてしまう可能性があります。

お知らせ

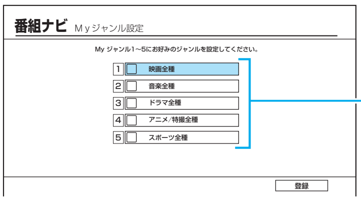
- およそ1週間以上先の予約のチェックでは実行チェックの判定（○・×・△）に誤差が生じるおそれがあります。
- 直接ディスクに録画する場合は、HD DVDにディスクがセットされていなかったり、録画できないディスクがセットされていたりした場合、実行チェックの判定は「×」になります。
- 録画可能なディスクをセットしていても、実行できない録画予約（HD-RへのVR録画や、DVDディスクへのTS録画など）の場合、実行チェックの判定は「×」になります。
- デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、正しく判定できないことがあります。
- 判定は判定時の録画予約をもとに行ないます。「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能で重複などが変化すると結果が変わるおそれがありますので、なるべく予約録画開始時刻に近い時点で確認をしてください。

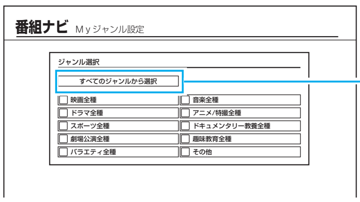
番組表の便利な使いかた（つづき）

映画やスポーツなど、お好みのジャンル（My ジャンル）を設定する 初級



ここの色が番組表や番組リスト上で該当する番組の帯の色になります。





1 「番組ナビ トップ」画面で【Myジャンル番組リスト】を選び、決定を押す

「Myジャンル選択」画面が表示されます。

・「Myジャンル番組リスト」（➡64ページ）で 赤B を押しても表示できます。

2 【Myジャンル設定】を選び、決定を押す

3 設定を変えたいジャンルを選び、決定を押す

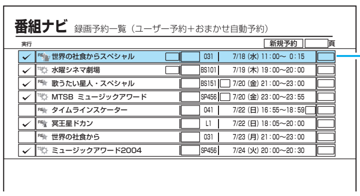
4 設定したいジャンルを選び、決定を押す

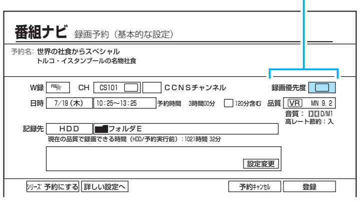
「すべてのジャンルから選択」を選ぶと、さらに細かくジャンル指定ができます。

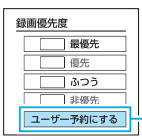
5 【登録】を選び、決定を押す

おまかせ自動録画の予約をユーザー予約に切り換える 中級

他の番組を自動予約したときなど、おまかせ自動録画で思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組は、ユーザー予約に切り換えることをおすすめします。







1 「録画予約一覧」画面で、ユーザー予約に変更する予約を選び、決定を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【録画優先度】を選び、決定を押す

「録画優先度」選択画面が表示されます。

3 【ユーザー予約にする】を選び、決定を押す

・ユーザー予約に切り換えると、「録画優先度」は自動的に以下のように切り換わります。
- 「優先」→「最優先」
- 「非優先」→「ふつう」

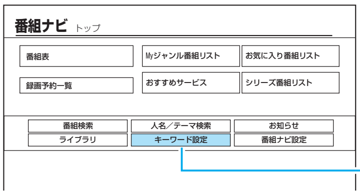
お知らせ

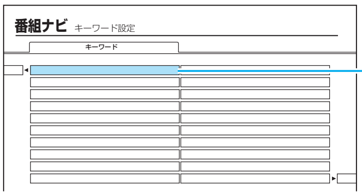
- 「録画予約一覧」画面の「録画優先度」からも、同じように変更ができます。
- 毎週決まった時間などに録画したい場合は、ユーザー予約に切り換えたあと、「毎予約」にすると便利です。

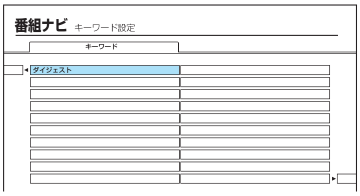
よく使う言葉を登録する（キーワード設定）

初級

「番組ナビ」「見るナビ」「編集ナビ」などで文字入力をする際に、文字入力画面の【キーワード選択】から呼び出して使用できます。よく使う言葉を登録しておくと便利です。





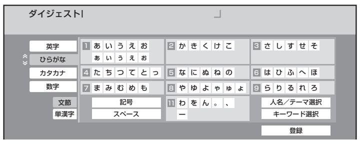


1 番組ナビ を押す

2 【キーワード設定】を選び、決定 を押す

3 キーワードを登録する場所を選び、決定 を押す

4 文字入力画面（➡22ページ）でキーワードを入力する



入力が終わったら、方向ボタンで【登録】を選び、決定 を押します。

5 続けて入力する場合は、手順3・4をくり返す

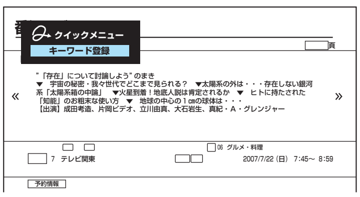
お知らせ

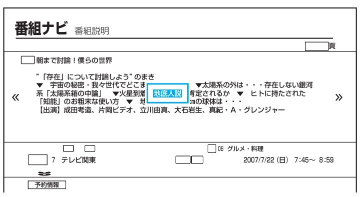
- キーワード設定の内容は、『クイックメニュー』の【キーワード削除】または【キーワード全削除】で消去できます。

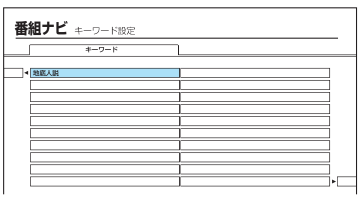
番組説明から、よく使う言葉（キーワード）を登録する

中級

「番組説明」の文章の中の単語をキーワードに登録できます。最大で全角48文字、半角96文字まで登録できます。







1 「番組説明」を表示中に クイックメニュー を押し、【キーワード登録】を選び 決定 を押す

2 方向ボタンで登録したいキーワードの先頭文字を選び 決定 を押し、次に語尾を選んで 決定 を押す

3 文字入力画面で【キーワード登録】を選び、決定 を押す

4 「キーワード」の入力位置を選び、決定 を押す

- 手順３の画面に戻ります。さらに 戻る を押すと「番組説明」画面に戻ります。
- キーワード欄に最大数登録されている場合は、削除しても構わないキーワードを選び 決定 を押して、キーワードを入れかえます。

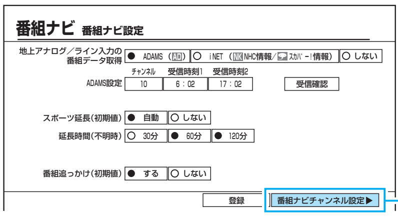
番組表の便利な使いかた(つづき)

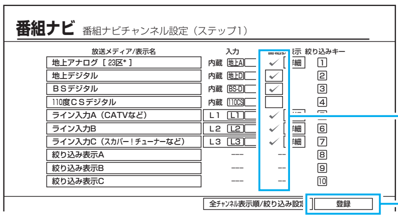
番組表でデジタル放送の表示／非表示を設定する

初級

地上デジタル放送、BS/110度CSデジタル放送の番組表を表示するときに設定します。
同様に非表示の設定もできます。

準備
① 番組ナビ を押す
② 【番組ナビ設定】を選び、決定 を押す





1 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

2 各デジタル放送の「番組表表示」を選び、決定 を押して、表示／非表示を設定する

決定 を押して「✔」のつけはずしをします。
「✔」をつける・・・番組表に表示されます
「✔」をはずす・・・番組表に表示されません

3 【登録】を選び、決定 を押す

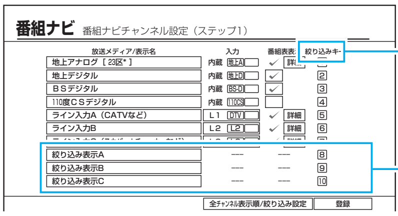
設定が登録されます。
(【登録】を押さないと設定はされません。)

お知らせ
- 各デジタル放送の番組表表示にチェックがない場合は、デジタル放送の番組表データは更新されません。各種検索でも対象外となります。

リモコンの番号ボタンで番組表を絞り込み表示する（一発切換機能）

初級

番組表では、各放送メディアごとにリモコンの番号ボタンが割りあてられています。
番組表を表示中に番号ボタンを押すと、割りあてられた放送メディアだけの番組表に絞り込むことができます。



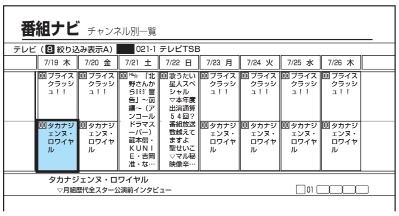
割りあてられているリモコンの番号ボタン

お好きなチャンネルを絞り込み表示用に設定できます。
(➡87ページの「リモコンの番号ボタンに絞り込みチャンネルを設定する」をご覧ください。)



1 番組表を表示中に、絞り込みをしたい放送メディアの番号ボタンを押す

番号ボタンに割りあてられた放送メディアだけの番組表に切り換わります。
例：8 絞込みA を押した場合



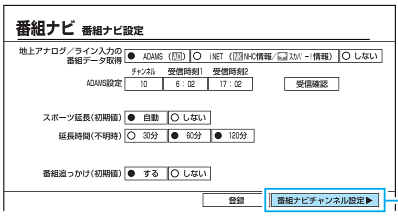
2 絞り込みを解除する場合は、11/0 すべて を押す

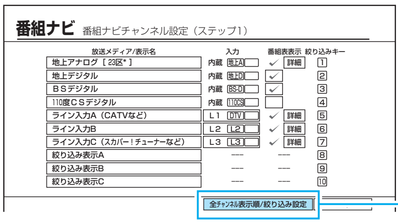
チャンネルの表示順を変更する

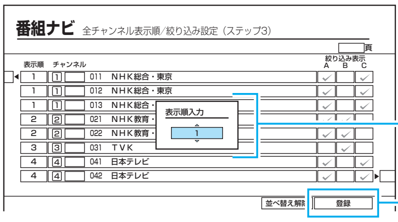
中級

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。
同一ジャンルの専門チャンネルを並べて見やすくするなど、お好みの設定ができます。

準備
① 番組ナビ を押す
②【番組ナビ設定】を選び、決定 を押す







1 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

2 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を選び、決定 を押す

3 表示順を変更したいチャンネルを選び、決定 を押す

4 表示する順番を設定し、決定 を押す

表示順が変更されます。

5 【登録】を選び、決定 を押す

設定が登録されます。(【登録】をしないと設定はされません。)

ご注意

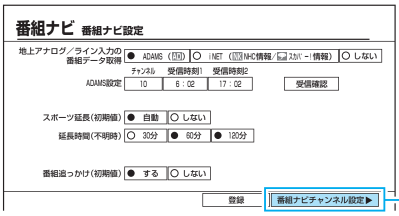
・表示順を変更し、設定を完了すると、番組表や番組リストを表示した時点で番組データを取得しなおすので、表示されるまで時間がかかります。一時的な配列変更のために本機能をご利用になることはおすすめできません。

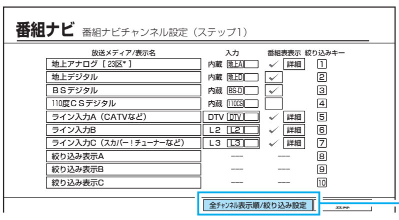
リモコンの番号ボタンに絞り込みチャンネルを設定する

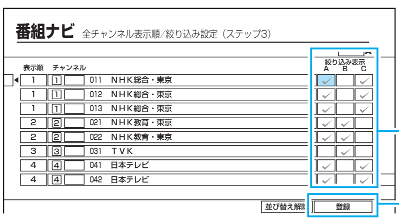
中級

リモコンの番号ボタン（8､9､10）に､お好きなチャンネルを絞り込み表示用として割りあてることができます。

準備
① 番組ナビ を押す
②【番組ナビ設定】を選び、決定 を押す







1 【番組ナビチャンネル設定】を選び、決定 を押す

2 【全チャンネル表示順／絞り込み設定】を選び、決定 を押す

3 絞り込み表示に割りあてるチャンネルを設定する

絞り込み表示Ａ・・・リモコンの 8 絞込みA ■ に割りあてます
絞り込み表示Ｂ・・・リモコンの 9 絞込みB スロー▶ に割りあてます
絞り込み表示Ｃ・・・リモコンの 10/＊ 絞込みC ⏮スキップ +10 に割りあてます

決定 を押して「✓」のつけはずしをします。
「✓」をつける・・・絞り込み番組表に表示されます
「✓」をはずす・・・絞り込み番組表に表示されません

・クイックメニュー を押して、放送メディアごとにまとめて「✓」のつけはずしをすることもできます。

4 【登録】を選び、決定 を押す

設定が登録されます。(【登録】をしないと設定はされません。)

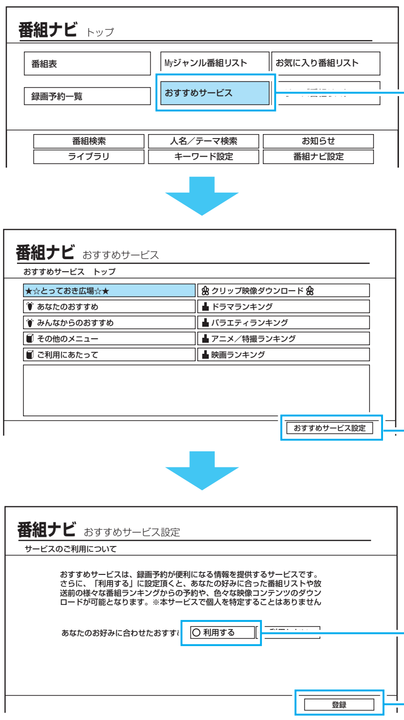
予約状況やクリップ映像など、「おすすめサービス」を楽しむ

おすすめの番組や番組録画予約状況のランキングなどを表示したり、映像クリップをダウンロードしたりしてお楽しみいただけます。
以下の設定を行なうと、過去の録画予約履歴をもとにお客様の好みを学習し、おすすめの番組リストが表示されるようになります。また、より多くの便利で楽しい情報が表示されるようになります。
※「おすすめサービス」は地上アナログ、NHK BS アナログ、地上デジタル、NHK BS デジタルのチャンネルが対象です（一部を除く）。ご利用頂くには、ブロードバンド常時接続環境と、ネットワーク機能（イーサネット）の設定が必要です。（2007 年 6 月現在）

「おすすめサービス」の設定

中級

お好みに合わせた「おすすめサービス」を使うための設定です。



準備

①本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続します。（➡応用編 14 ページ）
②イーサネット設定を行ないます。（➡応用編 16 ページ）
③「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」で、【iNET】または【しない】を選びます。

1 番組ナビ を押す

2 【おすすめサービス】を選び、決定 を押す

3 【おすすめサービス設定】を選び、決定 を押す

4 利用規約をよくお読みになり、【利用する】を選ぶ

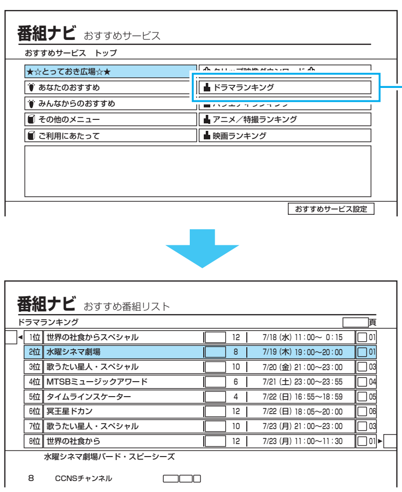
5 【登録】を選び、決定 を押す

- お客様の録画履歴をもとに表示する「おすすめ番組リスト」は、【利用する】を設定してから、リストが表示されるまで数日間かかります。
- 「おすすめサービス設定」画面で【利用しない】を選ぶと、お客様の好みについて学習した内容を削除します。

「おすすめサービス」の使いかた

中級

例：ドラマランキングを表示する



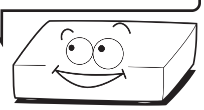
- この画面から録画予約をすることができます。（➡89ページ）

1 上記の「おすすめサービス」を利用するための設定の手順1、2を行なう

2 表示したいメニューを選び、決定 を押す

選択した情報が一覧表示されます。
「おすすめサービス」で表示されるメニュー項目は、表示するタイミングや利用している状況によって異なります。画面の表示や説明に従って操作をしてください。

メニュー項目や並び順は、表示タイミングや利用状況により変動しますが、上記と同様の操作でリスト表示することができます。



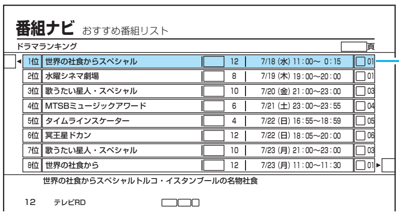
お知らせ

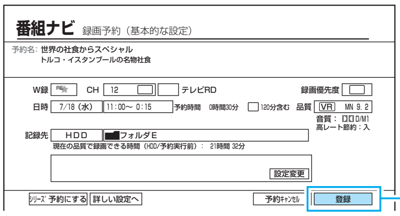
- メニュー項目以外のおすすめサービスの画面表示も予告なく変更する場合があります。
- おすすめサービスの番組リストでは、表示する時間の10分後以降に放送開始となる番組が表示対象となります。
- 設定メニューのチャンネル設定で設定している地域によって、リスト表示される番組が異なります。（その地域で視聴可能な番組を表示するためです）
- リストを表示するタイミングによっては、表示内容が更新されていないこともあります。
- 「おすすめサービス」の設定を【利用する】から【利用しない】に変更すると、学習したお好みのデータが削除されます。再度【利用する】を設定した場合は、再びお客様の好みを学習し、番組リストを表示するまで数日間かかります。

おすすめ番組リストから手動で録画予約する

中級

各番組リストの一覧表示から、手動で録画予約することができます。





1 各番組リスト上で、録画予約する番組を選び、決定 を押す

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 【登録】を選び、決定 を押す

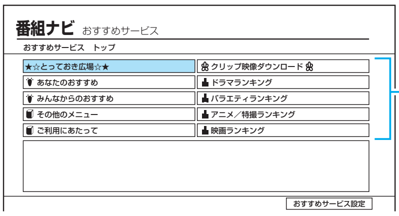
・予約内容を変更してから登録する場合は➡ 70 ページをご覧ください。

クリップ映像（動画）をダウンロードする

中級

短い動画などを無料でダウンロードし、お楽しみいただけます。

（例）





1 「おすすめサービス」を利用するための設定の手順1、2を行なう

2 項目を選び、決定 を押す

クリップ映像がダウンロードできるメニューを選びます。

3 【ダウンロード】を選び、決定 を押す

確認画面が表示され、【はい】を選ぶとダウンロードが始まります。
ダウンロードしたクリップ映像は、見るナビの「クリップ映像」フォルダに保存されます。

● **ダウンロードしたクリップ映像を見るには…**
「見るナビ」画面で「クリップ映像」フォルダ（➡ 128 ページ）を選び、再生したいクリップ映像を選び、決定 を押します。

● **ダウンロードを途中で止めるには…**
クイックメニュー を押し、【ダウンロード中止】を選びます。

お知らせ

- 内蔵 HDD に録画中やダビング中は、クリップ映像をダウンロードできません。
  また、ダウンロードを開始すると、ナビ画面が表示できないなど、操作が制限されます。
- ダウンロード中、内蔵 HDD に予約録画が始まった場合、ダウンロードは中止されます。
- ダウンロードしたクリップ映像は、チャプター分割（➡ 140 ページ）やタイトル名を変更（➡ 112 ページ）することができますが、「クリップ映像」フォルダから移動したり、DVD ディスクなどにダビングすることはできません。

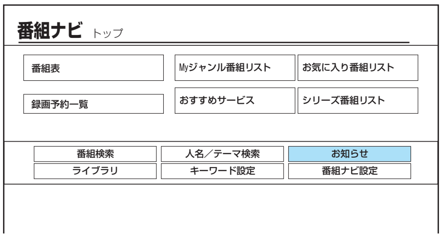
その他のお知らせ

番組ナビで「お知らせ」を見る

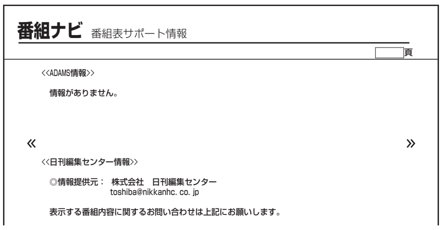
番組データに関するお問い合わせ先などの情報を表示します。

1 番組ナビ を押す

2 【お知らせ】を選び、決定 を押す



番組表サポート情報画面が表示されます。
(例:ADAMS情報)



お知らせ
- サポート情報の内容は、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」の選択によってかわります。

CATV をお使いのかたへ

CATV機器と本機を接続している場合で、以下の問題があるときはご確認ください。

問題
ADAMSを利用した番組表が表示されない

原因
- ・テレビ朝日系列の放送をご契約のCATV会社が提供していない。またはお住まいの地域がADAMSのサービスエリア外。
- ・ご契約のCATV会社が、テレビ朝日系列の放送周波数を変更して提供している。

以上の原因の場合はご契約のCATV会社にお問い合わせください。ADAMSを利用した番組表が利用できない場合は、iNETをお使いください。

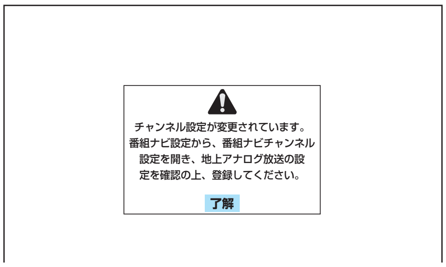
問題
CATVが提供する地上アナログ放送は番組表で表示されるが、その他の提供を受けているBSデジタル専門チャンネルなどが表示されない

原因
ADAMSから提供される番組表情報は、「地上アナログ」と「BSアナログ」となっています。「BSアナログ」に関しては「番組表で表示するチャンネルを追加／変更する」(➡導入・設定編76ページ)を参照のうえ、CATV機器を接続した入力の「詳細」からCHコードを登録すると、ADAMS提供の情報が利用できます。ご契約のCATV会社が提供するBSデジタルや、専門チャンネルなどのチャンネルを番組表で表示するには、iNETを利用する必要があります。

本体チャンネル設定の変更メッセージを消す

「本体チャンネル設定が変更されています。」というメッセージが毎回表示される場合、以下の手順を行なうと表示されなくなります。

1 番組ナビ を押す



メッセージが表示されます。決定 を押して表示を消します。

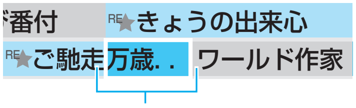
2 【番組ナビ設定】を選択し、決定 を押す

3 【番組ナビチャンネル設定】を選択し、決定 を押す

4 地上アナログの【詳細】を選択し、決定 を押す

5 番組ナビ を押して画面を閉じる

表示マーク／ライン／アイコンについて

表示	説明
 時間帯の下に引かれているライン	時間帯の下（縦表示のときは右側）に赤いラインが表示されているときは、その時間帯に録画予約が設定されていることを表します。チャンネル別一覧表示では、予約録画のある日付を選ぶと、赤いラインが表示されます。
 番組名の下に引かれているライン	ライン入力の予約を行なった場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインを表示します。
 予約番組の帯の濃さがかわっている	濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複して録画できないことを表します。番組名下に引かれているラインも、同様に色が濃くなります。 ただし、9：00～10：00、10：00～11：00などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。
 チャンネルの下に引かれている緑色の点線	緑色の点線が引かれているチャンネルは、マルチチャンネルで折りたたみがあることを表します。(➡60ページ)

お知らせ

- 番組表では、番組と番組の合間にある短い番組のタイトルは表示されないことがあります。（番組表下の表示欄には表示されます。）
- 録画予約を示すアイコンは以下のとおりです。
  TS1 で録画の場合 ：TS1
  TS2 で録画の場合 ：TS2
  RE で録画の場合 ：RE
- デジタル放送を録画中に、「番組追っかけ（リアルタイム追跡）」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が濃い色で表示される場合があります。

■番組の属性を示すアイコンについて

●番組データの情報を示すアイコン

メッセージ	i	ADAMSによる番組データで、放送局から番組に関するメッセージがある場合に表示されます。➡63ページをご覧ください。
データ取得先	DT	デジタル放送による番組データであることを示します。
	AD	ADAMSによる番組データであることを示します。
	NK	日刊編集センター情報による番組データであることを示します。（iNET）
	（スカパー！アイコン）	スカパー！による番組データであることを示します。（iNET）

●放送形態を示すアイコン

音声	ステレオ	ステレオ放送の番組の場合に表示されます。
	二重	二カ国語放送の番組の場合に表示されます。VideoモードのDVD-R/RWにダビングする予定がある場合には注意が必要です。➡51、56ページをご覧ください。外部チューナーからの入力の場合、必要に応じてチューナー側の番組予約時に音声設定を変更する必要があります。
	モノラル	モノラル放送の番組の場合に表示されます。
	SS	サラウンド放送の番組の場合に表示されます。
画面比	16:9	デジタル放送で画面の横と縦の比が16：9の信号の放送の場合に表示されます。
解像度	HD	デジタル放送でハイビジョン品質の番組の場合に表示されます。（デジタルハイビジョン画質）
	SD	通常品質の番組の場合に表示されます。（デジタル標準画質）
画面/多重音声切換	切換可	デジタル放送で、映像、音声、字幕などの切換が可能な番組である場合に表示されます。必要に応じて番組予約時に設定を変更する必要があります。

●視聴制限を示すアイコン

ペイパービュー	PPV	有料放送の場合に表示されます。本機で視聴・録画するには事前に購入操作が必要です。（➡37ページ）また、放送事業者との視聴契約が必要となります。録画が禁止されている有料放送の場合、録画予約しても録画は正常に実行されません。
年齢制限	（鍵アイコン）	年齢制限のある番組の場合に表示されます。視聴したい場合は、事前に設定が必要です。（➡導入・設定編68ページ）

お知らせ

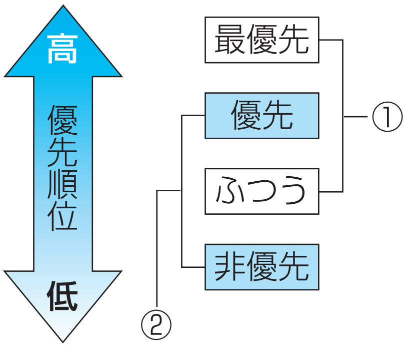
- 本機を通してテレビ番組を見ているときに、画面右上に i マークが表示されている場合は、未読のデジタル放送のお知らせがあることを表します。（応用編➡ 68 ページ）
- 放送形態・視聴制限を示すアイコンは番組データ提供元が作成したもので、すべての番組に対して該当するアイコンが表示されることを保証するものではありません。また、表示されるアイコンの内容が正しいことを保証するものでもありません。目安としてご覧ください。

その他のお知らせ(つづき)

二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する（録画優先度） 中級

それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。

優先度の設定には以下の二種類があります。
①「録画予約（基本的な設定）」画面または「録画予約一覧」画面（「おまかせ自動予約」以外）の「優先度」で、「ふつう」または「最優先」を選択する。（➡68、81ページ）
②「お気に入り」または「シリーズ」番組リストの「おまかせ自動録画設定」画面と、「録画予約一覧」画面のおまかせ自動予約された予約の「優先度」で、「優先」または「非優先」を選択する。（➡79、81ページ）



①「録画予約一覧」で設定（番組表・番組リストから手動で予約：ユーザー予約を含む）

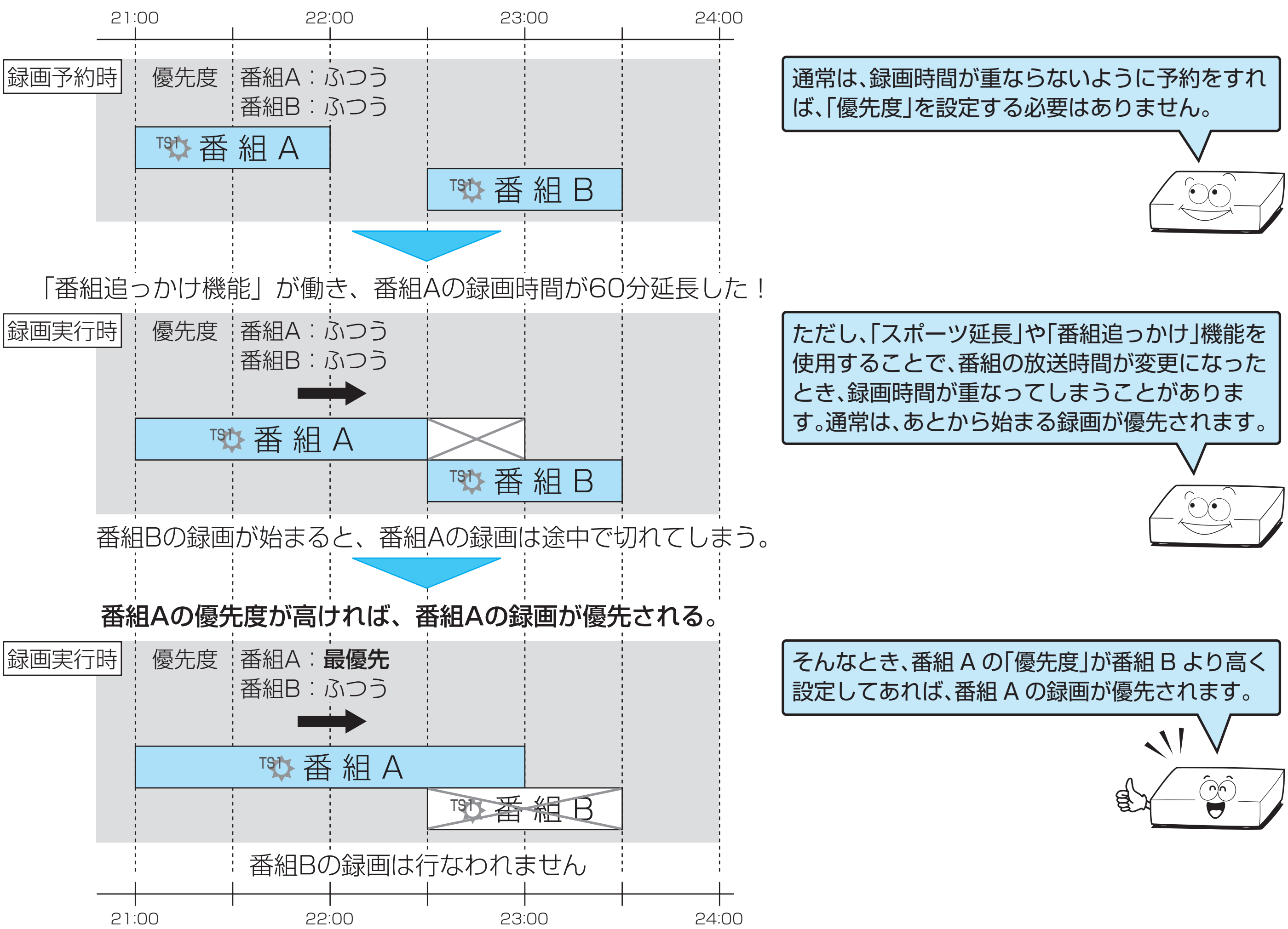
ふつう： 通常はこの設定で利用します。
最優先： 放送時間が変更になって、他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたい場合や、有料（ペイパービュー）の放送を録画する場合など、優先的な録画をする必要があるときだけこの設定にします。

②「おまかせ自動録画」関連で設定

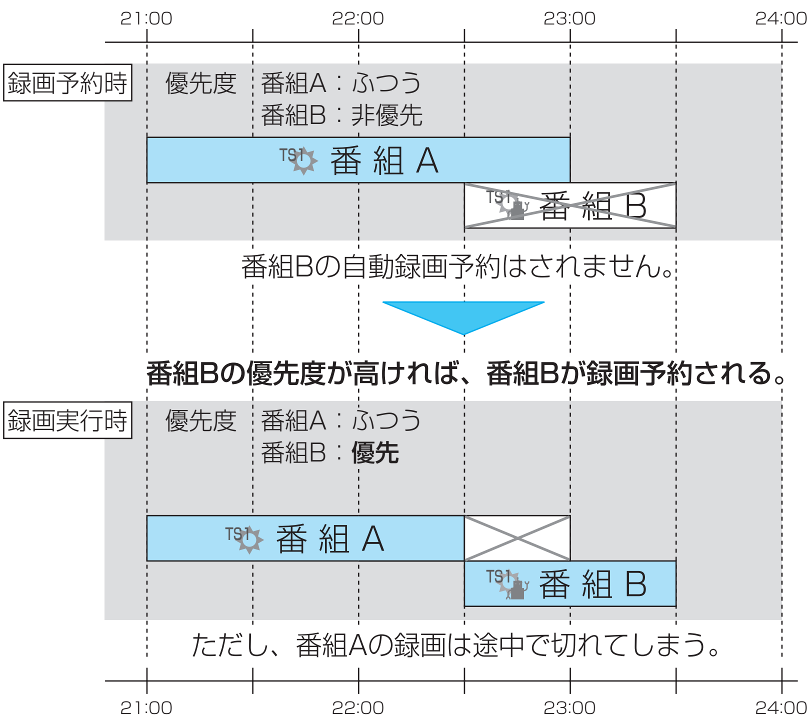
非優先： 通常はこの設定で利用します。
優先： お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

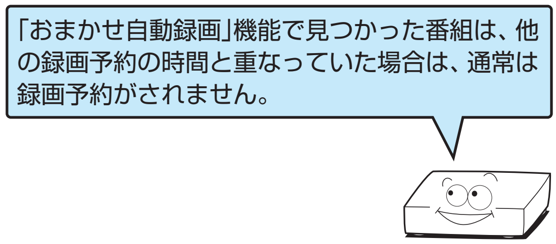
・「おまかせ自動録画」の予約を「ユーザー予約」に切り換えることができます。（➡84ページ）

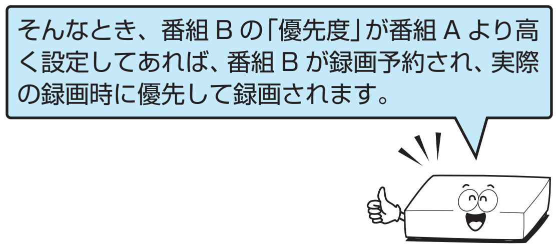
例 1）地上デジタル放送の番組 A と番組 B（別チャンネル）を TS1 で録画する場合



例 2）番組表から予約（ユーザー予約）をした番組 A（地上デジタル放送:TS1 で録画）と重なる時間の番組 B（別チャンネル：地上デジタル放送：TS1 で録画）が「おまかせ自動録画」（➡ 78 ページ）の予約時に見つかった場合







■録画優先度の制約

- 隣接した予約の場合は、重複でないので優先度は適用されません。ただし、うしろの録画準備のために、前の録画の最後の部分が録画されないことがあります（HDD 録画で約 20 秒〜 2 分）。
- 予約開始約 2 分前からの、優先度などの状態変化には対応できません。たとえば録画優先度の低い予約 A の開始 1 分前に優先度の高い予約 B の録画を停止しても、予約 A は実行されません。
- デジタル放送での「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で開始時刻が不明の状態のときに、他の予約の開始時刻になった場合は、他の予約を実行します。
- 録画準備中から録画中は優先度の変更はできません。

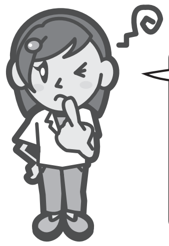
お知らせ

- 同じ優先度で録画が重複した場合など、優先度を高く設定していても録画ができないことがあります。たいせつな録画は事前にご確認ください。
- 「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、「番組ナビ - 録画予約一覧」で「録画優先度選択」画面を表示させ、【ユーザー予約にする】を選んだ場合、録画優先度は以下のように変更されます。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

その他のお知らせ(つづき)

番組に合わせて、録画予約の開始／終了時間を自動で変更する（番組追っかけ）

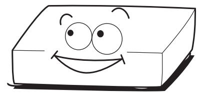
中級



連続ドラマを毎週録画予約するけど…初回や最終回を、スペシャルで通常より長く放送するときがあるよね。そんなときその回だけ予約時刻を設定しなおすのは面倒…

そんなときは「番組追っかけ」！

本機の「番組追っかけ」機能を使うと、番組が延長された時間の分も録画したり、特別番組が入るなどして放送時間が変更されても、自動で予約時間を変更して録画を行ないます。また、連続ドラマを録画予約して、同じ番組が続けてもう１話放送されるときなどは、その番組を追っかけ、自動で録画予約します。



番組表の放送時間の変更に合わせて、予約の録画開始 - 終了時刻を自動的に変更する機能です。

・地上デジタル、BS ／ 110 度 CS デジタル放送の番組の場合は、番組表の更新がなくても、予約録画開始時間以降の番組開始 - 終了時刻の変更に対応します（デジタル放送のリアルタイム追跡）。たとえば、野球中継の延長などで、番組の開始 - 終了時刻が番組表上で確定しない場合に便利です。また、番組の臨時編成で放送チャンネルが変更になった場合にも対応します。

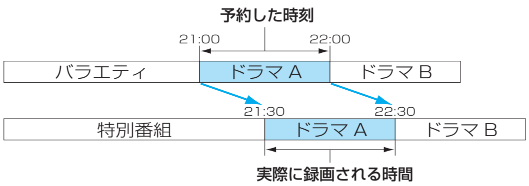
以下の手順で「番組追っかけ」機能が使えます。

1 「番組ナビ設定 - 番組追っかけ（➡導入・設定編 75 ページ)」を【する】にしておく。
・個々の予約に対して、録画予約（基本的な設定）の「予約オプション設定」画面で設定することもできます。（➡ 73 ページ）

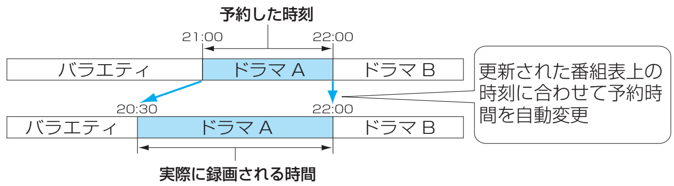
2 番組表から録画予約をする。
・ADAMS、iNET またはデジタル放送を利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例)21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマ A を予約。

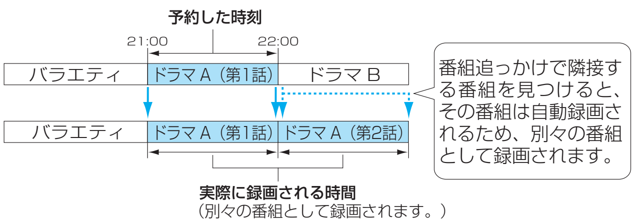
① 予約後、ドラマ A の前に特別番組がはいり、番組表が変更された場合。番組表上の放送時刻変更に合わせ、予約の開始 - 終了時刻が自動的に変更されます。

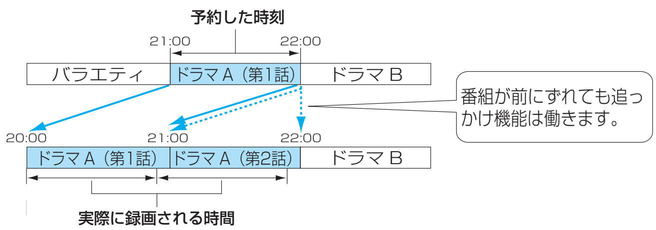


② 番組表上で放送開始時間が前倒しになった場合でも、予約時刻は自動的に変更されます。



③ ドラマ A(第 1 話)のあと続けてドラマ A(第 2 話)がある場合、番組を追っかけて、ドラマ A の片方を自動で録画します。 ただし、追っかけるのは連続する二つの番組だけです。三つ以上番組が続く場合や、間に別の番組が入るときなどは、この機能は働きません。
この機能が働くのは、以下の条件を満たす番組だけです。
ー 地上アナログ放送または地上デジタル放送
ー 番組のジャンルがアニメまたはドラマ
ー 録画開始時刻が PM5:00〜AM5:00





※ ただし、時間変更により他の予約録画と重なってしまう場合は、録画優先度（➡ 92ページ）にしたがって実行されます。

「番組ナビ」の画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されます。

アイコン	アイコンの意味
追 （青色）	・番組追跡の結果、予約時間が自動変更された予約
追 （緑色）	・番組開始時刻リアルタイム追跡中 (デジタル放送の場合のみ)
追？	・番組追跡に失敗した場合 ・最大録画可能時間を超えた予約
追×	・録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更するなどして、番組追跡の対象外となった予約 ・録画予約（基本的な設定）で番組追っかけ「しない」を選択している場合

お知らせ

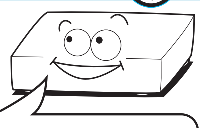
- 番組追っかけ機能は、すべての番組に対して機能が働くことを保証するものではありません。
- 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを手動変更した場合は、番組追っかけの対象外となります。
- 番組追っかけ機能が働くのは、予約時に設定した録画開始時刻と録画時間（開始時刻〜終了時刻）が前後 3 時間 10 分以内で変更となった場合です。ただし、デジタル放送の場合は、予約時の開始時刻後 3 時間以内に放送開始時刻が確認できれば、予約時刻の変更が行なわれます。
- 放送時刻の変更が午前 5 時をまたぐ場合、予約時刻の自動変更は行なわれないことがあります。
- 予約時刻の自動変更は番組データ更新時と予約登録時、予約変更時に行なわれます。
- 予約録画開始の約 15 分前から録画中の予約に関しては、番組表上で放送時間の変更があっても、予約時刻の変更は行なわれません。また、放送時刻の変更によって開始時刻まで約 15 分に満たない場合、予約時刻の変更は行なわれません。
- デジタル放送のリアルタイム追跡は、放送開始時刻の前倒しには対応しません。
- 録画品質を「AT」で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、予約時間の変更によって録画時間がふえると、番組がディスクにはいりきらなくなる場合があります。また、番組追跡対応の結果、残量の値も変動します。
- 予約名を手動変更していても、録画されたタイトル名は番組データからの番組名に更新されます。(予約名で番組追跡を行なうためです。)

その他のお知らせ(つづき)

スポーツ番組の延長などに合わせて、録画予約を自動で延長する（スポーツ延長）

中級





ナイターが延長されたから、録画予約したドラマの後半部分が録画されなかった!! これってどうにかならない?

そんなときは**「スポーツ延長」機能**！
今までは同じチャンネルで放送の延長があった場合、放送時間がずれてしまい、録画予約した番組が正しく録画されないことがありました。
本機の「スポーツ延長」機能を「自動」または「手動」にすれば、前もって延長の可能性を判断し、延長分長く録画できます。（予約録画する番組が延長される番組自身の場合も延長分多く録画します。）

野球中継などのスポーツ番組の延長で、予約した番組の放送時間がずれる可能性がある場合、録画予約の録画終了時刻を自動的に見込み延長する機能です。

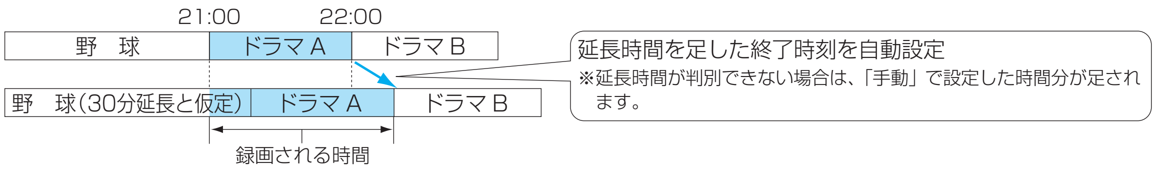
➡たとえば、野球中継の後のドラマを予約したときに、中継が延長されても、ドラマが最後まで録画できるので便利です。

以下の手順で「スポーツ延長」機能が使えます。

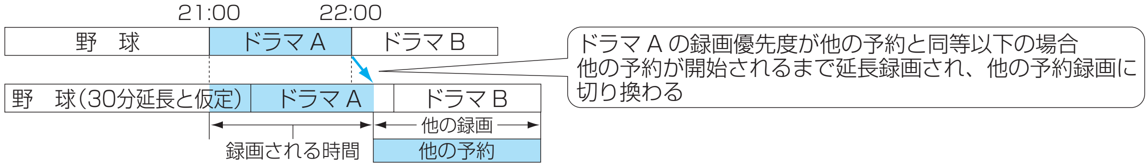
1 **「番組ナビ設定 - スポーツ延長(➡導入・設定編75ページ)」を設定しておく。**
・個々の予約に対して、録画予約(基本的な設定)の「予約オプション設定」画面で設定することもできます。(➡73ページ)

2 **番組表から録画予約をする。**
・ADAMSやiNETを利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例）①「番組ナビ設定 - スポーツ延長」を「自動（30 分）」に設定。
②21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマＡを予約。
③ドラマＡの前に野球中継がある。



ただし、他の予約録画の開始時刻になったときは、録画優先度の設定にしたがいます。



録画予約一覧または録画予約（基本的な設定）画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されるようになります。

アイコン	アイコンの意味
延	・録画時間が延長された予約
延X	・延長機能が働かない予約 （「番組ナビ設定」で、延長設定が「切」になっている、または、録画予約後に録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更したり、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を「しない」に変更すると、延長の対象外となります。）

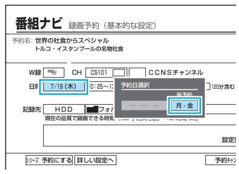
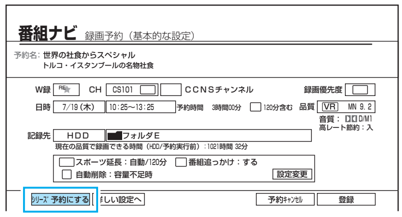
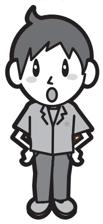
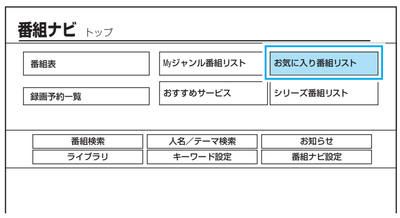
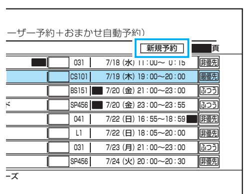
●参考
・ADAMS の番組データを利用するチャンネルでは、予約番組自体または予約番組以前にある番組が以下の条件にあたる場合、スポーツ延長機能が働きます。
（条件）
・番組表内に「延長」または「繰り下げ」の文字がある。
→延長時間は不明なので、「番組ナビ設定」で設定したスポーツ延長の時間分を延長します。
・番組表内に「最大延長〇〇：〇〇」などの文字がある。
→表示されている時間分を延長します。
※ただし、該当番組の終了時刻が 19 時～翌朝 5 時前の場合は、予約番組の終了時刻が翌朝 5 時より前であること。
該当番組の終了時刻が 5 時～ 19 時前の場合は、予約番組の終了時刻が 19 時前で該当番組の延長前終了時刻から 6 時間以内であること。

お知らせ

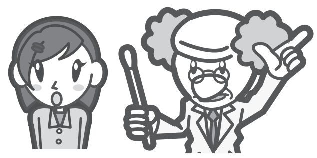
- 予約後に、番組の開始時刻が変更された場合は延長対応が正しく行なわれません。
- 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを変更した場合、変更した予約に関連する予約は延長が解除され、この設定の対象外となります。
- 一度この設定の対象外となった予約をもう一度対象にしたいときは、番組表から新規に予約しなおしてください。
- 録画品質を「AT」(➡ 72 ページ）で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、自動延長をした結果、番組がディスクに入りきらなくなる場合があります。
また、自動延長が働くことによって、残量の値も変動します。
- 延長時間の自動設定は録画予約時と番組データ更新時に行なわれます。更新のタイミングによっては、自動延長が間に合わないことがあります。
- 録画予約の約 15 分前～録画中の番組は自動延長の対象外となります。

こんなときはどの録画予約がおすすめ？

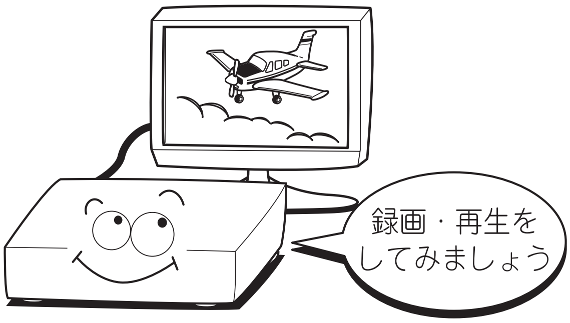
本機ではさまざまな録画予約の方法が選べます。どの録画予約を選べば良いのか迷っているとき、録画になれてきて自動録画に失敗したくないときなどは、以下のようにお好みで使い分けてください。

こんなときは？	この録画方法がおすすめ！
録画予約した番組の前にスポーツ番組などがあって、番組の開始時間や終了時間が変動しそうなときは？	「スポーツ延長」や「番組追っかけ」を設定することをおすすめします。
毎週または毎日同じ時間に始まる番組を予約したい！ でも毎回番組表から選んで予約するのはめんどう…	「毎予約」を使うのがおすすめです。番組を予約する時に、【日時】を選んで『決定』を押すと、毎予約の設定を選べます。 毎日、毎○曜日、月～金など、お好みで設定してください。 「番組追っかけ」にも対応しています。 
スカパー！や 110 度 CS デジタル放送で放送される、話数がタイトルについて、異なる曜日で放送されるドラマやアニメを録画したい！ 一週間または一日に同じ番組が何度も放送されるけれど、重複しないで録画したい！	「おまかせ自動録画」の「シリーズ予約」がおすすめです。番組表から番組を選んだとき、「録画予約（基本的な設定）」画面から【シリーズ予約にする】を選んで設定する方法（➡73 ページ）と、「番組ナビ　トップ」画面から【シリーズ番組リスト】を選んで設定する方法（➡78 ページ）があります。 
好きなタレントやアーティストが出演する番組を録画したいけれど、全部の番組はチェックしきれない！ 「田舎暮らし」に関する番組を録画したい！  キーワードを設定したら、自動で番組を検索して録画してくれる機能はないのかな？	「おまかせ自動録画」の「お気に入り予約」がおすすめです。番組のタイトル名ではなく、出演者名やキーワードから番組を検索して録画するのに便利です。 「番組ナビ　トップ」画面から【お気に入り番組リスト】を選んで設定します。（➡78 ページ） 
番組表が表示できない！ でも、番組の時間とチャンネルは分かっているとき  急いでるから、とりあえず番組表以外の録画方法が知りたい！	手動で録画予約してください。 「番組ナビ」を押し、【録画予約一覧】ー【新規予約】の順に選んで決定を押します。「録画予約（基本的な設定）」画面で、チャンネルや時間などを設定してください。 

番組表と録画予約のよくある質問



しつもん	おこたえします！
CATV やスカパー！の番組表が取得できない	番組表データの取得先が ADAMS などになっていませんか？　番組表データの取得先を、iNET に変更してください。
おまかせ自動録画を設定したはずなのに、「録画予約一覧」に番組が表示されない	• おまかせ自動録画は、最長 2 日以内の番組を自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。 • お気に入り / シリーズ番組リストが作成されているかご確認ください。思いどおりに検索できていない場合は、検索キーワードの設定などを見直してください。 • 「おまかせ自動録画設定」画面の「自動録画」が【しない】になっていませんか？ 1 日当たりの録画時間を、1/3/6 時間から設定してください。
予約録画が終わったはずなのに、電源が入ったままになっているのはどうして？	予約録画の終了時刻に DVD やタイトルを再生したり、編集したりした場合は、録画が終了しても電源が切れず、そのまま作業できます。
番組表を表示すると、表示される日時がそのたびに違うのはどうして？	前回表示した番組表の情報を、そのまま引き継いでいるからです。『クリア / 先頭』を押すと、現在の番組表に戻ります。
番組表のデータは、どうやって取得するの？	デジタル放送の番組表はデジタル放送波から、地上アナログ放送の番組表は ADAMS と iNET から、それぞれ取得できます。詳しくは➡導入・設定編 78 ページをご覧ください。
デジタル放送の番組表が歯抜け状態になるのはどうして？	番組データの取得が正しく行なわれないと、デジタル放送の番組表が歯抜け状態になる場合があります。番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておくことが必要です。



5 録画と再生

放送中の番組を録画する方法、録画したタイトルや DVD ビデオの再生方法、「見るナビ」機能について紹介します。

- **放送中の番組を録画する**
- **接続したビデオデッキやビデオカメラなどから録画する**
- **スカパー！チューナーから録画する**
- **見るナビで、録画した内容を再生する**
- **再生だけが可能なディスクについて**
- **市販のディスクなどを再生する**
- **再生中に使えるボタンや機能**
- **市販の HD DVD ビデオを楽しむ**
- **市販の HD DVD ビデオのネット機能を楽しむには**
- **番組を一時的に録画する／録画中の番組を見る（タイムスリップ）**
- **接続した D-VHS の映像を見る**
- **フォルダを使って、録画したタイトルを整理する**

録画と再生の よくある質問

操作をすると、以下のようなマーク（アイコン）が画面左上に約 3 秒間表示され、動作の状態を示します。

おもな状態表示

▶：再生	I▶x1/2：進む方向のスローモーション	ワンタッチスキップ
II：一時停止	◀Ix1/2：戻る方向のスローモーション	ワンタッチリプレイ
■：停止	▶II：コマ送り	チャプター分割：チャプター分割
▶▶：早送り	II◀：コマ戻し	1/20：進む方向の1/20スキップ
◀◀：早戻し	●：録画	1/20：戻る方向の1/20スキップ
▶▶I：進む方向のスキップ（頭出し）	●II：録画一時停止	
I◀◀：戻る方向のスキップ（頭出し）	タイトルエンド：タイトルの最後まで再生したときに表示	

放送中の番組を録画する

本機ではディスクに直接番組を録画(HD-RにTS録画、VRモードのDVD-RAM/R/RWにVR録画)できますが、まずは内蔵HDDに録画してから、ディスクにダビングすることをおすすめします。

HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-RW(VRモード) | DVD-R(VRモード)

準備

- HD-R、DVD-RAM/R/RW(VRモード)に録画するときは、ディスクを入れます。
- あとでDVD-R/RW(Videoモード)にダビングするときは、はじめに必要な設定をしてください。(➡56ページ)



1 ドライブ切換 を押して、録画先(HDD または HD DVD)を選ぶ

2 W録 を押して、TS1、RE または TS2 を選ぶ

本体前面

地上アナログ放送や、デジタル放送※1 を録画したいとき：
★(RE)を点灯させる(VR 録画)



デジタル放送をそのままの画質(TS 画質)で録画※2 したいとき：
☼(TS1)か(TS2)を点灯させる

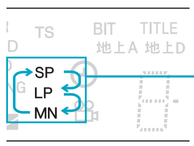
※ 1:画質は DVD にも録画やダビング(移動)ができる、VR 画質になります。
※ 2:TS 録画ができるのは、デジタル放送で記録先が内蔵 HDD または HD-R のときのみです。

3 録画するチャンネルを選ぶ

チャンネルの選びかたについては➡32、34ページをご覧ください。
- 有料放送(PPV:ペイ・パー・ビュー)の番組を録画する場合は、別途録画購入の操作をします。(➡ 37 ページ)

4 VR 録画の場合は、録画モード を押して録画画質を選ぶ

本体表示窓



押すたびに、録画品質設定 No. 順(例:SP→LP→MN→MN→MN→SP…)と切り換わります。

例:★(RE)で録画する場合の録画モードについて

録画モード	録画時間	画質
SP	約2時間※3	標準な画質
LP	約4時間※3	SPより劣る画質
MN	自由に変更できます。 詳しくは➡応用編64ページをご覧ください。	

例:☼(TS1)または(TS2)で録画する場合の録画モードについて

TS点灯(HD/SD)	放送内容とHDDの空き容量によって変動します。※4	HD(デジタルハイビジョン画質)／SD(デジタルスタンダード画質)

※ 3: DVD-RAM 片面 4.7GB に記録した場合の目安です。
※ 4: 詳しくは➡ 182、183 ページ「録画可能時間一覧表」をご覧ください。

5 録画● を押して、録画をはじめる

録画できる最大タイトル数について

内蔵HDD：792タイトル
HD-R：198タイトル
各対応DVD：99タイトル
最大タイトル数を超えると、空き容量があっても録画ができなくなります。

1回の最長連続録画時間について

★(RE)録画：9時間
☼(TS1)または●(TS2)録画：24〜27時間程度
(放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります)
最長連続録画時間を超えると、自動的に停止します。

ご注意！

記録先がHD-Rのときには、録画● を押しても、すぐに録画が開始されないことがあります。

二つの番組を同時に録画(W録)する 初級

同時録画(W録)が可能な組み合わせ(TS1、TS2またはRE)などについては、「同時録画(W録)について」(➡44ページ)をご覧ください。

(例)地上アナログ放送を「★(RE)」で録画中に「☼(TS1)」でデジタル放送を録画するには

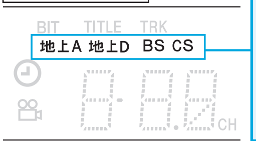
1 ドライブ切換 を押して、録画先(HDDまたはHD DVD)を選ぶ

• TS録画ができるのは、デジタル放送で記録先にHDDまたはHD-Rを選択したときのみです。

2 W録 を押して、本体前面の「☼(TS1)」を点灯させる

3 放送切換 を押して、録画したい放送メディア(地上デジタルなど)を選ぶ

本体表示窓



地上A	：地上アナログ放送※
地上D	：地上デジタル放送
BS	：BSデジタル放送
CS	：110度CSデジタル放送

• ボタンを押すたびに、地上A※→地上D→BS→CS→地上A※…と切り換わります。

※「TS1」または「TS2」を選んでいるときは、地上Aは表示されません。地上Aを表示・録画したいときは W録 を押して、「★(RE)」を選んでください。

4 録画するチャンネルを選ぶ

• チャンネルボタン・CH番号入力・番号ボタンで選局します。(チャンネルの選びかたについて詳しくは➡34ページをご覧ください。)

5 録画● を押して、録画をはじめる

お知らせ

● 予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。
● 録画中のタイトルは、録画モードの変更ができません。
● マルチビュー放送(➡37ページ)などをTS録画しているときは、放送局が指定した映像以外に切り換えられない場合があります。
● デジタル放送のラジオ番組、番組連動データ放送および独立データ放送は録画できません。
● TS録画の場合、電波の状態によって正しく録画できないことがあります。
● 録画済みのTS録画タイトル数や内容によっては、内蔵HDDやHD-Rに空き容量があっても、TS録画が開始されないことがあります。
● 画質がTS録画以外の録画では、字幕放送は録画されません。
● DVD互換モード(➡56ページ)【切】で録画する場合、再生時に音声の主・副が切り換えられますので、二カ国語放送録画が可能です。再生時は『音声／音多』ボタンで出力する音声を選んでください。ただし、【入】で録画した場合は、再生時に音声の切換えができません。特に外部入力で二カ国語音声の番組を録画するときは、ご注意ください。
● 上記以外にも、お知らせがあります(➡185ページ)。

録画を停止する／一時停止する 初級

1 ドライブ切換 を押して、録画中のHDDまたはHD DVDを選ぶ

2 W録 を押して、録画中のTS1、REまたはTS2を選ぶ

3 停止の場合は ■ を押す

録画を終了します。

一時停止の場合は ❚❚ を押す

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。
• 録画中に一時停止すると、『チャプター分割／結合』を押したときと同様に、チャプター境界ができます。前後が別々のチャプターになります。

放送中の番組を録画する(つづき)

録画中にチャプターを作成する 初級

1 ドライブ切換 を押して、録画中の HDD または HD DVD を選ぶ

2 W録 を押して、録画中の TS1、RE または TS2 を選ぶ

3 11/0 すべて チャプター 分割/結合 を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。

- TS 録画の場合、放送の内容によってはチャプター分割ができなかったり、分割したい場所で分割されないことがあります。

録画中のチャンネルを変える 初級

1 ドライブ切換 を押して、録画中の HDD または HD DVD を選ぶ

2 W録 を押して、録画中の TS1、RE または TS2 を選ぶ

3 2 地上D II を押す

録画が一時停止します。

4 チャンネル カーソル ∧ / ∨ チャンネル を押して、録画するチャンネルを変える

5 2 地上D II を押し、録画を再開する

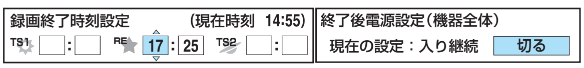
録画中に、録画の終了時刻／終了後の状態を設定する 初級

1 録画中に クイックメニュー を押す

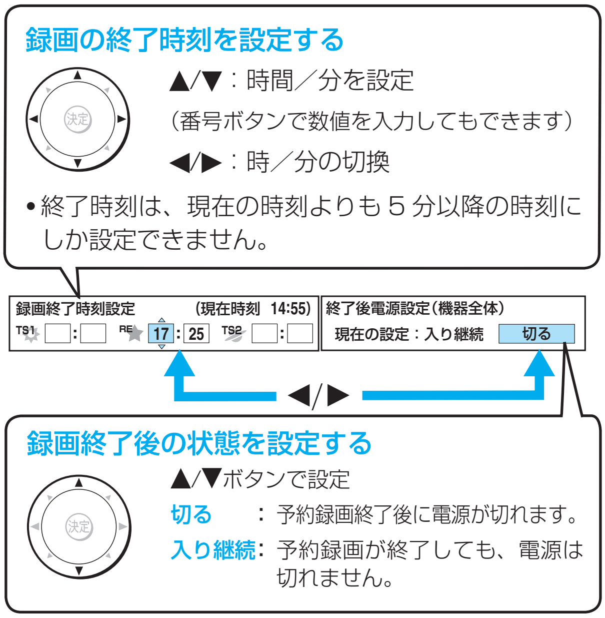
「クイックメニュー」が表示されます。

2 方向ボタン（▲/▼）で【録画終了時刻／電源設定】を選び、決定 を押す

（例）



3 方向ボタン（◀/▶）で録画中の TS1、RE または TS2 を選び、終了時刻と、終了後の状態を設定する



4 決定 を押す

- 録画終了時刻を設定すると、録画予約となって本体表示窓に録画予約表示 ◷ が点灯します。
- 終了時刻を設定したあと、設定時刻より前に録画を停止する場合は、リモコンの 8 絞込みA ■ を押して画面のメッセージにしたがって中止させます。

お知らせ

- 終了時刻1分前や、次の予約開始の2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の変更はできません。
- 予約内容によっては、設定できない場合があります。
- 上記以外にも、お知らせがあります（➡185ページ）。

接続したビデオデッキやビデオカメラなどから録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

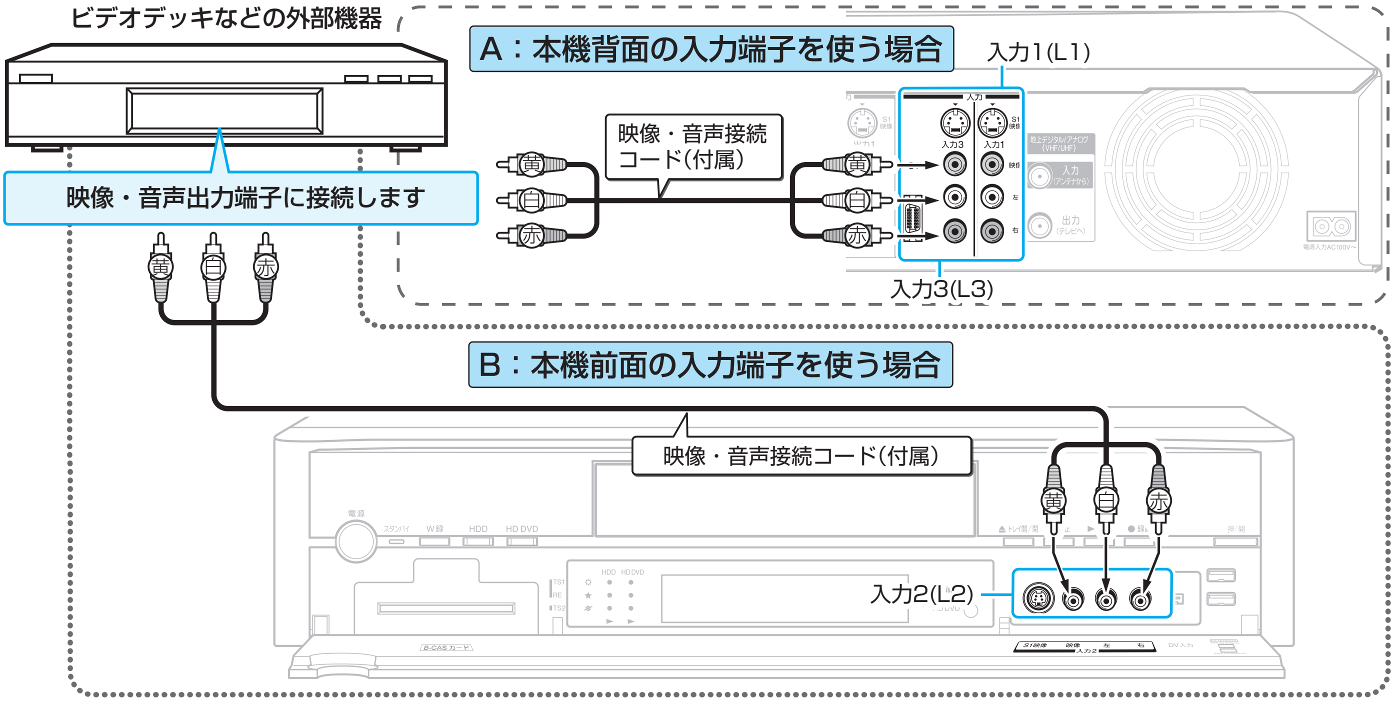
•ビデオカメラを再生するときは、バッテリーではなく、AC アダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しく録画できないことがあります。

ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、それら外部機器からの映像を本機で録画します。また、DV出力端子付きのデジタルビデオカメラは、本体前面にあるDV入力端子を使って接続します。
本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。

ビデオやビデオカメラと接続する

初級

はじめに、本機と外部機器を接続します。A、Bどちらかの方法で接続してください。



- より鮮明な映像で録画するには、D1端子(入力3のみ)またはS映像端子で接続してください。
- 映像端子(黄)とS映像端子、D1端子が同時に接続されている場合は、D1端子→S映像端子→映像端子(黄)の順で優先されます。
- HDDやDVDで録画する場合、外部機器から録画するときの入力音声の種類が選べます。「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください(➡応用編65ページ)。

DV 出力端子付きデジタルビデオカメラと接続する

初級

DV出力端子付きデジタルビデオカメラ



- DV端子に機器を接続しているときは、前面扉を閉めないでください。
- パソコンなど、デジタルビデオカメラ以外の機器をDV端子に接続した場合、「DV連動録画」機能は動作しません。
- DV端子に複数の機器を接続すると、「DV連動録画」機能が正常に動作しません。接続するのはデジタルビデオカメラ1台だけにしてください。
- デジタルビデオカメラの動作が本機の動作に影響することがあるため、DV連動録画をするとき以外は、デジタルビデオカメラをはずしてください。
- 本機のDV端子は入力端子です。デジタルビデオカメラなどの接続機器に出力はできません。

接続したビデオデッキやビデオカメラなどから録画する(つづき)

準備

- ドライブ切換 を押して、録画先(HDDまたはHD DVD)を選択しておきます。
  DVDディスクに録画する場合は、DVDディスクをセットしておきます。
  (HD-Rには直接録画できません。内蔵HDDに録画してから、HD-Rにダビングしてください。録画したタイトルによっては、HD-Rにダビングできないことがあります。)
- W録 を押して、本体前面の「★(RE)」を点灯させておきます。
- 内蔵HDDに録画したタイトルを、あとでDVD-R/RW (Videoモード)にダビングしたいときは、録画する前に接続した機器側で希望する音声を選んでおいてから再生状態にしてください(例:二カ国語放送のときに日本語を選んでおく)。

接続したビデオデッキなどから録画する 初級

1 入力切換 をくり返し押し、外部機器を接続した入力端子に合わせて「L-1」~「L-3」を表示させる

L-1:背面の入力 1 端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-2:前面の入力 2 端子に接続された外部機器からの映像を録画します。
L-3:背面の入力 3 端子に接続された外部機器からの映像を録画します。

2 外部機器を再生状態にする

3 録画● を押して、録画をはじめる

- 録画を終了するときは、■ を押します。

お知らせ

- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声が乱れたり、録画した内容の映像・音声が乱れる場合があります。
- 録画が禁止されている映像(コピー禁止)は、録画先に関係なく、録画できません。
- 録画が制限されている映像(コピーワンス)は、内蔵HDD、DVD-RAMやDVD-R/RW (VRモード) (いずれもCPRM対応ディスク)に録画できます。ただしHD-Rには、地上アナログ放送や外部機器から録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術(AACS)の規定により、ダビングできません。
- DVDオーディオやSACDの再生機を外部入力に接続しても、本機では一般的な市販のDVDビデオと同様の音声帯域になります。本機から出力される音声や記録される音声は、L-PCMを選んだ場合でも従来の音楽用CDと同等の音質になります。接続する機器の説明書もご覧ください。

デジタルビデオカメラの映像を録画する

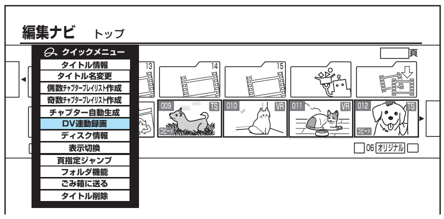
1 再生中または停止中に、編集ナビ を押す

「編集ナビ トップ」が表示されます。

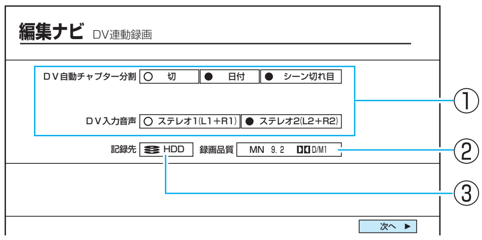
2 クイックメニュー を押す

「クイックメニュー」が表示されます。

3 【DV 連動録画】を選び、決定 を押す



4 方向ボタンで各項目を設定し、設定が終わったら【次へ】を選び、決定 を押す



① 設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。
② 画質と音質を変えたいときに選びます。方向ボタンで選んだあと、決定 を押すと、「録画品質選択」画面が表示されます。(➡ 72 ページ)
③ 記録先を変えたいときに選びます。方向ボタンで選んだあと、決定 を押すと、記録先ドライブ選択画面が表示されます。

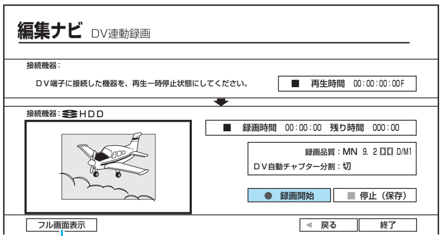
5 接続しているデジタルビデオカメラを再生一時停止状態にする

録画する情報を確認する画面が表示されます。

（DV 連動録画）

初級

6 方向ボタンで【録画開始】を選び、決定を押す



選択したあと 決定 を押すと映像が全画面に表示されます。

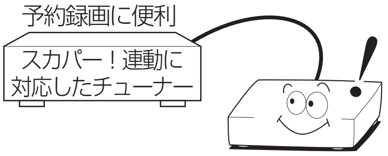
お知らせ

- デジタルビデオカメラとの接続が正しく認識できないときは、何回かケーブルを抜き差ししてみてください。
- 接続するデジタルビデオカメラによっては、本機で使っている映像圧縮方式と異なるものがあります。映像圧縮方式の違う機器からは、録画できません。
- 接続するデジタルビデオカメラによっては、正しく動作しない場合や、一部の機能が使えないことがあります。
- 以下の場合、DV連動録画は起動できません。
  －録画中、タイムスリップ中
  －「見るナビ」「番組ナビ」で設定を変更中のとき
  －設定メニューで時刻を設定していないとき
  －5分以内に予約録画が始まる場合、または予約録画実行中
- DV連動録画と予約録画が重なった場合、予約録画が始まる5分前にDV連動録画は終了し、予約録画が実行されます。
- 【ブラウン管保護】（➡応用編60ページ）が【入】のとき、DV連動録画詳細表示で録画を約15分間続けたままで何も操作しないでいると、フル画面表示になります。
- デジタルビデオカメラに記録されたステレオ1とステレオ2の音声を同時に本機で記録するときは、デジタルビデオカメラに付属されている、オーディオビデオケーブルなどで外部入力端子と接続してください。（➡103ページ）
- 途中から上書きしたDVテープの映像を入力した場合、自動チャプター分割が正しく行なわれない場合があります。

スカパー！チューナーから録画する

HDD	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

本機にスカパー！チューナーを接続すると、スカパー！（SKY PerfecTV!）を見たり、録画したりできます（スカパー！放送の視聴には、受信契約が必要です）。
接続や操作などについては、チューナーの取扱説明書もご覧ください。
スカパー！放送を番組表から録画予約するには、本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続し、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を【iNET】にしてください。



本機にはスカパー！連動機能があります。
この機能を使うと、本機での録画予約だけで、かんたんにスカパー！放送を録画できます。

スカパー！連動機能が使える

➡導入・設定編85ページに、お使いのチューナー名が載っていると、スカパー！連動機能が使えます。
本機で録画予約しておくと、予約時間に自動でスカパー！チューナーの電源を入れ、録画するチャンネルに切り換えます。
（スカパー！チューナーの機種によっては、電源を自動的に入／切できないものもあります。）

「スカパー！連動機能を使って録画する」をご覧ください。（➡ 107ページ）

スカパー！連動機能が使えない

➡導入・設定編85ページに、お使いのチューナー名が載っていない場合は、スカパー！連動機能は使えません。
本機の録画予約と、スカパー！チューナー側の録画予約が必要です。（チューナーによって異なります。）
録画の前に、スカパー！チューナーと本機の映像・音声接続コードで接続してください（➡導入・設定編17、42ページ）。（入力3端子に接続すると、入力3スルー機能が使えるため便利です。➡ 18ページ）

「スカパー！連動機能を使わずに録画する」をご覧ください。（➡ 108ページ）

スカパー！連動機能を使う場合は、以下の設定が終わっているかどうか、確認してください。

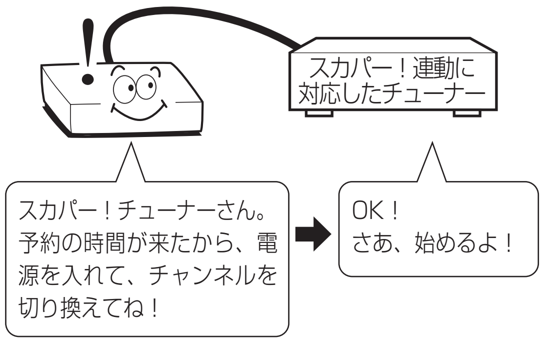
スカパー！連動機能を使うための設定

中級

1 スカパー！チューナーと本機を映像・音声接続コードとスカパー！連動ケーブルの両方で接続します。
➡導入・設定編17、42ページ

2 スカパー！連動設定をします。【設定メニュー】より【チャンネル／入力設定】→【スカパー！連動設定】を選び、【スカパー！連動】を【入】にします。
スカパー！チューナーの電源入／切を制御するときは、【スカパー！電源連動】を【入】にします。
➡導入・設定編 84 ページ

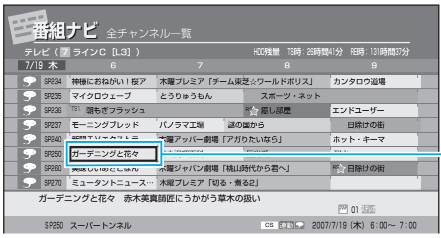
3 「番組ナビ」のチャンネル表示登録をします。
➡導入・設定編 76 ページ

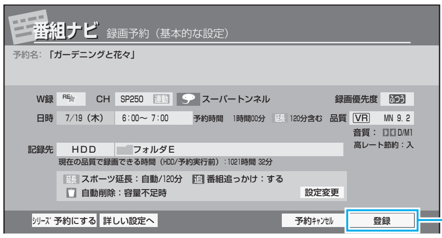


スカパー！連動機能を使って録画する

初級

■ 番組表を使って録画予約する（本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続し、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を【iNET】にしてください。）





1 番組表 を押す

2 録画したい番組を選び、決定 を押す

• 項目を変更する場合は、項目を選んで 決定 を押します。

3 【登録】を選び、決定 を押す

■ 今、放送している番組を録画する

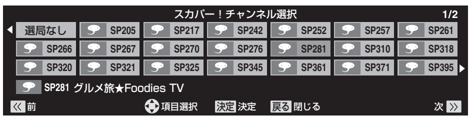
1 W録 を押して、本体前面の「★（RE）」を点灯させる

2 チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル 押し、スカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」～「L-3」を表示させる（前面の表示窓に表示されます）

L-1：背面の入力１端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-3：背面の入力３端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。

• L-1 ～ L-3 に切り換えるとチャンネル選択画面が表示されます。
• 入力切換 で切り換えると、手順３の画面が表示されません。必ず チャンネルカーソル ∧ / ∨ チャンネル で切り換えてください。

3 スカパー！チャンネル選択画面でチャンネルを選び、決定 を押す



• « / »：前後のページに移動します。
• 番組ナビのチャンネル表示登録がされていないと、選択画面は表示されません。（➡導入・設定編 76 ページ）

4 録画 ● を押す

録画が始まります。

お知らせ

- ペイパービュー番組を録画予約する場合は、スカパー！チューナーを接続している外部入力の通常予約として予約登録し、スカパー！チューナー側でも予約設定をしてください。
- 「録画予約（基本的な設定）」画面で「番組追っかけ」を【する】に設定しても、スカパー！番組ではこの機能は働きません。
- 電源制御が正しく動作しないスカパー！チューナーをご使用の場合は、【設定メニュー】の【チャンネル／入力設定】-【スカパー！連動設定】-【スカパー！電源連動】を【切】に設定し、スカパー！チューナー側は、録画開始の約 10 分前に電源を入れてください。
- スカパー！チューナーを複数機器で併用している場合、本機のスカパー！連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、スカパー！チューナーのアラート画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。

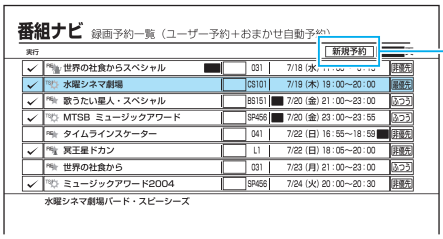
スカパー！チューナーから録画する(つづき)

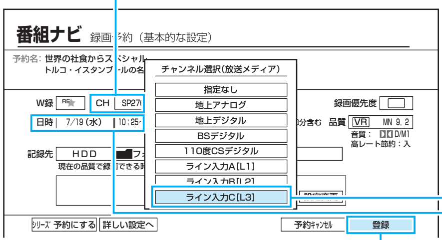
スカパー！連動機能を使わずに録画する

中級

スカパー！チューナーと本機を接続し、ライン入力（外部入力）として録画します。

■ 録画予約する





1 スカパー！チューナー側で、録画予約する

録画予約については、チューナー側の取扱説明書をご覧ください。チューナーにもよりますが、録画したい番組の開始時刻になると、チューナーの電源が自動的に入り、予約したチャンネルに切り換わります。

2 [番組ナビ] を押し、【録画予約一覧】を選んで (決定) を押す

3 【新規予約】を選び、(決定) を押す

4 【CH】を選び、(決定) を押す

5 スカパー！チューナーを接続している端子に合わせて、ライン入力A～Cを選ぶ

ここでは入力３に接続しているので、ライン入力Ｃ［L3］を選びます。

入力１端子に接続：ライン入力Ａ［L1］
入力２端子に接続：ライン入力Ｂ［L2］
入力３端子に接続：ライン入力Ｃ［L3］

6 手順1で予約した日時を、この録画予約画面でも設定する

7 【登録】を選び、(決定) を押す

■ 今、放送している番組を録画する

1 [W録] を押して、本体前面の「★（RE)」を点灯させる

2 [入力切換] をくり返し押し、スカパー！チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」～「L-3」を表示させる

L-1：背面の入力１端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。
L-3：背面の入力３端子に接続されたスカパー！チューナーからの映像を録画します。

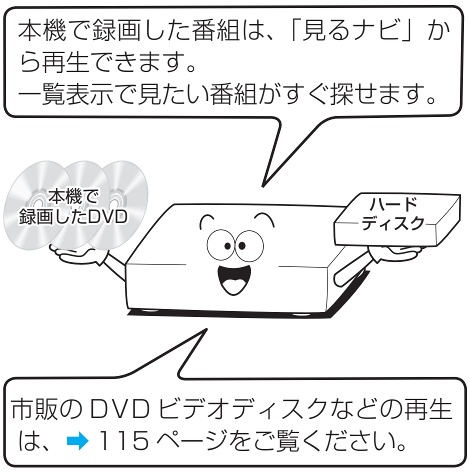
3 スカパー！チューナー側で、録画したいチャンネルを選局する

4 [録画●] を押す

録画が始まります。

見るナビで、録画した内容を再生する

HDD　HD-R　DVD-RAM　DVD-RW　DVD-R

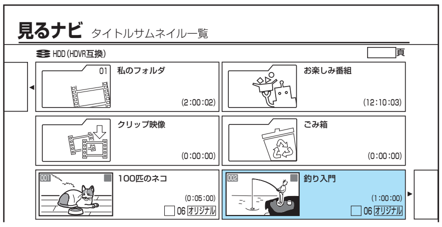




1 停止中または再生中に、見るナビ を押す

「見るナビ」画面が表示されます。

• 見るナビ をもう一度押すと、画面が消えます。

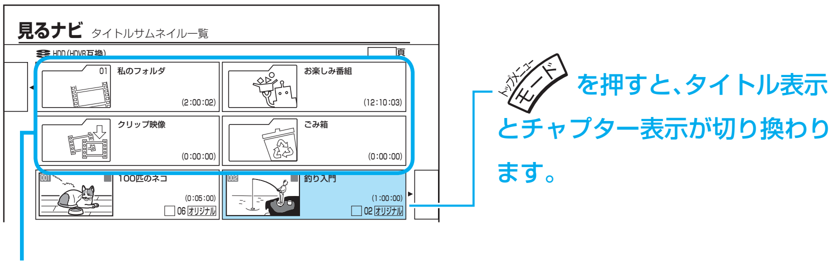


この画面で ドライブ切換 を押すと…

HDD：　内蔵HDDの録画内容を表示します。

HD DVD：DVDドライブに入っているディスクの録画内容を表示します。（他社機などで作成したDVD-R/RW（Videoモード）は、見るナビの表示ができません。）

2 方向ボタンで見たい番組（タイトルまたはチャプター）を選ぶ



本機でフォルダ機能を使うときに使用します。
詳しくは、➡128ページをご覧ください。

• ≪ / ≫ ：　前後のページに移動します。

3 決定 を押す

選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。

• 早送り／早戻しやスローなどの再生は、➡118ページをご覧ください。

デジタル放送をTS画質で録画したタイトルの場合は、内容に応じて再生時に字幕・音声・映像の切換ができます。
（➡36〜39ページ）

お知らせ

● ラインUダビング中、またはデジタル放送をTS以外の画質で録画中は、TS録画されたタイトルの再生はできません。
● 上記以外にも、お知らせがあります。（➡189ページ）

見るナビで、録画した内容を再生する（つづき）

再生を停止する／一時停止する　初級

■ を押す：再生を終了します。

❚❚ を押す：再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

再生を少しとばす／少し前に戻る　初級

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり戻したりできます。

» を押す：　押すたびに、一定量とばします。

« を押す：　押すたびに、一定量前に戻します。
- とばしたり、戻したりする間隔は変更できます。（➡応用編 63 ページ）

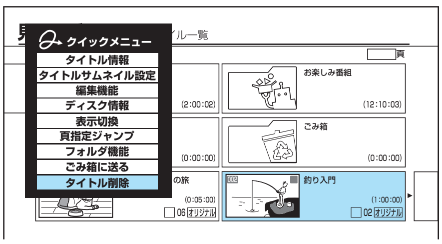
見終わった番組を消す　初級

見終わった番組（タイトルまたはチャプター）などを消去します。

1 見るナビ画面で消したい番組を選び、クイックメニュー を押す

2 【タイトル削除】を選び、決定 を押す

例：タイトルを削除する



- 確認メッセージで【はい】を選び 決定 を押すと、消去されます。

再生中にチャプターを分割または結合する　初級

再生中や一時停止中に、手動でチャプターを分割または結合する（チャプター境界をなくす）ことができます。

チャプターを分割する

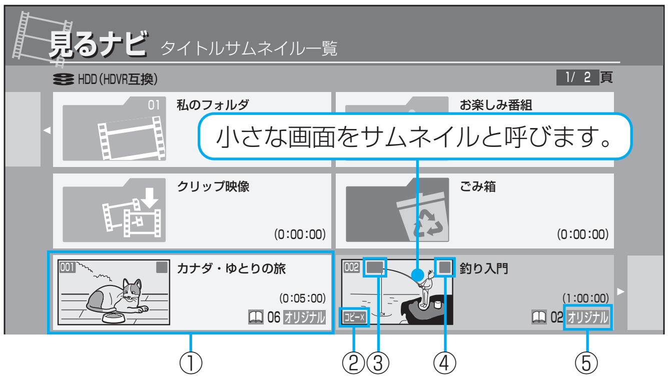
1）チャプター分割/結合 を押す
　タイトルがチャプター分割されます。

チャプターを結合する

1）一時停止中に ⏮スキップ または スキップ⏭ を押して、結合したいチャプター境界を表示する

2）チャプター分割/結合 を押す
　チャプター境界をはさんだ前後のチャプターが結合され、境界がなくなります。

「見るナビ」画面について



① 本機に録画された日時の古い順に並びます。

② コピーワンス（1 回だけ録画が可能）の番組を録画したタイトルには、コピー禁止を示すアイコンが表示されます。

③ NEW ：録画したあと、一度も再生していないタイトルを表します。
NEW👑 ：「お楽しみ番組」（➡80 ページ）で自動録画されたあと、一度も再生していないタイトルの中で、特におすすめなタイトルを表します。
▶途中 ：再生途中のタイトルを表します。

④ TS：TS 録画されたタイトルを表します。
VR：VR録画されたタイトルを表します。
V：見るナビ対応のDVD-R/RW（Videoモード）ディスクをいれたときに表示されます。
※サムネイルにアイコンが表示されないタイトルについては、再生などの動作を保障しておりません。

⑤ 録画したそのもの（タイトル）は、「オリジナル」と表示されます。
「オリジナル」（タイトルやチャプター）の好きな部分を集めたものは、「プレイリスト」と表示されます。プレイリストについては➡144 ページをご覧ください。
プレイリストは、オリジナルのあとに表示されます。

■「見るナビ」画面をリスト表示する

「見るナビ」画面のサムネイル表示をリスト表示に切り換えると、サムネイル表示よりも多くの番組が表示できます。

見るナビ表示中に ズーム を押す



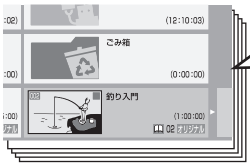
- ズーム を押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

お知らせ

- タイトルサムネイル一覧の表示中に、クイックメニューの【表示切換】から【リスト一覧表示】を選んでも、表示の切換えができます。

ページ番号を指定してジャンプする　初級

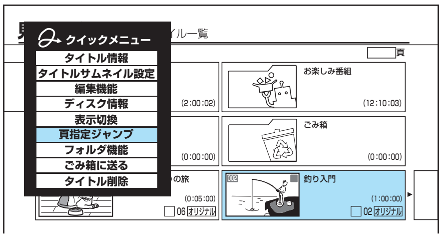
頁指定ジャンプ



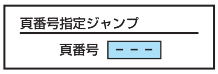
録画した番組の数が多いとき、ページを指定することができます。

1 見るナビ画面で、（クイックメニュー）を押す

2 【頁指定ジャンプ】を選び、（決定）を押す



3 方向ボタン、番号ボタンで指定するページ番号を入力する

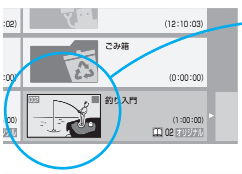


• 入力した番号をキャンセルするときは（全削除 クリア/先頭）を押します。

4 （決定）を押す

指定したページのタイトル一覧が表示されます。

録画したタイトルの情報を見る　初級



録画されているタイトルやチャプターの詳しい情報（タイトル情報画面）が表示できます。

1 見るナビ画面で、詳しい情報を見たい番組を選ぶ

2 （クイックメニュー）を押す

3 【タイトル情報】を選び、（決定）を押す

タイトルの詳しい情報と、チャプターの内容が表示されます。

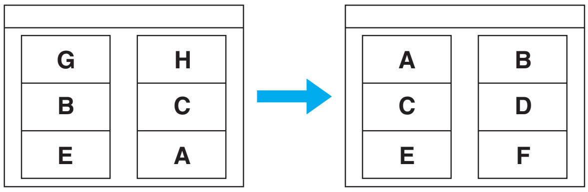
（«）/（»）を押すと、チャプターが切り換わります。

（トップメニュー/モード）を押すと、「番組説明」が表示されます。

まめ知識
• タイトル情報画面で（クイックメニュー）を押すと、このタイトルに関わる情報入力などができます。（➡177ページ）

見るナビのタイトルをお好みの順に並べ替える　初級

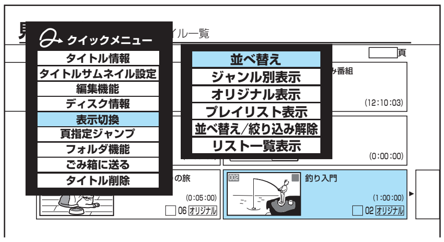
表示切換



録画してある番組のタイトル一覧の表示を並べ替えたり、ジャンル別の検索をします。

1 見るナビ画面で、（クイックメニュー）を押す

2 【表示切換】を選び、（決定）を押す



3 表示方法を選び、（決定）を押す

• **並べ替え**
並べ替える条件に合わせて表示します。
並べ替えの条件を方向ボタン（▲/▼）で選び、（決定）を押します

• **ジャンル別表示**
登録してあるジャンル別に検索して表示します。
ジャンルを方向ボタン（▲/▼）で選び、（決定）を押します

• **オリジナル表示**
オリジナルタイトルだけ表示します。

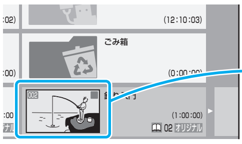
• **プレイリスト表示**
プレイリストタイトルだけ表示します。

お知らせ
- 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの【表示切換】から【並べ替え／絞り込み解除】を選択します。
- ジャンル別表示の並べ替えがうまくいかない場合は、【設定メニュー】-【管理設定】-【ジャンル設定】で、ジャンルを細かく設定することをおすすめします。

見るナビで、録画した内容を再生する(つづき)

サムネイル画像を、別の画像に変更する　中級

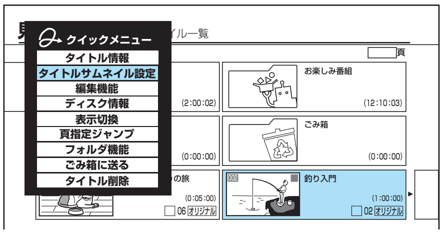
タイトルサムネイル設定



「見るナビ」画面のサムネイルをお好みの画像に変更できます。

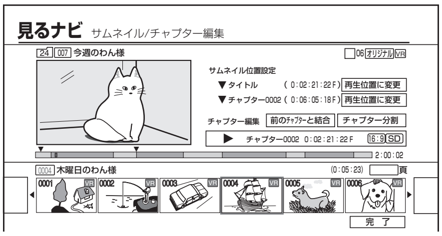
1 見るナビ画面で、サムネイルを変えたいタイトルまたはチャプターを選び、[クイックメニュー] を押す

2 【タイトルサムネイル設定】(チャプターを選んだときは【チャプターサムネイル設定】)を選び、(決定) を押す

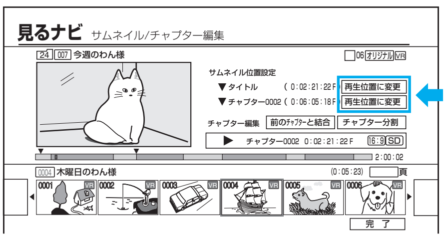


3 サムネイルにしたいシーンをさがして、[II] を押す

『再生 [▶]』『早送り [▶▶]』『早戻し [◀◀]』『スロー [◀II スロー] [スロー II▶]』ボタンなどを使ってシーンをさがします。



4 タイトルまたはチャプターの【再生位置に変更】を選び、(決定) を押す



5 【完了】を選び、(決定) を押す

見るナビ画面に戻ります。

選んだシーン(静止画)が新しいサムネイルになっています。

- 録画の内容や編集後の状態によっては、サムネイルの設定ができない場合があります。また実際のサムネイルが、設定したシーンとずれる場合があります。

お知らせ

- 再生中や録画中でも、サムネイルにするシーンが選べます。再生中や録画中に(一時停止状態も含む)、『クイックメニュー』を押し、方向ボタンで【タイトルサムネイル設定】を選んでおきます。(再生中は【チャプターサムネイル設定】も選べます。)サムネイルにしたいシーンで『決定』を押します。

間違って削除しないように、タイトルを保護する　初級

録画した内容を削除できないように保護します。

1 タイトル情報画面で [クイックメニュー] を押す

タイトル情報画面の表示については➡ 111 ページをご覧ください。

2 【保護設定】を選び、(決定) を押す

保護設定のマーク（🔒）がつきます。

- クイックメニューで【保護解除】を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や【HDD 初期化（全削除)】すると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。
- TS 録画したタイトル、未ファイナライズの DVD（VR モード）または HD-R ディスクに録画したタイトルも保護できます。

タイトル名やチャプター名を変更する　中級

タイトル名変更 ／ **チャプター名変更**

1 見るナビ画面で、名前を変更したいタイトルまたはチャプターを選ぶ

[トップメニュー/モード] を押すたびに、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

2 [クイックメニュー] を押して【編集機能】を選び、(決定) を押す

チャプター名を変更する場合は、[クイックメニュー] を押して手順 3 へ進みます。

3 【タイトル名変更】(チャプターのときは【チャプター名変更】) を選び (決定) を押す

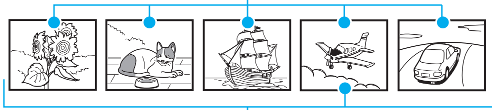
文字入力画面が表示され、タイトル名またはチャプター名を変更できます。(➡22ページ)

最後に止めた位置から再生する（続き再生）　初級

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム

1タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAMタイトル再生設定」を【タイトル毎レジューム】に設定します。
（➡応用編63ページ）



各タイトル

タイトル連続再生

最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり（ディスクの中はまとめて一つの番組）として、最後に止めた1箇所だけを記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAMタイトル再生設定」（➡応用編63ページ）を【タイトル連続再生】に設定します。

リモコンの シフト ＋ 終了/続き再生 について

「続き再生」の機能は、内蔵HDDなどに録画したタイトルと、市販のディスクとでは、動きが異なることがあります。リモコンの シフト ＋ 終了/続き再生 ボタンは、市販のHD DVDビデオ用です。詳しくは➡123ページをご覧ください。

お知らせ

- ディスクの記録内容や状態などの条件によって、タイトル毎レジューム再生の始まる位置が異なることがあります。
- HD-R、DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。
- DVD-RAMでソフトプロテクトが設定されていると、タイトル毎レジューム再生はできません。

録画中に、録画済みのタイトルを再生する（別タイトル再生）　初級

録画中に別の録画番組を再生することができます。

●別の録画番組を再生できる条件

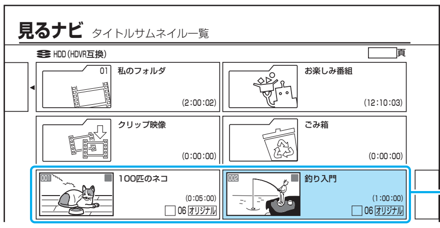
録画中＼再生	内蔵 HDD	HD DVD-R	DVD-RAM	DVD-R/RW
内蔵HDD	○※	○※	○	○
HD DVD-R	○	×	×	×
DVD-RAM	○※	×	×	×
DVD-R/RW	○※	×	×	×

※ただし、「★(RE)」でデジタル放送を録画中に、TS 録画されたタイトルは再生できません。

準備

- DVDディスクを再生する場合は、ディスクトレイにセットしておきます。
- ドライブ切換 を押して、再生したい録画番組があるHDDまたはHD DVDを選んでおきます。

1 **録画中に、見るナビ を押す**



タイトル

2 **見たいタイトルを選び 決定 を押す**

選んだタイトルの再生が始まります。

■ を押すと再生が止まり、録画中の画面に戻ります。

▶ を押すと、止めた続きを再生します。

お知らせ

- 別タイトルの再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 別タイトル再生中は、以下のことはできません。
  - プログラム再生（リピートなど）
  - 編集（プレイリスト作成、ダビング、タイトル／チャプター名設定など）

再生だけが可能なディスクについて

本機では以下のディスクの再生ができます。

ディスク	内容	備考
DVDビデオディスク	・12cm／8cm ・リージョン番号が 2 および ALL ・映像方式：NTSC	本機のリージョン(地域)番号は2です。DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に②のように2が含まれているか、またはALLが表示されていないと、本機では再生できません。
HD DVDビデオディスク	・12cm／8cm	市販のHD DVD（HDVideoモード)ディスクに限ります。ディスクによっては本機がブロードバンド常時接続の環境でネットワーク接続していると、よりディスクのコンテンツをお楽しみいただける内容のものがあります。
音楽用CD	・12cm／8cm	・ディスクによっては、再生できない場合があります。
CD-R CD-RW	・12cm ・CD-DA（音楽用 CD）フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。

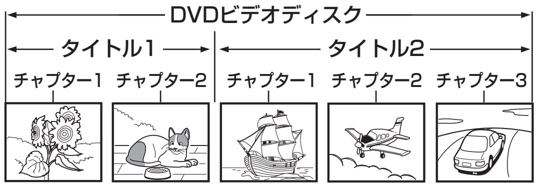
- 本機で再生できる映像方式は、日本国内でのテレビ放送方式に従っています。
- 上記のディスクでも規格外のディスクなどは、再生できません。
- 上記以外のディスクは再生できません。上記のディスク（市販されている HD DVD ビデオディスク、DVD ビデオディスクや CD など）でもディスクの状態によっては、再生できない場合があります。（上記のディスクすべての再生を保証するものではありません。）
- ブルーレイディスクは再生できません。
- DVD-R Ver1.0 3.9G (Authoring) は再生できません。

ディスクの互換性とその他のお知らせ

●HD DVDは新規格です。ディスクによっては再生できないものもあります。
●高解像度の映像コンテンツの再生、あるいは従来画質のDVDをアップコンバート(従来画像の解像度を電子的にHDのレベルまであげることをいいます。)再生をモニターで楽しむ場合は、HDMI入力またはHDCP対応DVIポートのあるモニターが 必要です。
●HD DVDビデオディスクまたはDVDビデオディスクの中には一部の操作や機能が使えないものがあります。
●ドルビーデジタルプラス、ドルビー TureHD、DTS-HD（コアストリームに限る)は、5.1チャンネルまでの対応です。
●DTS-HDは、コアストリームのみの対応です。
●ピックアップレンズやディスクの構造上、ディスクによっては本機で使えないことがあります。
●CD-R/CD-RWを再生する場合は、CD-DAフォーマットで記録したCD-R/CD-RWをお使いください。
●機能の中には将来的に使用を予定しているものもあります。
●本機では、ディスクに関する情報やダウンロード内容を内部のフラッシュメモリーで一時的に記憶します。これらの記憶期間は、お使いのディスクによって異なります。

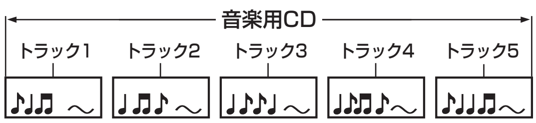
■ディスクの内容の区分

●一般に、HD DVDビデオディスクやDVDビデオディスクに収録された内容は、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。
●音楽用CDの場合は、「トラック」で区切られています。



タイトル： DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター： タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

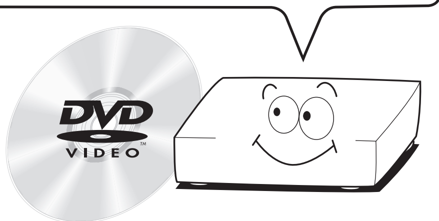


トラック： 音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

市販のディスクなどを再生する

DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (Videoモード) | HD DVD ビデオ | DVDビデオ | CD

音楽用CD、DVD-Video作成やファイナライズ処理後のDVD-R/RW（Videoモード）も同じ手順で再生できます。





お知らせ

- ビデオディスクのメニュー画面上などで、数字を入力をする場合は、『シフト』を押しながら番号ボタンを押します。

HD DVDは新規格です。ディスクによっては本機で再生できないものもあります。

1 再生したいディスクを入れ、ドライブ切換 を押してHD DVDを選ぶ

本機のHD DVDインジケーターが点灯します。

2 ▶（5 ライン入力A）を押す

再生が始まります。

- ディスクによっては、HD DVDに切り換えるだけで、再生が始まることがあります。
- 記録されている情報を読み込むため、再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。

再生を停止する／一時停止する　初級

■（8 絞込みA）を押す

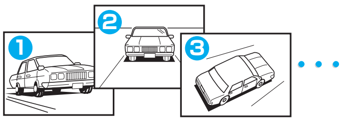
再生を終了します。

II（2 地上D）を押す

再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

アングルを変えて見る　初級

HD DVD ビデオ | DVD ビデオ

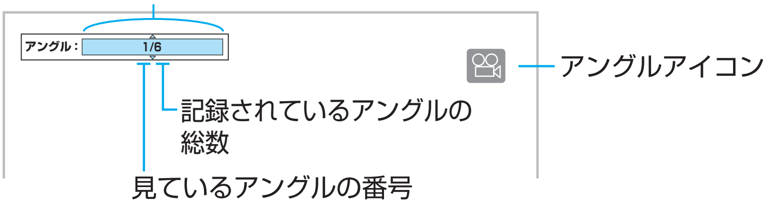


複数のカメラアングルで記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、アングル を押す

現在のアングル設定を表示します。
※ HD DVDディスクによっては表示が出ないことがあります。

▲/▼でアングルを切り換える



- マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが自動的に表示されます。また本体表示窓では、アイコンが点滅表示されます。表示中に好きなアングルに切り換えることができます。
- アングル設定の表示は、操作してから約3秒たつと自動的に消えます。

お知らせ

- 一時停止中もアングルが選べます。このときは再生を始めてからアングルが切り換わります。
- アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、映像のアングルが切り換わらないことがあります。

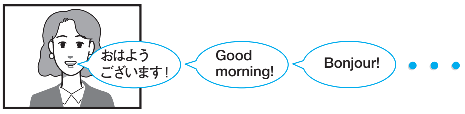
市販のディスクなどを再生する(つづき)

音声を切り換える

初級

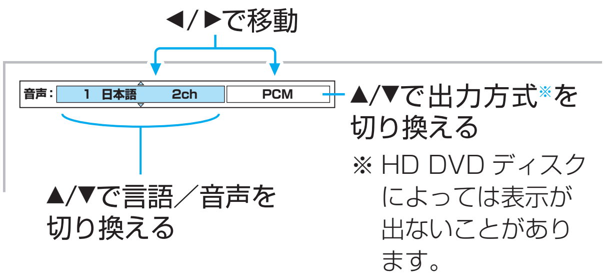
HD DVD ビデオ　DVD ビデオ

複数の言語・音声が記録されているディスクでは、その中から好きな言語・音声方式や、音声出力を切り換えられます。



1 **再生中に、音声/音多 を押す**

現在の音声設定を表示します。
言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（➡応用編 75 ページ）と照らし合わせてください。



- 音声設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

※切り換えられる出力方式は「デジタル音声出力 光」のみです。出力方式については、「デジタル音声出力 光」（➡応用編 63 ページ）をご覧ください。

お知らせ

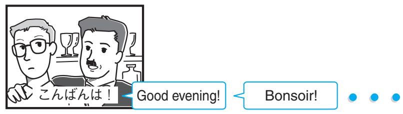
- ディスクによっては、音声の切換えをディスクメニューを使って行なう場合があります。このときは、『メニュー』ボタンを押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD音声言語」（➡応用編57ページ）で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
- HD DVDビデオ再生中に、音声出力形式を切り換えることはできません。

字幕を表示する

初級

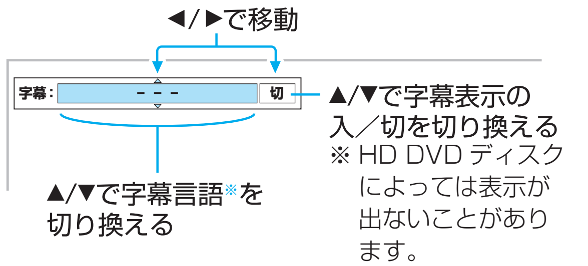
HD DVD ビデオ　DVD ビデオ

字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、その中から好きな字幕に切り換えられます。



1 **再生中に、字幕 を押す**

現在の字幕設定を表示します。
字幕言語の切換えや、字幕の表示する／しないを設定できます。



- 字幕設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

※言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表（➡応用編 75 ページ）と照らし合わせてください。

■ 市販のHD DVDビデオディスクの字幕について

市販のHD DVDビデオディスクによっては、上記と異なる画面が表示される場合があります。
そのときは、以下の手順をお試しください。

1）再生中に 字幕 を押す

方向ボタン（◀/▶）で字幕の「入」「切」が切り換わります。

2）字幕設定の表示中に、字幕 を押す

字幕言語が切り換わります。

お知らせ

- ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるものがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語や表示／非表示の切換えを、ディスクメニューで選ぶ場合があります。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD字幕言語」（➡応用編57ページ）で設定した言語になります。ディスクによっては、ディスクで決められた言語になります。
- 再生している場面によっては、すぐに切り換えた言語の字幕が表示されないことがあります。

トップメニューを使って再生する　初級

DVD-RW (Videoモード)　DVD-R (Videoモード)　HD DVD ビデオ　DVD ビデオ

市販の HD DVD または DVD ビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面が選べるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1 トップメニューモード ボタンを押す

ディスクのトップメニュー画面が表示されます。

2 再生したいタイトルを選び、決定 を押す

- 各タイトルに番号がついている場合は、その番号を シフト を押しながら番号ボタンを押して直接選ぶことができます。

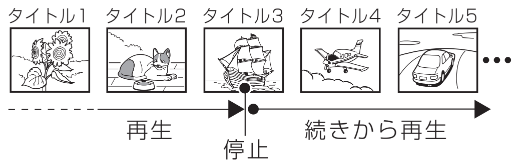
お知らせ

- この手順は基本的な操作手順です。ディスクによっては手順が異なることがありますので、画面に表示される操作手順にしたがってください。
- 再生中にトップメニューを表示したとき、『決定』を押さずにもう一度『トップメニュー』を押すと、もとの位置から再生が始まります。（ディスクによって異なることがあります。）
- トップメニューが記録されていないディスクでは、トップメニューを使った再生はできません。
- ディスクによっては『トップメニュー』ではなく『メニュー』を押してメニューを表示するものもあります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡190ページ）

最後に止めた位置から再生する（続き再生）　初級

DVD-RW (Videoモード)　DVD-R (Videoモード)　HD DVD ビデオ　DVD ビデオ　CD

■ を押して再生を中断しても、その続きから再生ができます。



再生を止めたあと…

▶ を押すと、止めた続きが再生されます。
もう一度 ■ を押すと続き再生が解除されます。

■ 市販のHD DVDビデオの続き再生について

市販のHD DVDビデオディスクによっては、専用の「続き再生」機能があります。
詳しくは➡123ページをご覧ください。

お知らせ

- 次のときは、続き再生の機能が働きません。
  - 設定メニュー - DVDプレイヤー設定の【DVDディスクメニュー言語】や【DVDパレンタルロック】の設定をしたとき
  - ディスクトレイを開けたとき
  - DVD-RWのファイナライズを解除したとき
- ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。
- 続き再生中に設定画面を使って設定を変えても、続き再生を停止したあとでないと変更した設定が有効にならない場合があります。

再生中に使えるボタンや機能

HDD　HD-R　DVD-RAM　DVD-RW　DVD-R　DVDビデオ　CD

内蔵HDDやDVDに録画したタイトル、本機で再生可能な市販のディスクなどの再生では、以下の機能も使えます。HD DVDビデオの操作については➡122ページをご覧ください。



早送り／早戻しする

再生中に、[◀◀]（4 110CS）または[▶▶]（6 ライン入力B）を押す

・押すたびに、それぞれの再生する速さが切り換わります。（早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。）
・普通の再生状態のときに、1回だけ[▶▶]（6 ライン入力B）を押すと、音声付きで早送りができます。
（市販のCDや作成した音楽CDでは、この機能は働きません。また、再生内容の記録状態などによっては、音声付き早送りの音声や映像が乱れたり、できないことがあります。）
・[▶]（5 ライン入力A）を押すと、普通の再生に戻ります。

コマ送り／コマ戻しする（※ CD は不可）

一時停止中に、[II◀コマ戻し]（1 地上A）または[コマ送り▶II]（3 BS-D）を押す

[コマ送り▶II]（3 BS-D）：コマ送りします。
[II◀コマ戻し]（1 地上A）：コマ戻しします。

・[▶]（5 ライン入力A）を押すと、普通の再生に戻ります。
・HD-Rのタイトルによってはコマ戻しできません。

ワンタッチスキップ

再生中に、[≫]を押す

・ボタンを押すたびに、設定した時間分（➡応用編63ページ）をスキップします。

ワンタッチリプレイ

再生中に、[≪]を押す

・ボタンを押すたびに、設定した時間分（➡応用編63ページ）前に戻し、そこから再生を再開します。
・ディスクによっては、ワンタッチリプレイができないものがあります。

1/20 スキップ

再生中に、方向ボタン（◀ / ▶）を押す

ボタンを押すたびに、再生中のタイトルやトラックの約1/20にあたる時間をスキップします。
・タイトルやトラックの長さが1分以下だと働きません。
・状態表示（➡27ページ）をしているときは、[シフト]を押しながら、方向ボタンを押します。

前後のチャプター／トラックへスキップする

[I◀◀スキップ]（10/✱ 絞込みC）/ [スキップ▶▶I]（12/#）をくり返し押して、再生したいチャプター / トラック番号を選ぶ

[スキップ▶▶I]（12/#）：一つ先のチャプター／トラックから再生します。
[I◀◀スキップ]（10/✱ 絞込みC）：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
・続けて2回押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。

スローモーションで再生（※ CD は不可）

再生中に、[◀Iスロー]（7 ライン入力C）/ [スローI▶]（9 絞込みB）を押す

[スローI▶]（9 絞込みB）：進む方向のスローモーションで再生します。
[◀Iスロー]（7 ライン入力C）：戻る方向のスローモーションで再生します。

・押すたびに、速さが切り換わります。
・[▶]（5 ライン入力A）を押すと普通の再生に戻ります。
・HD-Rのタイトルによっては、戻る方向のスローモーションはできません。

静止画をめくる（静止画が記録されたディスクの再生）

静止画が記録されたディスクを入れ、[▶]（5 ライン入力A）を押す

静止画の1枚目が再生されます。

再生中に

[II◀コマ戻し]（1 地上A）/ [コマ送り▶II]（3 BS-D）を押す

[コマ送り▶II]（3 BS-D）：次の静止画が再生されます。
[II◀コマ戻し]（1 地上A）：前の静止画が再生されます。

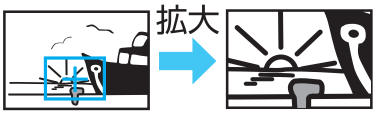
・[▶]（5 ライン入力A）を押し続けてめくる場合や、[決定]や[I◀◀スキップ]（10/✱ 絞込みC）/ [スキップ▶▶I]（12/#）を押してめくる場合があります。

お知らせ

- マルチビューの放送や降雨対応放送をTS録画したタイトルの場合、以下の再生が主映像でしかできません。
  - 逆スロー再生
  - コマ戻し再生
- TS録画したタイトルの場合は、逆スロー再生の速さは1段階だけになります。
- マルチビューの放送をTS録画したタイトルの場合、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップ、スキップは主映像から再生を開始する場合があります。
- スキップ位置は多少ずれることがあります。

拡大して見る（ズーム） 初級

HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-R | DVD-RW | DVDビデオ



再生画面や視聴している画面を拡大できます。

1 ズーム を押す

画面にズームガイドが表示されます。



• もう一度 ズーム を押すとズームが解除されます。

2 ズームする場所と倍率を選ぶ

• トップメニュー モード：
ズームする倍率が上がります。

• 戻る リターン：
ズームする倍率が下がります。

• 決定（十字キー）：
ズーム中、場所を移動します。

• 全削除 クリア/先頭：
ズームする部分が画面の中央に戻ります。

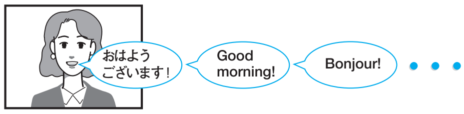
• ズームを解除するときは、再度 ズーム を押します。

お知らせ
● ディスクによっては、ズームできないものがあります。
● 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
● デジタル放送、およびデジタル放送をTS録画したタイトルの場合は、ズームはできません。
● 上記以外にも、お知らせがあります。（➡190ページ）

音声を切り換える 初級

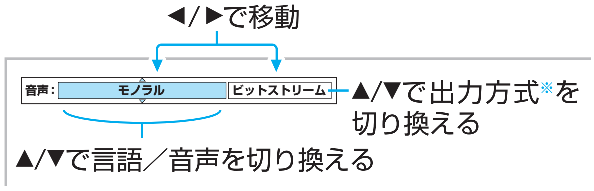
HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-R | DVD-RW | DVDビデオ

複数の言語・音声が記録されている録画タイトルでは、その中から好きな言語·音声方式や、音声出力を切り換えられます。



1 再生中に、音声/音多 を押す

現在の音声設定を表示します。
言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（➡応用編 75 ページ）と照らし合わせてください。



※切り換えられる出力方式は「デジタル音声出力 光」のみです。出力方式については、「デジタル音声出力 光」（➡応用編 63 ページ）をご覧ください。
• 音声設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。
• 録画した放送内容よって、音声の切り換わりかたが異なります。

ステレオ音声の番組

「ステレオ」（左の（主）音声と右の（副）音声）→「L」（左の（主）音声）→「R」（右の（副）音声）（→「ステレオ」に戻る）

二重音声の番組

「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

再生中に使えるボタンや機能(つづき)

くり返し再生する（リピート再生） 初級

HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-R | DVD-RW | DVDビデオ | CD

ディスクから、再生したい部分だけをくり返します。

1 再生中に、クイックメニュー を押す

2 【特殊再生モード】を選び、決定 を押す

特殊再生モード
サブメニューが出ますので、方向ボタンと 決定 で次の項目を選びます。

A-Bリピート
タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。
これを選んで 決定 を押すと、次の表示が出ます。手順 1 ～ 2 を行ないます。

例 ⒶⒷリピート A点設定

• 手順を中止するには 戻る を押します。

1)くり返したい範囲の始点になったら 決定 を押す
ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。
表示が「B 点設定」に変わります。

2)くり返したい範囲の終点になったら 決定 を押す
ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。

タイトルリピート
タイトルをくり返します。

チャプターリピート
チャプターをくり返します。

トラックリピート
トラックをくり返します。（CD の場合のみ）

ディスクリピート
ディスク全体をくり返します。

全タイトルORGリピート
ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。
※ CD と Video モードの DVD はできません。

全タイトルPLリピート
ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。
※ CD と Video モードの DVD はできません。

リピート解除 ：（リピート再生中）
普通の再生に戻ります。
内蔵 HDD、DVD-RAM、DVD-R/RW（VR モード）の場合は停止します。

お知らせ
- 録画中は、リピート再生はできません。
- ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。
- リピート再生の範囲は多少ずれることがあります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡190ページ）

順不同に再生する（ランダム再生） 初級

DVD-R (Videoモード) | DVD-RW (Videoモード) | DVDビデオ | CD

ディスクを、いろいろな単位で順不同に再生します。

1 再生中に、クイックメニュー を押す

2 【特殊再生モード】を選び、決定 を押す

特殊再生モード
サブメニューが出ますので、方向ボタンと 決定 で次の項目を選びます。

タイトルランダム
ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
各タイトルはチャプター 1 から順に再生されます。

チャプターランダム
タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。

トラックランダム
ディスクの全トラックを、順不同に再生します。

ランダム解除 ：（ランダム再生中）
普通の再生に戻ります。

お知らせ
- 録画中は、ランダム再生はできません。
- ディスクによってはランダム再生ができないものがあります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡190ページ）

現在のビットレートを表示する
初級

HDD HD-R DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVDビデオ

再生しているタイトルの画質のビットレートを表示します。

1 再生中に、[クイックメニュー] を押す

2 【ビットレート表示】を選び、[決定] を押す

画面右にビットレートが表示されます。

お知らせ
- ビットレート表示を消すには、同じ手順で【ビットレート非表示】を選びます。
- TS録画されたタイトルでは表示されません。
- 市販のDVDビデオやVideoモードのDVD-R/RWでは、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。

番号を指定して頭出しする
中級

HDD HD-R DVD-RAM DVD-R DVD-RW HD DVDビデオ DVDビデオ CD

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。

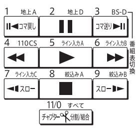
1 [サーチ/文字] を押し、頭出し先（【タイトル】または【チャプター】）を選ぶ

例：チャプターを頭出しする。

サーチ：タイトル 002 チャプター 0001

- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

2 番号ボタンで、頭出し先の番号を入力する



例：チャプター／トラック番号 25 を入力するには

[2] → [5] の順に押す

- [全削除 クリア/先頭] を押すと、入力した番号の表示が消えます。設定画面を消すときは、[サーチ/文字] を数回（ディスクの種類によって異なります）押してください。

3 [決定] を押す

選んだ場所から再生がはじまります。

お知らせ
- ディスクによっては、頭出しできないものがあります。

経過時間を指定して頭出しする（タイムサーチ）
中級

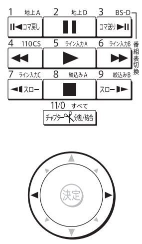
HDD HD-R DVD-RAM DVD-R DVD-RW HD DVDビデオ DVDビデオ CD

1 [サーチ/文字] を押す

ディスクの種類で押す回数が異なります。
下の表示が出るまで押してください。

サーチ：タイトル 002 時間 17 : 25 : 12

2 番号ボタンと方向ボタン（◀/▶）で、時間を入力する



例：1 時間 25 分 30 秒を入力するには

[1] → 「▶」 → 時間

[2] → [5] → 「▶」 → 分

[3] → [0] 秒

- [全削除 クリア/先頭] を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。

3 [決定] を押す

指定したところから再生が始まります。

お知らせ
- ディスクによっては、タイムサーチできないものがあります。

自動でプレイリストを作成して再生する（おまかせプレイ）
初級

HDD HD-R DVD-RAM DVD-RW(VRモード) DVD-R(VRモード)

「マジックチャプター／本編」機能で、チャプター分割されたタイトルの本編だけを集めた「プレイリスト」（再生順番表）を作成し、続けて作成したプレイリストを再生します。
プレイリストについて、詳しくは➡ 144 ページをご覧ください。

1 見るナビ画面でタイトルを選び、[おまかせ] を押す

「CM」「D」という名前のついたチャプターを抜いたプレイリストが、自動的に作成されて再生されます。

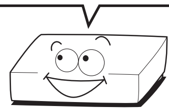
お知らせ
- 「CM」「D」が含まれないタイトルは、「おまかせプレイ」できません。

市販のHD DVDビデオを楽しむ

HD DVD ビデオ

市販の HD DVD ビデオディスクの再生では、以下の機能を使えます。

注意！
録画中やダビング中などに、HD DVDビデオを再生することはできません。
また、HD DVDビデオをお楽しみ中に予約録画の時間になると、再生を止めて録画を開始します。録画予約の時間を確認してから、HD DVDをお楽しみください。



コマ送り

再生中に 2 地上D II を押す

一時停止になります。

一時停止中に 3 BS-D コマ送り▶II を押すとコマ送りします。

- 5 ライン入力A ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
  ディスクによっては、コマ送りができないものもあります。

続き再生（シフト を押しながら 終了 続き再生）
➡ 123ページ

チャプター／トラックをスキップ

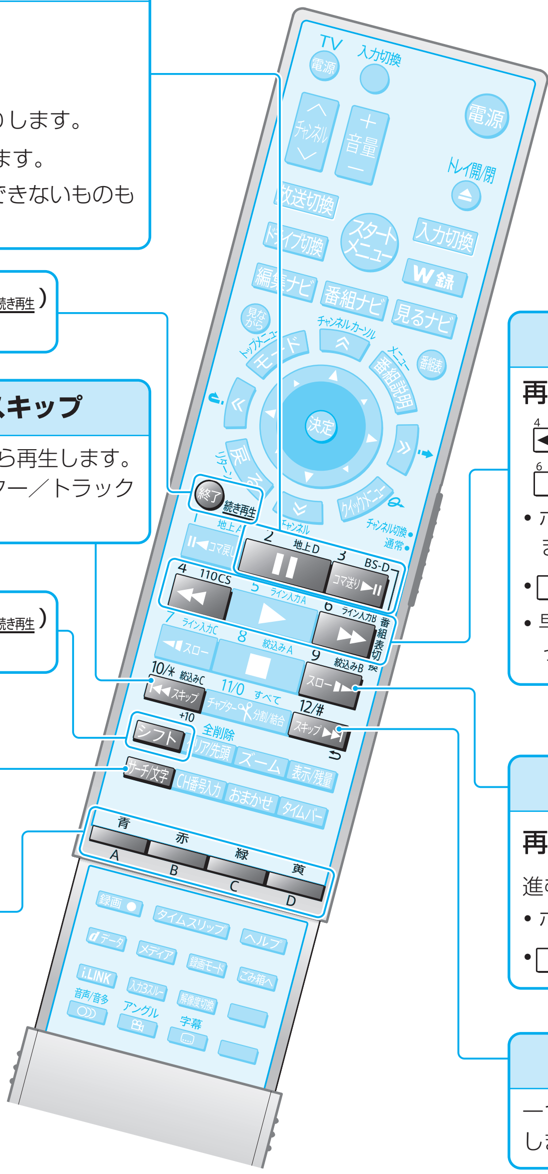
現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。
続けて 2 回押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。

続き再生（シフト を押しながら 終了 続き再生）
➡ 123ページ

頭出しサーチ・タイムサーチ
➡ 121ページ

A、B、C、Dボタンを使う

再生中、画面上でボタンを使う指示が表示されたときに使用します。
ディスクの内容によってボタン操作の内容が変わります。



早送り／早戻し

再生中に、 4 110CS ◀◀ / 6 ライン入力B ▶▶ を押す

4 110CS ◀◀ ：早戻しをします。

6 ライン入力B ▶▶ ：早送りをします。

- ボタンを押すたびに、再生する速さが切り換わります。
- 5 ライン入力A ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
- 早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。

スローモーションで再生

再生中に 9 絞込みB スロー▶ を押す

進む方向のスローモーションで再生します。

- ボタンを押すたびに、速さが切り換わります。
- 5 ライン入力A ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。

チャプター／トラックをスキップ

一つ先のチャプター／トラックにスキップし再生します。

お知らせ

- 再生するディスクによっては、これらの機能が働かないことがあります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡190ページ）

■市販のHD DVDビデオディスクを楽しむには

市販の HD DVD ビデオディスクなどを、480p およびハイビジョン（720p、1080i、1080p※）出力でお楽しみいただくには、出力解像度に対応したテレビ（プログレッシブ方式テレビやハイビジョン対応テレビ）を、HDMI 端子もしくは D 端子で接続してください。
対応していないテレビでは、HD DVD の映像を見ることはできますが、ハイビジョン本来の映像をご覧いただくことはできませんので、ご注意ください。また、ディスクによっては AACS の規定により、アナログでの出力を禁止していることがあります。その場合は HDMI 端子を使わないと、見ることのできないコンテンツもあります。
（※本機は HDMI 出力での 1080p 出力に対応しています。ただし 1080p で出力するには、対応する HDMI ケーブルと HDMI 機器（HDCP 対応）が必要です。詳しくは当社ホームページなどで、最新情報をご確認ください。）

市販の HD DVD ビデオの続き再生について

市販のHD DVDビデオによっては、通常の「続き再生」とは異なる、専用の「続き再生」機能があります。

通常の続き再生：

再生を止めたあと ▶ を押すと、止めた続きから再生され、■ を2回押すと、続き再生が解除されます。

HD DVDビデオ専用の続き再生：

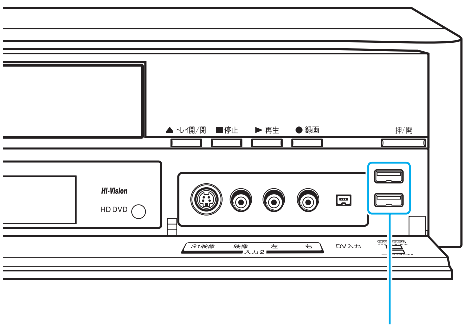
再生を止めたあと、シフト を押しながら、終了 続き再生 を押すと、続き再生機能が働きます。解除するときは、■ を2回押します。

お知らせ

- ディスクやシーンによっては、この機能が働かない場合があります。
- 『続き再生』ボタンで使用できる機能は、対応するディスクによって異なります。また、対応するボタン操作や動作が異なることがあります。

EXTENSION 端子について

ディスクの機能によって、EXTENSION端子にUSBゲームコントローラーを接続するなど、いろいろな機能をお使いになれます。これらの拡張機能は、将来サポートされる予定です。
また、EXTENSION端子にUSBキーボードを接続すると、キーボードを使って文字入力することもできます。



EXTENSION端子

カーソル機能を使う

市販のHD DVDのディスクのなかには、ゲームやお絵書きソフトなどがあります。ソフトによっては、カーソル機能を使う場合があります。



準備

8 方向の方向ボタンを使用できるように、リモコンモードを設定します。
リモコンモードの設定について、詳しくは➡導入・設定編 86 ページをご覧ください。

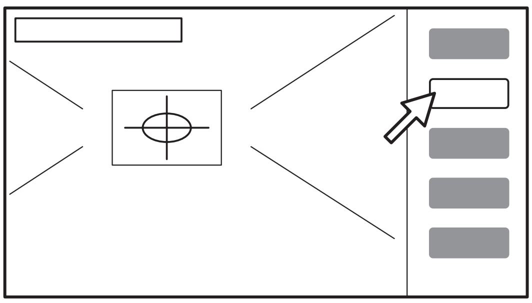
① 設定メニューの【操作·表示設定】-【リモコンモード】を選び、本体側のリモコンモードを確認する

② 編集ナビ を押したまま、本機のリモコンモードに合わせて、番号ボタン ◀◀、▶ または ▶▶ を押す
本体側が DR1 のときは ◀◀ を、DR2 のときは ▶ を、DR3 のときは ▶▶ をそれぞれ選びます。

1 カーソル機能を使う専用ディスクを再生中に、チャンネルカーソル を押す

2 方向ボタン（8 方向）を使ってカーソルを操作する

例：ゲーム/お絵書きソフト



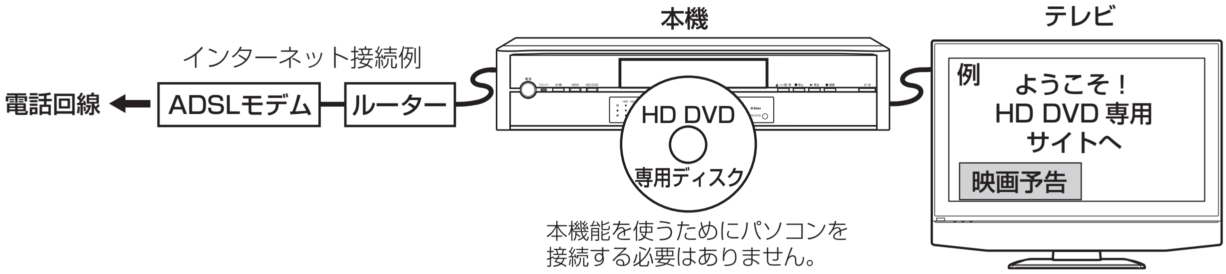
ゲームの標的や選択アイテムを選ぶときにカーソルを動かします。
実際の操作は、ディスク側の取扱説明書もご覧ください。
この機能はディスク側の仕様によって異なります。

お知らせ

- 8方向の方向ボタンを使用できるのは、カーソル機能を使う専用のディスクのみです。

市販のHD DVDビデオのネット機能を楽しむには

HD DVDディスクのなかには、本機をブロードバンド常時接続の環境でインターネット接続しておくと、HD DVD専用サイトなどに直接アクセスできるものがあります。
HD DVD専用サイトで、映画の予告編などがあれば、その内容をインターネットを通じて本機でご覧になれます。



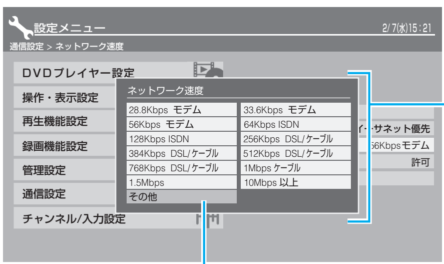
ネット機能を設定する

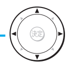
中級

準備
- 本機をブロードバンド常時接続のルーターと接続し、ネットワーク設定を行ないます。（➡応用編14、16ページ）
- 「設定メニュー」から、【通信設定】を選んでおきます。（➡応用編56ページ）

■ネットワーク速度を設定する

お使いのネットワーク接続環境に合わせて、通信速度を設定します。





1 方向ボタン(▲/▼)で【ネットワーク速度】を選び、決定 を押す

2 方向ボタンでお使いの通信回線の種類を選び、決定 を押す

設定が完了します。

●選択項目にお使いの回線速度がないときは
1)【その他】を選び 決定 を押す
2) 番号ボタンまたは方向ボタン（▲/▼）で数値を入力する
- 入力できる範囲は 1 ～ 100000（Kbps）の間です。

3) 決定 を押す
設定が完了します。



3 終了 を押して、「設定メニュー」を終了する

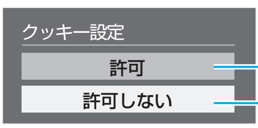
■クッキーを設定する

クッキー機能を受け入れるかどうかを設定します。（本機のクッキー機能とは、HD DVD専用サイトでのアクセス・入力情報などを、一時的に本機に保存させるしくみをいいます。）

1 方向ボタン(▲/▼)で【クッキー設定】を選び、決定 を押す

2 方向ボタン(▲/▼)で【許可】を選び、決定 を押す

設定が完了します。



許可： ご利用のHD DVD専用サイトが、本機やサイトの利用情報を記録する場合があります。

許可しない： サイトによっては、すべての機能または一部の機能が制限される場合があります。

3 終了 を押して、「設定メニュー」を終了する

ネット機能を使う（実際に操作してみる） 中級

準備 • ドライブ切換 を押して、HD DVD側にしてください。



1 **ディスクを入れ､トレイを閉じる**

ディスクの再生が始まります。

再生が始まらないときは、▶「再生」を押します。

2 **メニュー画面で､操作したい項目を選ぶ**

●メニュー画面が表示されないときは、トップメニュー モード または メニュー 番組説明 を押してください。

●項目を選ぶときは、方向ボタンで選び、決定 を押します。

●ディスクによっては、カーソル機能を使う場合があります。（➡ 123 ページ）

例



たとえば、最新版の予告編をインターネットを通して、本機で見られます。

実際の操作は､ディスク側の取扱説明書もご覧ください。

※ディスクによっては、ユーザー名／パスワードを入力する必要があります。

ユーザー名／パスワードの入力について 中級

市販のHD DVDビデオディスクには、ユーザー名/パスワードの設定をしないと働かない機能が含まれていることがあります。

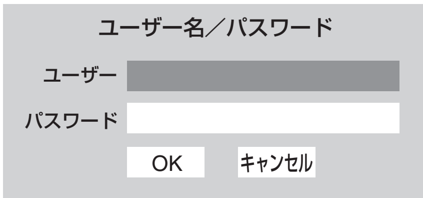
「ユーザー名／パスワード」の入力画面が表示されたときは、応用編「イーサネット設定をする」（➡16ページ）で設定した、「本体ユーザー名」と「本体パスワード」を入力します。



■「ユーザー名」と「パスワード」の入力

1 **【ユーザー】を選び、決定 を押す**

「ユーザー名／パスワード」画面が表示されます。実際の画面は、ディスクによって異なる場合があります。



設定した「ユーザー名」を入力します。
入力を終了したら、決定 を押してください。

2 **【パスワード】を選び、決定 を押す**

設定した「パスワード」を入力します。
入力を終了したら、決定 を押してください。

3 **【OK】を選び、決定 を押す**

「ユーザー名／パスワード」画面が消えます。

番組を一時的に録画する／録画中の番組を見る(タイムスリップ)

HDD

タイムスリップ機能を使うと、視聴している番組を一時的に本機に録画したり、録画途中の番組を録画しながら再生することができます。

見ている番組を一時的に録画する（TV お好み再生） 初級



放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機を通して番組を見ているときに、タイムスリップ を押す

（たとえば、電話が鳴ったときに、タイムスリップ を押します。内蔵 HDD に一時的に放送内容が録画されます。）

- タイムスリップの準備完了後は、自動的に再生を始めます。

録画始めから見るときは…

10/半 スキップ を押すと、タイムスリップ を押したところに戻ります。

- ◀◀ / ▶▶ や ◀|スロー / スロー|▶ で、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

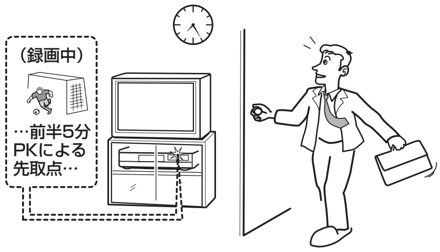
2 終了（停止)するときは、タイムスリップ を押す

録画が止まります。録画した内容を保存するかどうか、確認するメッセージが表示されます。方向ボタン（◀/▶）で【はい】【いいえ】を選び、決定 を押します。

お知らせ

- 「RE」でアナログ放送の番組を録画しているときは、W録 で「TS1」または「TS2」に切り換えれば、デジタル放送のTVお好み再生ができます。
- TVお好み再生は空き容量がなくなると停止します。空き容量が全くない場合は動作しません。
- ディスクへの記録状態によっては、再生画像が数秒後戻りしたり一時停止することがあります。
- ダビング中などの場合は、TVお好み再生はできません。
- デジタル放送の番組をTVお好み再生したときは、その時に選択されている画質で録画されます。
- 「TS1」または「TS2」でデジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡189ページ）

録画中の番組を、録画を止めずに最初から見る（追っかけ再生） 初級



予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組のはじめから見られます。

1 内蔵HDD に録画中、W録 を押して、録画中のTS1、RE またはTS2 を選ぶ

2 タイムスリップ を押す

たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、タイムスリップ を押します。現在録画している番組の先頭から再生が始まります。

- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。
- ◀◀ / ▶▶ や ◀|スロー / スロー|▶ で、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

3 終了するときは、タイムスリップ を押す

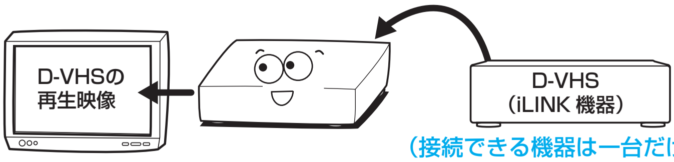
画面が放送中の映像に戻ります。
録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ

- ディスクへの記録状態によっては、再生画像が数秒後戻りしたり一時停止することがあります。
- ダビング中などの場合は、追っかけ再生ができません。
- TS録画中のデジタル放送の副映像を視聴中に追っかけ再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡189ページ）

接続したD-VHSの映像を見る

D-VHS（i.LINK 機器）を本機に接続している場合、D-VHS の再生映像を、本機を通して見ることができます。



準備	•D-VHS（i.LINK機器）を本機に接続する。（➡導入・設定編43ページ）

1 **i.LINK を押す**

2 **接続した D-VHS（i.LINK 機器）を操作する**

本機では、D-VHS を操作する機能はありません。再生や停止などの操作は D-VHS 側で行なってください。

3 **終了するときはもう一度 i.LINK を押す**

お知らせ

- 以下の場合、この機能は働きません。
  - ー 録画中、タイムスリップ中やダビング中など
  - ー「見るナビ」「番組ナビ」「ライブラリ」で設定を変更中のとき
  - ー 設定メニューで時刻を設定していないとき
  - ー 5分以内に予約録画が始まる場合、または予約録画実行中
- 接続したD-VHSによっては、正しく動作しない場合があります。
- D-VHSの再生映像を録画することはできません。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する

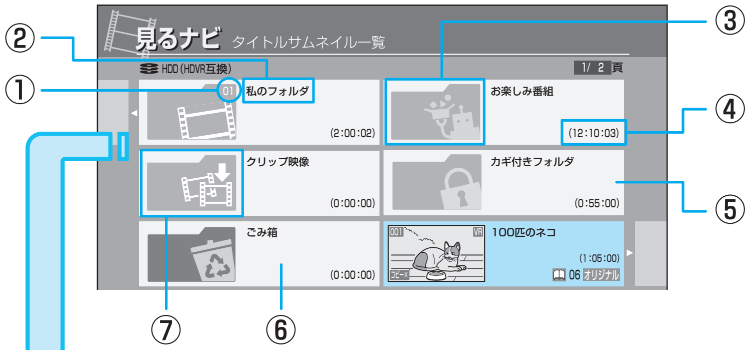
HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-RW（VRモード） | DVD-R（VRモード）

見るナビのフォルダを使って、録画したタイトルを整理しましょう。

ルートモード

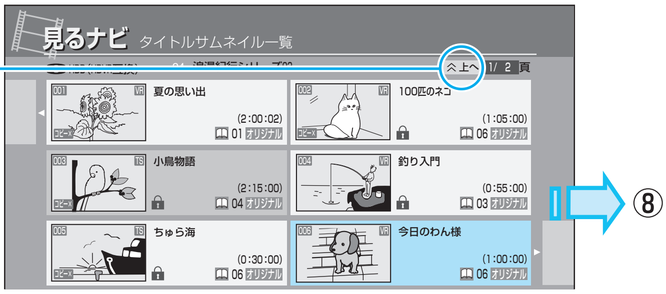
フォルダが置かれている「見るナビ　タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

HDDの初期状態では「私のフォルダ」を用意しています。
HD-R、DVD-RAMとDVD-R/RW（VRモード）でフォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。（➡132ページ）



フォルダ内にはいる場合は、フォルダを選んで（決定）または（チャンネル∨）を押します。

フォルダ内モード



フォルダ内からルートに戻る場合は、ここを選び、（決定）または（チャンネル∧）を押します。

①**フォルダ番号**
表示順は変更可能です。
（➡133ページ）

②**フォルダ名**
フォルダ名は変更が可能です。
（➡129ページ）

③**お楽しみ番組***
「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルが、保存されます。
（➡80ページ）
また、ある条件を満たすと、フォルダのアイコンが変化します。

④**フォルダ内の録画タイトル（オリジナル）の合計時間を表します。**

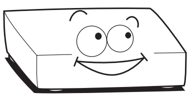
⑤**カギ付きフォルダ***
フォルダ内の録画タイトルを保護します。
（➡134ページ）

⑥**ごみ箱***
削除予定のタイトルを、しまっておくことができます。
（➡130ページ）

⑦**クリップ映像***
「おすすめサービス」からダウンロードしたクリップ映像が保存されます。
（➡89ページ）

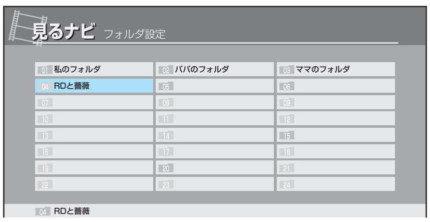
⑧**フォルダ内の録画タイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動することもできます。**
（➡129ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

*HDDだけの機能です。



こんなときにフォルダを活用！

Q. フォルダはどんなときに使えばいいの？
A. 連続ドラマなどを録画する場合やご家族で本機を共有されている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。



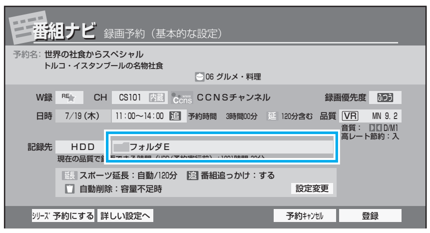
フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。詳しくは➡132ページをご覧ください。

Q. ルート上にたくさんある録画タイトルを一度にフォルダへ移動したりできるの？
A. クイックメニューの「一括フォルダ間移動」を使えば複数の録画タイトルも一度で移動ができます。（➡130ページ）



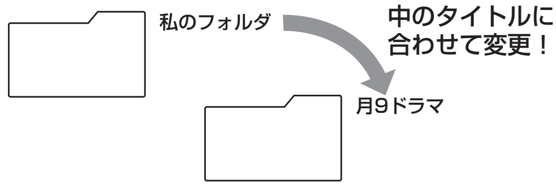
複数の録画タイトルを選んで移動先フォルダに楽々移動。（録画タイトルごとに移動先フォルダを個別指定も可能です。）

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの？
A. 「番組ナビ-録画予約」や「ネットdeナビ」でフォルダを指定して予約録画ができます。



「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダについては➡69ページをご覧ください。）

フォルダ名を変更する　初級



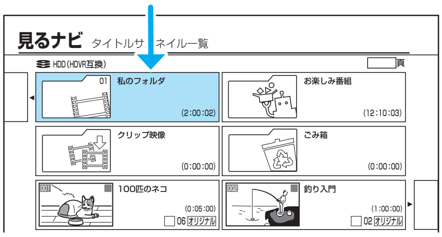
《変更できないフォルダ名》
「カギ付きフォルダ」、「ごみ箱」、「お楽しみ番組」と「クリップ映像」フォルダは名前の変更はできません。

1 見るナビ を押す

見るナビ画面が表示されます。

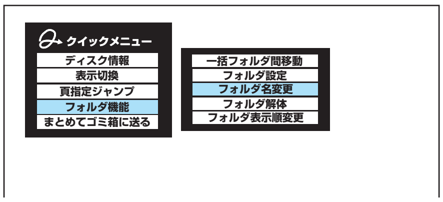
2 名前を変更するフォルダを選ぶ

例：「私のフォルダ」を変更



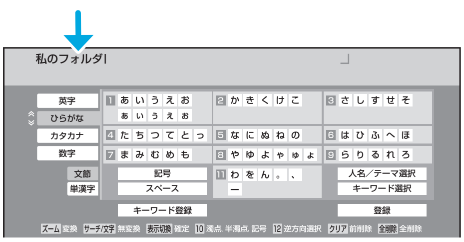
3 クイックメニュー を押し、【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

4 【フォルダ名変更】を選び、決定 を押す



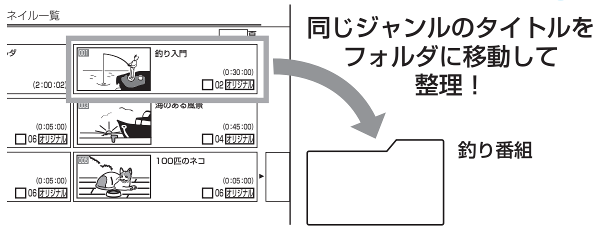
5 文字入力画面でフォルダ名を変更する

文字入力の方法は➡22 ページをご覧ください。
例：「私のフォルダ」を「ネコ特集」に変更



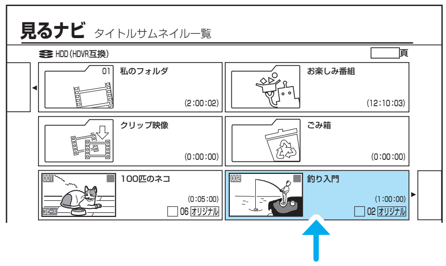
- 文字入力が終わったら『番組説明』を押して保存することもできます。

タイトルをフォルダに移動する　初級



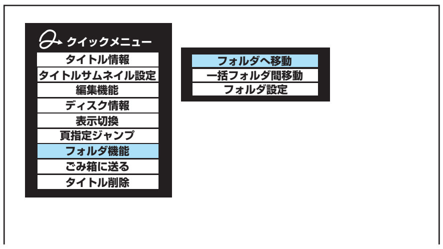
《移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
  (開錠するには➡135ページ)

1 「見るナビ」表示中に、録画タイトルを選択し クイックメニュー を押す



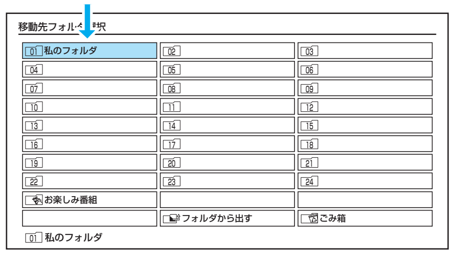
例：この録画タイトルを移動させる

2 【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】を選び、決定 を押す



3 移動先のフォルダを選び、決定 を押す

例：「私のフォルダ」に移動



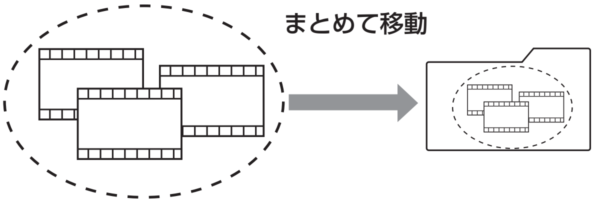
- 「カギ付きフォルダ」や「ごみ箱」への移動も可能です。
- フォルダ内にある録画タイトルも移動できます。
- フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、【フォルダから出す】を選びます。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する(つづき)

複数の録画タイトルをまとめて移動する

初級

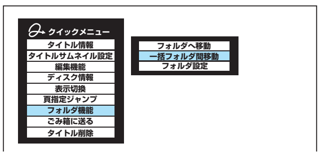
複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動します。一度に50タイトルまで移動できます。



《移動ができないもの》
・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「保護」されているタイトル
・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには ➡135ページ）

1 「見るナビ」表示中に、（クイックメニュー）を押す

2 【フォルダ機能】→【一括フォルダ間移動】を選び、（決定）を押す



3 移動させるタイトルを選び、（決定）を押し、移動先フォルダを選び（決定）を押す



例：録画タイトルNo.「001」をフォルダNo.「01」へ移動

- フォルダ内の録画タイトルも移動できます。
- 『決定』を押したあと、選んだ録画タイトルのサムネイルには、移動先を表わすアイコンが表示されます。例：「01」
- 移動をキャンセルする場合は、キャンセルする録画タイトルを選び『クイックメニュー』を押し、選択キャンセルを選び『決定』を押します。
- 一括フォルダ間移動では、カギ付きフォルダの開錠はできますが、施錠することはできません。

4 手順３をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する



例：録画タイトルNo.「008」をフォルダNo.「02」へ移動

フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

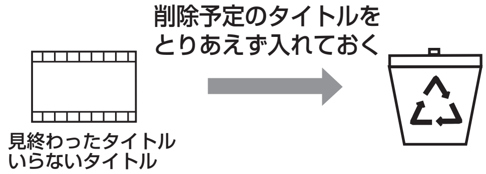
5 【移動開始】を選び、（決定）を押す

録画タイトルが指定したフォルダに移動します。

ごみ箱に移動する

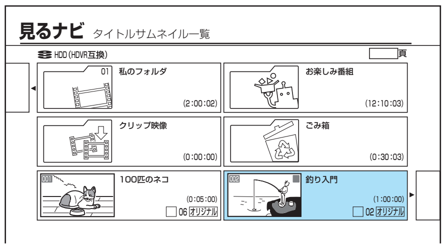
初級

タイトルをごみ箱に移動してもHDD内の空き容量は増えません。

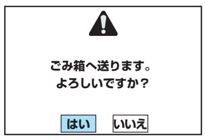


《ごみ箱に移動ができないもの》
・チャプターだけの移動
・録画中のタイトル
・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
・「保護」されているタイトル
・施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには ➡135ページ）

1 「見るナビ」表示中に、録画タイトルを選び、（ごみ箱へ）を押す



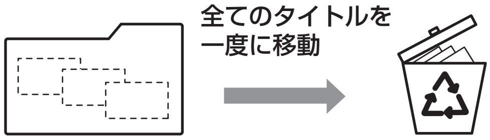
2 内容を確認して（決定）を押す



ごみ箱に移動する場合は【はい】を選び、キャンセルする場合は【いいえ】を選びます。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

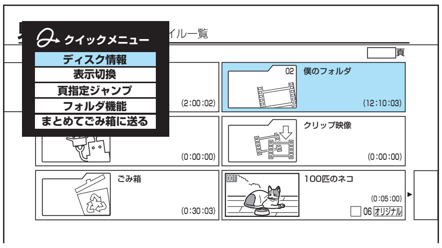
フォルダ内のタイトルを全てごみ箱に移動する

初級



《ごみ箱に移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル
（開錠するには➡135ページ）

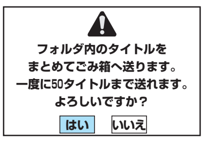
1 「見るナビ」表示中に、フォルダを選び、クイックメニュー を押す



2 【まとめてごみ箱に送る】を選び、決定 を押す



3 内容を確認して 決定 を押す

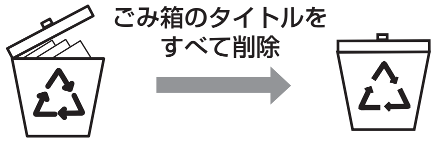


ごみ箱に移動する場合は【はい】を選び、キャンセルする場合は【いいえ】を選びます。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

ごみ箱にあるタイトルをすべて削除する（ごみ箱を空にする）

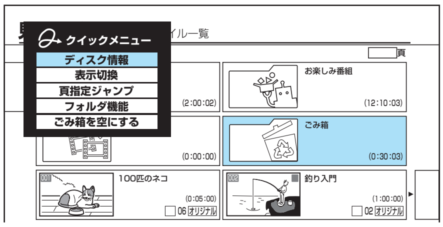
初級

削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストで参照しているパーツをごみ箱へ移動しても再生はできます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。

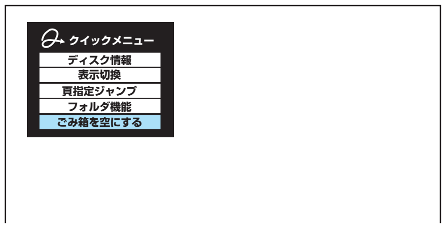


《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》
- 予約録画準備中
- 録画中
- ダビング中

1 「見るナビ」表示中に、ごみ箱を選び クイックメニュー を押す

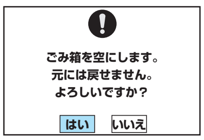


2 【ごみ箱を空にする】を選び、決定 を押す



【ごみ箱を空にする】はごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

3 内容を確認して 決定 を押す

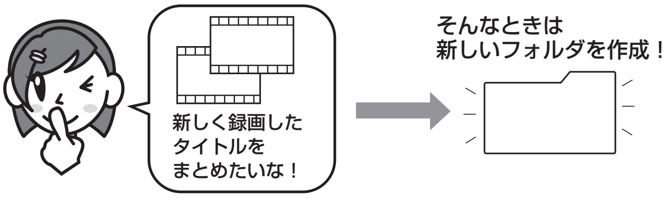


ごみ箱を空にする場合は【はい】を選び、キャンセルする場合は【いいえ】を選びます。
削除中のキャンセルはできません。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する(つづき)

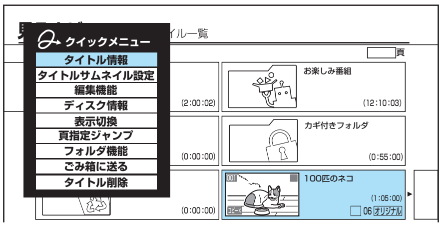
新しいフォルダを作る（フォルダ設定）

初級



HDDの初期状態では「私のフォルダ」を用意しています（フォルダ名の変更や解体が可能です）。フォルダは全部で24フォルダが設定できます。(HD-R、DVD-RAM、DVD-R/RW(VRモード)も同様です。)

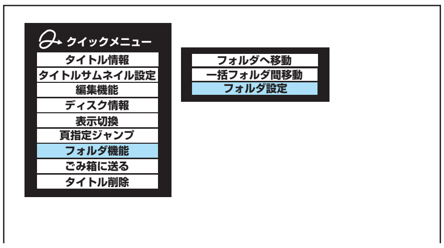
1 「見るナビ」表示中に、［クイックメニュー］ を押す



2 【フォルダ機能】を選び、(決定) を押す



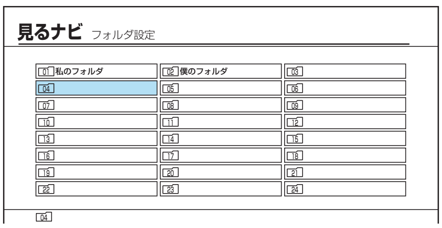
3 【フォルダ設定】を選び、(決定) を押す



「フォルダ設定」画面が表示されます。

4 設定するフォルダ番号を選び、(決定) を押す

例：フォルダ番号「04」を選んだ場合



5 文字入力画面でフォルダ名を入力する

例：「パパのフォルダ」と入力



- フォルダ名は空白（スペースを入力）のままでも設定できます。その場合、見るナビではフォルダ名部分が空欄で表示されます。
- 入力できる文字数は、全角 24 文字、半角 48 文字までです。
- 文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。
  保存後はフォルダ設定画面に戻ります。
- 続けて設定する場合は手順４～５をくり返します。

《フォルダ名として設定できない名前》

「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」、「クリップ映像」、「お楽しみ番組」という言葉 (全角) を含む名前は設定できません。ただし、半角であれば設定はできます。(例 : 半角による「ﾙｰﾄ」)

お知らせ

- 設定したフォルダは「番組ナビ - 録画予約一覧」、「番組ナビ」や「ネットde ナビ」などで、記録先のフォルダとして指定して録画予約ができます。録画中はルート上にタイトルが表示されますが、予約録画終了時に記録先として指定したフォルダへ自動的に移動します。その際、複数同じ名前のフォルダがある場合はフォルダ番号が若いほうへ移動されます(例：フォルダ番号01とフォルダ番号04 が同じ名前の場合は、フォルダ番号01のほうへ移動します)。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡189ページ)



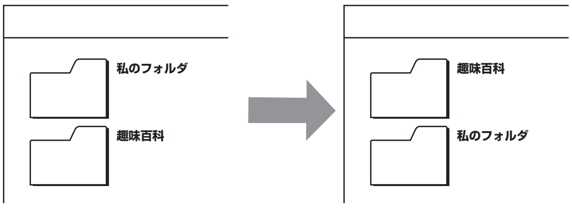
あらかじめ用意されたフォルダ名でかんたんに設定することができます

①手順4で (決定) を押さずに ［クイックメニュー］ を押す
②【かんたんフォルダ】を選び、(決定) を押す
③リスト表示から、お好きなフォルダ名を選び、(決定) を押す

フォルダの表示順を変更する

初級

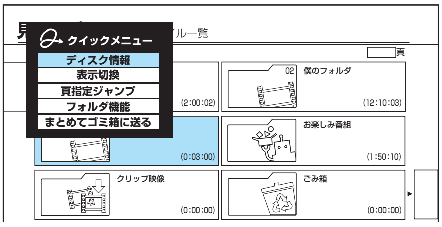
フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。



《表示順を変更できないもの》
- 「カギ付きフォルダ」
- 「ごみ箱」
- 「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ
（「保護」を解除すれば表示順を変更できます）
- 「クリップ映像」フォルダ
- 「お楽しみ番組」フォルダ

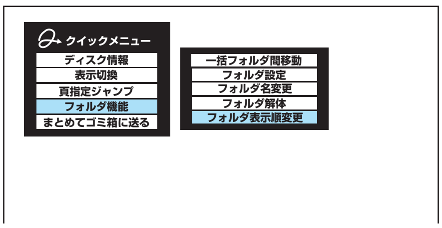
1 「見るナビ」表示中に、表示順（フォルダ番号）を入れ替えるフォルダを選び、 を押す

例：「フォルダ名　C」を選ぶ



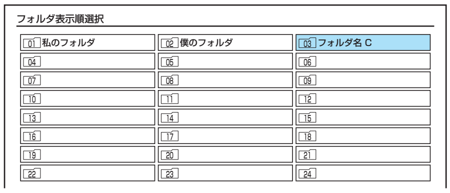
2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【フォルダ表示順変更】を選び、決定 を押す

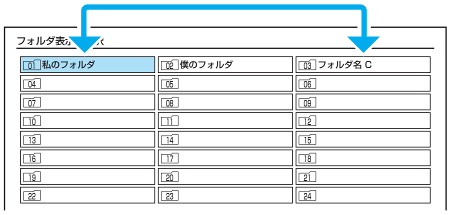


4 表示順を変更するフォルダを選び、決定 を押す

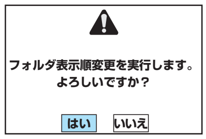
例「フォルダ名 C」と「私のフォルダ」の表示順を変更する



「フォルダ名 C」と表示順を入れ替える「私のフォルダ」を選択し 決定 を押す



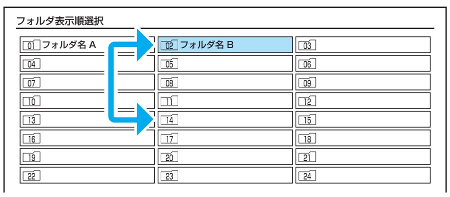
メッセージが表示されます。



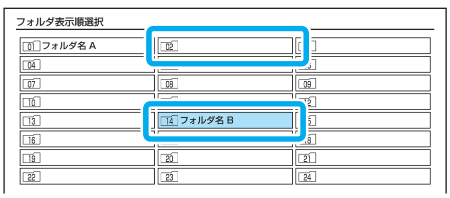
【はい】を選び、決定 を押すと表示順（フォルダ番号）が変更され、見るナビ画面に戻ります。
キャンセルする場合は、【いいえ】を選びます。

設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダ名を設定していないフォルダと表示順（フォルダ番号）を変更することもできます。



例：「フォルダ名　B」と設定していない「フォルダ番号14」と表示順を変更する場合



「フォルダ名　B」のフォルダ番号が「14」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ名を設定していない状態に変更されます。

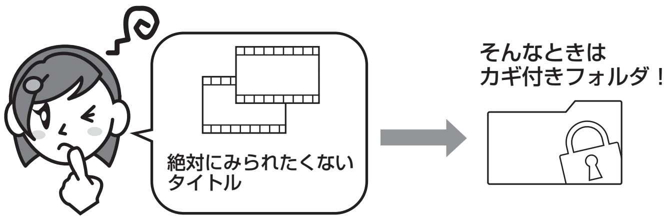
フォルダを使って、録画したタイトルを整理する(つづき)

見られたくないタイトルを、カギ付きフォルダで隠す

初級

HDD

「カギ付きフォルダ」内のタイトルは、過って削除してしまったり、暗証番号を知らない人に再生されたりすることを防ぎます。



《カギ付きフォルダに移動できないもの》
・チャプターだけの移動
・「保護」されているタイトル(「保護」を解除すれば移動できます)
・「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
・録画中のタイトル

「カギ付きフォルダ」の設定

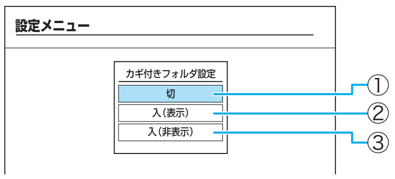
カギ付きフォルダを使うには、最初に設定が必要です。

1 （スタートメニュー）を押す

2 【設定メニュー】を選び、（決定）を押す

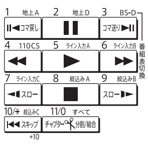
3 【管理設定】を選び、（決定）を押す

4 【カギ付きフォルダ設定】を選び、（決定）を押す



① 切　　　　：カギ付きフォルダを使用しません。
② 入（表示）　：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示します。
③ 入（非表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示しません。

5 ②または③を選んだ場合、番号ボタンで４けたの暗証番号を入力し、（決定）を押す



番号を入れまちがえたときは（決定）を押す前に（全削除 クリア/先頭）を押して、入力し直します。
【入（表示）】から【入（非表示）】に変更する場合や、【入（表示）】や【入（非表示）】から【切】へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。

- カギ付きフォルダの暗証番号を忘れたときや、解除したいときは、暗証番号入力時に（10/＊ スキップ）を４回押し、（決定）を押してください。次に、新しい暗証番号を入力します。解除したいときも新しい番号を入力すれば、解除することができます。
- 【入(表示)】から【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。また、設定メニューの【設定を出荷時に戻す】を行なった場合も、カギ付きフォルダの設定が【切】になるため、フォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

お知らせ
- 自動削除対象のタイトルは、「カギ付きフォルダ」に入れても削除されるのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」内にあるタイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されますのでご注意ください。

非表示のカギ付きフォルダの使いかた

他の人に再生されたくない、たいせつな録画タイトルがある場合、非表示のカギ付きフォルダを利用します。

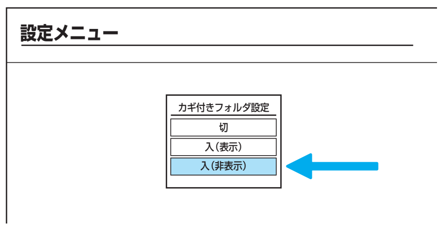
1 左の「カギ付きフォルダ」の設定を行なう

【入（表示）】に設定します。

2 （見るナビ）を押し、移動させたいタイトルを選び、（クイックメニュー）を押す

3 【フォルダ機能】で【フォルダへ移動】または【一括フォルダ間移動】を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動させる

4 （スタートメニュー）から【設定メニュー】→【管理設定】を選び、【カギ付きフォルダ設定】で【入（非表示）】を選ぶ

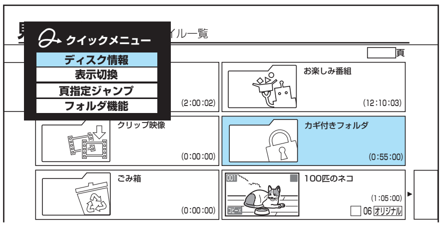


5 カギ付きフォルダの暗証番号を入力し、（決定）を押す

「カギ付きフォルダ」が非表示になります。
- 【入(非表示)】から【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。また、設定メニューの【設定を出荷時に戻す】を行なった場合も、カギ付きフォルダの設定が【切】になるため、フォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

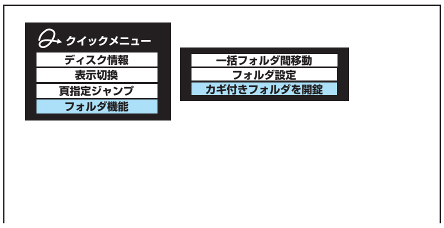
カギ付きフォルダを開錠する

1 「見るナビ」表示中に、【カギ付きフォルダ】を選び、クイックメニュー を押す

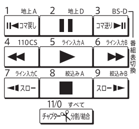


2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

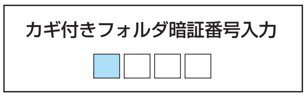
3 【カギ付きフォルダを開錠】を選び、決定 を押す



4 設定した暗証番号を入力し、決定 を押す



番号ボタンで入力します。

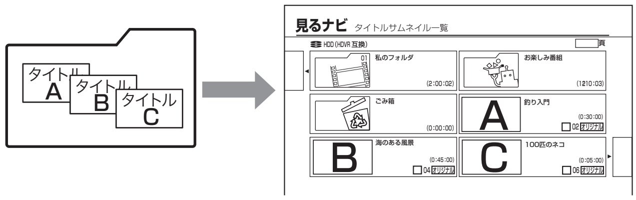


「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングもできます（保護されている録画タイトルは保護を解除してください）。
開錠されると、カギ付きフォルダのアイコンが「　」になります。

- カギ付きフォルダを施錠するときは、カギ付きフォルダを選び、手順 1 ～ 2 を行ないます。手順 3 で【カギ付きフォルダを施錠】を選び、決定 を押します。
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、決定 を押し、暗証番号を入力してもできます。
- カギ付きフォルダは開錠した状態でも、本機の電源を切ると施錠された状態になります。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、【HDD 初期化 (全削除)】、【HDD 初期化 (番組表／ライブラリ保持)】で、自動的に削除されます。
- 【HDD 初期化 (全削除)】や【設定を出荷時に戻す】をすると、暗証番号がクリアされます。

フォルダを解除する（フォルダ解体） 初級

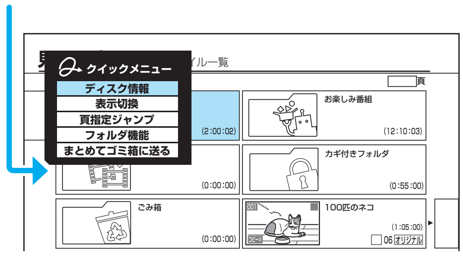
解除するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。



《解体ができないもの》
- 「カギ付きフォルダ」
- 「ごみ箱」
- 「クリップ映像」フォルダ
- 「お楽しみ番組」フォルダ
- 「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除すれば、解体できます）

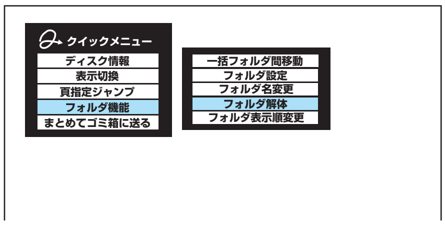
1 「見るナビ」表示中に、解体するフォルダを選び、クイックメニュー を押す

例　「私のフォルダ」を解体

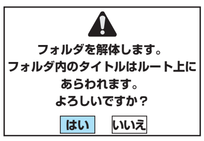


2 【フォルダ機能】を選び、決定 を押す

3 【フォルダ解体】を選び、決定 を押す

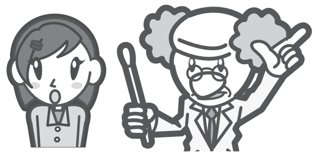


4 内容を確認して 決定 を押す



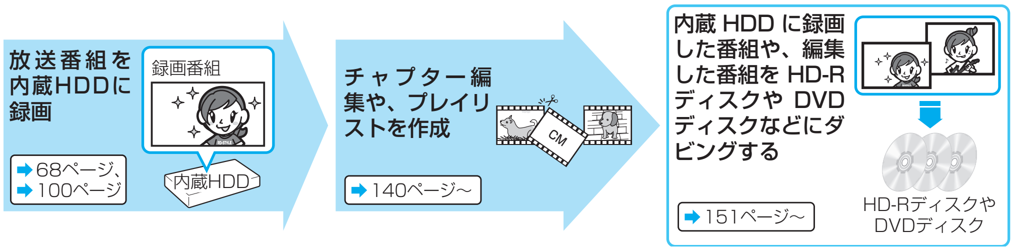
解体する場合は【はい】を選び 決定 を押します。
キャンセルする場合は【いいえ】を選び 決定 を押します。
【はい】を選び 決定 を押したあとでは、キャンセルできません。

録画と再生のよくある質問



しつもん	おこたえします！
CPRM 対応ディスクを使っているのに、コピーワンス番組を録画できない	・Video モードでフォーマットしていませんか？ CPRM 対応ディスクでも、VR モードでフォーマットしていないと、コピーワンス番組などを録画できません。 ・TS1 または TS2 で録画しようとしていませんか？ CPRM 対応のディスクを VR モードでフォーマットしていても、DVD ディスクには直接 TS 録画できません。
録画を止めたくて停止を押したのに、とまらない！	録画先の HDD または HD DVD を選んでいますか？　また録画中の TS1、RE、TS2 を正しく選んでいますか？
録画したはずのタイトルが見つからない！	・正しい録画先を選んでいますか？ 内蔵 HDD に録画したら HDD に、HD DVD または DVD ディスクに録画したら HD DVD に切り換えてください。 ・自動削除対象になっているタイトルではありませんか？ 削除したくないタイトルは、自動削除を「しない」に設定して録画するか、タイトルを保護してください。
見終わった番組を消したくて「クイックメニュー」を押したのに、いつもなら選べるはずの「タイトル削除」が、表示されない！	録画中などは、タイトルを削除できません。タイトルをごみ箱に移しておいて、あとでまとめて削除することをおすすめします。
スカパー！連動機能がないチューナーからは、どうやって録画予約するの？	スカパー！のチューナー側で録画予約してから、本機側で手動で録画予約してください。 詳しくは➡ 108 ページをご覧ください。
タイトルをフォルダで整理したけれど、ダビングするとフォルダはどうなるの？	ディスクにダビングする場合は、あらかじめダビング先に同じ名前のフォルダを作っておくと、タイトルは同じ名前のフォルダにダビングされます。同じ名前のフォルダが無い場合は、ルート上にダビングされます。 HDD にダビングする場合は、自動的に同じ名前のフォルダを作り、その中にダビングされます。ただし、ダビングした後の合計が 24 フォルダを超える場合は、ルート上にダビングされます。
ごみ箱に移動したタイトルは、自動的に削除されるの？	ごみ箱フォルダには、自動的にタイトルを削除する機能はありません。ただし、「録画予約（基本的な設定）- 予約オプション」の「自動削除」で「容量不足時」を選んだタイトルは、内蔵 HDD の使用容量が一定の量を超えると、ごみ箱とは無関係に削除されることがあります。（➡ 73 ページ）
「クリップ映像」フォルダや「お楽しみ番組」フォルダは、他のフォルダとどう違うの？	どちらのフォルダも、フォルダ名の変更やフォルダ解体ができません。また、「クリップ映像」フォルダは、フォルダの中にあるタイトルを他のフォルダ（ごみ箱フォルダを含む）へ移動、ダビング、プレイリスト作成、タイトル結合などができません。
市販の HD DVD ビデオディスクを再生中に、突然再生が止まってしまった！	予約録画の開始時刻が近づいていませんか？ 市販の HD DVD ビデオディスクは、録画中や録画準備中、ダビング中は再生できません。録画予約が近い時間にないかどうかなど、確認してからお楽しみください。

基本的な編集からダビングの手順例



6 編集とダビング

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。
大事な録画はDVDディスクに保存しましょう。

この章で説明する編集とダビング方法（かんたんダビングは除く）は、おもに「編集ナビ」を使って説明しています。

「編集ナビ」について

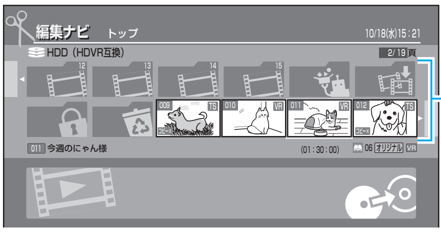
編集ナビの基本操作

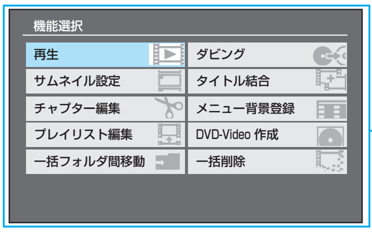
初級

チャプター編集やダビングなどの編集機能を使いたいときは、最初に編集したいパーツ（タイトル、チャプターやプレイリスト）を選んでから、機能を選択します。（選択したパーツによっては機能が選べないこともあります。）

準備

- ドライブ切換 を押して、編集したいパーツが録画されているディスクを選んでおきます。





1 編集ナビ を押す

「編集ナビ トップ」画面が表示されます。

2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、決定 を押す

- « / » ：前後のページに移動します。
- トップメニュー/モード ：選んでいるパーツのタイトル表示／チャプター表示を切り換えます。

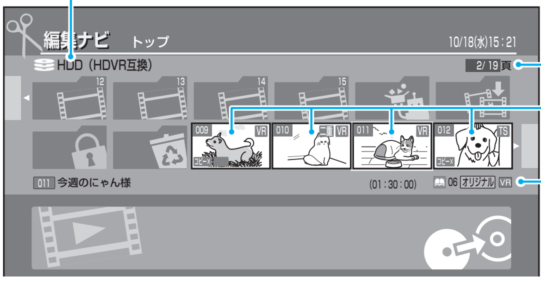
3 目的の機能を選び、決定 を押す

選択した機能の画面が表示されます。

「機能選択」からできること

機能項目	目的	関連ページ
再生	選択しているパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）の再生をします。	109 ページ
ダビング	内蔵 HDD ディスクに録画したタイトルを HD-R または DVD ディスクに保存したいときや、作成したプレイリストをオリジナルのタイトルにしたいときなどに選びます。	151 ページ
サムネイル設定	選択したパーツのサムネイルをお好みの場面のサムネイルに変更するときに選びます。	147 ページ
タイトル結合	選択しているタイトルと、他のタイトルを 1 つのタイトルにしたいときに選びます。	148 ページ
チャプター編集	選択したチャプターの分割や結合など、チャプターの編集をしたいときに選びます。	140 ページ
メニュー背景登録	DVD-Video を作るときに、メニュー画面の背景をお好みの背景にすることができます。お好みの背景を登録したいときに選びます。	149 ページ
プレイリスト編集	タイトルやチャプターなどで見たい場面、またはダビングして残したい場面だけを集めたリスト（プレイリスト）を作成したいときに選びます。	144 ページ
DVD-Video 作成	旅先や結婚式の映像集を作品として配付するといった、他の DVD プレーヤーなどでも再生が可能な DVD-R/RW（Video モード）を作りたいときに選びます。	164 ページ
一括 フォルダ間移動	複数のタイトルを 1 つのフォルダ、またはそれぞれ個別のフォルダに移動させたいときに選びます。	130 ページ
一括削除	選択しているパーツを含む、複数のパーツを削除したいときに選びます。削除すると元には戻せません。	150 ページ

「編集ナビ　トップ」画面について



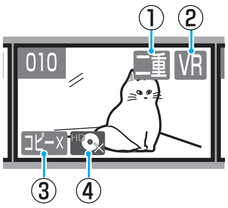
選ばれているドライブ（HDD または HD DVD）

現在のページ
ページは « または » で移動します。

サムネイル
録画タイトルはサムネイル（映像のワンシーンを静止画で表示したもの）で表示します。

選ばれているタイトルの情報
（トップメニュー/モード）を押すと、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

■ サムネイルに表示されるアイコン



① 二重：VR 録画したタイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルです。（このアイコンが表示されるタイトルは、DVD-Video 作成のパーツに登録できないことや、DVD-R/RW（Video モード）へのダビングができないなどの制約があります。）

② TS：TS 録画されたタイトルです。
　VR：VR 録画されたタイトルです。
　V：本機で作成した編集ナビ対応の DVD-R/RW（Video モード）ディスクをいれたときに表示されます。

③ コピー×：コピー禁止タイトルを表します。（内蔵 HDD の場合は、対応ディスクに 1 回だけ移動が可能です。）

④ ：HD-R にコピーや移動ができないタイトルを表します。（地上アナログ放送や外部チューナーなどで、録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術（AACS）の規定により、HD DVD には移動できません。）

編集ナビで使えるクイックメニュー

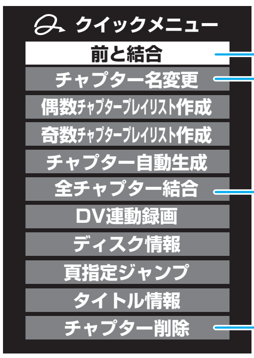
パーツを選んで（クイックメニュー）を押し、編集に役立つクイックメニューから操作します。選んでいるパーツによって、表示される項目は異なります。

例：タイトルを選んでいるとき



- タイトル情報：選んでいるタイトルの情報を表示します。（➡177 ページ）
- タイトル名変更：タイトル名を変更するときに選びます。（➡112、177 ページ）
- 偶数チャプタープレイリスト作成：偶数番号のチャプターだけで、プレイリストを作成します。（➡145 ページ）
- 奇数チャプタープレイリスト作成：奇数番号のチャプターだけで、プレイリストを作成します。（➡145 ページ）
- チャプター自動生成：選んだ一定間隔で、チャプターを分割します。（➡142 ページ）
- DV連動録画：デジタルビデオカメラと接続して、映像を録画します。（➡104 ページ）
- ディスク情報：現在選択している HDD または HD DVD の情報などを表示します。（➡177 ページ）
- 表示切換：タイトル名やジャンル別などに、表示を並べ替えます。（➡111 ページ）
- 頁指定ジャンプ：ページが複数あるときに、ページを指定して移動します。（➡111 ページ）
- フォルダ機能：フォルダに関する機能が選択できます。（➡128 ページ）
- ごみ箱に送る：タイトルをごみ箱へ移動します。
- タイトル削除：選択しているタイトルを削除します。削除すると元には戻せません。（複数のタイトルを一度に削除したいときは ➡150 ページをご覧ください。）

例：チャプターを選んでいるとき



※チャプターを選んでいるときだけ、表示される項目もあります。

- 前と結合：選択しているチャプターと前のチャプターを結合します。（➡142 ページ）
- チャプター名変更：チャプター名を変更するときに選びます。（➡142 ページ）
- 全チャプター結合：複数あるチャプターを結合させて、チャプター境界をなくします。（➡142 ページ）
- チャプター削除：選択しているチャプターを削除します。削除すると元には戻せません。（複数のチャプターを一度に削除したいときは ➡150 ページをご覧ください。）

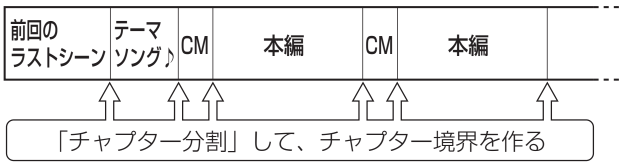
チャプターを編集する(チャプター編集)

HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-R (VRモード)

見たい場面を頭出ししたり、好きな場面だけを集めてプレイリストの素材にするには、チャプターを作ります。

●チャプターはなぜ必要？

たとえば1本のドラマをチャプター分割しておくと…



・見たいシーンの頭出しができます。
・好きなチャプターだけを集めて新しいタイトルを作れます。
※編集の最小単位がチャプターです。

チャプター分割する方法は、3通りあります。

① 録画予約するときに、自動的にチャプター分割する設定をする(➡74、75ページ)
② 録画中や再生中にチャプター分割をする
③ 細かな位置を正確に指定してチャプター分割をする(➡141ページ)

HDD や DVD ディスクでできる編集の違い

録画したタイトルの編集は、録画したメディアによって、できることが異なります。以下の表を参考にしてください。

※ TS 録画＝デジタル放送を、「TS1」または「TS2」を選んで録画することです。
※ VR 録画＝デジタルまたはアナログ放送を、「RE」を選んで録画することです。

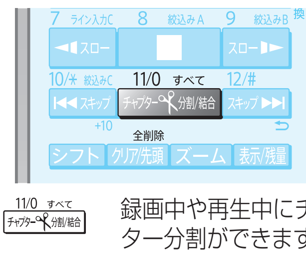
	HDD		HD-R	DVD-RAM	DVD-RW		DVD-R	
	TS録画※	VR録画※ (VR互換モード)	(HDVRモード)*3		VRモード	Videoモード*2	VRモード*3	Videoモード*2
チャプター分割	◎	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
チャプター削除	◎	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
チャプター結合	◎	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
チャプター境界シフト	◎	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
タイトル結合	○*1	○*1	○*1	◎	◎	×	◎	×
Videoモード再生範囲化	○*4	◎	◎	◎	◎	×	◎	×
プレイリスト編集	○*1	○*1	○*1	◎	◎	×	◎	×

◎＝可能です。○＝条件付きで可能です。×＝できません。

*1 TS録画したタイトル、もしくはVR録画したタイトル同士でだけ結合が可能です。TSとVRの混在したプレイリストの作成はできません。ご注意ください。
*2 DVD-R/RW(Videoモード)へダビングしたときは、タイトル単位での削除はできますが、チャプター単位の削除はできません。削除はファイナライズ前のディスクでだけ可能です。
*3 HD-RやDVD-R（VRモード)は、編集回数に限りがあります。また不要なタイトルを削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。
*4 TS録画されたタイトルの「Videoモード再生範囲化」はできますが、Videoモードのディスクに「高速そのまま」ダビングすることはできないので注意が必要です。

録画中や再生中にチャプター分割をする

中級



録画中や再生中にチャプター分割ができます。

●録画中にチャプター分割をする
録画中に、チャプター分割をしたい場面で、『**チャプター分割／結合**』を押す
（※『録画』を押して録画を開始した場合は、『**一時停止**』を押してもチャプター分割されます。）

●再生中にチャプター分割をする
再生中や一時停止中に、チャプター分割をしたい場面で『**チャプター分割／結合**』を押す

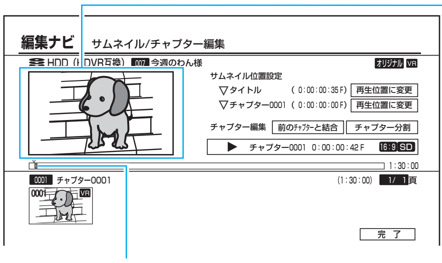
●追っかけ再生中にチャプター分割をする
追っかけ再生中にチャプター分割をしたい場面で、『**チャプター分割／結合**』を押す
録画中の内容を録画を止めることなくシーンを戻してチャプターが作れます。

お知らせ
- ダビング中、早送り／早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

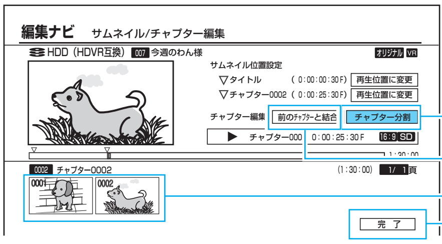
タイトルに区切りを作る（チャプター分割）

中級





ロケーター：現在の位置を表示しています。



1 ➡138 ページの手順1 ～2 を行ない、【チャプター編集】を選び、㊍決定 を押す

「編集ナビ　サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

2 ▶（5 ラインA入力）を押す

左上の画面を見ながら、チャプターの境界にしたい場面をさがします。

◀|スロー（7）、スロー|▶（9）、❚❚（2）、コマ送り▶❚❚（3）、シフト ＋ «／» などの、再生機能ボタンが使えます。

3 チャプターの境界にしたい場面で、❚❚（2 地上D）を押す

4 【チャプター分割】を選び、決定 を押す

押したところにチャプターの境界が作られ、新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。

チャプター分割/結合（11/0 すべて）を押してもチャプター分割されます。

5 手順2 ～4 をくり返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。

● **チャプター境界を消したいときは…**

以下の 2 通りの方法があります。

- 境界の後ろのチャプターを再生するなどして左上の画面に表示し、【前のチャプターと結合】を選び 決定 を押します。
- 一時停止中に、|◀◀スキップ（10/※）または スキップ▶▶|（12/#）を押して、消したいチャプター境界を選び、チャプター分割/結合（11/0 すべて）を押します。

● **他のチャプターを見るには…**

方向ボタン（▲／▼）でカーソルを下のチャプターの列に移動したあと、方向ボタン（◀／▶）でチャプターを選びます。

● **チャプターの最初と最後の場面を確認するには…**

チャプターを選んで 決定 を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約 3 秒ずつ再生します。

6 必要なチャプターを切り終わったら、【完了】を選び 決定 を押す

メッセージが表示され、設定したチャプター境界を保存しはじめます。

戻る を押しても保存されます。

保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面に戻ります。



効率よくチャプター分割とサムネイルを設定するには…

①カーソルはチャプターの【再生位置に変更】を選ぶ。

②リモコンの チャプター分割/結合 でチャプター分割し、チャプターのサムネイルにしたい場面で 決定 を押す。

決定 を押した場面が、チャプターのサムネイルになります。

お知らせ

- 作成できるチャプターの数が上限を超えたときには、チャプターを結合するなどして数を減らしてください。（➡ 142 ページ）
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡ 190 ページ）

チャプターを編集する(チャプター編集) (つづき)

「サムネイル／チャプター編集」画面で使うと便利なクイックメニュー機能

●一定の間隔でチャプター分割したい！

「チャプター自動生成」

1）タイトルを選び、クイックメニューを押す

2)【チャプター自動生成】を選び、決定を押す

3）チャプターを作成したい間隔を選び、決定を押す
すでに分割されているチャプター境界に関係なく、チャプター分割されます。

●チャプターの名前を変えたい！

「チャプター名変更」

1）名前を変更したいチャプターを選び、クイックメニューを押す

2)【チャプター名変更】を選び、決定を押す

3）文字入力画面でチャプター名を入力する

●前後のチャプターをつなげたい！

「前と結合」

1）前とつなげたいチャプターを選び、クイックメニューを押す

2)【前と結合】を選び、決定を押す

●全てのチャプターをつなげたい！

「全チャプター結合」

1）チャプターを選び、クイックメニューを押す

2)【全チャプター結合】を選び、決定を押す

お知らせ

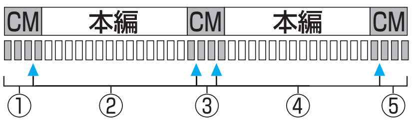
- タイトル(オリジナル)の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル(プレイリスト)には影響しません。また、タイトル(プレイリスト)の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル(オリジナル)には影響しません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡ 190ページ)

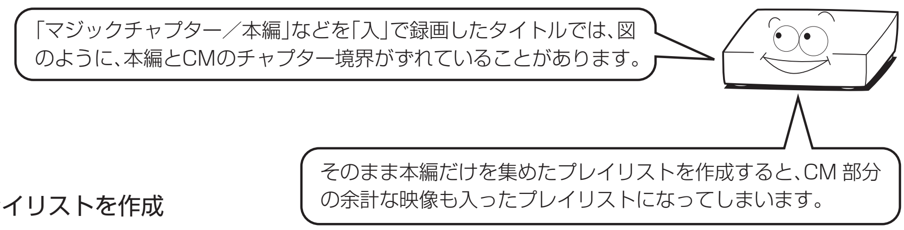
DVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード）に余計な映像を入れずにダビングするには

「サムネイル／チャプター編集」画面で、クイックメニューから【チャプター境界シフト】－【フレームシフトモード（VRモード保存用)】を選びます。

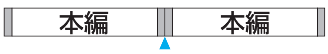
チャプター境界シフト／フレームシフトモード（VRモード保存用）

(例)
□＝本編映像フレーム　　フレーム：VRモードの再生単位
▯＝CM映像フレーム　　(1フレーム：約0.03秒)
▲＝チャプター分割位置

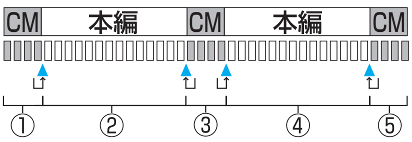


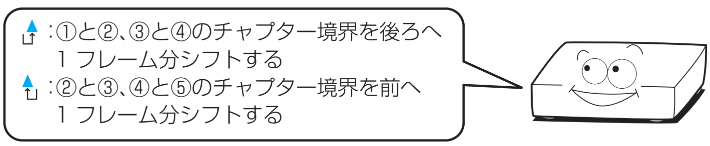


②と④のチャプター（本編）を集めてプレイリストを作成

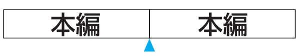


上記のようなときは、プレイリストを作成する前に**「フレームシフトモード(VRモード保存用)」**機能でチャプター境界位置を修正します。1フレーム単位でチャプター境界を前後にシフトできます。シフトの手順は➡右ページの下段をご覧ください。





チャプター境界を修正したあと、②と④のチャプター(本編)を集めてプレイリストを作成



CM映像が入らないプレイリストが作成できる

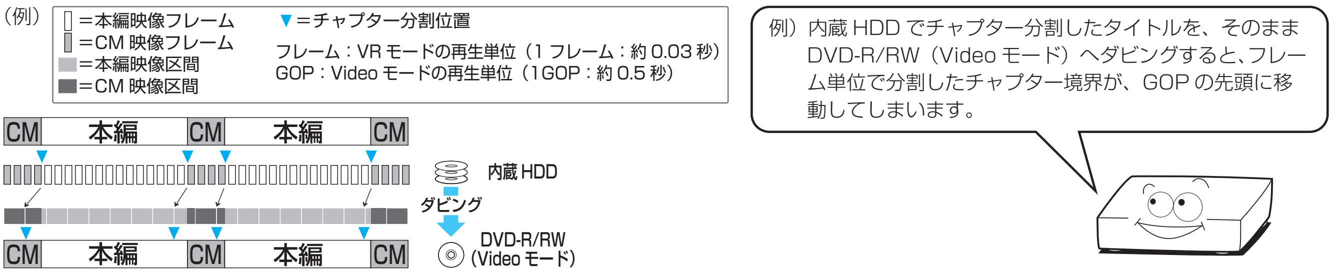
DVD-R/RW（Video モード）に余計な映像を入れずにダビングするには

上級

「サムネイル／チャプター編集」画面で、クイックメニューから【Video モード再生範囲化】を選んだあと、クイックメニューから【チャプター境界シフト】－【GOP シフトモード（Video モード保存用）】を選びます。

Video モード再生範囲化

チャプター境界シフト／ GOP シフトモード（Video モード保存用）



上記のようなことを防ぐために、以下の手順を行ないます。

→① Video モード再生範囲化

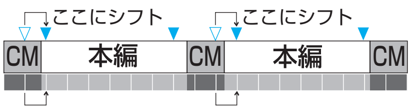
タイトルをダビングする前に「Video モード再生範囲化」をします。タイトル内の全チャプターの境界が GOP 境界に移動するので、ダビング後のチャプター境界が確認できます。（ただし、チャプターによっては再生範囲が拡大されないことがあります。）

①の「Video モード再生範囲化」のあとに

→②チャプター境界シフト／ GOP シフトモード（Video モード保存用）

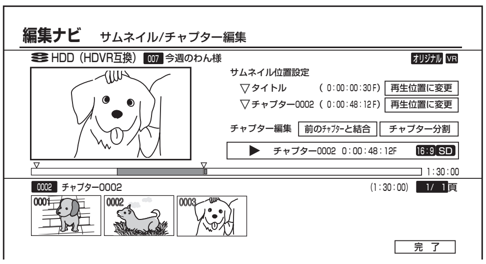
次に**「GOP シフトモード（Video モード保存用）」**機能でチャプター境界位置を修正します。
GOP（約 0.5 秒）単位でチャプター境界を前後にシフトできます。

〈CM の映像が入らないように境界をシフト〉



①、②を行なったあと、必要なチャプターを集めてプレイリストを作成し、ダビングすることをお勧めします。プレイリストについては ➡ 144 ページをご覧ください。

■フレーム／ GOP シフトモード内での操作手順



1 画面下側のサムネイル一覧から、先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ

2 ［1 地上A コマ戻し］/［3 BS-D コマ送り］をくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ

画面左上を見ながら設定します。
ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、チャプターを選び、設定します。
シフトの設定を解除するには、［クイックメニュー］を押して、それぞれ【フレームシフトモード解除】または【GOP シフトモード解除】を選び、［決定］を押します。

3 設定が終わったら、［戻る リターン］を押す

設定を保存します。

ご注意

Video モード再生範囲化やチャプター境界シフトなどを行なうと、チャプターサムネイルは変更されます。また、その一つ前のチャプターのサムネイルがリセットされる場合もあります。

お知らせ

- プレイリストなどによる不連続なチャプター部分は「Video モード再生範囲化」はされません。
- 前後のチャプターを越えてシフトすることはできません。また、チャプター分割されていなくても削除などで不連続になっている場合、それ以上シフトできません。

気に入った場面だけを集める(プレイリスト作成)

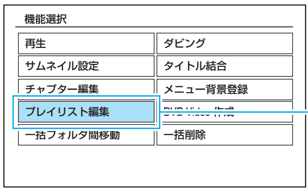
HDD	HD-R	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

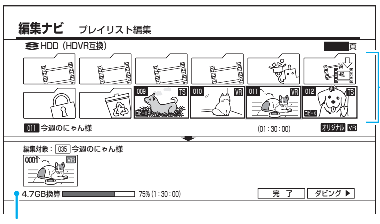
オリジナルのタイトルまたはチャプターを使って、プレイリスト（仮のタイトル）を作成してみましょう！

プレイリストを作成したら、以下のことに注意してください。
・作成したプレイリストは見るナビ画面などで最後に表示されます。
・オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストも同時に削除されます。反対にプレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。
・プレイリストを作る前に、パーツの録画方式を確認しましょう。録画方式によってできる機能とできない機能があります。（➡140ページ「HDDやDVDディスクでできる編集の違い」をご覧ください）

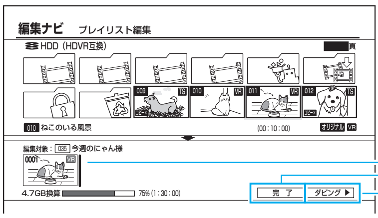
気に入った場面を集めてプレイリストを作る

初級





選択したパーツの合計容量が確認できます。（100% で片面 DVD ディスク 1 枚分：容量は目安です）。



片面 DVD ディスクに収まるプレイリストを作る目安を活用！
片面 DVD ディスク 1 枚に収まるプレイリストを作成したい場合、左下の容量バーが 100% より小さくなるように作成します。

1 ➡138 ページの手順1 〜2 を行ない、【プレイリスト編集】を選び、決定 を押す

「編集ナビ　プレイリスト編集」の画面が表示されます。

2 必要なパーツ（タイトルやチャプター）を選び、決定 を押す

・▶（5）を押すと、パーツの内容を確認できます。
・フォルダ内のタイトル（またはチャプター）もパーツに選ぶことができます。

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

選んだパーツがカーソルのあった場所にはいり、元のパーツには🡇がつきます。

4 操作手順2〜3をくり返す

・TS 録画されたタイトル（TS）とそれ以外のタイトル（VR）を同じプレイリストとして、混在させることはできません。

5 必要なパーツを並べ終わったら、【完了】を選び 決定 を押す

・戻る（リターン）を押しても保存できます。

保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面になります。
最初に選んだパーツがフォルダ内にある場合は、プレイリストはそのフォルダ内に保存されます。

● **プレイリストをオリジナル（本タイトル）にするには…**

【ダビング ▶】を選び、決定 を押します。
「編集ナビ　ダビング」画面が表示されるので、手順にしたがってダビングすると、プレイリストを本タイトルにできます。

お知らせ
●結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
●プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。

「プレイリスト編集」で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツ（タイトルやチャプター）を取り消したい！

「選択キャンセル」

パーツの選択を取り消すことができます。

1）選択を取り消したいパーツを選んだあと、[クイックメニュー] を押す

2）【選択キャンセル】を選び、(決定) を押す

選んだパーツが取り消されます。

●選択したパーツ（タイトルやチャプター）の情報を確認したい！

「タイトル情報」

1）情報を確認したいタイトルやチャプターを選んだあと、[クイックメニュー] を押す

2）【タイトル情報】を選び、(決定) を押す

選んだパーツの情報が表示されます。

●プレイリストの内容を確認したい！

「プレイリストのつなぎ目確認」

作成しようとしているプレイリストの全パーツのプレビューをします。（タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。）

●作ったプレイリストに名前をつけたい！

「タイトル名変更」

プレイリストには、最初に選択したパーツ（タイトル）の名前がつきます。

1）選んだパーツ(画面下側)のどれかにカーソルを置き、[クイックメニュー] を押す

2）【タイトル名変更】を選び、(決定) を押す

文字入力画面が表示されます。

3）➡22ページの要領で、タイトル名を入力する

●新たにプレイリストを作りたい！

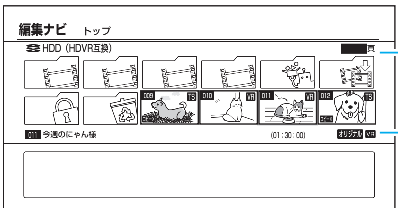
「新規プレイリスト作成」

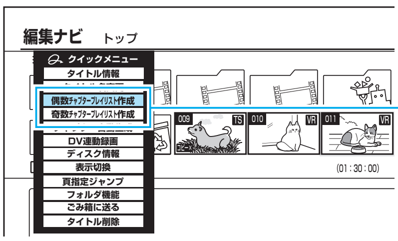
作成中のプレイリストがあるときは保存されます。そのあと、新たにプレイリストを作成できます。

偶数または奇数番号のチャプターだけでプレイリストを作る（偶数／奇数チャプタープレイリスト作成） 初級

この機能は、選択したタイトルに必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいるときに使うと便利です。

例）本編のチャプターと CM のチャプターが交互に並んでいるときに、本編が偶数ならば【偶数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと、本編だけのプレイリストが作成されます。





1 [編集ナビ] を押す

2 タイトルまたはチャプターを選び、[クイックメニュー] を押す

3 【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を選び、(決定) を押す

偶数または奇数番号のチャプターだけで構成されたプレイリストが作成されます。

お知らせ

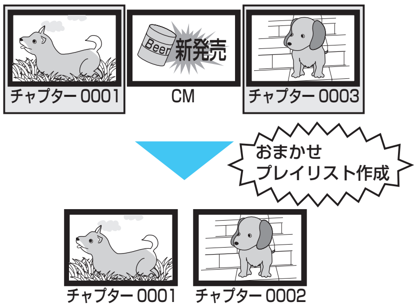
- 「マジックチャプター／本編」を「入」で録画したバラエティー番組は、重複部分もチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。

気に入った場面だけを集める(プレイリスト作成)(つづき)

CM などを除いた本編だけのプレイリストを自動で作る(おまかせプレイリスト作成) 初級

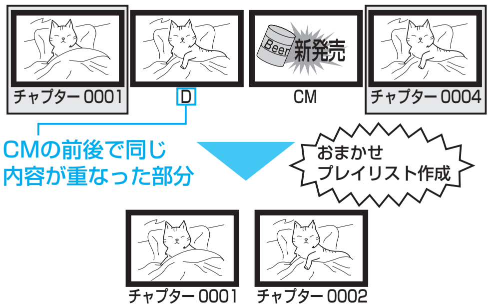
本編以外の部分(CM や、CM の前と後でくり返している内容の部分)を除いたプレイリストを作成することができます。
「おまかせプレイリスト作成」は「マジックチャプター/本編」を「入」で録画した番組だけにお使いいただけます。

例 1 【マジックチャプター/本編】を【入】に設定して録画した番組

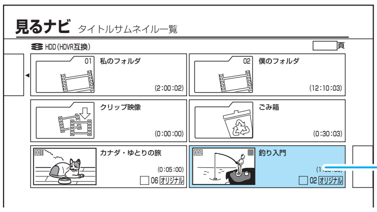


CM を除いたプレイリストができます。
※チャプター分割している位置を変更したいときは、用途に合わせて➡142、または 143 ページをご覧ください。

例 2 ジャンルがバラエティで【マジックチャプター/本編】を【入】に設定して録画した番組



CM と、D を除いたプレイリストができます。



1 見るナビ を押す

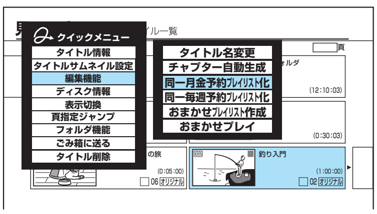
2 プレイリストを作成したいタイトルを選び、おまかせ を押す

本編だけのプレイリストが作成され、すぐに再生が始まります。

タイトルを選んで クイックメニュー を押し、【編集機能】–【おまかせプレイリスト作成】を選んでも、本編だけのプレイリストを作成できます。

開始時刻が同じ番組のプレイリストを作る 初級

連続ドラマなど、開始時刻が同じタイトルを自動で集めて、プレイリストを作りたいときに便利です。



1 見るナビ を押す

2 プレイリストにしたい番組タイトル(オリジナル)を選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を選び、決定 を押し、以下の二つから選んで 決定 を押す

【同一月金予約プレイリスト化】
月曜から金曜までの平日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

【同一毎週予約プレイリスト化】
同じ曜日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

お知らせ
- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化できなくなります。逆に、同一のチャンネルで、開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 【同一月金予約プレイリスト化】の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化することができます。
- 同一のフォルダ内の該当タイトル、またはルート上の該当タイトルを対象に作成します。フォルダ内とルート上など、異なった場所にある該当タイトル同士のプレイリスト化はできません。

その他の編集機能

HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-RW (VRモード) | DVD-R (VRモード)

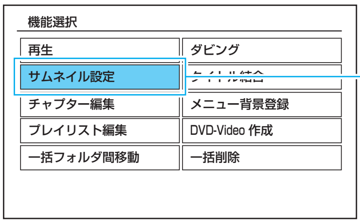
編集ナビ機能にはチャプター編集やプレイリスト作成以外にも、便利な編集機能があります。

【サムネイル設定】：お好みの場面をタイトルやチャプターのサムネイルに設定します。
【タイトル結合】：二つのタイトルをつなげて、一つにします。
【メニュー背景登録】：DVD ディスクを作成するときに使う、メニュー画面の背景画像を登録します。
【一括削除】：見終わったタイトルなどをまとめて削除します。

- 上記の機能を行なう前にパーツの録画方式を確認しましょう。録画モードによっては行なえない機能があります。（➡ 140 ページ「HDD や DVD ディスクでできる編集の違い」をご覧ください）

タイトルやチャプターのサムネイルを変更する（サムネイル編集） 初級

HDD | HD-R | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R



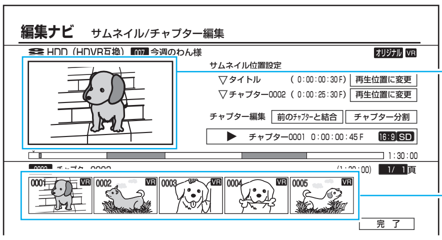
1 ➡ 138 ページの手順 1 ～ 2 を行ない、【サムネイル設定】を選び、㊊ を押す

「編集ナビ　サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

2 ▶ を押す

左上の画面を見ながら、サムネイルにしたい場面をさがします。

◀◀スロー、スロー▶▶、❚❚、コマ送り▶❚❚、シフト ＋ ≪ ≫ などの各ボタンが使えます。



●チャプターのサムネイルを選択するには…
方向ボタン（▲／▼）でカーソルをサムネイルの列に移動したあと、方向ボタン（◀／▶）でサムネイルを選びます。

3 タイトルまたはチャプターのサムネイルにしたい場面で、❚❚ を押す

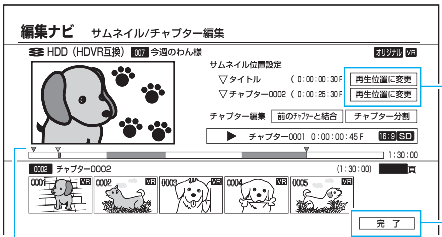
4 【再生位置に変更】にカーソルを置き、㊊ を押す

押した場面が新しいサムネイルとして登録されます。

5 手順2 ～4 をくり返す

6 サムネイルの設定が終わったら、【完了】にカーソルを置き、㊊ を押す

設定したサムネイルを保存します。

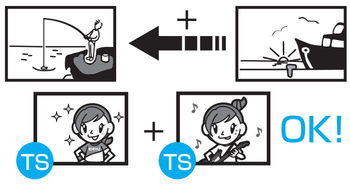


タイムバー上の ▼ はサムネイルが設定されている場所を表します。
▼ピンク：タイトルのサムネイルが設定されている場所を表します。
▼グリーン：現在ロケーターがあるチャプターのサムネイルが設定されている位置を表します。

お知らせ
- 再生中や録画中にサムネイルにしたいシーンを選ぶこともできます。（➡ 112 ページ）

その他の編集機能(つづき)

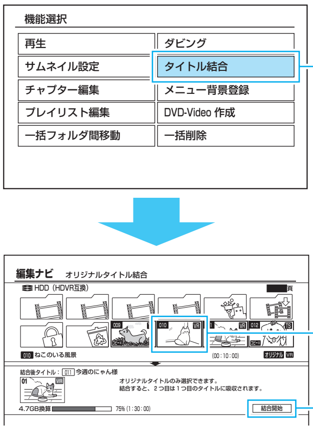
二つのオリジナルタイトルをつなげて一つにする（タイトル結合）初級



二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。

注意！
- デジタル放送を「TS」で録画したタイトルは、同様に「TS」で録画したタイトルとだけ結合ができます。
- デジタル放送を「RE」で録画したタイトルは、他のアナログ放送などのタイトルと結合することができますが、コピーワンス情報などを含むため、あとで Video モードの DVD ディスクへダビングするときなどに失敗することがあります。

タイトル結合の使いかたは…
- ドラマやアニメのシリーズものを 1 タイトルにする
  → 連続して見ることができます。また、一つにすることで管理がしやすくなります。
- 好きなアイドルやアーティストが登場しているシーンを一つにする。
  → あなただけのオリジナルビデオクリップ集が作れます。



1 ➡138ページの手順1～2を行ない、【タイトル結合】を選び、決定 を押す

「編集ナビ　オリジナルタイトル結合」画面が表示されます。

2 つなぎたいパーツ(タイトル)を選び、決定 を押す

3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

画面下側 (結合対象側) にパーツが表示されます。
※同じタイトルは選べません。

4 【結合開始】を選び、決定 を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと結合が始まります。



2 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい！
「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1) クイックメニュー を押す

2)【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツの情報を確認したい！
「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい！
「選択キャンセル」

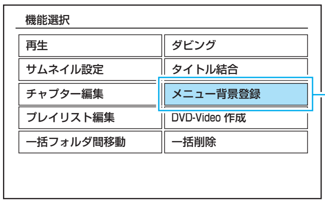
1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、決定 を押す

お知らせ
- オリジナルタイトルの結合の処理は、途中で中止できません。
- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。
- 後ろのタイトルは、チャプター境界の位置やチャプター名を保持したまま前のタイトルと結合されます。
- フォルダ内にはいっているタイトル同士を結合した場合、一つ目に選択したタイトルがあるフォルダに作成されます。

DVD-Video 作成で使う画像を取り込む（メニュー背景登録）上級

録画したタイトルの画像をメニュー背景として取り込み、DVD-Video 作成 (➡ 164 ページ) のメニューテーマの素材にすることができます。



1 ➡138ページの手順1～2を行ない、**【メニュー背景登録】を選び、決定 を押す**

2 メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ

再生、コマ送りなどをして、取り込みたい場面で ❚❚ を押します。



3 【取り込み】を選び、決定 を押す

4 【完了】を選び、決定 を押す

取り込んだ背景が本機に登録されます。

お知らせ

- コピーワンス映像(コピー禁止など)やTS録画したタイトル、または画像によってはメニュー背景に登録できないことがあります。

「メニュー背景登録」で使うと便利なクイックメニュー機能

●メニュー背景に名前をつけたい！
「メニュー背景名登録」

1) 名前をつけたい画像を選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2)【メニュー背景名登録】を選び、決定 を押す



文字入力画面が表示されます。
メニュー背景名を入力します。

●登録したメニュー背景を削除したい！
「メニュー背景削除」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

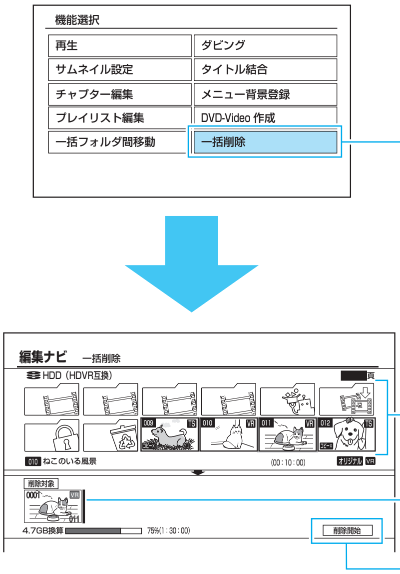
2)【メニュー背景削除】（すべて取り消したいときは【全メニュー背景削除】）を選び、決定 を押す

その他の編集機能（つづき）

タイトルやチャプターをまとめて削除する（一括削除） 初級

HDD	HD-R	DVD-RAM	DVD-RW	DVD-R

※ファイナライズ処理をしたHD-RやDVD-R/RWの内容は、一括削除できません。
※HD-RやDVD-Rの内容を削除しても、削除した分がディスクの空き容量としてふえることはありません。
（➡140ページ）



1 ➡138ページの手順1～2を行ない、【一括削除】を選び、決定を押す

2 削除したいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を選び、決定を押す

画面下側（削除対象側）に、カーソルが表示されます。

●すべてのタイトルを選ぶには…

クイックメニューを押して、クイックメニューから【ディスク内全タイトル選択】を選び、決定を押します。

3 もう一度決定を押す

選んだパーツが、画面下側に表示されます。

4 操作手順2～3をくり返す

5 【削除開始】を選び、決定を押す

確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと削除が始まります。【いいえ】を選ぶと削除を中止します。

• 一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認をしてください。

3 4 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい！
「タイトル情報」

1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す

2）【タイトル情報】を選び、決定を押す

●選択したパーツの内容を確認したい！
「選択済み全パーツの前後3秒プレビュー」

1）クイックメニューを押す

2）【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定を押す

●選択したパーツを取り消したい！
「選択キャンセル」

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す

2）【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、決定を押す

お知らせ

- DVD-RW（Videoモード）では、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ、空き容量が増えます。
- 【ディスク内全タイトル選択】は、選択しているディスク内に約396タイトル以上あると、すべてのタイトルを選択できないことがあります。

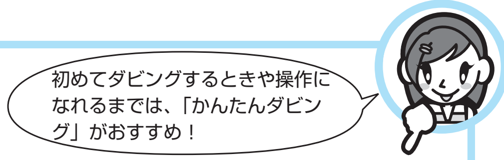
ダビングについて

■ダビング方法

本機では 2 種類のダビング方法があります。

「かんたんダビング」

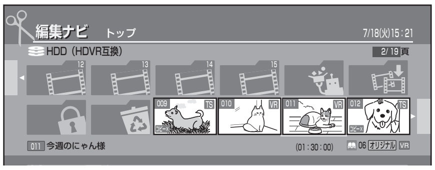


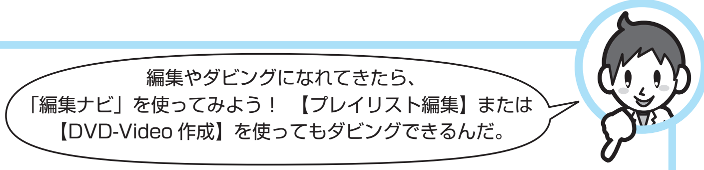


特長

- ディスクの初期化からダビング、ファイナライズまで一度にできます。
- 画面の指示にしたがって、かんたんに操作できます。

「編集ナビ」のダビング



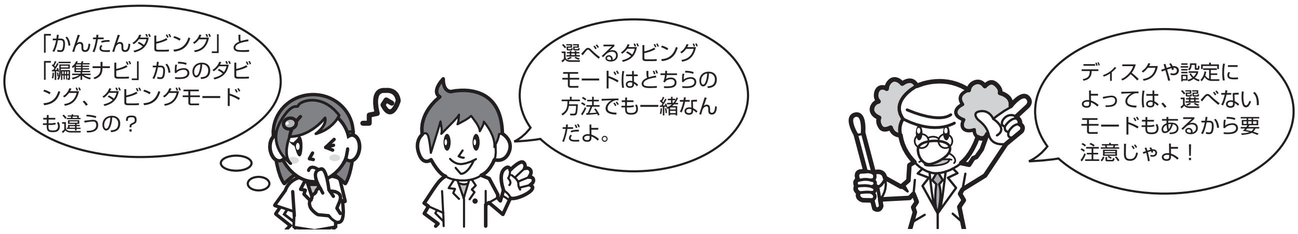


特長

- プレイリストを作成したあと、続けてダビングできます。
- 「DVD-Video 作成」からダビングすると、ディスクメニューを設定できます。

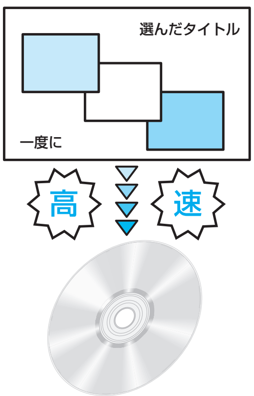
■ダビングモード

本機では 3 種類のダビングモード（高速そのまま／ぴったり／画質指定）があります。



「高速そのまま」ダビング

選んだパーツをそのままの品質で高速ダビング !!

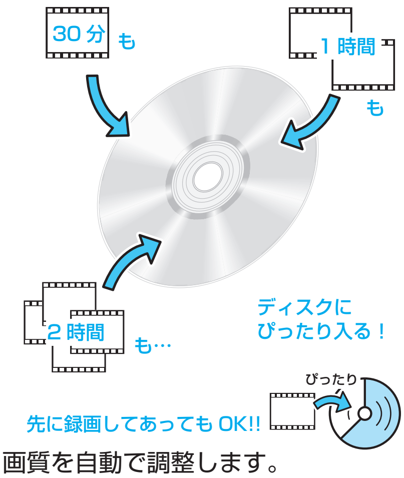


とりあえずそのままポン！

ダビング時間が短いのが特長です。

「ぴったり」ダビング

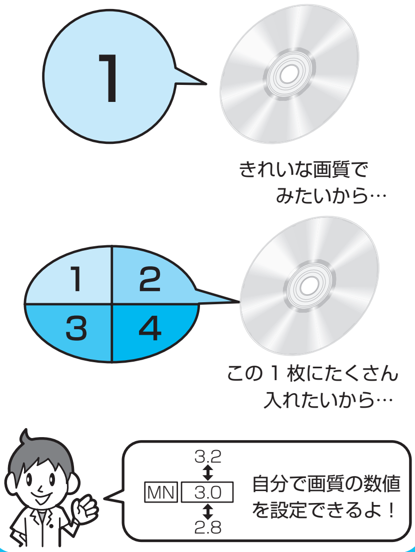
ディスクの空き容量に合わせてぴったりダビング !!



画質を自動で調整します。

「画質指定」ダビング

画質や音質を指定してダビング !!



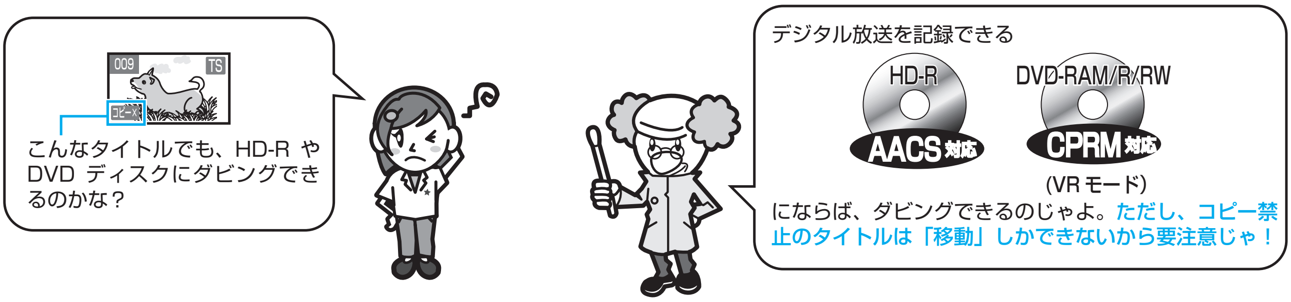
お知らせ

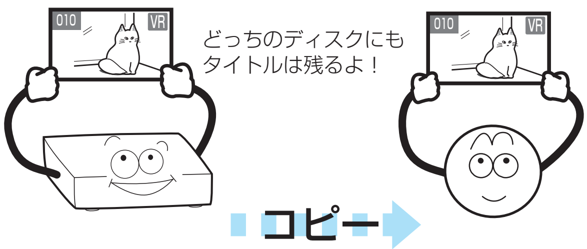
- 市販品などのコピーが禁止されたディスクからはダビングできません。
- 著作物から記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作物を編集することは、著作権法上、権利者に無断で行なうことはできません。
- 内容・手順によっては、一部の管理情報や付属情報などがダビングされない場合があります。

ダビングについて(つづき)

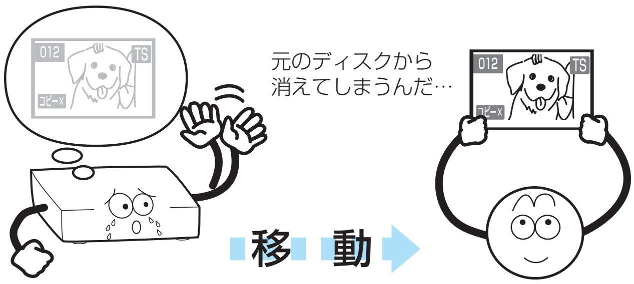
「コピー」と「移動」の違い

ダビングには、「コピー」と「移動」という二つの方法があります。「コピー」と「移動」は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。





ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。



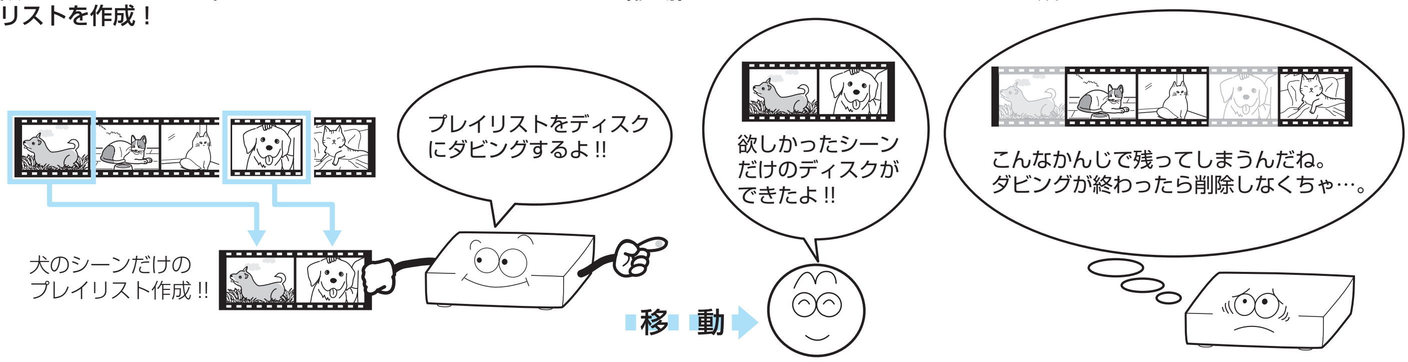
ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

■コピー禁止タイトルから作ったプレイリストの移動

コピー× の表示されたタイトルから、欲しいシーンだけを集めたプレイリストを作成！

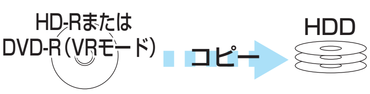
作成したプレイリストをディスクにダビング（移動）！

プレイリストを作成しなかった部分だけが HDD に残ります。

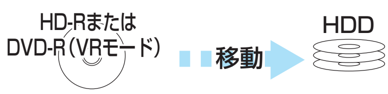


■HD-R や DVD-R（VR モード）のダビング

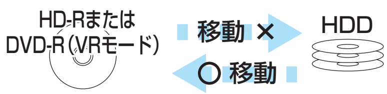
HD-R や DVD-R（VR モード）のタイトルやチャプターを、内蔵 HDD にダビングすることができます。
ただし、以下の制約があるのでご注意ください。



コピー元はそのままです。



移動元は削除されますが、削除された分の空き容量は増えません。



HDDに録画したコピー禁止タイトルは、ディスクに1度だけダビング（移動）できますが、ディスクに直接録画したコピー禁止タイトルは、HDDにコピーも移動もできません。

お知らせ

- 以下の場合は移動できません。コピーをしてください。
  - タイトルが保護されている。（➡112ページ）
  - 内蔵HDDからDVD-R/RW（Videoモード）へ、またはDVD-R/RW（Videoモード）から内蔵HDDへの移動。
- コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、HD-RまたはDVD-RAM/R/RW（VRモード）から内蔵HDDへのコピー／移動はできません。
- コピー禁止の部分を含むタイトル(プレイリスト)はコピーが禁止されています。コピー禁止の部分を含まないように、プレイリストを作り直してください。

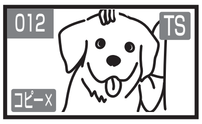
ダビングするときの、ディスクの選びかた

録画したタイトルによって、ダビングできるディスクが異なります。

こんなときは？

このディスクがおすすめ！

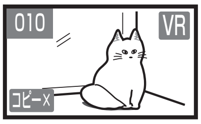
ＴＳタイトル



高画質ハイビジョン放送をそのままの品質で録画したときなど

- デジタルハイビジョン番組を、そのままの画質でダビングしたい！ → HD-R（AACS対応）
- TS で録画したけれど、DVD ディスクにダビングしたい！ → DVD-RAM/R/RW（CPRM対応）（VR モード）

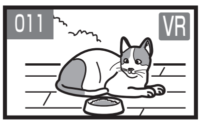
コピー禁止の
ＶＲタイトル



デジタル放送を「★(RE)」で録画したときなど

- １枚でできるだけたくさんの番組を保存したい！ → HD-R（AACS対応）
- 容量は少ないけれど、より多くのプレーヤーで再生したい！ → DVD-RAM/R/RW（CPRM対応）（VR モード）

ＶＲタイトル



アナログ放送やコピーフリーのデジタル放送を「★(RE)」で録画したときなど

本機で録画可能なディスクなら、どれでもＯＫ！

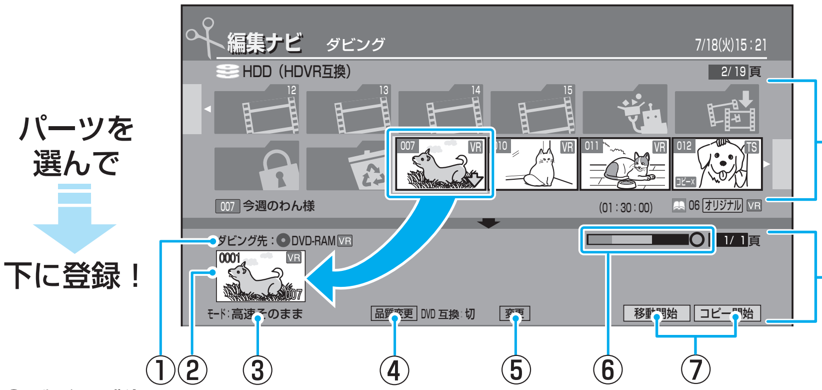
- 色々なプレーヤーで見たい！ → DVD-R/RW（Video モード）
- くり返し録画できるディスクが良いな → DVD-RAM（約 10 万回）、DVD-RW（約 1000 回）
- １枚でできるだけたくさんの番組を保存したい！ → HD-R

ダビングの準備と操作について

ここでは本機のダビングの操作方法と種類について紹介しています。

ダビング画面について

（例）「編集ナビ ダビング」画面



HDD やディスク内のパーツが表示されます。
ここからダビングしたいパーツを選びます。

選んだパーツが表示されます。

①ダビング先
ダビング先には「HDD」、「DVD」、「LAN」、「D-VHS/RD」があります。
ダビング先が「DVD」のときは、HD-R または DVD ディスクの種類と記録方式（HD DVD は HDVR モード、DVD は VR モードか Video モード）が表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。

②選択パーツ
上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。

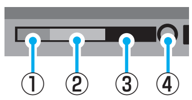
③モード
ダビングモードが何に設定されているかを表示します。

④品質変更
「画質指定」ダビングでダビングする画質を設定するときに選びます。

⑤ DVD 互換
DVD 互換を「切」で録画した音声多重放送（二カ国語など）や、Video モードで記録できない解像度などのパーツを DVD-R/RW（Video モード）にダビングできるパーツに作成しなおすときなどに設定します。ダビングモードで「高速そのまま」を選んだときは設定できません。

⑥ダビング先の空き容量表示
ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。

例）



① **濃い青**：ダビング先のすでに使われている容量を表します。
② **薄い青**：選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。
③ **黒**：空き容量を表します。
④ ○：「高速そのまま」ダビングと「画質指定」ダビングが可能であることを表します。
△：「ぴったり」ダビングが可能であることを表します。
×：ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。

⑦移動開始／コピー開始
移動開始：選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもにコピーワンス番組を録画したタイトルのダビングで選択します。
コピー開始：選択したパーツがダビング先にコピーされます。

4：3 と 16：9 の画面比が混在するタイトルをダビングするには

BS デジタル放送など、録画した番組の放送内容に応じて、画面比が 4:3 の部分と 16:9 の部分が混在するタイトルがあります。DVD-Video 規格の制限により、画面比が混在するタイトルは、DVD-R/RW（Video モード）にダビングできません。このようなタイトルをダビングしたいときは、ダビングする前に下記のどちらかの操作を行なってください。

- 【設定メニュー】の【録画機能設定】-【Video モード記録時設定】-【画面比】で【4：3 固定】または【16：9 固定】でアスペクト比を固定する。（➡応用編 72 ページ）
- 4：3 と 16：9 の境目でチャプターを分割し、4：3 だけまたは 16：9 だけのプレイリストを作成する。

お知らせ

- 録画された映像は、GOPと呼ばれる15フレーム(0.5秒)の圧縮の単位ごとに4：3か16：9かの属性が記録されますが、一つのGOPの中で画面比が4：3から16：9に変わった場合、そのGOPの属性は4：3となります。このため、チャプター分割しようとしているフレームが映画などの16：9の本編であっても、4：3と表示される区間があることになりますが、これは異常ではありません。

ダビング先別の「できること」

ディスクの種類や記録フォーマットの違いによって、以下のような差があります。
内蔵 HDD から各ディスクへのダビングのときに、ご参考ください。
• 内蔵 HDD からダビングできる HD-R や DVD-R/RW は、全てファイナライズ処理をしてないものに限ります。

	ダビング元・内蔵 HDD のデジタル放送などを録画した、コピー禁止タイトル						
ダビング先別「できること」	内蔵 HDD	HD-R (HDVR モード)	DVD-RAM	DVD-R/RW (VR モード)	DVD-R/RW (Video モード)	ネットdeダビング対応機器	i.LINK 機器にダビング
「高速そのまま」ダビング	×	○	○※1	○※1	×	×	○※2
「ぴったり」ダビング	○	○	○	○	×	×	×
「画質指定」ダビング	○	○	○	○	×	×	×
ライン U ダビング	×	×	×	×	×	×	×

※1　VR タイトルのみ可能です。　※2　TS タイトルのみ可能です。　○＝ダビング（移動）可能　×＝ダビング不可

「コピー」と「移動」の違いについては➡ 152 ページをご覧ください。

• コピー禁止タイトルをディスクにダビング（移動）すると、移動先でコピーと移動、どちらも禁止となります。
• ダビング元の TS 録画したタイトルの内容や情報によっては、HD-R や DVD ディスクなどへダビング（移動）できないことがあります。
• 長時間録画した TS タイトルは、「画質指定」ダビングができない場合があります。

	ダビング元・内蔵 HDD のアナログ放送などを録画した、コピーの禁止されていないタイトル						
ダビング先別「できること」	内蔵 HDD	HD-R (HDVR モード)	DVD-RAM	DVD-R/RW (VR モード)	DVD-R/RW (Video モード)	ネットdeダビング対応機器	i.LINK 機器にダビング
「高速そのまま」ダビング	○※1	○	○※2	○※2	○※3	○※4	○※5
「ぴったり」ダビング	○	○	○	○	×	×	×
「画質指定」ダビング	○	○	○	○	×	×	×
ライン U ダビング	○	×	○※4	○※4	×	×	×

※1　ダビング（コピー）のみ可能です。　※2　VR タイトルのみ可能です。　○＝ダビング可能　×＝ダビング不可
※3　DVD 互換「入」で録画した VR タイトルのみ可能です。
※4　VR タイトルのダビング（コピー）のみ可能です。
※5　TS タイトルのダビング（移動）のみ可能です。

• HDVR モード、VR モードや Video モードに関して詳しくは➡ 50、51 ページをご覧ください。
• DVD-R DL（片面2層）は、VR／Video モードのどちらにも対応しています。（Video モードの場合は、編集ナビの「DVD-Video 作成」のみ対応しています。）
• DVD-R/RW（Video モード）へダビングするときのダビングモードは、「高速そのまま」だけです。

■ DVD-Video 作成について

DVD-Video 作成とは、Video モードの DVD-R/RW ディスクへダビングしてからファイナライズという処理を行ない、いろいろな機器で再生できるようなディスクをつくることです。
本機でできる DVD-Video 作成は、3 通りあります。

一番かんたんな方法は？	「かんたんダビング」で、「ファイナライズ：する」を選んでダビング（➡157 ページ） 一番かんたんに DVD-Video 作成できます。
ディスクメニューに好きな画像を使いたいときは？	「機能選択」で、【DVD-Video 作成】を選んでダビング（➡164 ページ） 一番のおすすめ！　好きな画像をディスクメニューに設定できます。
何度かダビングして、容量がなくなったときは？	最後にファイナライズ（➡167 ページ） ファイナライズする前に、空き容量がある限り何度でもダビングできます。

お知らせ

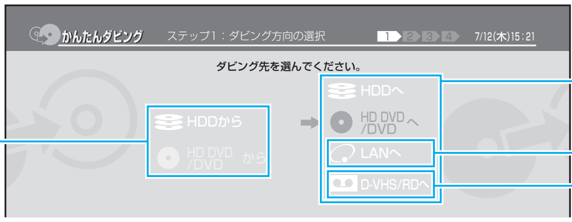
● DVD-R/RW（Videoモード）は規格上、音声を複数記録することができません。DVD互換【切】で録画したタイトル（二カ国語放送などの音声多重放送や、Videoモードでは記録できない解像度のもの）をDVD-Video作成したいときは、ダビングモードに「ぴったり」または「画質指定」を選び、「DVD互換」の設定を【入（主）】または【入（副）】のどちらかに指定し、HDD内にダビング（コピー）して、ダビング可能なパーツを作成します。

「かんたんダビング」でダビングする

かんたんダビングの流れ

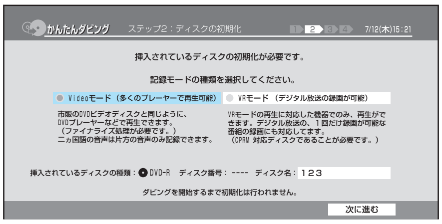
ステップ1 ダビングの方向を選ぶ

HDD から HD DVD/DVD、HDD から LAN など、お好みに合わせてダビングの方向を選びます。
LAN または D-VHS/RD へのダビングについて、お知らせなど詳しくは➡ 162、163 ページをご覧ください。



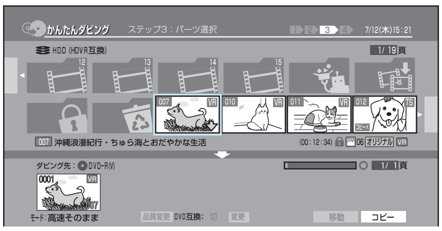
ステップ2 DVD ディスクを初期化する

記録モードを選ぶと、未使用のディスクをダビングの前に自動的に初期化できます。
ダビング先に HD DVD/DVD を選び、未使用の HD-R または DVD ディスクをセットしているときなどに、ステップ 2 を行ないます。

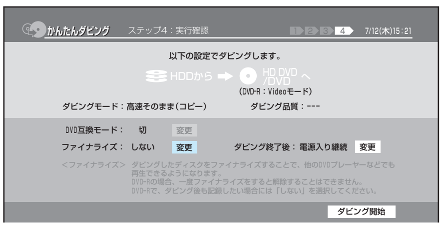


ステップ3 パーツを選ぶ

パーツ選択画面でダビングしたいパーツを選びます。



ステップ4 確認する



ダ ビ ン グ 開 始

かんたんダビングの手順

初級

準備

- HD-R や DVD ディスクを使う場合は、最初にディスクをセットしておきます。



1 （スタートメニュー）を押す

2 【かんたんにダビングする】を選び、（決定）を押す

3 ダビング元を選び、（決定）を押す

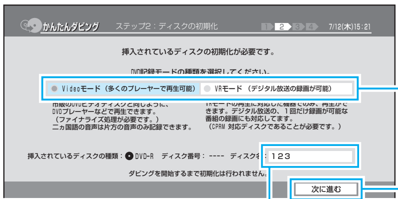
4 ダビング先を選び、（決定）を押す

ご注意

ダビング先にHD DVD/DVDを選んだときは、ディスクがセットされていないと次の画面に進めません。

■ ダビングの前にディスクを初期化する

ダビング先にHD DVD/DVDを選び、未使用のHD-RまたはDVD-R/RWディスクをセットしている場合は、「ディスクの初期化」画面が表示されます。記録モードを選ぶと、ディスクを初期化してからダビングが始まります。



ディスク名を入力できます。

1 かんたんダビングの手順1～4を行なう

2 作成したいディスクに合わせて、記録モードを選ぶ

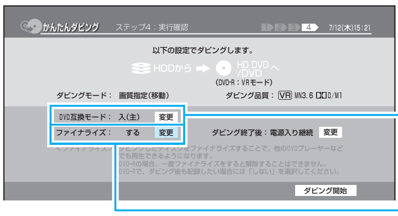
記録モードによっては、選べないパーツがあります。
ディスクやモードについて、詳しくは➡48、50ページをご覧ください。

3 【次に進む】を選び、（決定）を押す

「パーツ選択」画面が表示されます。

■「実行確認」画面について

ダビングを開始する前に、設定を確認することができます。ダビングした後、続けてファイナライズしたいときなどは、ここで設定できます。



DVD 互換を「切」で録画した音声多重放送（二カ国語など）や、Video モードで記録できない解像度などのパーツを DVD-R/RW（Video モード）にダビングできるパーツに作成しなおすときなどに設定します。ダビングモードで「高速そのまま」を選んだときは設定できません。ダビング先が DVD-R/RW（Video モード）のときは、DVD 互換モードは選べません。

ダビングした後、ファイナライズ処理を行なうかどうかを設定します。ファイナライズ処理をすると、HD-R や DVD-R/RW を本機以外の DVD プレーヤーなどで再生できるようになります。
編集ナビからの DVD-Video 作成と異なり、タイトルメニューなどのデザインは選べません。

内蔵 HDD ⟷ HD DVD ／ DVD にダビングする

初級

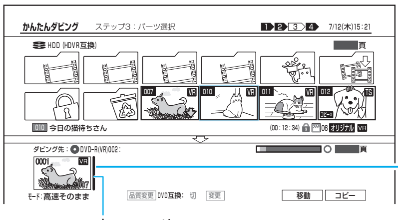
かんたんダビングでは、HD-R（HDVR モード）や DVD（VR モード）、または当社製 HDD ＆ DVD レコーダー（HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型含む）で作成した Video モードの DVD からしか、内蔵 HDD にダビングできません。



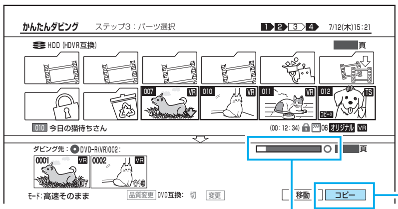
容量の表示は目安です

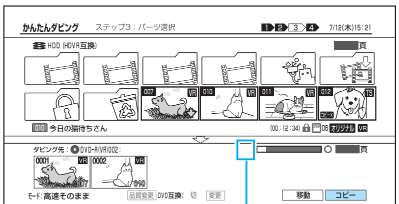


片面 2 層の DVD-R DL (8.5GB) ディスクと HD-R (30GB) ディスクは、1 層目と 2 層目を合わせた空き容量の表示になります。

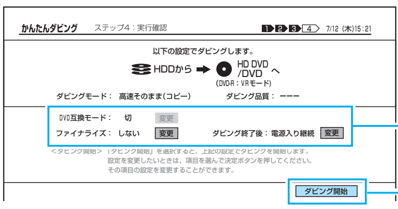


カーソル





ダビングモードやレートが変わったときなど、この場所に ⚠（注意アイコン）が表示されます。



1 ➡157ページ、かんたんダビングの手順1～4を行なう

2 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を選び、(決定) を押す

- « / » ：前後のページに移動します。
- (トップメニュー/モード)：選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 パーツを入れる場所を選び、(決定) を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

4 操作手順2～3をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

5 【コピー】を選び、(決定) を押す

コピー× のパーツなど、選択したパーツによっては【移動】しか選べません。

●ダビングできるか確認するには…
ダビング先の残量表示を確認します。
○:ダビングできます。
△:「ぴったり」ダビングが可能です。
×:ダビングできません。

「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更することによって、ダビングできる場合があります。

6 各項目を設定する

選んだパーツやダビング先によっては、設定できない項目があります。DVD互換モードについては➡56ページ、ファイナライズについては➡167ページをそれぞれご覧ください。

7 【ダビング開始】を選び、(決定) を押す

確認メッセージで【はい】を選び、『決定』を押すと、ダビングが始まります。
進行状況がタイトル単位で本体表示窓と画面（高速ダビング時）に表示されます。



コピーと移動のちがいについては ➡152 ページをご覧ください。

3 4 で使うと便利な機能

●ダビングモードを切り換えたい!

1）赤B を押す

2）モードを選び、決定 を押す

※DVD-R/RW（Videoモード)ディスクにダビングするときは切り換えられません。ダビングモードについて、詳しくは➡151ページをご覧ください。

●選択したパーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」

1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2）【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!

「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1）クイックメニュー を押す

2）【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す

2）【選択キャンセル】(すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】)を選び、決定 を押す

7 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい！

「終了後電源切る」

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

2）【終了後電源切る】を選び、決定 を押す

※【終了後電源切る】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!

「ダビング中止」

1）ダビング中に、クイックメニュー を押す

2）【ダビング中止】を選び、決定 を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、決定 を押す

お知らせ

- パーツを選択してからダビングモードを切り換えると、選んだパーツが解除される場合があります。
- 選んだパーツによっては、ダビングモードが変更される場合があります。（自動で変更される場合は、ダビング先空き容量バーの左に ⚠（注意アイコン)が表示されます。）
- 予約録画の5分前になると、ダビングやファイナライズなどの動作が停止します。（ダビングモードなどによっては停止しない場合もあります。）
- あらかじめ再生される順番が決まっていたり、メニューが表示されるように作られたディスクは、正常にダビングできないことがあります。
- 当社製HDD & DVDレコーダー（HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型を含む)以外で作成された、HD-RまたはDVDディスクから内蔵HDDにダビングしたいときは、ラインUダビング(➡168ページ)を行なってください。
- ディスクトレイが開いている状態ではダビングできません。
- 選んだパーツやダビング先によっては、ダビングモードを切り換えられないことがあります。

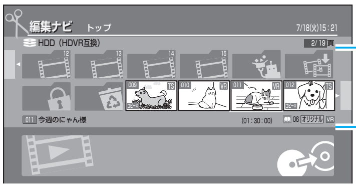
編集ナビでダビングする

ダビングの手順



準備

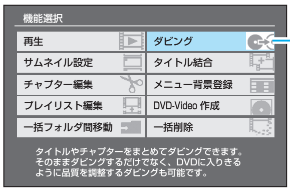
- ドライブ切換 を押して、ダビングしたいタイトルが録画されているディスクを選んでおきます。
- HD-R または DVD にダビングする場合は、ディスクをセットしておきます。



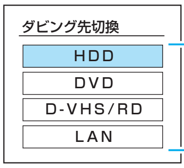
1 編集ナビ を押す

2 ダビングしたいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を選び、決定 を押す

- « / » : 前後のページに移動します。
- トップメニュー/モード : 選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。



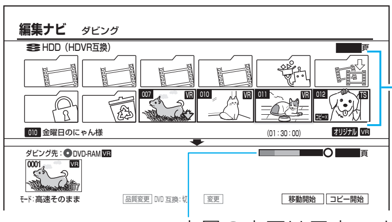
3 【ダビング】を選び、決定 を押す



4 ダビング先を選び、決定 を押す

選んだパーツが、画面下側(ダビング対象側)にはいります。

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。
- 最初に選択したパーツだけをそのままダビングするときは、手順8に進みます。



容量の表示は目安です

5 ダビングしたいパーツを選び、決定 を押す

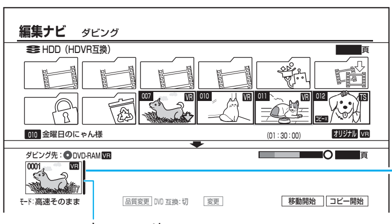
- HD アイコンが表示されているタイトルは、HD-Rへのダビング(移動)はできません。
- パーツの内容を確認するときは、▶ を押します。



片面2層のDVD-R DL(8.5GB)ディスクとHD-R(30GB)ディスクは、1層目と2層目を合わせた空き容量の表示になります。

6 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

画面下側（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。



カーソル

7 操作手順5～6をくり返す

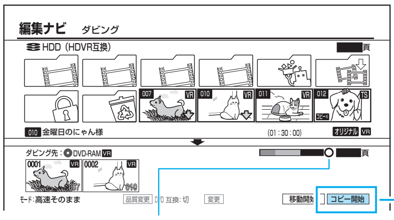
ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

● **ダビング先を変更するには…**

1) 緑 を押す

2)「ダビング先切換」画面からダビング先を選び、決定 を押す

※選んでいるパーツによっては、切り換えたダビング先にダビングできないことがあります。



8 **【コピー開始】を選び、決定 を押す**

コピーが禁止された(コピーワンス)パーツなど、選択したパーツによっては【移動開始】しか選べません。
確認メッセージで【はい】を選び、『決定』を押すと、ダビングが始まります。
進行状況がタイトル単位で画面(「高速そのまま」ダビングのときのみ)と本体表示窓に表示されます。

※ **DVD-R/RW (Videoモード)を他のプレーヤーなどで再生したいときは、このあとファイナライズ処理をします。(➡167ページ) HD-R (HDVRモード)やDVD-R/RW (VRモード)も、HDVRモードやVRモード対応の他のプレーヤーなどで再生したいときはファイナライズ処理をします。(➡168ページ)**

●ダビングできるか確認するには…
ダビング先の残量表示を確認します。
○: ダビングできます。
△:「ぴったり」ダビングが可能です。
×: ダビングできません。

「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。

「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。
「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更することによって、ダビングできる場合があります。

コピーと移動のちがいについては ➡152 ページをご覧ください。

6 7 で使うと便利な機能

●選択したパーツの情報を確認したい!
「タイトル情報」

1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【タイトル情報】を選び、決定 を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!
「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」

1) クイックメニュー を押す
2)【選択済み全パーツの前後3秒プレビュー】を選び、決定 を押す

●選択したパーツを取り消したい!
「選択キャンセル」

1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2)【選択キャンセル】(すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】)を選び、決定 を押す

8 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい!
「終了後電源切る」

1) ダビング中に、クイックメニュー を押す
2)【終了後電源切る】を選び、決定 を押す

※【終了後電源切る】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!
「ダビング中止」

1) ダビング中に、クイックメニュー を押す
2)【ダビング中止】を選び、決定 を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、決定 を押す

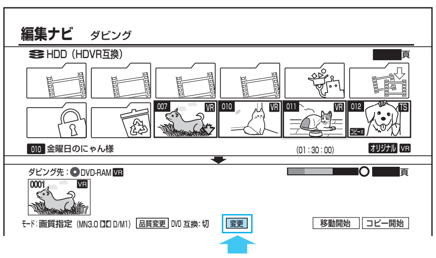
DVD 互換を「切」で録画したタイトルを DVD-R/RW (Video モード) にダビングする

上級

DVD互換を「切」で録画した音声多重放送のタイトルや、Videoモードでは記録できない解像度で録画されたタイトルなどは、DVD-R/RW (Videoモード)にダビングできません。DVD互換を「入(主)」または「入(副)」に設定したあと、HDD内にダビング(コピー)し、DVD-R/RW (Videoモード)にダビングできるパーツを作成します。

■ダビングモードが「ぴったり」または「画質指定」のときに「DVD 互換」の設定を変えるには

1 **画面下の【変更】を選び、決定 を押す**



2 **【入(主)】または【入(副)】を選び、決定 を押す**

選択した「DVD 互換」が設定されます。

DVD互換モード選択
切
入(主)
入(副)

編集ナビでダビングする(つづき)

ダビングモードを変更する 中級

お好みでダビングモード(➡ 151 ページ)を変更できます。選んだディスクやタイトルによっては、変更できない場合があります。

1 赤/B を押す

「ダビングモード選択」画面が表示されます。

2 ダビングモードを選び、決定 を押す

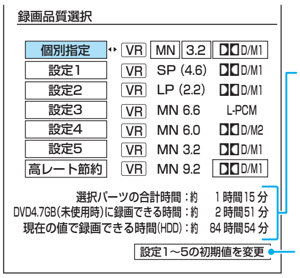
ダビングモードが切り換わります。

■「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更するには

画面下の【品質変更】を選び、決定 を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、【個別指定】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある５種類の組合せから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換えるには…

1 【個別指定】または設定１～５のいずれかを選ぶ



ダビング先によって表示は異なります。時間は目安です。

設定 1～5 の値を変更するときに選びます。

2 決定 を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組合せを作るには…

1 【個別指定】を選ぶ

2 項目(【画質モード】、【レート】、【音質】)を選ぶ

3 方向ボタン(▲/▼)で設定を変更し、決定 を押す

お知らせ

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 画質のマニュアルレートは、1.0Mbpsから9.2Mbps(L-PCMの場合は8.0Mbps)の間で0.2Mbps刻みで設定できます。(1.0Mbpsから1.4Mbps、1.4Mbpsから2.0Mbpsの間は設定できません。)

同一ネットワーク上の機器にダビングする(ネット de ダビング) 中級

ダビング先を【LAN】にしたとき、同一ネットワーク上の機器に、コピーの禁止されていないVRタイトルをダビングすることができます。

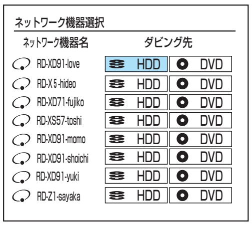
この機能を使うには以下の条件が必要です。
・当社製HDD&DVDレコーダー(HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型含む)の、ネットdeダビング対応機種であること。
・本機と同一サブネット接続されていること。
(同一のルーターに接続されている、またはクロスケーブルで直結している、など。)

準備

① 本機と対応機器を接続する。(➡応用編 14 ページ)
② イーサネット設定の「ネットdeダビング」設定をする(➡応用編16ページ)
- 【ダビング要求】を【受け付ける】にする
- 【グループ名】をつける(ダビングしたい機器と同じ名前を設定します。)
- 【グループパスワード】を設定する。(ダビングしたい機器のグループパスワードはすべて同一のものに設定します。)

③ 本機と対応機器の「アドレス/プロキシ」の設定をする(➡応用編17ページ)
④ ダビング先機器の電源を入れ(必要に応じてディスクを入れ)、停止状態にする。

1 ➡ 160 ページの手順４で【LAN】を選び、決定 を押す



ネットワーク内でダビング先に指定できる機器名が、8台まで表示されます。

2 ダビングをしたいネットワーク機器名のダビング先を選び、決定 を押す

ダビング先が設定されます。
手順にしたがってダビングしてください。

●ダビング終了後に自動的に本機とダビング先の機器の電源が切れるようにするには

(ダビング先の機器では設定できません。)
1) ダビング中に、『クイックメニュー』を押す
2) 【終了後電源切る(両方)】を選び、『決定』を押す
【終了後電源切る(両方)】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

お知らせ

- トレイが開いた状態では、ダビングを開始できません。
- ダビング中は、トレイを開けることができません。
- HDVRモードのディスクが本機のトレイにセットされていると、ダビングを開始できません。
- ダビング先が【LAN】のときは、ダビングモードは【高速そのまま】しか選べません。
- ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングは中断されます。予約録画終了後に、ネットdeダビングをやり直してください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

D-VHSにダビング(移動)する

本機をD-VHS(i.LINK端子付き機器)と接続して、TSタイトルをダビング(移動)することができます。

ダビング(移動)できるTSタイトルは、一度に一つだけです。VRタイトルはダビング(移動)できません。

準備

① D-VHS と接続する。(➡導入・設定編 43 ページ)
② 『W 録』を押して本体前面の「★(RE)」を点灯させる。

1 ➡ 160 ページの手順 4 で【D-VHS/RD】を選び、㊍ を押す

2 【移動開始】を選び、㊍ を押す

メッセージに従って操作してください。【はい】を選んで『決定』を押すと、ダビングが始まります。

お知らせ

- ダビング中に予約録画が始まるとダビングを中止します。
- i.LINK搭載機種であっても、この機能が働かない場合があります。D-VHSの操作については、D-VHSの取扱説明書をご覧ください。
- VRタイトルはダビングできません。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります。
- D-VHSにダビングするときは、D-VHS用のテープをお使いください。また、ダビングの前に必ずD-VHSテープの残量を確認してください。
- ダビング中はD-VHS(i.LINK機器)を操作しないでください。ダビング(移動)が失敗することがあります。
- D-VHSテープに移動したタイトルは、チャプター境界などの不要な映像を再生したり、一部の映像が再生されないことがあります。

接続とD-VHS方式で録画するときの注意については、「i.LINK端子付き機器と接続する(D-VHSや当社製RDシリーズとの接続)」(➡導入・設定編43ページ)をご覧ください。

RD シリーズにダビング(移動)する(RD 間 i.LINK ダビング HD)

i.LINK(TS)端子を使った当社製RDシリーズ同士のダビングを、「RD間i.LINKダビングHD」といいます。
ダビング(移動)できるTSタイトルは、一度に一つだけです。VRタイトルはダビング(移動)できません。

ご注意

- 本機以前のRDシリーズから本機にダビングすることはできますが、本機から、本機以前のRDシリーズにはダビングできません。
- 「RD間i.LINKダビングHD」を行ないたいタイトルは、ダビングしたあとで編集することをおすすめします。

■本機以前の RD シリーズから本機にダビングする

本機以前に発売された「RD間i.LINKダビングHD」に対応する機種は以下の通りです。

RD-Z1/RD-XD91/RD-X6/RD-T1/RD-XD92D/RD-A1/RD-S600(2007年6月現在)

準備

① 「Video モード再生範囲化」※を行なう。
※ RD-Z1 ではこの機能はありません。
② i.LINK ケーブルで当社製 RD シリーズと本機を接続する。

1 D-VHS にダビングする手順で、ダビングを行なう

操作に関しては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

■本機から将来の機種にダビングする

準備

① ダビングしたいタイトルの「Video モード再生範囲化」を行なう。(➡ 143 ページ)
② 当社製 RD シリーズと接続する。(➡導入・設定編 43 ページ)
③ 『W 録』を押して本体前面の「★(RE)」を点灯させる。

1 ➡ 160 ページの手順 4 で【D-VHS/RD】を選び、㊍ を押す

2 【移動開始】を選び、㊍ を押す

メッセージに従って操作してください。【はい】を選んで『決定』を押すと、ダビングが始まります。

お知らせ

- ダビング中に予約録画が始まるとダビングを中止します。
- ダビングを中止すると、それまでダビングした部分は自動的に本機から削除されます。
- ダビング中はi.LINK機器を操作しないでください。ダビング(移動)に失敗することがあります。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります
- この機能でダビングできないタイトルもあります。その場合はメッセージが表示され、ダビングを中止します。

i.LINKは、IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)1394-1995およびその拡張仕様を示す呼称です。このIEEE1394-1995は、電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。
i.LINKとi.LINKロゴ「i」は、ソニー株式会社の商標です。

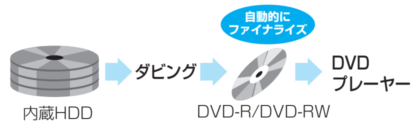
編集ナビでダビングする(つづき)

他のプレーヤーで再生できるDVDビデオディスクを作る(DVD-Video作成) 中級



ご注意

- 著作権法上、放送番組などを録画して配付することはできません。
- 書込みの前に、内容を十分確認してください。*1
- 直後に録画予約がないことを書込みの前に確認してください。*2
- お使いになるDVD-R/RWを確かめてください。*3



*1 DVD-RでDVD-Video作成機能を利用するときは、新規のディスクでしか書込みができません。書き込んだ後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、そのDVD-Rは使用できなくなります。
DVD-RWでは、録画された内容があっても上書きしてしまいますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。

*2 書込みでかかる所要時間はディスクの種類、内容によって異なりますが、最大約1時間半かかる場合があります。(「書込み前テスト」の時間は含んでいません。「書込み前テスト」を実施するとさらに多く時間がかかります。)
DVD-Video作成中に予約録画の開始時刻になると、内蔵HDDへ録画する場合だけ実行されます。ただし、メニューテーマ作成中は実行されません。DVD-Video作成中に予約録画が開始された場合は、続けて2枚目以降を作成することはできません。

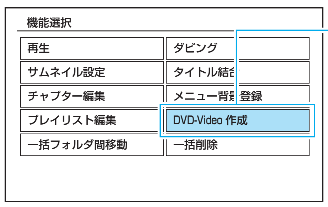
*3 お使いになるディスクについては、➡46～48ページをご覧ください。
「ファイナライズ済み」のDVD-RW(Videoモード)のディスクも使えますが、初期化されます。

＊本機で作成したDVD-R/RW(Videoモード)はDVD-Video規格に準拠しておりますが、すべてのプレーヤーなど(当社、他社含む)での正常な再生を保証するものではありません。
DVD-Rに記録できる容量とDVD-RWに記録できる容量では若干の差があります。DVD-RWに記録できる容量の方が少なくなるため、1枚目をDVD-RでDVD-Video作成したあと、2枚目にDVD-RWで実施すると記録容量によってはDVD-RWには記録できない場合があります。

DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (Videoモード) | DVD-R DL (Videoモード)

準備

本機に未使用のDVD-RまたはDVD-RWを入れる。

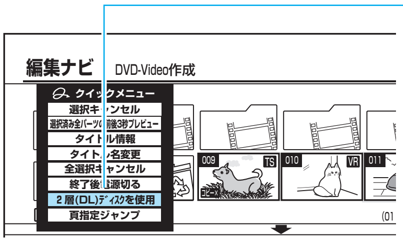


1 ➡160ページのダビングの手順1～2を行ない、【DVD-Video作成】を選んで 決定 を押す

● DVD-R DL(2層)に書き込む場合

クイックメニュー を押し、【2層(DL)ディスクを使用】を選び、決定 を押す

・1層ディスクに戻すときは、同じ手順で【1層ディスクを使用】を選びます。



2 パーツ(タイトルまたはチャプター)を選び、決定 を押す

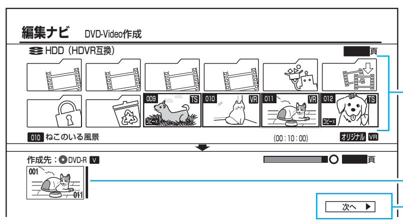
3 パーツを入れる場所を選び、決定 を押す

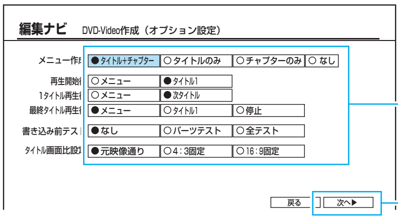
選んだパーツが、カーソルの位置にはいります。

4 手順2～3をくり返す

ディスクの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

5 【次へ】を選び、決定 を押す



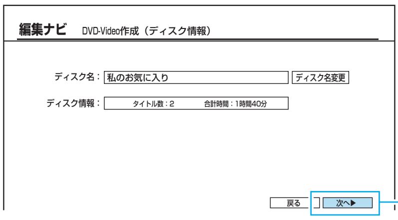


6 各項目を設定する

設定内容は、選択時に画面に表示される説明をご覧ください。

・「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。DVD-RWの場合は、【全テスト】を選択していても、【パーツテスト】として実行されます。

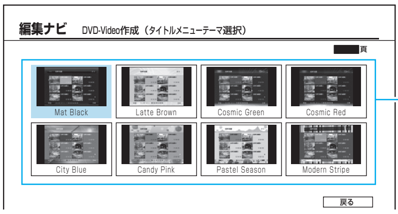
7 【次へ】を選び、㊍ を押す



8 書き込む内容を確認し、【次へ】を選び ㊍ を押す

【ディスク名変更】を選び ㊍ を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

・手順 6 で「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。➡手順 10 へ。



9 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを選び、㊍ を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選ぶ画面が表示されます。
「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマ（➡ 149ページ、応用編 38ページ）は、この画面で表示されます。

・取り込んだメニュー背景を選んだときに、［トップメニュー］を押すとプレビューが表示され、更に［トップメニュー］を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。（➡ 166 ページ「メニューテーマの文字色を設定する（色設定）」）

  元の画面に戻りたいときは、［戻る］を押します。

・手順 6 で「メニュー作成」に【タイトル+チャプター】を選んだ場合は、タイトルメニューテーマを選んで ㊍ を押すと、「チャプターメニューテーマ選択」画面に切り換わります。

10 確認メッセージで【はい】を選び、㊍ を押す

書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。
選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズが自動的に行なわれます。
書込みが終了すると、「続けてもう 1 枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示されます。【はい】を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。

お知らせ

- メニューテーマの文字色は、「メニュー背景登録」で取り込んだメニューテーマしか設定できません。
- DVD 互換モード（➡ 56 ページ）を「入」にしないで録画したため「DVD-Video 作成」ができないタイトルや、DVD 互換モードに対応していない機器で録画した DVD-RAM 内タイトルを DVD-R/RW に書き込みたいときは、DVD 互換モードを「入」にして内蔵 HDD に「画質指定」ダビング（➡ 151、155 ページ）をしてから、「DVD-Video 作成」を行なってください。
- DVD-R が 8 倍速以上の記録対応であっても、ディスクの状態によっては高速記録できない場合があります。また、設定メニューの【DVD ダビング速度】で【低速（静音）】が設定されているときも、記録速度は遅くなります。

編集ナビでダビングする(つづき)

メニューテーマの文字色を設定する（色設定）



背景が写真などの場合は、文字を見えやすくするために文字の下に敷く「背景台座」、ディスク名、タイトル名、チャプター名、時間、ページ番号などの「文字色」、完成したディスクでタイトルなどを選択するカーソルの色を決める「選択色」、「決定色」を設定することができます。

1 「DVD-Video 作成（タイトルメニューテーマ選択）」を表示しているときに、方向ボタンを押してページを切り換え、取り込んだメニュー背景を選び、［トップメニュー/モード］を押す

プレビュー画面が表示されます。

2 ［トップメニュー/モード］を押す

DVD-Video 作成（色設定）画面が表示されます。



3 画面左側の画像と説明を見ながら方向ボタンで各項目を設定し、【登録】を選んで［決定］を押す

プレビュー画面が表示されます。

●背景台座をつける

方向ボタンで「背景台座」を【あり】にします。
色は背景の画像に応じて白系にするか黒系にするかを【白】【黒】から選択し、どの程度背景の画像が透けて見えるかの比率である「透明度」を【50%】【70%】【90%】から選びます。数字が大きいほど下にある画像が透けて見えますが、一番上にのる文字が読みにくくなります。



▲背景台座がない場合、タイトル名が読みにくい



▲背景台座があるので、タイトル名が読みやすい

●文字色を選択する

12 色の中から方向ボタンで文字の色を選択します。「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時にタイトルメニューやチャプターメニューに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選択します。

●設定した結果を確認する

【登録】で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。確認した結果再度変更したい場合は、手順 2 ～ 3 をくり返してください。

DVD-Video 作成中と作成後について

■書込みを途中で中止したいときは

［クイックメニュー］を押して、【DVD-Video作成中止】を選び、［決定］を押す

お知らせ
- DVD-Rの書込みを中止すると、ほとんどの場合ディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

■パーツ選択でメッセージが表示されたときは

「画面比の混在やコピー禁止の有無を確認するために、次画面のオプション設定で書込み前テストを選択することをお勧めします」などのメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書込み前テスト(【パーツテスト】または【全テスト】)を選択してください。

お知らせ
- パーツの選択を取り消すには、DVD-Video作成(パーツ選択)で取り消すパーツを選び、『クイックメニュー』を押して【選択キャンセル】を選び、『決定』を押してください。これをしないで書込みを続行すると、途中でエラーが起こり、そのDVD-Rは使えなくなることがあります。

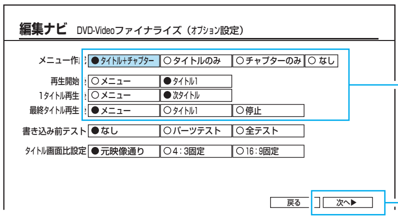
他のプレーヤーで再生できるようにする（DVD ファイナライズ処理）中級

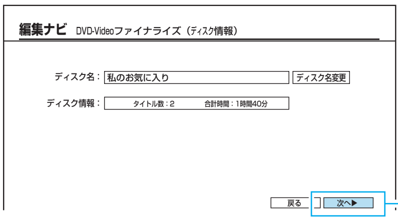
ダビングしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生できるようになります。

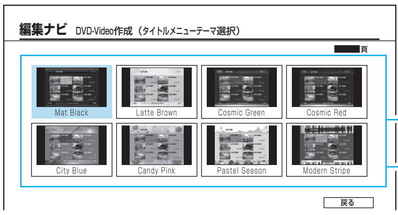
DVD-RW (Videoモード) | DVD-R (Videoモード)

準備

① ディスクを入れ、停止中に ドライブ切換 を押して、HD DVDを選ぶ
② スタートメニュー を押したあと【DVD管理】を選び、決定 を押す







トップメニュー/モード を押す

メニューイメージを確認できます。
メニューテーマ選択画面に戻りたいときは、戻る を押します。

1 【DVD ファイナライズ】を選び、決定 を押す

2 各項目を設定する

設定の内容は、選択時に画面に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

・「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、「再生開始」と「1タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

3 【次へ】を選び、決定 を押す

4 ディスクに書き込む内容を確認したら、【次へ】を選び、決定 を押す

【ディスク名変更】を選んで 決定 を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

• **手順 2 で「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。➡手順 7 へ。**

5 タイトルメニューのデザインを選び、決定 を押す

● 手順 2 で「メニュー作成」に【タイトル＋チャプター】または【タイトルのみ】を選んだときに、タイトルメニューのテーマを選ぶ画面が表示されます。「メニュー背景登録」で取り込んだメニューのデザイン（➡ 149、応用編 38 ページ）は、次ページに表示されます。

取り込んだメニュー背景を選んだときに、トップメニュー/モード を押すと、プレビューが表示され、更に トップメニュー/モード を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。（➡ 166 ページ「メニューテーマの文字色を設定する（色設定）」）

・手順 2 で【タイトル＋チャプター】を選んだ場合、メニューイメージ確認画面で、画面下側の「チャプターメニュー」の番号を選び、決定 を押すと、チャプターメニューのイメージを表示できます。

6 チャプターメニューのデザインを選び、決定 を押す

テーマはすべてのチャプターに共通で設定されます。チャプターごとに選ぶことはできません。

・手順 2 で【タイトル＋チャプター】を選んだ場合、メニューイメージ確認画面で、画面下側の【戻る】を選び、決定 を押すと、タイトルメニューのイメージを表示できます。

7 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
【はい】【いいえ】を選び、決定 を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

● DVD-R/RW（Video モード）は、録画をした本機自身では、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではファイナライズ処理をしていないとディスクが認識されず、使用できません。
● 上記以外にも、お知らせがあります。（➡ 190 ページ）

編集ナビでダビングする(つづき)

HD-R や DVD-R/RW(VR モード)をファイナライズする 初級

HD-R や DVD-R/RW(VR モード)もファイナライズすることができます。DVD-R/RW(VR モード)をファイナライズすることで、より多くの DVD プレーヤーやレコーダー(他社機、パソコン含む)で再生できる場合があります。HD-Rの場合、HD-R に対応した機器でのみ、再生できます。

準備

① ディスクを入れ、[ドライブ切換] を押して「HD DVD」を選ぶ
② [スタートメニュー] を押したあと【DVD 管理】を選び、(決定) を押す

1 **【DVD ファイナライズ】を選び、(決定) を押す**

2 **メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、(決定) を押す**

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、(決定) を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- HDVR モードや VR モードのディスクをファイナライズしても、HDVR モードや VR モード再生に対応した機種でしか再生できません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する 初級

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

1 **停止中に [クイックメニュー] を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

2 **【ディスク管理】を選び、(決定) を押す**

3 **【ファイナライズ解除】を選び、(決定) を押す**

4 **メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、(決定) を押す**

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- HD-R や DVD-R はファイナライズを行なうと、解除することはできません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で録画した DVD-RW のファイナライズは解除できません。
- ファイナライズ解除を実行すると、タイトル・チャプターサムネイルの位置が変わることがあります。

再生中の映像を録画する(ラインUダビング) 中級

コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなども含め、ダビング中に画面に表示されるそのままの状態(上下や左右の黒部分を含む、テレビ側がフル表示の状態で表示される内容)が録画されます。以下のようなときにご利用ください。
ー 他社機器などで作成した、「見るナビ」に未対応の DVD-R/RW の内容を、内蔵 HDD にダビングしたいとき。

準備

① ダビングしたいタイトルがはいったディスクをセットする
② [W録] を押して、「RE」を選ぶ
③ [放送切換] を押して、地上 A を選ぶ

1 **[入力切換] または [チャンネルカーソル ∧] / [∨ チャンネル] をくり返し押して、入力に「ライン U」を選ぶ**

黒画面になります。

2 **[ドライブ切換] を押して「HDD」を選び、[録画 ●] を押す**

録画が始まります。

元の映像比率でダビングしたいときは、以下の設定をします。

①ダビングしたい映像が【16:9 スクィーズ映像】のとき
→【TV 画面形状】の設定を【16:9 ワイド】にする

②ダビングしたい映像が【4:3 映像】のとき(上下に黒帯があるものも含む)
→【TV 画面形状】の設定を【4:3 ノーマル】にする

【TV 画面形状】について詳しくは➡応用編 72 ページを、設定については➡導入・設定編 51 ページをご覧ください。

3 **[ドライブ切換] を押して「HD DVD」を選び、ダビングしたい番組を再生する**

4 **再生が終わったら、[8 ■] を押す**

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 **[ドライブ切換] を押して「HDD」を選び、[8 ■] を押す**

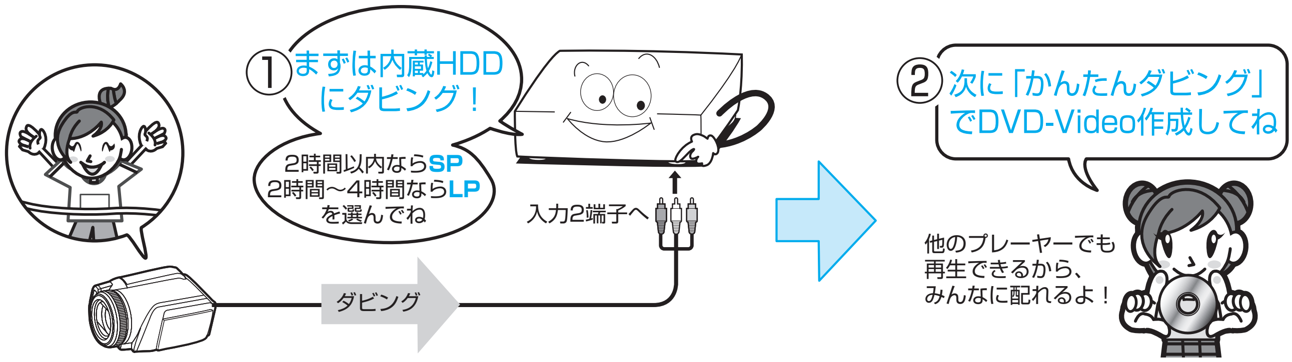
録画が停止します。

お知らせ

- 次の組合せでダビングができます。
  内蔵 HDD →内蔵 HDD、内蔵 HDD → DVD ディスク、DVD ディスク→内蔵 HDD
- ライン U で録画したタイトルのサムネイルを変更するには➡ 147 ページをご覧ください。
- ライン U ダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されますが、録画実行中は音声出力が切り換えられます。
- 市販の HD DVD または DVD ビデオディスク、一回だけ録画が可能な映像(コピーワンス)、音楽用 CD や「見るナビ」などの画面表示はライン U ダビングできません。
- TS 録画タイトルや、TS 録画タイトルを含むタイトル(プレイリストなど)は、ライン U ダビングできません。

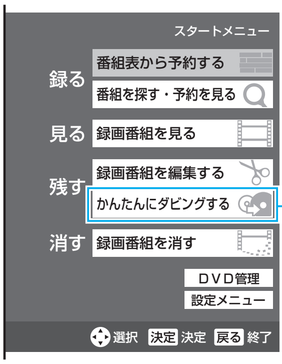
運動会などで録画した映像を、DVDディスクにダビングする

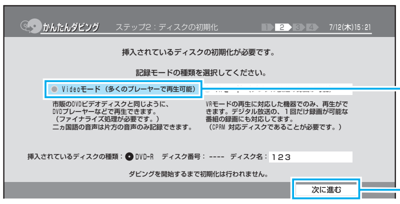
ビデオカメラなどで録画した映像を本機の内蔵 HDD に録画して、他のプレーヤーでも再生できるように、DVD ディスクを作成します。



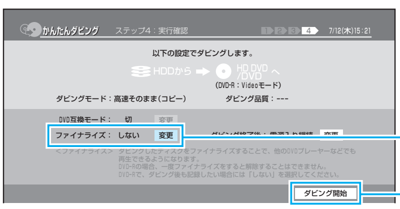
例）ビデオカメラを本体前面の入力 2 端子に接続する場合

準備	• 本体前面の入力2端子に、ビデオカメラ(外部機器など)を接続します。 • ビデオカメラに録画されている、録画時間の合計を調べておきます。 • 未使用のDVD-R/RWをセットし、ドライブ切換 を押して「HDD」を選んでおきます。









1 W録 を押して、本体前面の「RE ★」を点灯させる

2 入力切換 をくり返し押して、本体表示窓に「L-2」を表示させる（➡104ページ）

3 内蔵HDDにダビングするため、録画モード をくり返し押して、録画モードを選ぶ（➡53ページ）

目安として、録画時間が 2 時間以内の映像は SP を選びます。
録画時間が 2 時間以上 4 時間未満の映像は LP を選びます。
※ LP を選んだ場合は、DVD 互換モードを「入」に設定してください。（➡ 56 ページ）

4 ビデオカメラの映像を再生し、本機の ●録画 を押す

本機（内蔵 HDD）への録画が始まります。
録画を終了するときは、■停止 を押します。

5 スタートメニュー を押し、【かんたんにダビングする】を選んで 決定 を押す

以下の詳細は➡ 157 ページ〜をご覧ください。

6 「HDD から」→「HD DVD/DVD へ」を選び、決定 を押す

7 「ディスクの初期化」画面で【Video モード】→【次に進む】を選び、決定 を押す

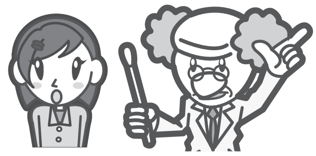
8 ビデオカメラから録画したタイトルを選び、決定 を押す

9 【コピー】を選び、決定 を押す

10 「実行確認」画面で【ファイナライズ：する】→【ダビング開始】を選び、決定 を押す

表示された確認画面で「はい」を選ぶと、ディスクの初期化→ダビング→ DVD-Video 作成が自動で始まります。

編集やダビングをするときのよくある質問

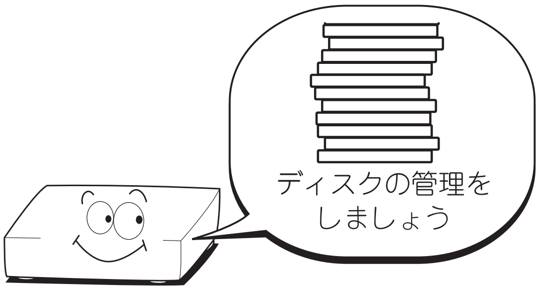


しつもん	おこたえします！
プレイリストを編集しているときに、パーツが追加できない	以下の場合は、パーツ登録やプレイリスト登録をすることができません。 －編集しているタイトル（プレイリスト）自身、それに含まれるチャプター（プレイリスト） －静止画タイトル、または静止画と動画が混在するタイトルやチャプター －録画中のタイトル、または録画準備中 － TS タイトルと VR タイトルが混在するプレイリストを作ろうとしたとき
タイトルを結合できない	以下のタイトルは、結合することができません。 －保護設定されたタイトル －静止画を含むタイトル － VR 録画され、結合すると 9 時間を越えるタイトル － TS 録画され、結合すると約 25 ～ 27 時間を越えるタイトル － TS タイトルと VR タイトル（TS タイトルは TS タイトルと、VR タイトルは VR タイトルとだけしか結合できません）
HDD に録画したタイトルで、必要なシーンだけ欲しいときは、プレイリストを作成するのと、いらない部分だけ削除するのと、どちらがおすすめ？	プレイリストを作成する方法がおすすめです。ただし、オリジナルのタイトルを削除すると、プレイリストも削除されますのでご注意ください。 録画した後に不要なチャプターだけを削除していく方法は、内蔵 HDD が断片化（フラグメンテーション）と呼ばれる状態になり、通常の動作が遅くなったり、タイトルを削除しても空き容量が確保できなくなる場合があります。 このような状態を防ぐため、定期的に HDD を初期化（➡応用編 67 ページ）することをおすすめします。HDD を初期化すると、すべてのデータが削除されますので、大切な録画番組は HD-R または DVD ディスクなどにダビングしてから行なってください。
HD-R と DVD-R ディスクを編集できるの？	VR モードでフォーマットした HD-R ディスクと DVD-R ディスクは、DVD-RAM や DVD-RW（VR モード）と同じように編集できます。（➡ 140 ページ） ただし、ディスクの空き容量によって、編集できる回数に制限があります。編集回数が上限に達した場合でも、ディスクをファイナライズすることができます。 編集作業でチャプターを作成した場合や、「読み込み中」アイコンが画面に表示されるごとに情報が追記され、空き容量が減るのでご注意ください。 HD-R と DVD-R は、DVD-RAM や DVD-RW と異なり、一度書き込まれた内容を削除しても、削除した分が空き容量として増えることはありません。
ネット de ダビングできない	以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。 － TS 録画したタイトル（ダビング先が TS 録画対応機でもできません） －コピーワンス番組を録画したタイトル（ネット de ダビングはコピーしかできません。） － HD-R ディスクに直接ダビング（ダビング先が HD DVD 対応機でもできません） －ダビング先やダビング元に DVD-R/RW（Video モード）を選んだ場合 －ダビング元のドライブに HD-R ディスクが入っている場合 －ダビング先とダビング元で、ネット de ダビングの設定が合っていない場合 －ダビング先がネット de ダビング対応機ではない ・将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。 ・将来の機種で、一部のドライブへのダビングに対応できない場合があります。 ・ダビング先のディスクが DVD-R(VR モード) のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。
DVD-Video 作成ができない	以下のタイトルは DVD-Video 作成できません。 － TS タイトル －コピーワンス番組を録画したコピー禁止タイトル － DVD 互換モード（➡ 56 ページ）を「切」で録画したタイトル → DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルを DVD-Video 作成したい場合は、DVD 互換を【入（主）】または【入（副）】を選んで、HDD にダビングし直してください。

しつもん	おこたえします！
HDD と HD DVD ドライブ間でダビングするときに、ダビング先のフォルダは指定できるの？	できません。フォルダ内のタイトルをダビングする場合、ダビング先に同じ名前のフォルダがある、または同じ名前のフォルダを作成する（➡ 132 ページ）と、名前の一致するフォルダにダビングされます。 ダビング先が HDD で一致するフォルダ名がない場合は、自動的にフォルダを作成します。フォルダの上限数を超えるなどしてフォルダが作成できない場合は、HDD のルート上にダビングされます。 ダビング先が HD-R、DVD-RAM や DVD-R/RW(VR モード) で一致するフォルダ名がない場合は、ダビング先のルート上にダビングされます。
本機以外で録画したディスクからダビングできますか？	本機以外で録画したディスクでも、コピーの禁止されていないタイトルは、ライン U ダビングでダビングすることができます。 ただし、以下の場合はダビングできません。 －本機以外で録画した DVD-R/RW（Video モード）から HDD、またはその逆方向の高速そのままダビング －本機以外で録画したファイナライズ前の DVD-R/RW から HDD へダビング
高速そのままダビング中にできることは？	録画または別タイトルの再生や、ダビング元のタイトルを再生できます。ただし、移動中はできません。 （下表参照） ※「HD DVD 側」→「HD DVD 側」は、DVD-RAM のみの対応です。 ダビングよりも予約録画が優先されるため、ダビング中に予約録画の開始時刻が近づくと、ダビングが中止される場合があります。また、ダビング中に録画をしているときは「見るナビ」などの画面を表示できません。
HDD に録画したコピー禁止タイトルを HD-R または DVD ディスクにダビング（移動）できない	AACS 対応の HD-R ディスクや、CPRM 対応の DVD-RAM、DVD-R/RW（VR モード）以外のディスクを使っていませんか？ →デジタル放送などを記録できる AACS 対応、または CPRM 対応のディスクを用意してください。 Video モードで初期化していませんか？ →DVD-R/RW（Video モード）には、コピーも移動もすることができません。VR モードで初期化してください。 また、地上アナログ放送や外部チューナーなどで、内蔵 HDD へ録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術（AACS）の規定により、HD-R ディスクにダビング（移動）できません。
HDD に録画したコピー禁止タイトルを、DVD に「高速そのまま」ダビングできますか？	ダビングしたいコピー禁止タイトルが、ディスクの容量よりも小さい場合は高速ダビングできます。 元のタイトルが大きくて DVD に収まらない場合は、ディスクにはいる大きさにチャプター分割し、「高速そのまま」で複数のディスクにそれぞれのチャプターを「移動」してください。 なお、タイトルで「移動」せず、複数のチャプターにわかれたものをそれぞれ一枚のディスクに移動すると、ダビング先ではそれぞれが異なるタイトルになってしまいます。その場合、DVD ディスク一枚に収まる大きさに「チャプター結合」をし、移動後に再度 DVD 側でチャプター分割してください。 内蔵 HDD にコピー禁止タイトル（オリジナルタイトル）をプレイリスト編集したあと、作成したプレイリストを HD-R や対応の DVD ディスクにダビング（移動）した場合、プレイリストとして使用されなかった部分（たとえば CM など）だけ、内蔵 HDD 上に残されます。この残された部分が不要のときは、プレイリストを移動したあとに削除することをおすすめします。連続していた内蔵 HDD の領域を同じタイミングで空き領域とすることで、領域の断片化を防ぐことができます。また再び空き領域として使用可能となります。

	内蔵HDDでの再生	内蔵HDDでの録画	HD DVD側での再生	HD DVD側での録画
内蔵HDD→HD DVD側	○	○	×	×
HD DVD側→内蔵HDD	×	×	×	×
内蔵HDD→内蔵HDD	×	×	○	○
HD DVD側→HD DVD側	○	○	×	×

しつもん	おこたえします！
HDD に録画したコピー禁止タイトルを、ライン U ダビングできますか？	できません。 コピーワンス番組を録画するとコピー禁止となり、「移動」しかできなくなります。ラインUダビングの場合は、再生しながらダビング先に録画する機能のため、コピー禁止タイトルをダビングするのに必要な「移動」ができません。 また、以下の場合もライン U ダビングできません。 －市販の HD DVD ビデオディスクや DVD ビデオディスクの内容 － TS タイトル、または TS タイトルを含むタイトル（プレイリスト）など －音楽用 CD や「見るナビ」などの画面表示 また、ライン U ダビングではフォルダ機能は使えません。
コピー禁止タイトルを、HD-R や DVD ディスクからHDDに移動できますか？	コピーワンス番組を録画するとコピー禁止となり、HDD から AACS や CPRM 対応の HD-R、DVD-RAM や DVD-R/RW への「移動」しかできなくなります。HD-R や DVD ディスクから内蔵 HDD へのコピー禁止タイトルの「移動」は禁止されています。
CPRM 対応ディスクなのに、コピー禁止タイトルを移動できない	Video モードで初期化していませんか？ DVD-R/RW(Video モード) のディスクには、コピーしかできません。
コピー禁止タイトルは DVD ディスクにダビングできるの？	VR 録画したコピー禁止タイトルは、VR モードで初期化した CPRM 対応の DVD ディスクに、一度だけ移動することができます。
録画したタイトルのいらないシーンを削除したいときは、チャプター削除とプレイリスト作成、どっちがおすすめ？	いらないチャプターだけを削除すると、内蔵 HDD がフラグメンテーション状態になります。チャプター分割した後、プレイリストで欲しいシーンだけを集めてダビングすることをおすすめします。ただし、オリジナルのタイトルを削除すると、プレイリストも削除されますのでご注意ください。
ダビングした DVD ディスクが、他のプレーヤーで再生できない！	ダビングした DVD（Video モード）ディスクは、ファイナライズという処理をしないと、他のプレーヤーなどで再生できません。ファイナライズ処理をおこなってください。
DVD 互換モードを【切】で録画したタイトルは、Video モードのディスクにダビングすることはできないの？	編集ナビからのダビングで、DVD 互換を【入（主）】または【入（副）】で HDD にダビングしたあと、Video モードの DVD ディスクにダビングできます。詳しくは➡ 161 ページをご覧ください。
「かんたんダビング」と、編集ナビからのダビングの違いはなに？	「かんたんダビング」は画面の手順に従って、DVD の初期化からファイナライズまで一度にできます。 編集ナビからのダビングは、DVD 互換や品質など、細かい設定を変更できます。 ダビングになれないうちは、「かんたんダビング」を、なれてきたら編集ナビからのダビングをおすすめします。
一度ファイナライズしたら、解除することはできないの？	DVD-RW ならばファイナライズを解除することができます。HD-R や DVD-R は、一度ファイナライズしたら解除することはできません。



7 ライブラリ

ライブラリを活用して、タイトルやディスクを上手に管理しましょう。

- ライブラリの使いかた
- 見たいタイトルを探す
- ライブラリ情報を見る／編集する

ライブラリの使いかた

HDD	HD-R	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

「ライブラリ」では、内蔵HDD内や本機で使用したHD-RやDVDディスクのタイトルの情報(録画日、チャンネル、タイトル名、ジャンル、推定残量など)を記憶し管理しています。この情報を利用して、空きのあるディスクを探したり、見たいタイトルがどのディスクに入っているかを簡単に探すことができます。

●ライブラリでできること

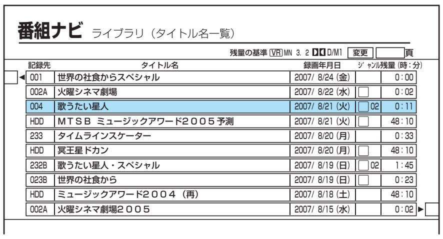
①見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す ➡175ページ

②ディスク残量の順に並べ替えたりするなどして、空きのあるHD-RやDVDディスク(DVD-RAM、DVD-R/RW(VRモード))を探す ➡175ページ

③挿入したHD-RやDVDディスクの情報を表示する ➡177ページ

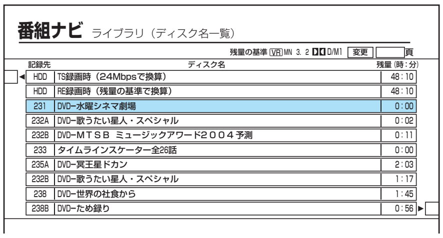
表示を切り換える(タイトル名一覧/ディスク名一覧) 初級

ライブラリには「タイトル名一覧」と「ディスク名一覧」があります。用途に応じて、[トップメニュー/モード] で表示を切り換えます。



タイトル名一覧:本機で管理している全タイトルの一覧です。

[トップメニュー/モード] で切り換える



ディスク名一覧:本機で管理している全ディスクの一覧です。

ライブラリ対応ディスクについて

本機ライブラリ対応表(HD DVD / DVDディスク)

モード \ ディスク	AACS/CPRM*対応ディスク		AACS/CPRM*非対応ディスク	
	プロテクト無し	プロテクト有	プロテクト無し	プロテクト有
HDVR/VRモード	○	○	○	×
Videoモード	×	×	×	×

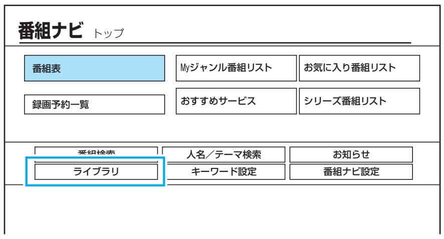
*AACSまたはCPRMは著作権保護のために映像を暗号化する技術です。1回だけ録画可能な番組を録画することができます。

ライブラリの基本操作 初級

1 [番組ナビ] を押す

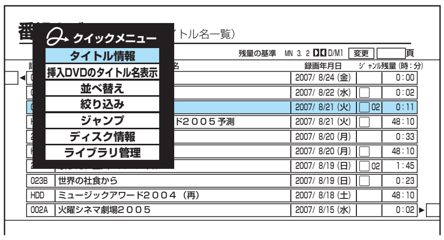
「番組ナビ トップ」が表示されます。

2 【ライブラリ】を選び、(決定) を押す



「ライブラリ タイトル名一覧」が表示されます。

3 [クイックメニュー] を押す



クイックメニューが表示されます。

4 項目を選び、(決定) を押す

・項目の詳細は、次ページからご覧ください。

お知らせ

- 「ライブラリ」画面では、タイトルを選んで『決定』を押すと、そのタイトルのディスクがはいっていれば再生が始まります。
- 「カギ付きフォルダ」内のタイトルは開錠すればライブラリに表示されます。施錠されている場合は、表示されません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡189ページ)

見たいタイトルを探す

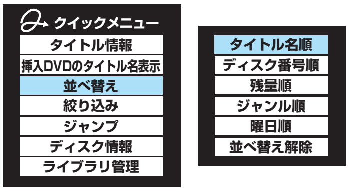
HDD	HD-R	DVD-RAM	DVD-RW (VRモード)	DVD-R (VRモード)

「ライブラリ」画面では、見たいタイトルを方向ボタン(▲/▼)で探せますが、表示順を変えたり条件をつけて絞込みをすると、よりスピーディーに探せます。

表示する順番を並べ替える 初級

1 **クイックメニューから【並べ替え】を選んで 決定 を押す**

サブメニューが表示されます。



2 **表示順を選び、決定 を押す**

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

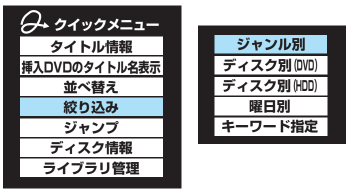
お知らせ

- 異なる並べ替えを続けて実行した場合、先に実行したものの配列結果があとに実行したものの配列の中で保持されます。たとえば、「ジャンル順」・「ディスク番号順」というように並べ替えると「ディスク番号順」に並んだ中で同一ディスク番号内では、一つ前に並べ替えた「ジャンル順」に並びます。

表示するタイトルを絞り込む 初級

1 **クイックメニューから【絞り込み】を選んで 決定 を押す**

サブメニューが表示されます。



2 **次の絞り込みの条件を選び、決定 を押す**

ジャンル別

サブメニューが表示されます。
ジャンルを選び、決定 を押します。
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

ディスク別(DVD)

入力用ウィンドウが表示されます。



以下の手順1～2を行なってください。

1) **方向ボタン(◀/▶)で入力位置を選び、方向ボタン(▲/▼)でディスク番号を入力する**

2) **決定 を押す**

選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001－」で検索すると、001、001A、001Bのディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

ディスク別(HDD)

内蔵HDD内のタイトルが選び出されます。

曜日別

サブメニューが表示されます。
方向ボタン(▲/▼)で曜日を選び、決定 を押します。
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定して、タイトルを絞り込みます。

お知らせ

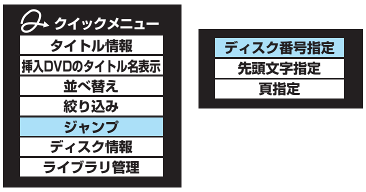
- 全タイトルの表示に戻したいときは、『クイックメニュー』を押し、【全絞り込み解除】を選び、『決定』を押します。
- 『戻る』を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

見たいタイトルを探す(つづき)

頭出しをする（ジャンプ） 初級

1 **クイックメニューから【ジャンプ】を選んで 決定 を押す**

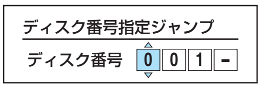
サブメニューが表示されます。



2 **頭出しの方法を選び、決定 を押す**

ディスク番号指定

入力用ウィンドウが表示されます。



以下の手順1～2を行なってください。

1）方向ボタン(◀/▶)で入力位置を選び、方向ボタン(▲/▼)でディスク番号を入力する

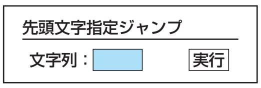
前方一致検索に必要な数値を最大3けたと、AB両面の区別を必要に応じてAまたはBを入れます。特定のけたを「–」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10––」で検索すると、100、100A、102などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2）決定 を押す

選んだ番号のディスクのタイトルが選ばれます。

先頭文字指定

入力用ウィンドウが表示されます。



以下の手順1～3を行なってください。

1）「文字列」が選択された状態で、決定 を押す

文字入力画面が現れます。

2）探すタイトルの先頭(最大3文字)を入力し、【登録】を選び、決定 を押す

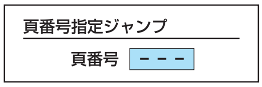
入力用ウィンドウに戻ります。

3）方向ボタン(▶)で【実行】を選び、決定 を押す

選んだ文字で始まる名前のタイトルがあると、該当のタイトルが選ばれます。

頁指定

入力用ウィンドウが表示されます。



以下の手順1～2を行なってください。

1）方向ボタン(▲/▼)でページ番号を入力する

2）決定 を押す

選んだページが表示されます。

ライブラリ情報を見る／編集する

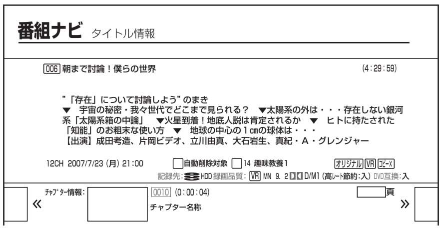
HDD　HD-R　DVD-RAM　DVD-RW（VRモード）　DVD-R（VRモード）

ライブラリ情報を見たり、ライブラリ情報を編集します。

タイトル情報を見る 初級

1 クイックメニューから【タイトル情報】を選んで 決定 を押す

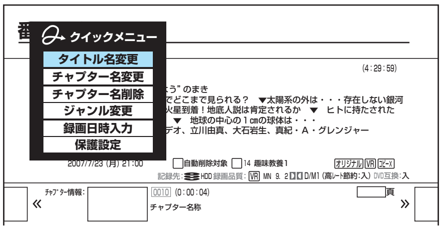
選んでいるタイトルの情報が見られます。



クイックメニューで編集

クイックメニュー を押して、以下の項目から選び 決定 を押します。

（HD-RまたはDVD-R/RW（VRモード）でファイナライズ済のディスク以外）



タイトル名変更：
文字入力画面が表示されます。

チャプター名変更：
（名前を入力するチャプターを、« / » で表示させてから選んでください。）
文字入力画面が表示されます。

チャプター名削除：
（対象のチャプターを、« / » で表示させてから選んでください。）

ジャンル変更：
サブメニューが表示されます。
方向ボタン（▲/▼）でジャンルを選び、決定 を押します。
選んだジャンル名とマークが表示されます。

録画日時入力：
日付の項目に移動します。

保護設定：
選んでいるタイトルの保護を設定します。
保護設定のマーク「🔒」がつきます。
（すでに保護設定されている場合は、メニュー名が「保護解除」になり、選択すると保護設定が解除されます。）

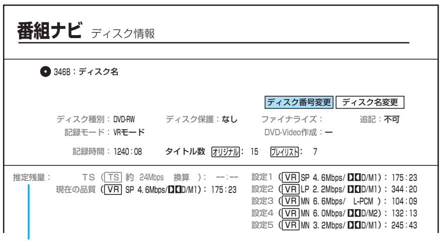
お知らせ

- 対象のディスクがはいっていないと設定を変更できません。

ディスク情報を見る 初級

1 クイックメニューから【ディスク情報】を選んで 決定 を押す

本機にはいっているディスクの情報を確認できます。



推定残量を表示します。

ディスク番号やディスク名を変える

ソフトプロテクトされていないHD-R、DVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード）の未ファイナライズディスクの場合、以下の操作ができます。

1）【ディスク番号変更】または【ディスク名変更】を選び、決定 を押す

2）ディスク名を入力する

ディスク番号を変更するときは方向ボタンで変更します。

ソフトプロテクトを設定する

HD-R、DVD-RAM、DVD-R/RW（VRモード、未ファイナライズ）のソフトプロテクト（論理）を行なうことができます。

1）「ディスク情報」を表示しているときに、クイックメニュー を押す

2）【ソフトプロテクト設定】を選び、決定 を押す

メッセージが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。

お知らせ

- ソフトプロテクトを設定したDVD-RAM、DVD-RW（VRモード）は、論理フォーマットはできません。ただし、DVD-RAMでは「DVD-RAM物理フォーマット」が実行できます。
  HD-RまたはDVD-R（VRモード）では、ソフトプロテクトの変更（設定／解除）をしても、ディスク情報が更新され、ディスク残量を消費します。
- HD-RまたはDVD-R（VRモード）はプロテクト設定に関わらず、論理フォーマットはできません。

ライブラリ情報を見る／編集する(つづき)

ソフトプロテクトを解除する

ソフトプロテクトを解除するディスクを入れ、前述の「ソフトプロテクトを設定する」の手順1を行ない、手順2で【ソフトプロテクト解除】を選び、決定 を押します。
メッセージが表示され、ソフトプロテクト解除の処理が行なわれます。

不要なライブラリ情報を消す

初級

ライブラリ情報は3000件まで登録できます。上限に達して追加できない場合などは、不要な情報を削除して、ライブラリ情報を整理してください。

タイトル情報を消す

1 ライブラリで、消すタイトルを選ぶ

2 クイックメニュー を押す

3 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

4 【タイトル情報削除】を選び、決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

手順2で選んだタイトルの情報をライブラリから削除します。
削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ディスク情報を消す

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。

1 ライブラリで、消すディスクを選ぶ

2 クイックメニュー を押す

3 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

4 【ディスク毎の情報削除】を選び、決定 を押す

5 削除するディスクの番号を、方向ボタン（▲/▼）で入力し、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ライブラリ情報をすべて消す

初級

ライブラリ情報を最初から整理しなおしたいときなどに使います。

1 ライブラリで クイックメニュー を押す

2 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

3 【DVD 全情報削除】または【全ライブラリ情報削除】を選ぶ

DVD全情報削除：
内蔵HDDのライブラリ情報は残し、HD-R、DVD-RAMとDVD-R/RW（VRモード）の全ライブラリ情報を削除します。
全ライブラリ情報削除：
内蔵HDD、HD-R、DVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード）の全ライブラリ情報を削除します。

4 決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ディスク番号を削除する

初級

使わなくなったHD-R、DVD-RAMやDVD-R/RW（VRモード未ファイナライズ）のディスク番号は、強制的に削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1 ライブラリで クイックメニュー を押す

2 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

3 【強制ディスク番号削除】を選び、決定 を押す

4 削除するディスク番号を、方向ボタン（▲/▼）で入力し、決定 を押す

5 【はい】を選び、決定 を押す

削除を中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- 【強制ディスク番号削除】を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。
- 同じディスク番号のディスクが複数ある場合、この機能を実行するとすべて削除されます。

手動でディスクを登録する

本機以外の機器で録画されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。

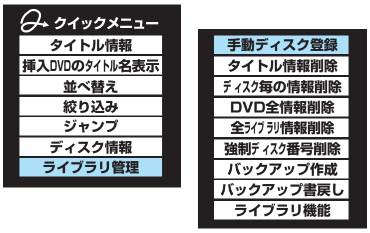
1 **本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる**

2 **ライブラリで クイックメニュー を押す**

「クイックメニュー」が表示されます。

3 **【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す**

サブメニューが表示されます。



4 **【手動ディスク登録】を選び、決定 を押す**

5 **【はい】を選び、決定 を押す**

登録を中止したいときは【いいえ】を選びます。

お知らせ

- ディスク登録されていないディスクに追加で録画しても、ライブラリには登録されません。
- ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は、【ディスク番号変更】（➡177ページ）をすることをおすすめします。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡189ページ）

ライブラリ機能を使用する／使用しないを選ぶ

未登録のディスクや新規のディスクを本機に入れたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかどうかを設定できます。
複数台RDシリーズをお使いの場合は、ディスクの情報はいずれか一台で管理することをおすすめします。

1 **ライブラリで クイックメニュー を押す**

2 **【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す**

サブメニューが表示されます。

3 **【ライブラリ機能】を選び、決定 を押す**

使わない：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されません。
録画やダビングをしても、新たにライブラリ登録されなくなります。

使う：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されます。またディスクを入れた際、メッセージでお知らせします。

4 **設定する項目を方向ボタン（▲/▼）で選び、決定 を押す**

■ライブラリ機能が「使う」に設定された場合、以下の便利な機能があります。

1）ライブラリ画面を開いた状態で、ライブラリ管理に有効なHD-RやDVDディスクを挿入すると、自動登録されたあと、「タイトル名一覧」に自動的に切り換わり、先頭のタイトルが選択状態になります。

2）他の機器でダビングや変更を加えたディスクは、本機に挿入し、ライブラリを表示するだけで、ディスク側の最新の状態をライブラリに反映することができます。ライブラリを表示したまま、ディスクを挿入した場合でも、同様に更新されます。

ライブラリ情報を見る／編集する（つづき）

ライブラリ情報をバックアップする　初級

1 保存に使う DVD-RAM を本機に入れる

2 番組ナビ を押し、【ライブラリ】を選択し 決定 を押す

3 クイックメニュー を押す

4 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

5 【バックアップ作成】を選び、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

保存を中止したいときは【いいえ】を選びます。

ライブラリ情報のバックアップを本機に上書きする　初級

1 データを保存してある DVD-RAM を本機に入れる

2 番組ナビ を押し、【ライブラリ】を選択し 決定 を押す

3 クイックメニュー を押す

4 【ライブラリ管理】を選び、決定 を押す

5 【バックアップ書戻し】を選び、決定 を押す

6 【はい】を選び、決定 を押す

上書きを中止したいときは【いいえ】を選びます。

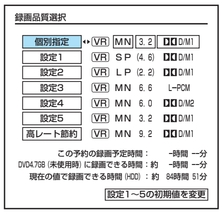
お知らせ

- ライブラリ情報のバックアップをDVD-RAMに保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるDVD-RAMを使わないでください。本機と本機以外では、ライブラリ機能の形式が異なることがあります。これらをディスク内に混在させると、本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
- 本機のライブラリバックアップを、本機以前の機種に書き戻すことはできません。

ディスクの残量を再計算する　初級

1 ライブラリ画面の【変更】を選び、決定 を押す

録画品質変更画面が表示されます。

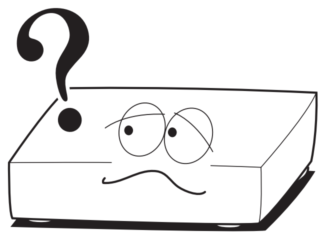


2 方向ボタン（◀／▶）で項目を選び、方向ボタン（▲／▼）で変更する

3 決定 を押す

お知らせ

- 残量は推定です。HDD 内の TS 録画タイトルの残量の計算基準は画面表示と異なり、約 24Mbps で計算しています。また、タイトル名一覧（➡ 174 ページ）では、HD-R の TS タイトルの残量計算基準は約 24Mbps で計算し、ディスク名一覧（➡ 174 ページ）では、VR 録画の指定画質で計算します。



8 その他

- 録画可能時間一覧表（RD-A600）
- 録画可能時間一覧表（RD-A300）
- 各機能やディスクに関する詳しいお知らせ
- 仕様
- 商品の保証とアフターサービス
- 商品のお問い合わせに関して

録画可能時間一覧表(RD-A600)

本一覧表は、本機での録画可能時間を表しています。
以下の録画可能時間表は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■HDD、DVD-RAM、DVD-R DLとHD-R（VR記録の場合）

音質レート	DM1(192kbps)										DM2(384kbps)										L-PCM										備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HD-R		HD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HD-R		HD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HD-R		HD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	1071	21	08	06	14	57	26	12	52	54	927	42	07	00	12	56	22	41	45	48	514	06	03	52	07	09	12	33	25	23	
1.4	809	03	06	07	11	18	19	48	40	00	724	21	05	28	10	06	17	43	35	48	444	53	03	21	06	11	10	52	21	59	
2.0	579	36	04	22	08	05	14	10	28	39	534	48	04	02	07	27	13	05	26	26	365	20	02	44	05	05	08	55	18	02	*1
2.2	533	05	04	01	07	26	13	02	26	20	494	56	03	43	06	54	12	06	24	27	346	17	02	36	04	49	08	27	17	06	*2
2.4	493	28	03	43	06	52	12	04	24	23	460	37	03	28	06	25	11	15	22	45	329	08	02	28	04	34	08	02	16	15	
2.6	459	20	03	27	06	24	11	13	22	42	430	44	03	14	06	00	10	31	21	17	313	35	02	21	04	21	07	39	15	29	
2.8	429	38	03	14	05	59	10	30	21	13	404	30	03	02	05	38	09	53	19	59	299	27	02	14	04	09	07	18	14	47	
3.0	403	31	03	02	05	37	09	51	19	56	381	17	02	52	05	18	09	19	18	50	286	32	02	08	03	58	06	59	14	08	
3.2	380	24	02	51	05	17	09	17	18	47	360	35	02	42	05	01	08	48	17	48	274	41	02	03	03	48	06	42	13	33	
3.4	359	48	02	42	05	00	08	47	17	46	342	01	02	34	04	45	08	21	16	53	263	46	01	58	03	39	06	26	13	01	
3.6	341	18	02	33	04	44	08	20	16	51	325	16	02	26	04	31	07	56	16	03	253	41	01	53	03	31	06	11	12	31	
3.8	324	37	02	26	04	30	07	55	16	02	310	04	02	19	04	18	07	34	15	18	244	21	01	49	03	23	05	57	12	03	
4.0	309	30	02	19	04	18	07	33	15	17	296	14	02	13	04	07	07	13	14	37	235	41	01	45	03	16	05	44	11	37	
4.2	295	43	02	13	04	06	07	13	14	36	283	35	02	07	03	56	06	55	14	00	227	36	01	41	03	09	05	32	11	13	
4.4	283	06	02	07	03	55	06	54	13	58	271	59	02	02	03	46	06	38	13	25	220	04	01	38	03	03	05	21	10	51	*3
4.6	271	32	02	01	03	46	06	37	13	24	261	16	01	57	03	37	06	22	12	53	213	00	01	35	02	57	05	11	10	30	*4
4.8	260	52	01	57	03	37	06	21	12	52	251	23	01	52	03	29	06	07	12	24	206	23	01	32	02	51	05	01	10	10	
5.0	251	00	01	52	03	29	06	07	12	23	242	13	01	48	03	21	05	54	11	57	200	10	01	29	02	46	04	52	09	52	
5.2	241	52	01	48	03	21	05	53	11	56	233	41	01	44	03	14	05	41	11	32	194	18	01	26	02	41	04	43	09	35	
5.4	233	22	01	44	03	14	05	41	11	31	225	45	01	41	03	07	05	30	11	08	188	47	01	24	02	36	04	35	09	18	
5.6	225	26	01	40	03	07	05	29	11	07	218	19	01	37	03	01	05	19	10	46	183	34	01	21	02	32	04	28	09	03	
5.8	218	02	01	37	03	01	05	18	10	45	211	22	01	34	02	55	05	09	10	25	178	37	01	19	02	28	04	20	08	48	
6.0	211	06	01	34	02	55	05	08	10	24	204	51	01	31	02	50	04	59	10	06	173	56	01	17	02	24	04	14	08	34	
6.2	204	36	01	31	02	50	04	59	10	05	198	43	01	28	02	45	04	50	09	48	169	30	01	15	02	20	04	07	08	21	
6.4	198	29	01	28	02	44	04	50	09	47	192	57	01	26	02	40	04	41	09	31	165	17	01	13	02	16	04	01	08	08	
6.6	192	43	01	26	02	40	04	41	09	30	187	30	01	23	02	35	04	33	09	14	161	16	01	11	02	13	03	55	07	56	
6.8	187	17	01	23	02	35	04	33	09	14	182	21	01	21	02	31	04	26	08	59	157	27	01	09	02	10	03	49	07	45	
7.0	182	09	01	21	02	31	04	26	08	58	177	28	01	19	02	27	04	19	08	45	153	48	01	08	02	07	03	44	07	34	
7.2	177	17	01	18	02	27	04	18	08	44	172	51	01	16	02	23	04	12	08	31	150	19	01	06	02	04	03	39	07	24	
7.4	172	40	01	16	02	23	04	12	08	30	168	28	01	14	02	19	04	05	08	18	146	59	01	05	02	01	03	34	07	14	
7.6	168	18	01	14	02	19	04	05	08	17	164	18	01	13	02	16	03	59	08	05	143	48	01	03	01	58	03	29	07	05	
7.8	164	08	01	12	02	15	03	59	08	05	160	20	01	11	02	12	03	53	07	54	140	45	01	02	01	56	03	25	06	56	
8.0	160	11	01	11	02	12	03	53	07	53	156	33	01	09	02	09	03	48	07	42	137	50	01	00	01	53	03	20	06	47	*5
8.2	156	24	01	09	02	09	03	48	07	42	152	57	01	07	02	06	03	43	07	32											
8.4	152	48	01	07	02	06	03	42	07	31	149	30	01	06	02	03	03	38	07	22											
8.6	149	22	01	06	02	03	03	37	07	21	146	12	01	04	02	00	03	33	07	12											
8.8	146	05	01	04	02	00	03	33	07	11	143	03	01	03	01	58	03	28	07	02											
9.0	142	56	01	03	01	58	03	28	07	02	140	02	01	01	01	55	03	24	06	53											
9.2	139	55	01	01	01	55	03	23	06	53	137	09	01	00	01	53	03	19	06	45											*6

*1 DD/M2時のLPの画質モード　*2 DD/M1時のLPの画質モード　*3 DD/M2時のSPの画質モード　*4 DD/M1時のSPの画質モード
*5 L-PCM時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■HDDとHD-R（TS記録の場合）

画質レート	HDD		HD-R		HD-R DL		備考
	時間	分	時間	分	時間	分	
約17 （地上デジタル放送のとき）	79	31	01	55	03	54	TS画質のレートは放送によって異なります

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびHD-R、DVD-RAM/DVD-R/DVD-RWの残量は、本機の状態表示機能(➡27ページ)で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD：792、HD-R：198、DVD-RAM：99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD /M1、DD /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD /M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DD /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

録画可能時間一覧表(RD-A300)

本一覧表は、本機での録画可能時間を表しています。
以下の録画可能時間表は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■HDD、DVD-RAM、DVD-R DLとHD-R（VR記録の場合）

音質レート	DM1(192kbps)										DM2(384kbps)										L-PCM										備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HD-R		HD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HD-R		HD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HD-R		HD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	532	44	08	06	14	57	26	12	52	54	461	24	07	00	12	56	22	41	45	48	255	50	03	52	07	09	12	33	25	23	
1.4	402	57	06	07	11	18	19	48	40	00	360	46	05	28	10	06	17	43	35	48	221	34	03	21	06	11	10	52	21	59	
2.0	288	40	04	22	08	05	14	10	28	39	266	21	04	02	07	27	13	05	26	26	181	57	02	44	05	05	08	55	18	02	*1
2.2	265	30	04	01	07	26	13	02	26	20	246	30	03	43	06	54	12	06	24	27	172	28	02	36	04	49	08	27	17	06	*2
2.4	245	46	03	43	06	52	12	04	24	23	229	24	03	28	06	25	11	15	22	45	163	55	02	28	04	34	08	02	16	15	
2.6	228	46	03	27	06	24	11	13	22	42	214	31	03	14	06	00	10	31	21	17	156	10	02	21	04	21	07	39	15	29	
2.8	213	58	03	14	05	59	10	30	21	13	201	27	03	02	05	38	09	53	19	59	149	08	02	14	04	09	07	18	14	47	
3.0	200	58	03	02	05	37	09	51	19	56	189	53	02	52	05	18	09	19	18	50	142	41	02	08	03	58	06	59	14	08	
3.2	189	27	02	51	05	17	09	17	18	47	179	35	02	42	05	01	08	48	17	48	136	47	02	03	03	48	06	42	13	33	
3.4	179	11	02	42	05	00	08	47	17	46	170	20	02	34	04	45	08	21	16	53	131	21	01	58	03	39	06	26	13	01	
3.6	169	59	02	33	04	44	08	20	16	51	161	59	02	26	04	31	07	56	16	03	126	20	01	53	03	31	06	11	12	31	
3.8	161	40	02	26	04	30	07	55	16	02	154	25	02	19	04	18	07	34	15	18	121	41	01	49	03	23	05	57	12	03	
4.0	154	08	02	19	04	18	07	33	15	17	147	32	02	13	04	07	07	13	14	37	117	22	01	45	03	16	05	44	11	37	
4.2	147	16	02	13	04	06	07	13	14	36	141	14	02	07	03	56	06	55	14	00	113	21	01	41	03	09	05	32	11	13	
4.4	140	59	02	07	03	55	06	54	13	58	135	27	02	02	03	46	06	38	13	25	109	35	01	38	03	03	05	21	10	51	*3
4.6	135	13	02	01	03	46	06	37	13	24	130	07	01	57	03	37	06	22	12	53	106	04	01	35	02	57	05	11	10	30	*4
4.8	129	55	01	57	03	37	06	21	12	52	125	11	01	52	03	29	06	07	12	24	102	46	01	32	02	51	05	01	10	10	
5.0	125	00	01	52	03	29	06	07	12	23	120	37	01	48	03	21	05	54	11	57	99	40	01	29	02	46	04	52	09	52	
5.2	120	27	01	48	03	21	05	53	11	56	116	22	01	44	03	14	05	41	11	32	96	45	01	26	02	41	04	43	09	35	
5.4	116	13	01	44	03	14	05	41	11	31	112	25	01	41	03	07	05	30	11	08	94	00	01	24	02	36	04	35	09	18	
5.6	112	16	01	40	03	07	05	29	11	07	108	43	01	37	03	01	05	19	10	46	91	24	01	21	02	32	04	28	09	03	
5.8	108	35	01	37	03	01	05	18	10	45	105	16	01	34	02	55	05	09	10	25	88	57	01	19	02	28	04	20	08	48	
6.0	105	08	01	34	02	55	05	08	10	24	102	01	01	31	02	50	04	59	10	06	86	37	01	17	02	24	04	14	08	34	
6.2	101	53	01	31	02	50	04	59	10	05	98	57	01	28	02	45	04	50	09	48	84	24	01	15	02	20	04	07	08	21	
6.4	98	50	01	28	02	44	04	50	09	47	96	05	01	26	02	40	04	41	09	31	82	18	01	13	02	16	04	01	08	08	
6.6	95	58	01	26	02	40	04	41	09	30	93	22	01	23	02	35	04	33	09	14	80	18	01	11	02	13	03	55	07	56	
6.8	93	16	01	23	02	35	04	33	09	14	90	48	01	21	02	31	04	26	08	59	78	24	01	09	02	10	03	49	07	45	
7.0	90	42	01	21	02	31	04	26	08	58	88	23	01	19	02	27	04	19	08	45	76	35	01	08	02	07	03	44	07	34	
7.2	88	17	01	18	02	27	04	18	08	44	86	04	01	16	02	23	04	12	08	31	74	51	01	06	02	04	03	39	07	24	
7.4	85	59	01	16	02	23	04	12	08	30	83	53	01	14	02	19	04	05	08	18	73	11	01	05	02	01	03	34	07	14	
7.6	83	48	01	14	02	19	04	05	08	17	81	49	01	13	02	16	03	59	08	05	71	36	01	03	01	58	03	29	07	05	
7.8	81	44	01	12	02	15	03	59	08	05	79	50	01	11	02	12	03	53	07	54	70	05	01	02	01	56	03	25	06	56	
8.0	79	46	01	11	02	12	03	53	07	53	77	57	01	09	02	09	03	48	07	42	68	38	01	00	01	53	03	20	06	47	*5
8.2	77	53	01	09	02	09	03	48	07	42	76	09	01	07	02	06	03	43	07	32											
8.4	76	05	01	07	02	06	03	42	07	31	74	27	01	06	02	03	03	38	07	22											
8.6	74	22	01	06	02	03	03	37	07	21	72	48	01	04	02	00	03	33	07	12											
8.8	72	44	01	04	02	00	03	33	07	11	71	14	01	03	01	58	03	28	07	02											
9.0	71	10	01	03	01	58	03	28	07	02	69	44	01	01	01	55	03	24	06	53											
9.2	69	40	01	01	01	55	03	23	06	53	68	17	01	00	01	53	03	19	06	45											*6

*1 DD D/M2時のLPの画質モード　*2 DD D/M1時のLPの画質モード　*3 DD D/M2時のSPの画質モード　*4 DD D/M1時のSPの画質モード
*5 L-PCM時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

■HDDとHD-R（TS記録の場合）

画質レート	HDD		HD-R		HD-R DL		備考
	時間	分	時間	分	時間	分	
約17 （地上デジタル放送のとき）	39	35	01	55	03	54	TS画質のレートは放送によって異なります

- 本一覧表は録画時間を保証するものではありません。
- 内蔵HDDおよびDVD-RAMを初期化状態で連続録画した場合(内蔵HDDでは9時間の録画をくり返した場合)の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- 録画後の内蔵HDDおよびHD-R、DVD-RAM/DVD-R/DVD-RWの残量は、本機の状態表示機能(➡27ページ)で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数(HDD：792、HD-R：198、DVD-RAM：99)を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。

DD /M1、DD /M2は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定1として DD /M1はDolby Digital 192Kbps、設定2として DD /M2はDolby Digital 384Kbpsとなっています。

各機能やディスクに関する詳しいお知らせ

各項目の操作の際に、合わせてお読みください。

市販の HD DVD ビデオディスクや、HD-R について

■ HD DVD ビデオ／HD-R の再生について

- HD DVDは新規格です。ディスクによっては本機で再生できないものもあります。
  市販のHD DVDビデオディスクなどを、480pおよびハイビジョン(720p、1080i、1080p※)出力でお楽しみいただくには、出力解像度に対応したテレビ(プログレッシブ方式テレビやハイビジョン対応テレビ)を、HDMI端子もしくはD端子で接続してください。
  対応していないテレビでは、HD DVDの映像を見ることはできますが、ハイビジョン本来の映像をご覧いただくことはできませんので、ご注意ください。また、ディスクによってはAACSの規定により、アナログでの出力を禁止していることがあります。その場合はHDMI端子を使わないと、見ることのできないコンテンツもあります。
  (※本機はHDMI出力での1080p出力に対応しています。ただし1080pで出力するには、対応するHDMIケーブルとHDMI機器が必要です。詳しくは当社ホームページなどで、最新情報をご確認ください。)
- 本機は従来のDVDプレーヤーやDVDレコーダーと異なり、リモコンなどの操作方法、操作時の画面・効果音・アイコンなどは、すべて映像ソフト側のプログラミングの構成に依存しているため、映像ソフトによって個別に操作方法等が異なることがあります。あらかじめご理解いただきますとともに、詳細については、映像ソフトに添付されている取扱説明書をご参照されるか、お手数ですが発売元・製造元に直接お問い合わせください。
- 高画質·高精細コンテンツ本来の画質をお楽しみになるには、再生するコンテンツに合わせて本機の解像度を設定する必要があります。たとえば、720pプログレッシブ記録のソフトを再生するときは本機の解像度を「720p」に、1080iインターレース記録のソフトでは「1080i」というように、再生するソフトの解像度に本機の解像度を合わせます。解像度の切り換え方は、➡導入・設定編39ページをご覧ください。
  また、お使いになるハイビジョンテレビやハイビジョン対応モニターが、その解像度に対応していることもご確認ください。お使いの機種によっては、本機で設定した解像度の出力に合わせてテレビ側で解像度を自動的に切り換える場合があります。こうした機能のないテレビの場合は、テレビ側でも解像度の切換えが必要です。詳しくはお使いのテレビの取扱説明書をお読みください。ソフトに解像度の明記がないときは、解像度をそれぞれお試しになり、最もきれいに見える設定にして再生をお楽しみになることをおすすめします。ただしAACSの規定により、本機で設定した解像度で出力できないことがあります。
- 市販のHD DVDビデオディスクによっては、AACSの規定により、アナログ出力ができない場合があり、HDMI端子を使わないと見ることのできないコンテンツもあります。該当する端子がない場合は、そのコンテンツはお楽しみいただけません。また本機は、著作権保護技術であるHDCPを採用しています。接続するHDMI機器は、HDCP機能に対応している機器に限ります。接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧いただき、ご確認ください。
- 本機では、ディスクに関する情報やダウンロード内容を内部のフラッシュメモリーで一時的に記憶します。これらの記憶期間は、お使いのディスクによって異なります。
- 市販のHD DVDビデオディスクには、インターネット機能を使って専用のコンテンツにアクセスするディスクがあります。この機能はディスク側の仕様によって異なります。ディスクの仕様によっては、ネットワーク機能がないディスクもあります。
- 市販のHD DVDビデオディスクの再生では、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップ、コマ戻し、逆スロー、通常再生中の「早送り」1回押しによる音声付き早送りはできません。

■ HD-R の録画について

- HD-Rへの直接録画は、本機内蔵チューナーで受信したデジタル放送のTS録画に限ります。また、HD-Rに1回だけ録画可能な番組(コピーワンス)の録画やダビング(移動)をするときは、「AACS」に対応しているディスクが必要です。
- 本機ではHD-RにTS録画以外で番組を直接録画することはできません。地上アナログ放送などの番組をHD-Rディスクに記録したいときは、一度内蔵HDDに録画したあと「高速そのままダビング」してください。ただし、地上アナログ放送や外部機器から録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術(AACS)の規定により、ダビングできません。
- 記録先がHD-Rのときは、予約録画、通常録画ともに、録画が始まるまでに多少時間がかかることがあります。
  HD-Rへは直接録画できますが、いったん内蔵HDDに録画したあとに、編集してからHD-Rへダビング(移動)することをおすすめします。
- HD-Rは、編集回数に限りがあります。また不要なタイトルを削除しても、削除した分の空き容量はふえません。
- HD-Rは、空き容量が残っている状態でファイナライズ処理をすることも可能ですが、ファイナライズを解除することができませんのでご注意ください。

DVD-RAM について

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットできても、録画に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。

DVD-R/RW について

- DVD-R/RWにダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「DVD-R/RWに一回でまとめて書き込む(DVD-Video作成)」でDVD-R/RWに書き込んだ場合と、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Videoモード)にはレート1.4Mbps以下で画面比16:9のパーツはダビングできません。画面比を変更してから行なってください。
- 「高速そのまま」でDVD-R/RWにダビングするとき、アスペクト比(画面比)は「Videoモード記録時設定(画面比)」で固定されます。
- DVD-Rは、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できますが、一度録画に使用されたディスクの領域は再使用できません。
- DVD-RWは、ファイナライズ処理をするまでは、ディスクの記録可能な空き容量の範囲で追記できます。また、録画したタイトルは削除できます。Videoモードの場合は、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ空き容量が増えます。
- DVD-RWは、ファイナライズを解除したり、ディスクを初期化して録画・ダビングをやり直すことができます。
- 予約録画の準備中では、DVD-RWのファイナライズ解除を実行できません。
- DVD-R/RW（Video モード）に書き込むと、DVD-Video 規格と DVD-VR 規格の違いによって、チャプターの数や位置が若干変わることがあります（このとき生じたチャプターは、元のチャプターと同じサムネイルが表示されます）。
  最大で約 0.5 秒余分な映像がつきます。
- 音声モード・音声多重、画面形状などの異なるパーツが混在している場合や、途中で設定や条件が変わる画像内容は、DVD-R/RW（Video モード）に書き込むと、いくつかのタイトルに分割されます。(このとき生じたタイトルのサムネイルは、元のタイトルと同じサムネイルが表示されます。ただし、「見るナビ」画面で表示されるタイトルサムネイルとは異なります。)
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW（Video モード）に正しく書き込めないことがあります。
- 1 回だけ録画が可能な番組は、DVD-Video 規格の制限によって、DVD-R/RW（Video モード）に書き込むことはできません。
- 当社製以外のレコーダーや、当社製 HDD&DVD レコーダー RD-2000 で録画されたディスクは、本機の内蔵 HDD に「高速そのまま」ダビングしても、DVD-Video 作成はできません。【DVD 互換モード】（➡ 56 ページ）を【入】にして「画質指定」ダビング（➡ 151、155、162 ページ）を行ない、内蔵 HDD にディスクの内容をコピーしてください。
- 「MN（マニュアル)」モード1.4Mbps以下で録画した場合、16：9のアスペクト比(画面比)の部分があると、DVD-Video作成でパーツとして登録できなかったり、DVD-Video作成の途中でエラーが起こることがあります。この場合「オプション設定」の【タイトル画面比設定】を【4：3固定】にしてください。

録画について

- 終了時刻を延長しても、空き容量がなくなると録画を終了します。また録画先がHDDの場合、TS録画の場合は録画開始から24～27時間(放送内容によっては、この範囲をはずれることもあります。)、それ以外の録画では9時間を過ぎると、その時点で録画を終了します。
- モノラル放送は、録画すると左右に同じ音声が録画されます。
- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声(主＋副)として記録されます。
- ディスクの記録状態によって、『録画』を押してから実際に録画が始まるまでの時間には若干の差があります。
- 録画中に同じTS1、REまたはTS2を使う予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- 24：00以降(25：00、26：00など)の録画予約時刻は、番号ボタンで0：00～30：59まで入力することができます。
- レート設定をおおよそ4.0Mbpsより低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVDディスクの再生中に内蔵HDDへの予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止します。
- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声が乱れたり、録画した内容の映像・音声が乱れる場合があります。
- DVDディスクへの録画やダビング時には、「HD DVD」での各ナビ画面は表示できません。(「HDD」に切り換えてください。)
- 予約録画の開始時刻になったときに、ディスクトレイが開いていると、DVD 側の予約録画は実行されません。HD-R や DVD ディスクに録画するときは、あらかじめ録画するディスクを本機に入れておいてください。
- 内蔵 HDD の残量が少なくなると、録画予約の時間に対して残量に余裕があっても、W 録（同時録画）ができなかったり、録画が途中で止まったり、後の予約録画のほうが実行されることがあります。大切な録画の前には「録画実行チェック」（➡ 83 ページ）で確認することをおすすめします。また、長時間 TS 録画するときにもこのようなことが起こる場合があります。

番組表について

■ ADAMS での制限事項

- ADAMSの番組データは、テレビ朝日系列から送信されています。テレビ朝日系列を受信できない以下の地域では、ADAMSによる番組データ提供サービスを利用することができません。(2007年4月現在)
  富山、福井、山梨、鳥取、島根、高知、宮崎、徳島
  上記以外の地域でも、受信形態や電波の状態によって利用できない場合があります。
- ADAMSによる番組データの提供は、2007年4月現在、通常当日を含めて8日分です。(ただし一部局は7日分や2日分の場合があります。)
- 番組表を表示した現在時刻より過去の番組表は表示されません。そのため、8日分、7日分または2日分のすべての番組表が表示されない場合もあります。
- ADAMSによる番組データ提供サービスで番組データが提供される放送局や番組データの提供日数は、将来変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ADAMSによる番組データ提供サービスは、将来地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行に伴い、2011年までに中止や廃止となります。あらかじめご了承ください。
- お買い上げ後、番組ナビ設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかる場合があります。
- 一部のCATVでは、ADAMSからのデータを受信できない場合があります。
- ADAMSによる番組データは、気象条件や電波環境(不法電波混入やゴーストなど)によって送信電波が弱くなり、正常に受信できない場合があります。
- ADAMSによる番組データは、マンションなどの共同受信システムでは受信できないことがあります。
- ADAMSによる番組データの受信中に以下のことが行なわれると、受信を延期し、次回のADAMSデータ受信時刻に再受信を試みます。
  - 「番組ナビ設定」の「ADAMS設定」で選択したチューナーでのテレビ朝日系列局以外の録画
  - 本機の電源を切った場合
  - HDDの初期化
  - 「ネットdeナビ」機能のネットdeナビ設定、録画予約、おまかせ自動録画設定で【登録】が押された場合
  - 「ネットdeナビ」機能のバージョンアップ作業

  各ナビ画面、ライブラリ画面などを表示しているときや、外部接続(ライン)を録画中、画質指定ダビング中にADAMS受信時刻になった場合も同様に受信を延期し、次回配信時刻に再受信を試みます。
  また、電源が待機状態で、ADAMS受信時刻から20分以内に予約録画が開始される場合は、ADAMSの受信は延期されます。
- 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回配信時刻にデータを取得し、再表示ができます。
  - HDDを初期化した場合
  - 「番組ナビ設定 - 地上アナログ/ライン入力の番組データ取得」で【しない】を選択して登録した場合

  上記の作業をする場合は、直後に番組ナビ機能を使用する予定がないかご確認ください。
- 以下の作業を行なったあとに、ADAMSによる番組データの受信を中断すると、番組表が空の状態になる場合があります。
  - 「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加/変更した場合
  - 「番組ナビチャンネル設定」の「全チャンネル表示順/絞り込み設定」で、チャンネル表示順の変更をした場合
  - 「設定メニュー」の「時刻設定」で時刻を変更した場合
  - 「設定メニュー」の「地上アナログ設定-地域選択」で、地域設定を変更した場合
- ADAMS利用時はジャストクロック機能は選択することができません。ADAMS配信の放送波またはデジタル放送波を利用して自動で調整されます。
- 予約名や番組タイトルは、途中で切れて番組説明の冒頭についたり、番組説明の冒頭部が予約名や番組タイトルの後ろについてしまうことがあります。
- 「番組ナビチャンネル設定」で多くのチャンネルを追加し、取得する番組データが多量になったときには、一部の番組データを取得できなくなる場合があります。このとき、遠い日付の番組データから取得されなくなります。
- 再生中にADAMSデータの受信を行なうと、再生が一時的に止まることがあります。

■ iNET での制限事項

- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ(インターネット接続事業者)側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください。なお、プロバイダ指定の回線接続機器(ADSLモデムなど)に10BASE-Tまたは、100BASE-TXのLANポートがない場合は接続できません。
- ADSLでご利用いただくには、ADSLモデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続の方式や契約の約款などによっては、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。(契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります。ルーターの使用が禁止されていないときは、ルーターを接続することをおすすめします。)
- プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
  詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- ブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリー5と表示された10BASE-T/100BASE-TXのLANケーブルをご使用ください。
- iEPGと「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。

- iEPGと「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は、起動する状況や画面によって、表示する内容が異なります。番組ナビや放送表示中の画面では基本的にリアルタイムにサーバーの情報を確認しますが、録画予約一覧では予約設定時の内容または、一日1回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。リアルタイムに表示するものを除き、保存できる文字数は番組名が全角で最大48文字(DVDディスクの場合は32文字)、番組説明は全角で最大400文字です。
  また、サーバーで提供されるデータは取得した時期、サイトによっても内容は異なり、同一の内容にならない場合があります。
- 番組データはランダムな日時に更新されますが、他の操作や動作と重なった場合は更新が延びる、またはできない場合があります。
- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。(再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。)
  - 「番組ナビ設定」で「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」の設定を変更した場合
  - 「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加／変更した場合
  - 「番組ナビチャンネル設定」の「全チャンネル表示順／絞り込み設定」で、チャンネル表示順の変更をした場合
  - 「設定メニュー」の「時刻設定」で時刻を変更した場合
  - 「設定メニュー」の「地上アナログ設定-地域選択」で、地域設定を変更した場合
  - HDDを初期化した場合

  上記の作業をする場合は、一つずつではなくできるだけまとめて行なうことをお勧めします。
- iNETの「スポーツ延長」機能はスカパー！（本機に接続しているとき)には対応していません。

■ デジタル放送の番組表での制限事項

- **番組表取得のため、毎日3時間以上、本機の電源を待機状態(リモコンで電源を切った状態)にしてください。**
  デジタル放送の場合、番組についての情報(番組名や放送時間など)が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。(本体の電源プラグを抜いている場合や、「番組ナビチャンネル設定」で各デジタル放送の「番組表表示」のチェックマークをすべてはずしている場合(➡86ページ)には、番組情報は一切取得できません。)

  [詳しい説明]
  電源が「入」のときにも番組情報の取得は行なわれますが、今ご覧のデジタル放送以外の放送については、番組情報を取得できない場合があります。(デジタル放送の種類や本機のそのときのモードによって、取得できる内容は異なります。)
- 臨時放送サービス、事前蓄積用データ放送サービス、蓄積専用データサービス、エンジニアリングサービス、部分受信サービスは、番組表に表示されません。
- お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかることがあります。
- 番組表データのないチャンネルの場合は表示されません。
- 番組表で表示できるのは、最大7日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。
- 番組情報取得中に、番組表からの録画予約や番組説明の表示、放送や放送メディアの切換えなどの操作をすると、番組情報取得を中止します。
- 番組が予告なく変更されたために、番組表の内容が実際の番組と異なってしまう場合があります。
- 移動体受信サービスについては、数番組しか表示されない場合があります。

■ その他の制限事項

- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示する際は、可能なかぎり全番組名や番組説明を表示しますが、予約情報や録画結果には、番組名は最大48文字(DVDディスクの場合は32文字)、番組説明は最大400文字(全角換算)までしかはいりません。
- 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号(マーク)は目安です。
- 「人名／テーマ検索」で表示される人名選択リストは、チャンネル設定で登録している放送局の番組に出演しているおもなタレントのリストで、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。
- ADAMSの番組データとiNETの番組データは内容が異なることがあります。
- 番組情報の内容、更新のタイミング、予約状況や本機の動作状態によっては、「番組追っかけ」機能が正しく働かない場合があります。
- 番組表から選択して予約した番組の予約時刻やチャンネルを変更した場合、正しい番組名や番組説明が表示されないことがあります。
- 電源をいれた後、約５分間は番組表や番組リストの一部が表示されない場合があります。

■ 免責事項

- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 番組表機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断など)に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 番組ナビはDEPG機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容に関しては一切の責任を負いません。

各機能やディスクに関する詳しいお知らせ(つづき)

- DEPGで表示される番組表や番組情報は、突発的な事件や緊急番組、スポーツ中継の延長などによって、実際の放送時間や番組内容と異なる場合があります。その場合、番組の変更情報が反映されず、ご希望の番組が正しく録画できないことがありますが、あらかじめご了承ください。
- 検索結果や「お気に入り」「シリーズ」などの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- 本機能によって、接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害(事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- イーサネット(ネットワーク)を利用する設定にした場合、機器はサーバーと通信し、お使いの機器に設定されたチャンネルやキーワード、録画予約、検索キーワードなどの情報に基づいて、サーバーから番組名や番組説明などのデータを機器に送信します。サーバーには、お客様のアクセスログが残ることがありますが、この情報で個人を特定することはありません。
  これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取扱いについては東芝の個人情報保護方針(http://www.toshiba.co.jp/privacy/)をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報(人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。)が含まれていない場合があります。
- iEPGなどのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止したり終了する場合があります。
  ADAMSやiNETから提供されるサービスやDEPG、そのほか、おすすめサービスなどのネットワークを利用して提供されるサービスは、お客様への予告なく一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ ネットワーク動作環境

本機は、IEEE(米国電気電子技術者協会)802.3規格に準拠しています。番組ナビ機能(iNET)をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。

- DEPG機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要(ブロードバンド接続を必須)
- ハブ機能を持ったブロードバンドルーター
  (DHCP機能搭載を推奨)
- 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
  無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANイーサネットアダプタ(市販品)

お知らせ

- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されていますので、東芝ホームページをご覧いただくことを、お勧めします。番組データサーバーに関するメンテナンス情報や、トラブル情報については、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
  http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/

■ 放送メディアをこえたシームレスな番組表表示

本機で取得できる番組情報は地上アナログ放送、地上デジタル放送、BS アナログ放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送、専門チャンネル、スカパー!です。(放送メディアによっては iNET での取得になります)

- 放送メディアごとの絞込み表示やお好きなチャンネルを登録して絞込み表示することもできます。
- 地上アナログの放送局の中から好きなチャンネルを最大 50 チャンネルまで任意に登録できます。登録にあたっては、同一ジャンルのチャンネルを並べるなど、お好みの放送局順に並べ替えることもできます。
- 地上アナログ放送以外の外部チューナー、たとえばチューナーなどからライン入力で録画する場合は、別途、それぞれのチューナーでの予約が必要となります。

■ 番組検索について

- キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
  - 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  - 空白(全角、半角)をはさんで文字列を指定すると、AND 検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
  - iNET では、ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。ADAMS とデジタル放送では、ひらがなとカタカナの区別をしません。
  - 全角/半角は区別しません。
  - 大文字/小文字は区別しません。

  また、デジタル放送、ADAMS、iNET のどの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
  - 記号の検索(+、−、=、!、#、$、%、¥、{} など)
    デジタル放送・ADAMS:する/ iNET:しない
  - キーワードを含む語句の完全な検索
    デジタル放送・ADAMS:する/ iNET:しない※

  ※ iNET では、たとえばキーワードが「ドラ」の場合、「連ドラ」や「ドラをたたく」は検索されますが、「ヘッドライン」は検索されません。
- iNET でのキーワード検索の条件(全角/半角の区別をしない、など)はサーバーの都合で変更することがあります。
- 番組表の中に含まれていないキーワードの場合は検索できません。

■ おまかせ自動録画について

- おまかせ自動録画では、以下の場合、「お気に入り」「シリーズ」番組リストにある番組でも自動的に予約登録を行ないません。予約をしたい場合は、番組リストから手動で予約をしてください。
  - 視聴年齢制限で制限されている番組
  - 有料放送(PPV：ペイ・パー・ビュー)番組
  - 未契約チャンネルの番組
  - 録画禁止の番組
- キーワードの設定には以下の点にご注意ください。
- 自動録画予約は、設定された録画優先度順に、同じ優先度のときはリスト番号の順に実施されます。
- 「シリーズ」番組リストの検索対象は番組名です。「お気に入り」番組リストは番組名＋番組説明の先頭64文字と出演者情報(漢字＋読み)(番組説明で表示される出演者情報とは異なる場合があります)が検索対象です。デジタル放送の場合は番組名＋番組説明の一部が検索対象となります。従って、キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」「シリーズ」にはいらない場合があります。読みがな(最大5文字)をキーワード設定しても、検索される場合があります。
  例)「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
- 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
- ひらがな／カタカナは区別しません。
- 大文字／小文字は区別しません。
- 全角／半角は区別しません。
- 「お気に入り」「シリーズ」番組リストの番組検索の対象はテレビ放送番組だけです。ラジオ、データ放送番組は対象外となります。
- 「お気に入り」と「シリーズ」ではキーワード欄に半角や全角スペースを入れて単語を並べると、以下の表のように検索を行ないます。

	お気に入り	シリーズ
1・2番目 キーワード欄 (OR検索)	スペース間は AND検索	スペースは無視
3番目 キーワード欄 (NOT検索)	スペース間はOR検索	

- シリーズ番組の検索では、番組表の性質により、シリーズ番組リストに追加されない場合があります。キーワードを短くしたり(例：自然大紀行アジア編→自然大紀行)、おまかせ自動録画の種類を「お気に入り」に変更するなどしてお試しください。
- 番組データ更新時と、「おまかせ自動録画設定」画面の【登録】を押した時に該当番組を検索し、自動で録画する設定にしていた場合は、自動で録画予約を行ないます。その後キーワードを変更して登録しなおしても、いちどいれられた予約は削除されることはありません。自動録画をする設定でキーワードを頻繁に変えて登録すると、その分の予約が蓄積されます。

- 「おまかせ自動録画設定一覧」で表示される「予約数」と「検索数」は、更新のタイミングによっては、録画予約一覧や番組リストの表示内容と一致しないことがあります。
- 番組ナビ設定の番組データの取得先を「ADAMS」⇔「iNET」で切り換えると、おまかせ自動録画設定の項目で「チャンネル」を設定しているときは、切り換えるたびに、「チャンネル」を設定し直す必要があります。

■ 番組追っかけについて

- 番組追跡がうまくいかない場合(失敗すると、録画予約一覧画面に 追? マークが表示されます)、予約名を変更すると、番組追跡が正しく機能することがあります。
  (例)
  予約名：自然大紀行アジア編
  番組名：自然大紀行日本編
  の場合、予約名を「自然大紀行」に変更すると、番組追跡ができるようになります。

ライブラリについて

- 「このディスクは1回コピーが許可された番組の録画に対応しています」「AACS対応」「CPRM対応」などの記載がないHD-R、DVD-RAMやDVD-R/RW(VRモード)でも、ライブラリ機能を利用できますが、そのディスクを本機以外で使用するとライブラリが正しく機能しなくなることがあります。この記載があるHD-R、DVD-RAMやDVD-R/RW(VRモード)をお使いください。
- 本機で録画されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響がある場合があります。
- ライブラリのタイトル名は全角で32文字、半角で64文字まで登録可能です。これより長い場合、末尾が登録されません。

再生について

- フォルダ内にさらにフォルダを作ることはできません。
- 作ったフォルダを録画予約時に録画先として設定できます。
- 本機でフォルダを設定したディスク(HD-R、DVD-RAM、DVD-R/RW(VRモード))は、フォルダ機能に対応していない当社機器や他社機・パソコン等で使用すると、フォルダ分類が失われたり、タイトルがルート上に出たりすることがあります。
- 追っかけ再生中に空き容量がなくなると録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。空き容量がない場合は録画ができないので、TVお好み再生も動作しません。
- 追っかけ再生やTVお好み再生中の再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。
- 追っかけ再生中やTVお好み再生中は、録画予約はできません。
- 追っかけ再生中やTVお好み再生中に、終了後の電源入切の設定はできません。

各機能やディスクに関する詳しいお知らせ(つづき)

- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE（タイトル）」ボタンと呼んでいる場合があります。
- ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
- メニュー（GUI など）表示中は、ズームできません。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
- タイムサーチできるのは、内蔵HDD、HD-RやDVD-RAM/R/RW、市販のHD DVDビデオやDVDビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用CDでは現在選択している同じトラック内です。市販の多くのHD DVDビデオでは、タイムサーチできません。
- ランダム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中に『停止』を押すと、リピート再生は解除されます。
- リピート再生中はランダム再生はできません。
- ランダム再生中に『停止』を押すと、ランダム再生を停止し、ランダム機能も解除されます。
- 内蔵HDD、DVD-RAM、DVD-R/RW(VRモード)のリピート再生中は、停止以外の操作はできません。
- デジタル放送を TS 録画（TS 画質で録画）したタイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちすることがあります。また、黒画面がはいったり、画像がみだれることがあります。
- デジタル放送を TS 録画したタイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰したりすることがあります。
- 複数の映像・音声を含む TS 録画したタイトルのオリジナルの再生と、プレイリストにした同タイトルの再生では、チャプター境界などを再生するときや、レジューム再生やスキップしたときの映像・音声が異なることがあります。
- デジタル放送の TS 録画以外の録画中のとき、TS 録画したタイトル／チャプターのサムネイルが見るナビ画面に表示されないことがあります。
- マルチビューなどの複数の映像と音声を含むTS録画タイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

編集／ダビングについて

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- 内蔵HDDでチャプター編集したタイトルをDVD-R/RW(Videoモード)にダビングした場合は、チャプター境界の位置がDVD-Video規格の制限によって変更される場合があります。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前のDVD-R/RWでもできます。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。
- 後ろのタイトルは、チャプター境界の位置やチャプター名を保持したまま前のタイトルと結合されます。
- フォルダ内にはいっているタイトル同士を結合した場合、一つ目に選択したタイトルがあるフォルダに作成されます。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。
- DVD-R/RW（Videoモード）にはレート1.4Mbpsまたは1.0Mbpsで、画面比16:9のパーツはダビングできません。画面比を変更してから行なってください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをおすすめします。

ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアをバージョンアップするには以下の方法があります。

・放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによってバージョンアップする。(「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送または BS デジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。)

・東芝サーバーから LAN 端子を使ったイーサネット通信で、ソフトウェアのダウンロードをすることによってバージョンアップする。

詳しくは➡応用編 78 ページをご覧ください。

仕様

■ **動作時消費電力**

RD-A600: 65W（BS アンテナ供給時 78W）
RD-A300: 56W（BS アンテナ供給時 70W）

■ **待機時消費電力**

RD-A600: 4.2W（待機時省エネ設定：切）
2.0W（待機時省エネ設定：セーブ）
RD-A300: 4.2W（待機時省エネ設定：切）
2.0W（待機時省エネ設定：セーブ）

■ **電源**

AC100V　50/60Hz

■ **質量**

RD-A600：7.6kg
RD-A300：6.8kg

■ **外形寸法**

幅 430 ×高さ 98 ×奥行 376mm
（突起含まず）

■ **録画使用ディスク**

HD DVD-R ディスク
（1 層：15GB ／ 2 層：30GB）*
DVD-RAM ディスク
（片面：4.7GB ／両面：9.4GB）*
DVD-RW ディスク
（片面：4.7GB）*
DVD-R ディスク
（1 層：4.7GB ／ 2 層：8.5GB）*

■ **内蔵 HDD 容量**

RD-A600：600GB*
RD-A300：300GB*

■ **使用レーザー**

半導体レーザー　波長 405nm/650nm/780nm

■ **フォーマット**

HD DVD-VR 規格
DVD-VR 規格 /DVD-Video 規格

■ **録画方式**

MPEG2

■ **録音方式**

ドルビーデジタル M1 ／ M2、リニア PCM、AAC

■ **受信チャンネル**

地上アナログ：VHF（1〜12）、UHF（13〜62）、CATV（C13〜63）
地上デジタル：VHF（1〜12）、UHF（13〜62）、CATV（C13〜63）
BSデジタル：BS000〜BS999、
110度CSデジタル：CS000〜CS999

■ **地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）入出力端子**

VHF/UHF：75Ω　F 型コネクター

■ **BS・110 度 CS アンテナ入出力端子**

75Ω　F 型コネクター、
入力端子（最大 DC15V、4W）

■ **信号方式**

NTSC カラーテレビジョン方式

■ **映像入力**

1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック× 3 系統、背面 2、前面 1

■ **映像出力**

1.0V（p-p）（75Ω）、同期負、ピンジャック× 2 系統、背面 2

■ **S1 映像入力**

（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニ DIN4 ピン× 3 系統、背面 2、前面 1

■ **S1 映像出力**

（Y）1.0V（p-p）（75Ω）、同期負
（C）0.286V（p-p）（75Ω）
ミニ DIN4 ピン× 2 系統、背面 2

■ **D1 端子入力**

14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　入力信号 D1
Y 入力 1.0V（p-p）（75Ω）
CB 入力 0.7V（p-p）（75Ω）
CR 入力 0.7V（p-p）（75Ω）

■ **D1/D2/D3/D4 端子出力**

14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D1/D2/D3/D4
Y 出力 1.0V（p-p）（75Ω）
CB 出力 0.7V（p-p）（75Ω）
CR 出力 0.7V（p-p）（75Ω）

■ **音声入力**

2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ以上、
ピンジャック（L、R）× 3 系統
背面 2、前面 1

●ディスク容量に関して

・HDD、HD DVD-R、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-Rの容量は 1GB=10億バイト、として計算しています。
・実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

仕様(つづき)

■ 音声出力
2.0V(rms)、出力インピーダンス 2.2kΩ以下、
ピンジャック(L、R)× 2 系統
背面 2

■ 音声出力(ビットストリーム/ PCM 光端子)
光コネクター× 1 系統

■ スカパー連動(CS データ)端子
CS データコネクター× 1 系統

■ DV 入力
4 ピン× 1 系統、前面 1
(IEEE1394 準拠)

■ EXTENSION 端子
EXTENSION 端子× 2 系統

■ LAN ポート(LAN 端子)
100BASE-TX/10BASE-T × 1

■ i.LINK(TS)端子
4 ピン× 1 系統、背面 1
(IEEE1394 準拠)

■ HDMI 出力端子
19 ピン

■ 電話回線接続端子
モジュラージャック方式

■ リモコン
ワイヤレスリモコン
SE-R0279

■ 使用条件
温度:5°C ~ 35°C、動作姿勢:水平

■ 時計表示
24 時間デジタル表示

■ 時間精度
クォーツ方式(月差約± 30 秒程度)

●録画予約件数
ユーザー予約:64件/ 2 ヶ月
おまかせ自動予約:60件
終了時刻設定用:2件

●録画可能オリジナルタイトル数(目安です)
HDD:792
HD DVD-R:198
DVD-RAM:99

●ライブラリ登録件数
3000件まで

- 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
- 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。

※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this television set in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)